

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
1	1	北海道	01000	01209	北海道、夕張市	夕張地域雇用再生計画	夕張市の全域	夕張市は、石炭産業から観光と食産業への産業構造転換を図ってきたが、人口激減、高齢化の進展等により十分な成果が挙がっていない。このことを踏まえ、地域農産物の付加価値を高めるため、新たな販路の開拓を担う人材育成を行い、夕張ブランドを構築する。また、ニューツーリズムと地元コミュニティの確立を担う人材を育成するとともに「ことステーションゆうばり」による就職支援を行う。これらの取組を通じ、地域雇用の創出と経済の再建を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業(パッケージ事業)	第7回(2)										
2	1	北海道	01000		北海道	北海道産業活性化創案促進計画	北海道の全域	北海道では、平成3年以降事業所の関係率の逆転現象が継続しており、平成16年は過去最悪のマイナス2.33%となっている。このような中、本道経済を再生し自立的・継続的な発展を図るため、創業の量的拡大や新産業・新事業を創出する成長性の高い中小企業を育成することが求められている。このため、食、観光、IT、ハイオクなど本道で優位性や成長可能性が高い分野を対象に、関係機関と連携を図りながら、道の創業支援策に加え、国(政府系金融機関)の支援措置を積極的に活用することにより、起業の各段階に応じた総合的な創業支援を展	C3001 C0701	・国民生活金融公庫の「新創業融資制度」の要件緩和 ・日本政策投資銀行の低利融資等	第3回										
3	1	北海道	01100		札幌市	先進性を活かしたニュービジネスの街、人にやさしいもてなしの街「さっぽろ」雇用創出計画	札幌市の全域	札幌市は、外需型産業・新ビジネスの創出、振興などに向けて積極的に取り組んでいるが、求職者数は依然として多く、景気回復への足取りは重い。そこで、「地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)」の活用、そのほか独自事業を展開し、(1)外需型産業・新ビジネスの創出、振興(2)構造的な不況産業への対応と円滑な構造転換(3)社会の成熟化に対応した新たなサービス産業の創出、振興、活性化に取組むことにより、札幌市経済の活性化と大きな雇用創出を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)										
4	1	北海道	01100		札幌市	アートツールを活用した地域コミュニティの再生	札幌市の全域	NPO法人の持つ志願によるアートコミュニティと地域による格差化されてしまったコミュニティを繋ぎ直すことにより、安心して心豊かな地域生活を保障する都市型コミュニティの再構築を目的とした先駆的なまちづくり活動を行う。そこに、さまざまな世代の地域住民とアート活動者が集う場として民設民営の劇場を活用する。これによって、旧体勢とした地域町内会の刷新と新住民の地域に対する愛着を醸成させ、商店街、飲食店、大学、地場企業、行政との幅広いネットワーク体制を形づくり、大都市の中でのコミュニティ再生を図る。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回										
5	1	北海道	01100		札幌市	さっぽろ発☆ブランドに磨きをかける食・健康・新産業人材雇用創出プロジェクト	札幌市の全域	札幌市の雇用情勢は依然として厳しく、全国との地域格差が縮まっていないことから、雇用創出の創出が強く求められている。 このため、「①食のまち」札幌の推進、②健康・福祉サービスの充実、③札幌らしい新産業の育成と拡大、④地産交流資源の創出と魅力発信、⑤ものづくり産業に対する新産業へのチャレンジ支援の5つの重点項目として設定し、関連産業の振興と人材育成事業を実施して、地域経済の活性化と大きな雇用創出を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)										
6	1	北海道	01202		函館市	函館雇用創出計画	函館市の全域	本市は、起業化や企業誘致による新産業の創出や地域の特性を生かした新技術・新商品開発、販路拡大などにより特色ある「地場産業」の活性化や、市町村合併による新たな地域や新街路までの新幹線の開業を踏まえ「観光文化」のあるまち・函館を目指した観光産業振興など、「多様で力強い産業を振興するまちづくり」に向け、地域一体となった取組みを進めているところである。これら取組みを促進するため、地域再生の支援措置を活用して必要とされる人材の育成・確保などの対策を実施し、雇用の創出を図る事業を展開する。	C0701 C0901	・日本政策投資銀行の低利融資等 ・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)	第2回									
7	1	北海道	01204		旭川市	旭山動物園を起爆剤とした観光振興による地域活力再生構想	旭川市の全域	旭川市では製造品出荷額の減など景気低迷が続くが、一方で入場者が引き続き好調な旭山動物園等の優良な観光資源も有している。これを地域活性の好機と捉え外国人観光客誘致と受入体制の整備、教育・文化施設での滞在型観光振興、冬の魅力を生かした観光・体験型ツーリズムの推進、中心市街地での観光客向けサービスの充実や賑わいづくり等で交流人口の増や域外からの需要喚起と移入を目指し、地域再生計画を実施してきた。 今回は、さらに「食と農」での食料品製造業振興、家具製造業でのデザイン高度化・高付加価値化の推進、機械金属関連産業での製造技術高度化の推進等を計画に加え、地域活力を再生しさらなる雇用の増を図る。	C0901 B0902	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業) ・地域雇用創出推進事業	第1回(2)	第10回(1)									
8	1	北海道	01205		室蘭市	障害福祉の向上による地域再生	室蘭市の区域の一部(母恋区域)	室蘭市では、移住対策と併せて障害福祉施策にも積極的に取り組んでいる。特に、母恋区域では、古くから多様な福祉施設が設置され、地域住民との交流が行われているが、他の地域よりも人口減少が著しく、小中学校の閉校が相次いでいる。このため、廃校を福祉施設として有効活用し、市の知的障害児通園施設と二つの児童デイサービス事業所を移転・集約するとともに、二つの障害者福祉団体が運営する地域共同作業所を移転し拡充する。これにより、障害児の療育環境の改善、相談支援機能の充実、障害者の社会参加・自立支援の強化等を図り、障害児・者と市民との交流を促進し、地域の活性化を推進する。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第9回										
9	1	北海道	01205		室蘭市	「ものづくり産業」を支える若者・団塊世代等の雇用創出事業	室蘭市の全域	室蘭市は、「ものづくりのまち」として、製造業出荷額が3年連続して全道一となるなど、北海道経済の牽引役を果たしている。 その一方で、鉄鋼業を中心とした海外からの受注増をはじめ、自動車関連産業の拡大も期待されているにもかかわらず、団塊世代の大量退職や若年者の現場業務離れによりものづくり人材が不足している。 このため、地域雇用創出推進事業の支援を受け、離職を繰り返す若年者や団塊世代の人材育成・再就職支援を図り、基幹産業の技術や人材を活かした企業誘致や新事業展開等を促進する。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)										

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
10	1	北海道	01206		釧路市	釧路市雇用創造計画	釧路市の全域	釧路市は、水産業、石炭鉱業、紙パルプ業の3つの基幹産業で東北道の中核都市に成長してきたが、各業種とも近年の経済情勢の変化により、厳しい情勢に置かれており、平成19年度の平均有効求人倍率は0.49にとどまっている。このため、地域雇用創造推進事業を活用して阿寒湖温泉を中心とした宿泊関連分野、IT関連産業の人材の育成等を実施し、雇用・就業機会の創出を図ることとしている。これらの取り組みにより、地域産業の活性化を図り、安心して暮らしていける地域社会の実現と、「釧路再生」を果たしていくことを究極の目標としている。具体的には年度平均有効求人倍率を過去10年間の最高値である、平成12年度の0.54倍への引き上げを図ること、3年間の雇用創出の目標を97人とし、雇用の拡大を目指すものである。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)								
11	1	北海道	01207		帯広市	「食」を中心とした地域産業の振興による雇用促進計画	帯広市の全域	農業を基幹産業とする帯広市は、経済のグローバル化や地域間競争の激化に対応するため、より安全・安心で高品質な農畜産物の安定供給とそれらの「高付加価値化」や「観光資源化」など「食」を中心とした産業振興を推進している。このため、新技術、新製品開発の拠点となる施設整備や「食」の安心・安全プランの推進などの支援策を講じているが、これらの取組を進めるうえで課題となっている人材の確保・育成を策を策定して実施することにより、地域産業の活性化と雇用機会増大による活力ある地域社会づくりを目指す。	B0801 B0902	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・地域雇用創造推進事業	第4回	第7回	第13回(1)						
12	1	北海道	01207		帯広市	馬文化を活用した地域活性化計画	帯広市の全域	帯広市では、ばんえい競馬存続問題を契機に、北海道開拓の礎となっている馬文化の継承及び理解醸成が急務となっている。このため、帯広市とNPO法人との協働による馬文化に係る情報発信、馬とのふれあい出前講座による小学生等への種別教育及び馬文化理解醸成のためのシンポジウムの開催等を行うとともに、ばん馬の生産振興、ばんえい競馬を観光資源としての観光の推進及び関係機関等とのネットワークの構築等を実施する。これにより、馬文化の理解醸成及びばんえい競馬の振興を図り、馬文化を活用した帯広市の地域活性化を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回(2)								
13	1	北海道	01208		北見市	即戦力となる中核的人材創出計画	北見市の全域	北見市では、近年、合併による市域の拡大により、基幹産業である農業や、観光資源にも広がりが見られる。その中で、今後の発展が期待される観光産業、IT産業において、地域の特性を生かした産業振興を図る上で必要、即戦力となる中核的人材の育成・確保に主眼をおき、人材育成や就職支援等の事業を展開する。地域産業の活性化と雇用機会の創出を図ることにより、様々な産業への波及効果を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								
14	1	北海道	01208		北見市	北見市工学的農業ビジネス創造計画	北見市の全域	北見市市内および周辺には、北見工業大学など3大学が立地する頭脳集積地域であり、産学官の密接な連携による技術振興・新産業の創出・人材育成などが活発に展開されてきた。この恵まれた環境のもと、大学の持つ高度な工学的研究成果・応用技術を最大限活用して、地域の求める人材(主として社会人)を養成し、農業ビジネスなど地域経済の活性化につながるビジネス創出・産業創出を促進する取組を行うものである。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第4回								
15	1	北海道	01209		夕張市	地域力向上による夕張再生プロジェクト	夕張市の全域	夕張市は、平成2年に炭鉱の街の歴史の幕を閉じ、人口もピーク時の約10分の1となったことに伴い、平成19年3月財政再建団体となった。今後は、財政破綻した以前同様のサービス享受できないことを市民が認識した上で、自ら地域の課題を解決していく力を高めることが夕張のまちを持続していくために不可欠である。そこで、各種団体が連携した市民組織を立ち上げ、セミナー等を通じ地域の課題解決に動く人材の掘り起こしを行い、行政と地域のネットワークを構築することによって、行政に依存しない自立した市民意識の醸成を図る。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回								
16	1	北海道	01210		岩見沢市	地域産業経済の活性化による岩見沢市雇用創出計画	岩見沢市の全域	岩見沢市は、基幹産業である農業や建設業の低迷に加え、商工業などの衰退により事業所数も減少するなど厳しい雇用情勢が続いている。このため、これまでの地域産業の振興や中心市街地活性化による商業振興などの取組を補完強化する新たな取組を実施する。具体的には、①顧客対応や特産品等の販売促進などに関するプログラムの実施、②ITビジネス促進を目指す情報推進基盤の整備、③「ワークラザ(岩見沢市シルバー人材センターを中心とした雇用促進の拠点施設)の整備による情報提供などの新たな取組を推進する。これらの雇用する側と求	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	平成19年度地方再生モデルプロジェクト(12月25日)								
17	1	北海道	01212		留萌市	市民が主導する留萌市立病院改革プラン	留萌市の全域	留萌支庁管内唯一の中核病院である留萌市立病院の経営の悪化が市の財政にまで影響を及ぼし、市が行う地産が縮小、凍結されている。そこで、市民が主導する留萌市立病院改革プランの中でNPOと協働して、わかりやすい広報と市民の目線による病院改革、留萌の魅力PRしながら医師や医療スタッフの確保に向けた活動を行うことで病院の経営改善を図り、出産から子育て、高齢期までの健康増進に結びつけるコミュニティーを形成する。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)								
18	1	北海道	01213		苫小牧市	人材誘致と人材育成による雇用創出・拡大事業	苫小牧市の全域	苫小牧市では、自動車関連企業等の相次ぐ進出で集積の動きがある一方、地域の景気・雇用は依然として低水準である。また、地元企業においては、市内へ進出してくる企業の求人に対応する人材や技術力が慢性的に不足しているなどの課題がある。このため、進出企業から幅広く求められている溶接技術者や高度情報処理技術者を育成するための研修や、UIターン就職者等の雇用を促進するための面接や就職情報の提供など、人材育成、人材確保のための取組を促進する。これにより、地域の雇用創出・拡大を促進し、地域経済の活性化を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第8回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
19	1	北海道	01213		苫小牧市	エネルギー・環境産業を核とした地域雇用創造推進事業	苫小牧市の全域	苫小牧市は、製紙産業の立地からスタートし、エネルギー関連企業や自動車関連企業の進出へと続いてきたが、公共事業削減の流れの中で、地域の景気・雇用は依然として低水準にある。また、地域企業においては、進出する関連企業に対応する人材や技術力が不足し、進出企業への事業参入等に課題を残している。 これらを改善するために、人材誘致、人材育成のための「雇用拡大メニュー」、「人材育成メニュー」、「就職促進メニュー」をそれぞれ実施し、地域の雇用創出・拡大を推進する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回									
20	1	北海道	01217		江別市	「ソーシャル・エンタープライズの拠点・メカづくりを促した地域活カ・コミュニティの再生	江別市の全域	江別市は、道都札幌市の東方に隣接する市で、これまで、3地区(江別、野幌、大森)が個別に発展してきたことから、分散した都市構造を持ち、都市化の進捗や新旧住民の混在等により、地域のコミュニティが低下している。少子高齢化の進展に伴い、今後ますます地域の課題は地域自ら解決することが求められるため、これからのまちづくりにとって、地域コミュニティの再生が不可欠である。このため、行政がハートビートによる都心づくりを行い、市民活動団体等が地域のマンパワーを活かしたコミュニティビジネスを多数起業、ネットワーク化する。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回									
21	1	北海道	01217		江別市	「2012年環境首都」江別市～6次産業創出の地域再生ネットワーク計画～	江別市の全域	江別市には、「環境」と「農業」を活かせる地域資源が多数存在し、大消費地札幌と隣接している等の優位性があるにも拘わらず、それを十分に活かしていない。そこで、産学官でコンソーシアムを組み、「地域企業を活性化するための人材育成」を推進し、地域企業を活かした新たなビジネスモデルとして、第1次・第2次・第3次の各々の産業を融合した第6次産業の創出を図る。併せて、地場におけるコミュニティビジネスやニッチ産業を創出し、地域力を発信することにより、地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
22	1	北海道	01222		三笠市	岡山・豊野「幼・小・中の連携教育」推進計画	三笠市の区域の一部(岡山、豊野地区)	三笠市では「市民の誰もが住んでいて良かったと思えるまちづくり」を目指して、「三笠市振興開発構想」を策定し、構想の実現に向け「市民と協働のまちづくり」を掲げ、市民と行政が一丸となって取り組んでいるところである。このため、この構想に位置付けている幼稚園と保育園の連携を実現するため、農林水産関係補助施設を幼稚園として転用し、隣接する保育園との連携により、教育を軸とした幼・小・中と地場との交流を核として、地域の活性化を図る。これにより、北海道内有数の教育先進地へ発展させ、地域再生を目指す。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第8回									
23	1	北海道	01223		根室市	地域資源を活かした産業担い手育成による雇用創造計画	根室市の全域	当市には、恵まれた魚介産品をはじめとする素材があり、また、風連湖・春国位のラムサール条約登録地などの環境に恵まれ、野鳥観察等を目的とする外国人来訪者が増加している。これらの潜在的な資源を戦略的に他地域に売り込むことで、振興が図られるよう、中核となる人材育成するとともに、地域の資源の活用や付加価値をつけるノウハウを提供させ、当市の置かれている環境や素材を活かした起業や就業機会の増加を図り、新たな雇用の創出と産業間連携により、安定した産業基盤の構築を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回									
24	1	北海道	01225		滝川市	難病児自然体験施設を中核とする「みんなに優しいまち滝川」再生計画 ～病児とたか子どもたちに夢のキャンプを～	滝川市の全域	難病児自然体験施設の実現は、病児とたか子どもたちに心から楽しめる場を提供することとまらず、地域内外から運営を担い難病児をサポートする人材が集まることで地域の活性化が期待できるほか、大学や医療機関との連携を推進により、双方が共に発展する好循環を形成することが可能となる。これらの一連の活動を広く情報発信することで支援の輪を広げ、難病児自然体験施設を中核とする優しいまちづくりに向けたムーブメントをおこす。それが市民意識の変化をもたらし、ノーマライゼーションのまちづくりを実現する契機となる。	C2001 A1001	・地域再生に資するNPO等の活動支援 ・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第4回	第6回							平成19年7月4日	
25	1	北海道	01229	01460	富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村	外国人観光客・長期滞在型観光推進計画	富良野市並びに北海道空知郡上富良野町、中富良野町及び南富良野町並びに勇払郡占冠村の全域	当地域(富良野広域圏)の観光課題は長期滞在型観光地であり、外国人観光客の集客が重要である。現在、外国人観光客に対応できる専門性の高い人材が不足しており、従来以上に質の高いスキルとホスピタリティを備えた「コンシェルジュ」的ガイドサービスの確立が急務であり、観光振興と国際化に必要な人材の確保による連年・長期滞在型国際観光地化の実現と地域雇用の拡大を目指す。また、地域の優れた農畜産物を活用し、ブランド化を推進するため新製品の導入や外国人観光客を意識したソフト面の整備や人材育成を実施する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第11回									
26	1	北海道	01229		富良野市	ふらの食農体験構想	富良野市の全域	廣域する校舎を食農体験や自然体験を主とする体験学習施設に活用し、地域の憩いの場として、又、農村と消費者そして都市からの修学旅行生等の交流の場とすることにより、農業振興や経済への活性化を目指す。施設を貸付し、農業振興する内容は、食農体験を開設し農業技術者、後継者等の育成、新規就農者への支援、消費者や子供達の食農教育、農村、山間地域の活性化に向けたモデル事業の研究、安全安心な農産物の提供、さらに、周辺に位置する東大深志林を活用した自然体験や環境教育などの事業を通じ地域振興に寄与するものである。	A0801	・補助金で整備された公立学校の校舎等の転用の弾力化	第7回									
27	1	北海道	01229		富良野市	「長期滞在型ふらの観光」構築計画	富良野市の全域	富良野市は国内外から多くの観光客を受け入れているが、多様化している観光客のニーズに合う観光メニューを確立することが観光客の長期滞在及び今後における観光産業の安定につながると思われている。そこで、市と観光協会だけでなく、NPO法人など地域が一体となり、長期滞在を軸とした観光振興計画を策定し、豊かな自然や美しい農村景観等の観光資源を活用した環境教育などの新たな分野の観光メニューを開発するとともに、長期滞在者と市民とのネットワークの形成により市民活動そのものを活発化し、地域の活性化を図る。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
28	1	北海道	01230		登別市	「観光を軸とした産業クラスターの形成」による雇用創造計画～市民と訪問者がともに幸せを共有できる観光地の人材育成～	登別の全域	登別市では、旧プログラムに基づく地域再生計画を推進していく中で、観光を軸に農業種間の交流が進み、新たな事業化に向けた動きが加速している。 本計画では、地域特性・資源のもつ潜在力を顕在化させ、地域雇用創造推進事業を通じた観光の創造とそれを支える人材を輩出し、より強固な産業クラスターを形成することで、経済の活性化と雇用創出の創造を図る。これにより、市民が誇りを持てる地域資源を持続可能な形で訪問者に提供し地域の活性化に繋げ、市民と訪問者がともに幸せを共有できる新しい都市づくりを目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回 (1)									
29	1	北海道	01231		恵庭市	花のまち・恵庭「開花」プロジェクト	恵庭市の全域	本市はガーデニングや花苗生産が盛んなことから、「花のまち」として知られるようになったが、その認知度を高めるため、官民一体となり「花のまちづくり」を進めている。この取組みを推進するために、更なる「イメージづくり」、「特産品づくり」、「地域資源の連携」、「情報発信」による「恵庭ブランド」の構築を図り、パッケージ事業により、これらを成し得る人材育成を行う。これらにより、雇用創出を促進し、地域産業の活性化を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第1回 (2)									
30	1	北海道	01361		江差町	江差町地場産業活性化による雇用創造計画	北海道檜山郡江差町の全域	地元農水産物を活用した新商品開発(もったいないブランド化を含む)及び販路開拓を拡大することで、地域における農漁業、商業、観光業の活性化を促し雇用創出の拡大を図る。地域重点分野として、農業・水産分野、地域産業振興分野(食品加工品等特産品開発)、商業振興分野(中心市街地活性化、空き店舗対策・インターネット販売)、観光振興分野(体験型観光業・ホテル等宿泊業)とし、人材育成を重点的に取り組むことにより、地域での雇用を毎年20名程度、3ヶ年で60名を目標とする。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第16回									
31	1	北海道	01364		乙部町	コミュニケーションスキルを備えたIT技術者の育成と雇用の創出	北海道南志郡乙部町の全域	乙部町では、地域の産業構造が脆弱で雇用機会が少いため、地域の若者や働き手が流出していることが大きな課題となっている。そこで、IT産業を新たな地域産業と位置付け、就業構造の改善を図る。近年はITスキルだけではなくコミュニケーションスキルのある技術者が求められているため、IT技術者の研修を実施するとともに、町民との交流を通じて「対人関係力」の高い技術者の育成を図る。また、IT企業の企業立地や企業誘致を推進することで、新たな雇用創出を実現する。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回 (2)									
32	1	北海道	01395		ニセコ町	コミュニティビジネスの支援による地域産業活性化計画	北海道虻田郡ニセコ町の全域	農業と観光を主産業とするニセコ町の人口は、昭和55年から人口約4千5百人前後で推移していたが、平成13年頃から第3次産業を中心に若干の伸びを示している。一方で、商業や観光業では、高齢化等により、活動がマンネリ化し停滞傾向にある。町では第3次産業の伸びを促進し、地域振興につながる経営の支援に取り組んでいる。これに含ませて、農家の再利用による特産物の開発・育成を始めとする起業支援の充実により、地域の資源を活用した商業・観光業等の活性化を図り、地域を再生する。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第9回									
33	1	北海道	01400		倶知安町	国際リゾート都市「くっちゃん」の確立	北海道虻田郡倶知安町の全域	近年の本町ではスキーリゾートエリアに外国資本が参入し、外国人(特にオーストラリア人)観光客が増加しており、本格的な国際リゾート地として期待が寄せられている。そこで、こうした地域特性や資源を活かし、外国人観光客へのホスピタリティ向上のための事業などを全町的に展開していく。これにより、人材育成及び雇用の拡大を図り、地域経済を活性化し、豊かなまちづくりを目指す。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第1回 (2)									
34	1	北海道	01457		上川町	大雪山麓の豊かな自然と環境を活用した新たな健康サービス産業の振興による地域活力再生構想	北海道上川郡上川町の全域	本町を代表する層雲峡温泉は、過去300万人の入込客があったが、近年減少が続いており、そこに携わる雇用の場も減少している。近年、農業・商業・観光の連携を図ってきており、新たな魅力を創出するため町内観光スポットと体験メニューの開発を進めている。その中で旭ヶ丘地区は畑作・放牧地ではあるが、農産に恵まれ、町が旭ヶ丘地区活性化計画を基に開発、整備を進めている。この支援措置を活用し人材の育成を図り、観光客の増加、町内経済の発展と雇用の安定に向けた地域づくりを推進する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回									
35	1	北海道	01458		東川町	東川町観光地活性化雇用創造計画	北海道上川郡東川町の全域	東川町は、大雪山系最高峰の旭岳をはじめ、天工人等の温泉地、食味に優れた農産物加工品及び木工業の盛んな観光地であるが、観光宿泊客の減少、商品開発、販路拡大及び就業への人材不足などにより、地域経済全体への悪循環が生じており、その改善のため、持続可能な雇用システムの早期確立が求められている。 そこで、本支援措置を活用しながら、観光・商工・農業分野において、人材育成、産業振興等を図るとともに、観光地としての魅力向上により交流人口を増加させ、地域経済の持続的な発展と雇用創出の増大を目指す。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第13回 (1)									
36	1	北海道	01459		美瑛町	美瑛町地域活性化雇用創造計画	北海道上川郡美瑛町の全域	美瑛町の観光客を通過型から滞在型へと展開することが課題であり、取組みとして二地域居住事業を実施している。 就業に係る研修等人材育成、地域特産物を活用した地場産品開発や専門性の高い人材育成、二地域居住推進や冬期の観光振興を推進し、地域の活性化、雇用促進・安定化を図る。 本支援措置を活用し、観光・商工・農業分野において、人材育成、産業振興を図り、観光地としての魅力向上させ交流人口を増加させることにより、地域経済の持続的な発展と雇用増加を推進する。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第16回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
37	1	北海道	01468		下川町	小さくてもきらりと輝く町・しかもかわ再生計画	北海道上川郡下川町の全域	本町は、農林業を基幹産業とし、環境に配慮した町づくりを進めてきたが、厳しい社会経済情勢の中、地域がこれまで以上に発展していくためには、基幹産業の進展はもとより、新たな産業等の創出や産業間のクラスター的な連携により雇用の創出や拡大を図り、産業振興を行っていく必要がある。そこで、これまでの町独自の取り組みと合わせて、地域提案型雇用創出促進事業に取り組みことにより、産業振興を図り、雇用の創出と拡大を実現し、地域の再生を目指す。	C0901 C2001	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業) ・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)							第4回			
38	1	北海道	01487		天塩町	酪農部「天塩」の手法にかけた地域産業ひとつづくり地域再生プロジェクト	北海道天塩郡天塩町の全域	天塩町は、農業・漁業が基幹産業であり、中でもシジミは水産で高い評価を受けている。また、観光は、中核的な産業の牽引により取組の強化を図っているところである。しかしながら、近年、農業は離農が進んでおり優良農地の維持・活用や新規就業者の確保等の課題が顕在化してきている。この度、大規模な肉牛生産が開始されたことにより、今後またまっとうな雇用の創出が見込めることから、研修を行い、高度技術者の確保を支援する。併せて、漁業及び観光業においては、独自のナショナルブランド化、特産品・名物食の開発などの中心となる人材を育成	B0902	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業)	第8回										
39	1	北海道	01518		利尻町	自信と誇りで豊かな島暮らし	北海道利尻郡利尻町の全域	漁業と文化を融合させた、植物における「押し花」や「押し葉」と同様のアート性や作品作りを楽しむことができる「漁漁おしは事業」の拡大により、「利尻昆布」に引けを取らない、もう一つの「利尻スタンダード」を創出する。これを中心に、漁業体験や自然観察等を体験するエコツーリズムやフルーツーリズムを導入することによって、地域の魅力を増大させ、地域の人の自信と誇りを取り戻すとともに、地域資源を活かした観光関連産業の育成による雇用創出と、それに伴う定住者の促進を図り、地域の再生を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)										
40	1	北海道	01552		佐呂間町	地域間交流を通じた地域コミュニティの再生	北海道常呂郡佐呂間町の区域の一部(知床地区)	佐呂間町知床地区は酪農を中心とした農業集落であるが、集落の拠点となっていた知床小学校が廃校となり、地域コミュニティ活動の衰退が懸念されている。そこで、廃校となった小学校校舎を活用し、ふるさと会(同地区出身者で結成する郷土会)を導いた地域間交流事業を展開し地域の活性化を図る。また、学校や郷土資料等の展示による地域文化と歴史の保存に努めながら、地区住民が校舎を自ら管理し、自治会事業等にも活用することにより、地域活動拠点を復活させ、地域コミュニティの再生を図る。	A0801	・補助金で整備された公立学校の校舎等の転用の弾力化	第6回										
41	1	北海道	01552		佐呂間町	サロマ湖水産加工の振興と地域の活性化構想	北海道常呂郡佐呂間町の区域の一部(横岩地区)	サロマ湖から水揚げされるホタテなどの水産物は、加工品としての需要も多く、本地域の主要産業であるが、過疎化、高齢化の影響により、地域在住の加工場労働者が減少している。そのため、近年では中国等からの外国人研修生が増加している状況にある。そこで、本地域再生計画を活用し、平成18年の学校再編により廃校となった旧横岩小学校を研修生の研修施設として活用することで、地場産業の発展に寄与するとともに、地域人との交流施設としても活用することで、地域の国際化、並びに活性化が図られる。	A0801	・補助金で整備された公立学校の校舎等の転用の弾力化	第4回										
42	1	北海道	01560		滝上町	「農・林・観」連携による地場産業振興計画	北海道紋別郡滝上町の全域	本町では、生産人口の減少によって農業・地場産業経営が厳しい状況におかれ、また、観光入り込み客数も頭打ちの状態にある。そこで、本「農・林・観」連携による地場産業振興計画によって、それぞれの課題を管理一統として解決していく。これにより、本町の基幹産業である農業・林業・観光の資源を活用し、地域の実情に沿った地場産業振興策を効率的に推進することで、本町の経済活性化と雇用の拡大を図り、活力あるまちづくりを目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)										
43	1	北海道	01562		西興部村	西興部村「エゾシカと共に生きる村づくり」	北海道紋別郡西興部村の全域	西興部村は、北海道のオホーツク海に面した網走管内の酪農と林業を主産業の村で人口1,226人の村です。オホーツクの豊穡で北海道に生息するエゾシカは、近年爆発的に増え続け地域の主な産業の農林業に多大に被害をもたらす害獣として駆除されていますが、一方で代表的な狩猟鳥獣としての人気と肉、皮、角は天然の素材としての有用でもあることから、「害獣」から「地域の資源」として有効活用する必要性がある。以上のことから地域に即したエゾシカの個体数管理を行い、更にその種の管理業務ができる人材育成を行う「地域管理システム」のモデ	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回										平成19年7月4日
44	1	北海道	01584		洞爺湖町	洞爺湖湖三味一体雇用のみちづくり再生計画	北海道虻田郡洞爺湖町の全域	本町は、海(内浦湾)、山(有珠山)、湖(洞爺湖)と自然に恵まれた北海道を代表する観光地であり、農業と観光業が盛んである。しかし、2009年有珠山噴火以降、住民の減少と相まって、地区経済は減退し、雇用情勢が深刻な状況にある。そこで地場産品等と観光の融合による事業の拡大を図り、豊富な産品、資源と観光の融合・連携を支える人材を育成し、雇用創出を図る。また産業間、企業間の連携を強め観光産業と地域の潜在力を引き出し、観光に係る創業や産業を支える人材を確保・育成により雇用創出を推進する。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回										
45	1	北海道	01632		士幌町	人に子育てにやさしいまちづくり	北海道東郡士幌町の全域	士幌町では、近年、地域における人々との繋がりが希薄になっていることなどから育児に関する悩み事や知りたいことを気軽に相談できる人が少なく、孤立化や不安感の増大が指摘され、共働き家庭のみならず子育て家庭すべてを対象とする支援の充実が求められている。こうした保護者の子育てに対する不安や負担感を軽減し、安心して子育てができる地域社会を築くために様々な子育て支援サービスを提供する必要がある。そのため行政・地域・事業者・学校が一体となり「人に子育てにやさしいまちづくり」形成を目指す。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回										

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
46	1	北海道	01636		清水町	地域の絆が地域をつくる「絆の郷もさほろ」構想	北海道上川郡清水町の全域	清水町下佐郷地域の住民は、高齢化が進んでいる中で、高齢者相互が支え合い、元気な高齢者が体の不自由な方々などの生活のお手伝いをするシステム作りの実験場兼実践場を立ち上げるため、NPO法人「絆の郷もさほろ」を結成し、平成17年3月31日に開校した下佐郷小学校を活動拠点とする地域密着の規模多機能サービス事業を中心に取り組むこととした。このため清水町は、閉校施設を無償貸与し、NPO法人の活動を支援することにより、相互に連携しながら地域福祉を充実させ、「自然と心が響き合うまち」を目指す。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第6回								
47	1	北海道	01641		大樹町	地域資源を活用したチーズなど乳製品工房による地域活性化プラン	北海道広尾郡大樹町の区域の一部(雁舟地区)	本町は生乳を年間9万トン生産し、その9割をチーズ用として出荷している酪農の町である。また、酪農家自らチーズ工房を持ち、レストラン経営やネット販売も行なうなど、チーズ製造への高い関心と技術を有している。このような背景から、雁舟地区では、チーズの加工や熟成に必要なスペースを十分備えている廃校をチーズを中心とした民間による食品工房として活用し、生乳等の地域資源と、町地場産品研究センターを中心とした地域資源を活用し、地産地消・産者の推進、起業・雇用創出など地場産業の活性化を目指す。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第7回								
48	1	北海道	01647		足寄町	地域資源(人・自然)が生みだす雇用促進構想	北海道足寄郡足寄町の全域	足寄町は、中山間地域であることから、豊かな森林資源を活用した林業や、オンネットをはじめとした観光資源による観光産業等により発展してきた。加えて、平成17年度には、官民連携の下、森林資源を活用した木質ペレット製造工場が建設され、操業が行われている。しかしながら、地域経済は依然として低迷しており、木質ペレット関連産業の熟練した人材や高齢者の雇用確保、旅行形態の変化に伴う観光ガイド等の人材育成が急務となっている。このため、木質ペレット関連産業を担う人材や、旅行形態の変化に伴う観光ガイド等の育成の取組を推進し、	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第8回								
49	1	北海道	01693		標津町	「交流・健康・保養」をテーマとして、地域の資源と魅力を最大限活用した「標津新ふるさと再生計画」	北海道標津郡標津町の全域	地域の資源や魅力を活用した観光や特産品開発などを地域活性化の起爆剤としてステップアップさせ、現在低迷している各産業及び既存の観光施設並びに道の公園を背後の中心市街地及び企業誘致などに連携・運動させ、交流人口の増加並びに地場産品等の消費の喚起を図り、雇用を増加させ、移住・定住の促進を進める。また、町民と町外を訪れる交流者と地域の資源が一体化となって活力と魅力を創出し、標津とするため「交流・健康・保養」のテーマを各施策に取り入れて、郷土愛にあふれる地域経済の活性化に向け新しいふるさと再生を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回								
50	2	青森県	02000	02209	青森県、つがる市	地域産業を支える港づくり計画	つがる市及び青森県西津軽郡野沢町の区域の一部(七里長浜及び車力漁港)	青森県津軽地域では、農林水産業の担い手の育成・確保、広域観光ネットワークの構築・連携強化等が課題となっている。このため、つがる市の車力漁港と野沢町の七里長浜港において外勤施設を整備するとともに、効率的な漁業活動が行える水産拠点としての機能及び物流拠点としての機能をそれぞれ強化し、両港を連携する。これにより、経済交流の拡大と地域産業の発展を推進し、地域の活性化を図る。	A3003	・港整備交付金	第9回								
51	2	青森県	02000		青森県	青森県「安全・安心な地域の港づくり計画」	むつ市並びに青森県上北郡野辺地町及び青森県下北郡東津軽郡の区域の一部、東津軽郡外ヶ浜町の区域の一部	防災機能及び船舶航行安全性の向上による災害時の物流確保を図るとともに、漁業活動の効率化及び利便性の向上による水産物の安定供給と漁業の振興を図るため、港整備交付金を活用する。このことにより、下北・上北地域の港湾及び漁港に、大規模地産品の緊急物資輸送拠点・救援活動の拠点としての既存岸壁の新築改良や道路の整備、避難港としての防波堤や岸壁、泊地の整備を行い、静穏度向上によるセメント産業等の立地企業の競争力を高めるとともに、効率的な漁業活動の推進を図り、地域経済の振興を進める。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成18年7月3日	平成19年3月30日					
52	2	青森県	02000		青森県	青森県「クリスタルバレイ構想」	八戸市、十和田市、三沢市及びむつ市並びに青森県東津軽郡平内町、上北郡野辺地町、七戸町、西石町、六戸町、横浜町、東北町、下田町及び六ヶ所村並びに下北郡東通村の全域	青森県では、むつ小川原工業開発地区及び周辺地域に液状化をはじめとするFPD型の一歩各種地の形成を目指す「クリスタルバレイ構想」を展開しており、「環境・エネルギー産業創造特区」や「あおもりエコタウンプラン」などと連携しつつ、新たな産業拠点の形成を目指している。本計画をこれらの事業と連携させながら実施することにより、本県の産業振興や地域経済の活性化と雇用の創出を図り、さらには、我が国の「ものづくり」再生に貢献していく。	B0801 C0701	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・日本政策投資銀行の低利融資等	第1回(2)	第4回							
53	2	青森県	02000		青森県	医用システム開発マイスター養成計画	青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市及び平川市並びに青森県東津軽郡平内町、今別町、蓮田村及び外ヶ浜町、西津軽郡野沢町及び深浦町、中津軽郡西田村、南津軽郡藤崎町、大野町及び田舎館村並びに北津軽郡飯岡町、鶴田町及び中泊町の全域	青森県では、厳しい雇用情勢を踏まえて、「産業・雇用」と「人材育成」を最重要課題として取り組んでおり、「あおもりウェルネスランド構想」を策定し、医療・健康福祉関連分野の新たな産業創出・育成を目指している。この構想の実現に当たっては、研究開発を先導できる人材が必要不可欠であることから、弘前大学において、高度技術者養成のための「医用システム技術」に関する研修コースを開設する。これらの人材が地域で人・企業間のネットワークを構築し、医療機器開発・新薬を促進することで地域経済の活性化と雇用の創出に資する。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第10回(2)								
54	2	青森県	02201		青森市	市民の活力による雇用促進プラン	青森市の全域	各産業分野の人材育成を通じて、中小企業の主体的な経営革新の取り組み、商業ベンチャー育成や商店街活性化、地場産品の商品開発力や販売力の強化、また消費地である首都圏からの距離に依存しないIT関連産業の振興などによる地域の内発的産業の振興により雇用を創出し、市民所得を向上させるとともに、本地域の重要な産業分野である観光産業の振興を図り、交流人口を増大させ域内需要を拡大することによって、本市の重要な産業である観光産業を活性化し、雇用を発生させるという好循環を構築する。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
55	2	青森県	02201		青森市	「次世代に引き継ぐ豊かで美しい自然環境」計画	青森市の全域	青森市は、青森県の県都として交通・行政・経済・文化の中心であるとともに、陸奥湾・八甲田連峰・津軽平野など雄大な自然環境に恵まれた都市であるが、汚水処理人口普及率が全国平均と比較すると依然として低い状況にある。そのため、汚水処理施設整備交付金を活用して汚水処理施設の整備を進め、汚水処理人口普及率の向上を図る。これに加えて、一般家庭などにおける水洗化を促進するとともに、自然の素晴らしさや重要性に対する市民の理解と認識を高めるなどにより、陸奥湾や奥州川等の河川、八甲田連峰など次世代に引き継ぐ豊かで美しい自然環境の保全・再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
56	2	青森県	02201		青森市	地域の人材育成を通じた中心市街地活性化と企業誘致による雇用創出プラン	青森市の全域	青森市の雇用情勢は、有効求人倍率が全国平均を大きく下回っているほか、若年者の早期離職など依然として厳しい状況が続いており、地域経済を活性化させるためには、雇用の受け皿となる産業育成が重要な課題である。また、2010年に予定されている東北新幹線新青森駅開業効果を活かした地域産業の振興が求められている。 このため、市・経済団体等が一体となり、中心市街地の活性化、ものづくり産業の振興、流通・販路・観光分野の充実など地域経済の発展を図り、本地域の雇用創出を図ることにより、地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)								
57	2	青森県	02201		青森市	『遊休農地等を活用した新たなチャレンジ』計画	青森市の全域	農業従事者の高齢化や後継者不足などの課題は、農地の荒廃を招く要因にもなっているため、担い手の育成・確保を目指し様々な取組みを行ってきたが、遊休農地等は今後も増加が想定されている一方、特区を契機に民間事業者等の農業参入の動きが促され、新たな担い手として期待されている。このことから、N、PO等による新規就農のモデルケースの構築などにより「多様な担い手による農地の有効利用」を目指すほか、農から食へのマーケティングを実施し、付加価値の高い農業生産に取り組みなど「農業経営の革新の促進」を目指す。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回								
58	2	青森県	02202		弘前市	弘前型「産業集積と観光振興」による雇用創出プラン	弘前市の全域	弘前市では、東北新幹線新青森駅開業効果による観光客の大幅増加に対する受け皿づくりの体制が整いつつあるものの、接客、接遇、観光イベントの企画等に秀でた人材は不足している。 このため、地域雇用創造推進事業により、地元特産品を活用した商品開発、産地直売野菜工場の高度化、観光コンベンツの整備等を進め、雇用効果の大きい第3次産業の企業が求める人材を供給し、産業振興を促進する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)								
59	2	青森県	02203		八戸市	八戸の地域ポテンシャルを活かした「食」関連産業の活力創出による雇用創出計画	八戸市の全域	八戸市の産業・雇用の状況は、国内の景気回復から立ち遅れ非常に厳しい状況に置かれており、地域産業の活性化と雇用創出は喫緊の課題である。このような中、地域の資源や特性を活かした地域活力の創出のため、「食」関連産業に対する重点的な支援を行っているところである。この取組を着実に進めていくため、「食」関連産業の雇用相談や、フードビジネスに必要な人材育成等を推進する。これにより、地域産業の活力創出と雇用拡大を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								
60	2	青森県	02205		五所川原市	立坂武多を核とした観光資源の有効活用による雇用創出計画	五所川原市の全域	当市を管轄とする五所川原公共職業安定所の平成17年度平均有効求人倍率は、0.287倍と非常に低く従事の出稼が薄く、若年者も県外への季節・期間就労に就かざるを得ず、地元での就職先の確保が急務となっている。このような状況に対し、合併後の新市では、平成8年に市民自らの運動により復活した平成16年度には130万人の集客力を有するまでになった「立坂武多」を観光の中核に据え、更に合併でもたらされた観光資源を総合的に活用することにより、新たな雇用の創出を目指した地域再生地域再生を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回								
61	2	青森県	02205		五所川原市	五所川原市の新たな雇用創出プロジェクト「農林水産・観光の連携」と「生き生きと暮らせるまちづくり」による雇用の創出	五所川原市の全域	本市は、労働需要の中心である農業と建設業が社会経済の転換期にあつて厳しい状況におかれ、有効求人倍率は全国でも最低のところにあり、このため、地域雇用創造推進事業を活用して、農林水産業と観光との産業的な連携を図る人材育成を行い、地域における各種事業を効果的に展開させ、地域経済の活性化を促すことにより、雇用の創出拡大を目指すものである。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回								
62	2	青森県	02206		十和田市	十和田湖観光再生計画	十和田市の区域の一部(十和田湖畔地区)	十和田市は青森県の南東部中央に位置し、西側にあり十和田湖は、特別名勝として青森を代表する観光名所である。しかし、近年、団体旅行の減少や海外旅行の増加等により観光を巡る環境が厳しさを増している。観光地としての十和田湖をより魅力あふれるものとするため、観光拠点施設の整備等快適な観光地となるための環境整備を行う必要があるが、上記の課題に対応するため、「十和田湖観光再生プロジェクトチーム」を結成し、観光地としての十和田湖の魅力高める取組を進め、地域の活性化を図る。	C3003	・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成	第5回								
63	2	青森県	02206		十和田市	十和田雇用創出プラン「しごと感動・創造都市」～観光産業の振興による雇用の創出～	十和田市の全域	十和田市は、特色ある観光資源として十和田八幡平国立公園を有しているほか、豊富な農産物に恵まれ、地域の重要な産業に観光業と農業を位置付けている。一方、平成18年度における市の有効求人倍率は、0.44倍と全国平均を大きく下回っている。そこで、観光PRや、地域の農産物を盛り込んだ観光グッズの開発、観光情報発信のためのHP作成研修や農産物加工品の開発のための人材派遣研修など人材育成を行い、雇用の創出・拡大を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
64	2	青森県	02206		十和田市	十和田市中心市街地再生計画	十和田市の全域	十和田市は八甲田山や十和田湖などの豊かな自然を有するとともに、交通の要所、産業の中心地として県南中央部の町村を牽引してきたが、中心市街地の空洞化が顕著となっている。このため、平成17年3月28日付で認定を受けた「十和田市中心市街地にぎわい特区」による中心市街地活性化事業と連携し、つつ、汚水処理施設整備交付金を活用した公共下水道の整備や浄化槽設置を一層推進することで、豊かな水と緑を守り、観光客に誇れる美しい自然環境を維持して国際観光都市としてのイメージアップを図り、中心市街地を核とした十和田市の活性化を目指す	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日	平成21年7月17日						
65	2	青森県	02206		十和田市	十和田市の新たな雇用創出プロジェクト「現代美術館等の文化・公共エリアと中心市街地商業エリアを融合させた回遊性の高い街づくり～賑わいあふれて住みよい十和田～」による雇用の創出	十和田市の全域	本市の有効求人倍率は、平成21年度平均で0.29倍と厳しい雇用情勢である。このため、「十和田市現代美術館」を拠点として新たな賑わいを取り戻し商業・観光の有機的な連携による市の活性化を促すことが急務である。また、進展する高齢化社会に伴い重度の要介護者も増加傾向にある中、介護事業においては早期離職率の高さが指摘されており、長期に亘って意欲を持って働く人材の確保が求められている。そこで、地域雇用創出推進事業にも雇用促進事業・人材育成事業を地域の取組みと連動させて実施し雇用の創出を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第16回								
66	2	青森県	02209		つがる市	快適さと潤いを感じる生活の舞台づくり地域再生計画	つがる市の区域の一部 (旧木造町及び旧森田村の区域)	つがる市は、「つがる」を産地ブランドとして販売促進を進め、農村地域の再生を目指している。そのためには、安全、安心な水資源を確保して、消費者に信頼される農産物を生産することが責務であるが、近年農産物の産出量が減少し、地域経済は厳しい状況下に置かれている。このような中、基幹産業である農業と漁業に加え、「白神山地」や「日本海」といった地域の資源や特性を活かした取組みとして、「観光」「食品加工」関連産業に重点的な施策を展開している。「地域雇用創出推進事業」により農林漁業体験観光インストラクター養成、白神山地ガイド養成、食品加工エキスパート養成等を実施して人材育成と雇用の創出を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成20年3月31日							
67	2	青森県	02323		深浦町	白神山地と日本海の豊かな恵みを活用した産業振興による雇用創出計画	青森県西津軽郡深浦町の全域	深浦町では、建設業の就業者数の割合が最も高いが、長年地方経済の低迷による受入減や町内景観により雇用が減少し、地域経済は厳しい状況下に置かれている。このような中、基幹産業である農業と漁業に加え、「白神山地」や「日本海」といった地域の資源や特性を活かした取組みとして、「観光」「食品加工」関連産業に重点的な施策を展開している。「地域雇用創出推進事業」により農林漁業体験観光インストラクター養成、白神山地ガイド養成、食品加工エキスパート養成等を実施して人材育成と雇用の創出を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回 (1)								
68	2	青森県	02362		大鰐町	農業を中核とした産業連携による雇用創出計画	青森県南津軽郡大鰐町の全域	大鰐町では基幹産業である農業分野において、地場特産品の開発に積極的に取り組み、一定の成果が挙がりつつある。しかしながら、販路拡大の専門性やインターネット販売の知識を持った人材が不足していることから、雇用創出に十分結び付いていない。このため、農業分野でのIT人材の育成を図るとともに、温泉保養士養成の先進地研修、薬膳アドバイザー養成等の人材育成を行い、農業と観光の産業連携による一層の雇用創出を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業)	第7回 (2)								
69	2	青森県	02362		大鰐町	「自然と共生する彩りのまち」再生計画	青森県南津軽郡大鰐町の全域	大鰐町は、青森県の南端に位置し、山岳地帯を境に秋田県と接する界隈の町である。汚水処理人口普及率は、平成17年度末で42.4%と低水準であり、汚水処理施設整備計画の見直しを行い、整備中の公共下水道事業と新規の浄化槽事業(市町村設置型)の連携により普及率58.9%を目標に汚水処理施設の整備を促進することとした。これにより、河川等の公共用水域に汚濁を復活させ、町が掲げる目標の一つである、豊かな自然(みどり)と共生した快適な生活環境で暮らせる「彩りのまち」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成20年3月31日	平成21年3月27日						
70	2	青森県	02381		板柳町	「りんごの里」あずましい地域環境再生計画	青森県北津軽郡板柳町の全域	板柳町は、津軽平野のほぼ中央部に位置しているため林野がほとんど無く、りんごを中心とした田園都市を形作っている。近年、都市化が進み農業用水路や河川の水質汚濁、雨水流出量の増加により、農村の生活環境や農作物の生産に悪影響を及ぼしていることから、生活環境の再生が急務となっている。このため、本計画を推進することで、河川及び農業用水の水質向上、水辺空間の自然環境の向上、安心安全な農産物の生産につなげ、町の基幹産業である農業の振興に寄与すると共に、地域住民が安心して快適に暮らせるふるさとづくりを実現させる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成22年3月23日							
71	2	青森県	02384		鶴田町	「鶴の里」潤いとやすらぎの農村環境再生計画	青森県北津軽郡鶴田町の全域	鶴田町は津軽平野のほぼ中央に位置し、農業を基幹産業とする町であるが、近年、農業用水路や河川などの水質汚濁により、農村環境や農業に悪影響を及ぼしており、自然環境の保全や公共用水域の水質汚濁防止等が急務となっている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用して公共下水道と農業集落排水施設の一體的な整備を加速し、地域住民が快適に暮らせる生活環境づくりや農業用水の水質向上による安心安全な農産物の生産を実現するほか、施設農業の拡大対策等により農業を振興し、住民に潤いとやすらぎを与え、活気に満ちた農村環境を再生する	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成22年3月23日						
72	2	青森県	02402		七戸町	東北新幹線七戸(仮称)駅開業効果を活かした観光クラスター形成による雇用の創出	青森県上北郡七戸町の全域	七戸町では、平成22年12月に開業予定の東北新幹線「八戸-新青森間」で唯一の中間駅として、首都圏等から観光客の新たな玄関口として交流人口が大幅に増加することが期待されている。新幹線開業効果は最大限に活かす、雇用創出に結びつけるためには、それぞれの分野における専門知識を有する人材の不足が課題となっている。それぞれの施設が開業当初から機能を十分発揮できるように、各分野の連携による確実な効果的な雇用創出を図る。	B0902 B0905	・地域雇用創出推進事業 ・地域雇用創出実現事業	第13回 (1)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
73	2	青森県	02402		七戸町	七戸町「快適で彩りあふれるまちづくり」再生計画	青森県上北郡七戸町の全域	当町は、新町のまちづくり将来像に「潤いと彩りあふれる田園文化都市をめざして」を掲げ、豊富な自然と調和の取れた快適なまちづくりを目指しているが、汚水処理人口普及率が28.8%と依然低く、その一方で、急激な生活環境の変化による河川の汚染が深刻化し、農産物への影響も懸念されている。本計画により、汚水処理施設整備を推進し、快適な生活環境と環境保全並びに安全・安心な農産物の生産を行政と住民との協働で進め、平成22年開業予定の東北新幹線駅前周辺等々の連携をすることにより快適で彩りあふれるまちづくりとしてのイメージ向上を図り、流入人口の増加と地域活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
74	2	青森県	02408		東北町	東北町「小川原湖環境再生」計画	青森県上北郡東北町の全域	東北町では、まちづくりの基本目標の一つに「環境にやさしい快適・安全・安心のまち」と定め、その実現に取り組んでいる。しかし、地域の産業活動や生活環境の変化による生活排水の増加などにより、本町の宝である小川原湖など公共水域の水質悪化が進み、自然環境への影響が心配されている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の実情に即した効率的な手法により整備を進める。これにより、公共水域の水質の改善とともに、住民の環境美化運動を支援することにより、観光振興と自然環境の保全・再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回								
75	2	青森県	02411		六ヶ所村	六ヶ所村水環境保全計画	青森県上北郡六ヶ所村の全域	本村は、南部の酪農を中心とする農業地域、むつ小川原開発・原子燃料サイクル事業を中心とする工業区域、北部の漁業地域で形成されている。近年、河川の水質悪化、し尿処理などの問題から漁業への影響、悪臭による住民からの苦情が発生している。そこで、平成5年度に農業集落排水事業、平成8年度に特定環境保全公共下水道事業、平成9年度に公共下水道事業に着手するとともに、これらの区域以外においては浄化槽設置整備事業で対応しているところであり、さらに本制度を活用することによって、快適な生活環境づくりを推進し、地域の再生を目指す	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
76	2	青森県	02441		三戸町	「人・自然・文化 ほんものが思づくまのへ」計画	青森県三戸郡三戸町の全域	三戸町は「人・自然・文化 ほんものが思づくまのへ」をまちづくりの基本理念とし、まの自然環境や農産物を活用した地域振興を展開しているが、公共用水域の水質汚濁により事業への悪影響が懸念されている。そのため、地域再生基金交付金を活用した公共下水道と浄化槽の効率的な整備とともに、住民ボランティアなどの連携による森林活動や清掃活動により、河川等の水質改善を図り、自然環境の保全、農産物の品質向上へつなげる。併せて、グリーンツーリズムや農産物消費拡大事業等による観光客の増加、農産物の消費拡大を図り、町の	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
77	2	青森県	02441		三戸町	【『誰もが元気で』住んで良かった』といえる町 さんのへ】計画	青森県三戸郡三戸町の全域	汚水処理施設の整備の遅れによる公共用水域の水質悪化から、町の基幹産業である農業や観光などの地域資源への悪影響が懸念されています。また、生活環境の整備の遅れから、若者が郷土に愛着を持てず、結果、地域離れが加速しています。効率的に汚水処理施設を整備することにより、公共用水域の水質保全と生活環境を改善し、農業と若者の活性化を図ります。また、農業と若者の元気を町の元気にとつなげ、『誰もが元気で』住んで良かった』といえる町を目指していきます。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第15回								
78	2	青森県	02442		五戸町	みどり豊かなまちの住環境再生計画	青森県三戸郡五戸町の全域	五戸町は、青森県の東南部に位置し、一級河川「浅水川」、二級河川「五戸川」の2河川が東西に流れ、太平洋に注いでいる。その山間地においては、生活環境の急激な変化に伴う生活汚水がそのまま川へ流れ込み、悪臭の発生と川や海を汚す原因となっており、農業への影響も懸念されている。そこで、「清潔で美しいまち」をまちづくりの第一目標とし、汚水処理施設整備を図り、定住化を促進し、基幹産業である農業生産物等の生産を保持して、地域再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日							
79	3	岩手県	03000	03209	岩手県、一関市	花きを活かした磐井の里再生計画	一関市の区域の一部(大東地域、千蔵地域及び室根地域)	一関市内の大東地域、千蔵地域及び室根地域では、人口流出や出生率の低下が続いており、農業の担い手不足による耕作放棄地の増加が深刻化しつつある。耕作放棄地の再利用については、道路ネットワークの未整備がネックとなっている。また、市民の通院通学にも支障をきたしている。そのため、市道及び広域農道を一体的に整備し、効率的な道路ネットワークを構築することにより、花きを活かした農業の振興や都市住民との交流の活性化を図るとともに、高齢者を含めたすべての市民が安心して暮らせる地域づくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成18年3月31日						
80	3	岩手県	03000	03209	岩手県、一関市	交通ネットワーク整備を中心とした西磐井地区活性化計画	一関市の区域の一部(一関地域及び花泉地域)	岩手県の最南端の西磐井地区に隣する一関市内の一関地域及び花泉地域においては、輸入農産物との激しい競争によって農業は厳しい経営環境にある。また、地域住民の高齢化も進行している。これらの課題に対応するため、広域農道と市道3路線を一体的に整備し、農産物の集荷や流通の迅速化と、生産性の高い地域農業を推進し、魅力ある農業経営ができる環境を整える。また、市道5路線を集中的に整備することによって、医療施設への移動時間の短縮を図り、高齢者が安心して暮らせる地域を創出する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成18年3月31日	平成22年3月23日					
81	3	岩手県	03000	03215	岩手県、奥州市	新たな交通ネットワーク整備を中心とした奥州市衣川地区活性化計画	奥州市の区域の一部(衣川区)	岩手県の南部に位置する衣川村では、現在、中心部にある総合健康・医療・福祉施設や総合される小学校、幼稚園、保育所など村民の施設へのアクセスに支障を来している。そこで、地域の重要なインフラである村道及び農林道を効率的に整備し、道路ネットワークを構築することによって、総合健康・医療・福祉施設へのアクセスを向上させると同時に、農産物、林産物の物流の効率化を図る。また、木質バイオマスを利用した森林資源の有効活用や、都市との交流を活性化することで地域の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月6日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
82	3	岩手県	03000	03506	岩手県、一戸町、九戸村	岩手県北地域の産業・観光資源有効活用による地域活性化計画	岩手県二戸郡一戸町及び九戸郡九戸村の全域	本地域は、岩手県の北部に位置し、盛岡市と八戸市のほぼ中心に位置する自然豊かな地域である。しかし、近年過疎化・高齢化が進行し、後継者不足による地域産業の衰退等が問題となっている。これらの問題を解決するため、各地域から中心地、工業団地へのアクセス改善、観光地へのアクセス改善を図る道路網整備が必要である。このため、道整備交付金を活用し、中心地・各施設・各集落と主要幹線道路をつなぐ町村道、主要幹線道路を結ぶ林道を整備することにより、交通ネットワークを構築し、有効に利用されない産業資源・観光資源を活用することで、中心地の活性化、企業立地による雇用増進、及び観光産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回		平成19年3月30日						
83	3	岩手県	03000		岩手県	草の根地域の維持・再生	岩手県の全域	岩手県では、全国を上回るペースで人口減少、高齢化が進行中、これまで多面的な機能を担ってきた自治会、町内会等の地域コミュニティの機能低下が懸念されている。平成19年度に県内全域の集落を調査したところ、地域コミュニティの課題・要望として、若手後継者に継承するものが数多く挙げられた。そこで、NPOとの協働による「若手後継者の育成」を重点的に、様々な地域コミュニティの活性化策を図り、住民の地域活動への参加率の向上、持続的な地域活動の展開を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回(2)								
84	3	岩手県	03000		岩手県	地場産業技術による木質バイオマス地域内循環利用推進計画	岩手県の全域	岩手県は、豊富な森林資源を背景とする木材産業が盛んである。しかし、間伐材の多くが利用されないまま林地に放置されていることに加え、製材所等から排出される端材や樹皮の多くが産業廃棄物になるなど、資源の十分な活用がなされていない。このことから、県内の大学や研究機関及び企業の連携により、地場産業技術を活用した木質バイオマスのエネルギー利用(暖房や給湯などの小規模熱利用)を確立・普及し、資源の地域内循環利用を推進させ、木材産業の振興と新たな雇用の創出による活力ある地域の実現を目指すものである。	B1001	・地方大学等の知的・人的資源活用による森林水産研究の実用化促進	第4回								
85	3	岩手県	03201		盛岡市	「まちなか観光」と「まちなか居住」による元気なまちの再生	盛岡市の全域	盛岡市は、美しい緑と清らかな水に囲まれ、古くからの街並みと人情が残る街である。また、中心部におけるマンションが100棟を超えるなど、市民の都市居住志向も高い。そこで、本計画を活用し、盛岡城跡を中心に高密度に形成されている中心市街地について、市民やNPO団体との協働により、「まちなか観光」「まちなか居住」を推進し、中心市街地における観光や商業の活性化と市民の都市生活回帰を図り、活力ある地域経済の再生に努め、「再び訪れたいまち」「住みやすいまち」という元気なまちを目指す。	C2001 B2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援 ・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第2回		平成18年11月16日	第10回(2)					
86	3	岩手県	03202		宮古市	宮古市「鮭の川よみがえる水永遠(とこしえ)に」再生計画	宮古市の全域	宮古市では、近年、生活様式の変化に伴い、未処理の生活雑排水の流入による河川や海の汚染が目立つようになってきており、基幹産業である水産業においても、漁業生産量の減少等、様々な影響が出てきている。このため、これまで実施していた個人設置型浄化槽事業を市町村設置型浄化槽事業に移行し、汚水処理施設整備の更なる推進を図る。これにより、自然水が豊かになり、水鳥が飛来する自然環境を創出・維持するとともに、農業・漁業振興及び観光産業の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回								
87	3	岩手県	03203		大船渡市	大船渡市「きれいな海から豊かな暮らしを」再生計画	大船渡市の全域	大船渡市は、東北最大の国際港と位置づけられる大船渡湾を有し、県内一の漁業生産量を誇る水産業の振興や魅力的な観光地づくりに取り組んでいるが、近年、湾内の水質汚濁が問題となり、水産業にも悪影響を及ぼしつつある。このため、地域再生基盤強化交付金を活用して公共下水道と浄化槽の整備を一層加速し、快適で衛生的な生活環境の向上を図り、母なる大船渡湾をきれいな海にのみがえらせる。また、「大船渡湾水環境保全計画」に基づき、自然環境の保全や水質改善事業の推進を図ることで豊かな水環境を作り出し、水産業の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成20年3月31日						
88	3	岩手県	03205		花巻市	～住む人にやさしさを与えるまち 土澤～	花巻市の区域の一部(土沢地区)	花巻市は、平成18年1月1日、旧花巻市、大迫町、石巻谷町、東和町の1市3町の合併により誕生した市である。その中で、旧和賀郡東和町の中心市街地として機能してきた土沢地区は、商店街の空洞化や高齢者の一人世帯が増加したことにより地域コミュニティの存続が危ぶまれる状況になっている。そこで、「新・長屋暮らしのすすめ」プロジェクトにより、地域住民やNPO、行政が一体となって活性化促進の方法を検討し、「土沢共同住宅」として具体化することにより定住者や交流人口を増加させ、地域のコミュニティの再生を図る。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回								
89	3	岩手県	03205		花巻市	花巻市「くらしがいきみずいらすリープラン」	花巻市の区域の一部(旧花巻市)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本市は、豊かな水資源に恵まれ、環境に優しく美しい自然と共生するまちづくりを目指している。汚水処理事業については、公共下水道、農業集落排水、浄化槽整備それぞれ区域を定め、普及率の向上を目指す。その中で、公共下水道は、市街地の南と北を重点的に整備する他、農業集落排水は、西南地区を平成21年度までに完了させるとともに、集合処理区以外の区域を浄化槽で整備することにより、農業用水路等の改善を図り、にぎわいと活力ある街の実現と子供連立と大人が親しみ、遊べる農村地域の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成22年3月23日				
90	3	岩手県	03205		花巻市	石巻谷町「うるおいとやすらぎのある水辺環境」再生計画	花巻市の区域の一部(旧石巻谷町)	当市(旧石巻谷町の区域)は、ホテルやカジノ等が生息する多くの河川や水路等を有し、水辺環境に恵まれてきた。しかし、近年は生活雑排水の流入に伴う水質汚濁が進み、従来の環境が失われつつある。そこで、公共下水道、農業集落排水、浄化槽の汚水処理施設を全町にわたって一体的に促進し、身近な水路や河川の清流を生かせることにより、車のような子供が遊べる、うるおいとやすらぎのある水辺環境を復活させ、あわせて環境学習としての活用やグリーンツーリズム事業を推進し、農村地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成22年3月23日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
91	3	岩手県	03206		北上市	健康のための環境整備事業きたかみ「みんな健康」プロジェクト	北上市の全域	本年度から特定健診・特定保健指導が実施され、事業主体が市町村から各保険者へ移行したが、これまで、健康づくりは個人の主体性によるところが大きく、健康に対する市民の意識が高く、健診受診率も高い状況にある。本計画の実施により、これまでの個人参加型の事業実施から、自発的な健康づくりの実践へつなげるとともに、市民ニーズ的確に把握した各分野からの情報及び事業を提供することにより、市民、地域、企業、NPOの及び行政が協働した地域の健康づくりを推進する。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回(2)									
92	3	岩手県	03206		北上市	美しい環境のまちきたかみ	北上市の全域	北上市は、工業と農業が共生し豊かな自然に恵まれた都市であるが、生活様式の多様化に伴う雑排水の増加等による水質悪化が問題となってきて、郷土の恵み豊かな自然を享受継承するとともに快適な暮らしがでる環境をつくるため、汚水処理施設整備交付金を活用して、公共下水道、農業集落排水、浄化槽設置の各事業を進め、公共用水域の水質保全を促進する。さらに農村部においては認定農業者数の増加を前面から支援し、都市部においては、都市部におきかたやすらぎを提供する拠点整備を進めることにより美しい環境のまちづくりを達成する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日	平成21年3月27日	平成22年3月23日						
93	3	岩手県	03207		久慈市	久慈市「いつくしみのまちづくり」再生計画	久慈市の全域	岩手県沿岸北部に位置する久慈市は、北上高地から注ぐ多くの清流や三陸漁場といった豊かな水資源に恵まれているが、近年、生活及び事業排水による水質悪化がもたらす自然環境破壊や第一次産業の衰退が問題となっている。そこで、地域再生基金を活用して、地域に即した汚水処理施設の整備を促進し、河川、海洋の水質を保全することで、市民が地域の資源として扱った自然に対して「いつくしみ」をもってふれあう快適な生活空間を創造するとともに、ウニ・アワビ放流事業による沿岸漁業の振興を図り、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日								
94	3	岩手県	03207		久慈市	「交流事業・ものづくり産業振興を通しての雇用創造」再生計画	久慈市の全域	久慈市は、近年の少子・高齢化による人口減少、景気の低迷による地産産業の停滞、郊外への大型店出店による中心商店街の空洞化など、衰退の危機を迎えている。特に、雇用情勢は厳しく、平成19年4月の有効求人倍率は0.25で、岩手県の0.77、全国平均の1.05と比べ、際だつて低い。このため、久慈市の地産産業支援のための技能講習、体験型旅行のインストールツアーの開催、様々な業種の育成などを行うとともに、民間開発セミナーなどの雇用拡大支援を行い、交流事業・ものづくり産業振興を通じた雇用創造を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
95	3	岩手県	03207	03485	久慈市、洋野町、野田村、菅代村	「おもてなし」とものづくりの心による教育旅行・福祉介護・製造業振興	久慈市並びに岩手県閉伊郡菅代村並びに九戸郡洋野町及び野田村の全域	久慈地域は、厳しい景気の冷え込みの中、有効求人倍率が低移し、雇用の質、量ともに状況が悪化しており人口流出の大きな原因となっている。地域雇用創造推進事業等と市町村独自の取組を連携して活用し、地域に活力を与え、自発的な雇用創造を目指す。地域振興に対する質の高い雇用の創造と「おもてなし」とものづくりの心による雇用創造を推進し地域の人口流出に歯止めを掛け、地域の再生を図る。	B0902 B0906	・地域雇用創造推進事業 ・雇用創造生導的創業者奨励金	第16回									
96	3	岩手県	03209		一関市	大東町「室蓬緑水の里」清流再生計画	一関市の区域の一部(旧大東町)	本町は「室蓬緑水の里」をテーマに、清流と豊かな自然に抱かれたふるさとづくりを進めている。しかし、近年、水質悪化が著しいため、釣りが減少し、自然環境も悪化している。また、汚水処理施設整備も依然として立ち遅れている。そこで、現状打開のため、汚水処理施設整備事業とあわせて都市農村交流事業や自然体験型学習事業を展開し、清流と自然環境を復活し、釣りや都市農村交流及び観光客の増加を図る。これにより、市民の健康心の健活と地域振興及び快適な生活環境づくりによる地域再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成19年3月30日							
97	3	岩手県	03209		一関市	一関市「自然と共生し地域の良さを感じるまち」再生計画	一関市の区域の一部(一関地域、花泉地域、千厩地域、東山地域、室根地域、川崎地域)	一関市は、岩手県の南玄関に位置し、岩手県南、宮城県北の拠点となっている。しかし、地域の発展と生活様式の高層化により公共用水域等の悪化が進んでおり、汚水処理施設の早期整備の声が高まっている。汚水処理施設の整備は、都市基盤整備として自然と共生する環境保全を推進するために必要不可欠であり、定住環境の整備、中核拠点都市の形成への効果として大きく期待されるものと位置づけている。このようことから、自然と共生する環境保全などの取り組みにより、自然と共生し地域の良さを感じるまちへの再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成21年3月27日							
98	3	岩手県	03210		陸前高田市	「山を育て、川を守り、きれいな海を明日へつなげる」計画	陸前高田市の全域	陸前高田市は第一次産業主導型の恵まれた自然環境を活かした観光都市である。特に養殖漁業が盛んで、ワカメ、ホタテ、カキは全国的に高い評価を得ている。陸中海岸国立公園内の高田松原は、県内一の海が浴場として多くの観光客が訪れている。しかし、生活様式の近代化、多様化により、公共用水域の水質の悪化が懸念されている。主幹産業である農水産物の高品質化、安全性の向上を図るとともに、豊かな自然環境を次世代に継承するため、汚水処理整備を促進し、人口普及率を現在の41.8%から58.0%に向上させる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成21年3月27日								
99	3	岩手県	03211		釜石市	かみい健康ルネサンス構想～保健・医療・福祉・生涯学習の連携による健康で安心して暮らせるまちづくり～	釜石市の全域	地域経済の活性化と地域雇用の創造につながる「保健・医療・福祉・生涯学習の連携による健康で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに、地域の再生を推進する。具体的には、地域内の病院を統合再編整備し、病院と開業医との連携を図ることにより、質の高い医療を効率的に提供する体制を構築するとともに、病院施設に開放する保健福祉センター的な複合施設を中心に、保健・福祉・生涯学習の各事業を総合かつ効果的に展開し、市民一人ひとりが健康と生きがいを感じながら地域社会で能力や経験を発揮できる環境づくりを進める。	C0401 C0402	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除 ・公共施設を転用する事業へのリニューアル措置	第3回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
100	3	岩手県	03213		二戸市	地域産業の特色を活かし潜在力を発揮した雇用創出プラン	二戸市の全域	両市町は、これまで雑穀などを活用した新たな特産品づくりに積極的に取り組んできたところであるが、地元加工施設が整っていないなど民間活力が弱いことから、特産品開発が雇用創出に結びついていない。そこで、地域産業を支える人材育成を図りながら、ブランド化しつつある「二戸」浄法寺ものを用いた新たな特産品開発や新事業展開を行うことにより、内発型の産業おこしによる産業の活性化と雇用創出を図り、地域再生を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)		平成18年1月1日							
101	3	岩手県	03213		二戸市	地域と企業の協働による「ものづくり」観光「介護」産業における雇用拡大と、それを支えるマンパワー養成による雇用創出	二戸市の全域	二戸市は、地域経済の低迷などにより、雇用情勢に改善の気配が見えず、若年者をはじめとした労働力の流出が著しく、産業の活性化と雇用の創出が最重大課題となっている。そこで、地域の産業であるものづくり産業、多様な交通網を活かした観光産業、さらには加速する高齢化に対応した介護産業の3つの産業において、企業を対象にした雇用拡大支援事業や求職者を対象にした人材育成支援事業を展開し、産業の活性化と雇用の創出による地域再生を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)									
102	3	岩手県	03214		八幡平市	ノスタルジー八幡平市「かしの谷」農と輝の大地再生計画	八幡平市の全域	本市は奥羽山系等を源とする河川の豊富な水資源により基幹産業の農業が盛まっている。しかし、未処理のまみ放流される家庭雑排水に起因する水質悪化が問題となり基幹産業の農業に支障をきたすなど、生活環境の改善が求められている。そこで、汚水処理施設整備率の向上を目標に、経済・効率的な早期整備を図るため、その地域にあった整備手法(公共下水、農業用浄化槽を用い、快速で住みよいまちづくりを進め、豊かできれいな水で作る本市の農業を再生し、地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年9月1日	平成18年3月31日	平成19年3月31日	平成20年3月31日					
103	3	岩手県	03215		奥州市	奥州市「産業の力みなぎるまちづくり」計画	奥州市の全域	奥州市では、56.3%と低い汚水処理人口普及率が66.8%まで向上させることを目標に、地域の事情に応じた効率的かつ適正な整備手法を選定するために汚水処理実施計画の見直しをすることとした。このため汚水施設整備交付金により、地域の状況に応じて汚水処理施設整備を一体的に促進し、それぞれの産業の力を一層増大させ、交流人口や定住人口の増加を図るなど豊かに満ちた活力のあるまちづくりを目指し「産業の力みなぎるまちづくり」を推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日					
104	3	岩手県	03215		奥州市	天体宇宙と歴史文化の融合による地域活性化プロジェクト	奥州市の全域	奥州市には、木村栄(ひさし)博士が「Z項」を発見した旧水沢観測所の功績と歴史的価値を次代に残すための整備した「奥州宇宙遊学館」が立地している。しかしながら、現状ではこの施設のポテンシャルを最大限に発揮するための基盤が整備されていない状況であり、様々な観点から挑戦的な活動を展開していく必要がある。このことから、官民パートナーシップ確立のための支援事業を活用することで、将来に渡って持続する学習を創出するスペースを構築することにより、人づくりや全国に向けた情報発信を行い、地域の活性化を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)									
105	3	岩手県	03303		岩手町	北上川の源流いわてまち「清流再生」計画	岩手県岩手郡岩手町の全域	岩手町は、清流北上川の源流の町として知られているが、近年、生活水準の向上に伴い河川等の水質悪化が進みつつある。そのため、地域再生基盤強化交付金を活用した汚水処理施設の整備により、公共用水域の水質をはじめとする自然環境の保全、住民の快適で衛生的な生活環境の整備及び農業用水の水質確保を図る。また、カンガの生育等を行う「カンガの里作り」などの「いわてまち川」の取組も清らかな岩手町の実践事業と連携することにより、「清流のまち」としてのイメージを向上させ、交流人口の増加を促し、地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成20年3月31日	平成21年3月27日						
106	3	岩手県	03305		滝沢村	住民と協働の持続可能なまちづくり	岩手県岩手郡滝沢村の全域	滝沢村においては、急激な人口増加による過密感や住民意識の希薄化、新興住宅地等で顕在化する高齢化問題、住民ニーズの多様化といった課題があり、まちづくり推進委員会の強化が求められている。このため、いわてNPOセンターとの協働により、滝沢村地域活動支援センター設置とネットワークの構築を行い、人材や資金の確保、問題解決のためのノウハウや指導者情報の集積、地域コンセンサス醸成のための情報共有と相互協力、活動PRの強化を図り、地域の活性化を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)									
107	3	岩手県	03305		滝沢村	「人と自然が共生し、生き生きと暮らすまちづくり」再生計画	岩手県岩手郡滝沢村の全域	滝沢村は、稲、野菜等の都市近郊型農業を中心とした村であるが、宅地開発や事業所の立地が進み、人口増加が続いている中、居住環境の向上や農業地域における水質環境の向上が求められている。このため、汚水処理施設整備交付金の活用による公共下水と浄化槽の一体的な整備、住民との協働による環境美化運動の推進によって、きれいで住みよいまちづくりを行うとともに、環境にやさしい農業の推進に取り組み、安全な農産物の生産地としてのイメージアップを図る。これらにより、自然環境にもやさしく、いつまでも健康に永く暮らし続けられるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回									
108	3	岩手県	03321		紫波町	自然と共生し環境を基盤とするまちづくり再生計画	岩手県紫波郡紫波町の区域の一部(日詰地区、古部地区、赤石地区、上平沢地区)	紫波町は、循環を基本に環境負荷の少ないライフスタイルをさらに深め、自然と共生するまちづくりを目指している。町の中心部を公共下水道で、上平沢地区を農業集落排水と浄化槽の連携事業で、その他の集落処理区以外の地域をPRFを活用した浄化槽等で整備することにより、生活環境及び水質の改善を図り、魚が住める清らかな川の復活を目指す。また、全国屈指の出荷量を誇る「もち米団地」であり、数多くの産地直売施設が設置されていることから、環境にやさしい農業を推進する安全安心な農産物の産地としてのイメージアップを図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成19年3月30日	平成21年3月27日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
109	3	岩手県	03381		金ケ崎町	「家族すこやかガーデンシティ(田園都市)金ケ崎」再生計画	岩手県胆沢郡金ケ崎町の全域	金ケ崎町は、「緑・水・人の田園シンフォニー」をキーワードとした緑豊かな自然と調和した田園都市の創造を目指しているが、農業と工業の発展がもたらした生活水準の向上と人口増加による生活排水の流入に伴い、水質汚濁が進み住環境の悪化が問題となっている。このため、地域再生基金強化交付金を活用し、地域の状況に応じた汚水処理施設整備を推進することにより良好な水環境を保全し、快適で衛生的な生活を確保するとともに、住環境の整備に取り組み、子供から高齢者まで家族が安心して暮らせる「家族すこやかガーデンシティ(田園都市)金ケ崎」	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回							平成19年3月30日			
110	3	岩手県	03483		岩泉町	人と自然を潤す輝きの清流再生計画	岩手県下閉伊郡岩泉町の全域	岩泉町は、まちづくり10の柱(森)の一つとして「暮らしの森づくり・快適な暮らしを支える汚水処理施設の整備」を掲げ、地域の特性に応じた汚水処理施設の整備に取り組んでいるが、平成16年度末の汚水処理人口普及率は28.2%と未だ大部分の生活排水が公共用水域に排出されている。このため、本交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽の一体的かつ効果的な整備を促進し、町民の生活環境の向上と水環境保全を図り、かつての清流を再生することにより、自然と共生した美観溢れるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回									平成21年3月27日	
111	3	岩手県	03484		田野畑村	健康・長寿のむらづくりと地元企業の支援、コミュニティビジネスの育成による雇用創出	岩手県下閉伊郡田野畑村の全域	田野畑村は岩手県北沿岸に位置する農山漁村として発展してきたが、近年各種問題を抱え、村の活力が低下してきている。特に、雇用情勢の悪化による人口流出、それに伴う後継者不足、高齢化の進展などが問題となっている。そこで、地域雇用創出推進事業による支援措置を活用し、当地域の有する各種資源を活かした地域産業の振興を目指す。取組としては、雇用創出の観点による雇用拡大、労働者の視点による人材育成、そして両者をマッチングさせるための併介者の視点による就職促進を展開する。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第13回(1)										
112	3	岩手県	03484		田野畑村	特A級の自然資源を核とした体験型観光の推進による地域再生計画	岩手県下閉伊郡田野畑村の全域	日本一の海岸美と評価されている北山崎をはじめ数々の観光資源に恵まれている本村では、通過型から滞在型観光への転換を目指すため「体験村」たのびた推進協議会を組織し、観光客の受け入れを進めている。この取り組みをさらに推進するため、体験型観光実践団体から人材を招聘して体験プログラムの企画やプロデュースなどのノウハウの指導を受けるとともに、就業希望者の実践団体等への派遣研修などによりネイチャーガイドを養成し、新たな雇用を創出し、地域の再生を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)										
113	3	岩手県	03503		野田村	北リアス野田村「鮭の里」再生計画	岩手県九戸郡野田村の全域	野田村において、近年は観光客の増加に加え、生活様式が変わるにたが、昔の河川の清流や海水の透明度には程遠い現状となっている。このため汚水処理施設整備を一層促進し、昔のように子供が遊べる美しい川や野田湾の水質改善に取り組み、河川の清流や海水の透明度を再生することにより、アユや岩魚が息できるような清流を取り戻す。また、魚類の生産向上を図りながら「野田砂り砂」を開発して観光客を誘致するなど、これからの観光資源(ツツリズムや環境学習の対象として活用を進めながら地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									平成21年3月27日	
114	3	岩手県	03507		洋野町	洋野町「美しい海からの恵みで豊かなまちづくり」再生計画	岩手県九戸郡洋野町の区域の一部(中野地区、有家地区、小子内地区、種市地区)	岩手県の最北東端に位置する当町は、三陸漁場等の豊かな自然環境に恵まれてきた。しかし、高度経済成長を経て生活様式の向上と共に、生活排水が河川や海に流出して生活環境の悪化や公共用水域の汚濁を招いている。この状況を改善するため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道と浄化槽を一体的に整備することで河川、海の水質を保持し、本町の基幹産業であるウニ・アワビ等の漁業の振興だけでなく、町内の快適で衛生的な生活の確保によって幼児から高齢者まで安心して生活が出来る「美しい海からの恵みで豊かなまちづくり」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									平成20年3月31日	
115	3	岩手県	03524		一戸町	一戸町「地球にやさしく住みやすい環境のまち」再生計画	岩手県二戸郡一戸町の全域	一戸町は、馬淵川を代表とする清流や西岳山麓の湧水など、豊かな水資源の中、農業を基幹産業として発展してきた。しかし、近年、生活排水の増加による河川や農業用排水路の水質汚濁が進み、自然環境や農作物への影響が懸念されている。そこで、地域の状況に応じた汚水処理施設を整備して良好な水環境を保全するとともに、町民との協働により、こみの減量化やリサイクル活動など他の環境問題にも取り組み、地球にやさしく住みやすい環境のまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回										
116	4	宮城県	04000	04212	宮城県、登米市	安心・快適 みんなが愛する水の里づくり計画	登米市の全域	登米市は、ラムサール条約指定登録湿地の「伊豆沼・内沼」をはじめ豊かな水辺空間を有する「水の里」であり、住民は河川、湖沼、森林など豊かな自然環境を享受してきた。しかし、過疎化及び少子高齢化の進行により、水質や森林の整備が遅れ、また高齢者の交通事故が多発している状況にある。これらの課題を解決するため、市道、林道の一体的整備を進め、交通の安全と円滑化を図るとともに森林整備、植林実施に資するため森林へのアクセスを改善する。これらの取り組みにより「安心・快適みんなが愛する水の里」づくりに繋げていく。	A3001	・道整備交付金	第3回									平成22年3月23日	
117	4	宮城県	04000	04401	宮城県、松島町	「松島」を再発見する観光計画	宮城県宮城郡松島町の区域の一部(松島港、名籠漁港)	本町は、日本三景「松島」があり、観光と漁業の町として発展してきた。しかし、近年では観光客数が減少傾向にあり、その対処のため松島港及び名籠漁港との連携により地域再生を目指す。具体的には、観光客には高齢者も多いことを踏まえ、高齢者及び身障者のための港湾施設のバリアフリー化を図るほか、島根りの港湾地帯で地元水産品の観光地向け出荷元である名籠漁港の静穏確保による乗客の安全確保と漁業作業の効率化、さらには観光船やヨット等の大型化を踏まえ、航行安全確保のための航路増設を図る。こうした取り組みにより、観光産業と	A3003	・港整備交付金	第1回(1)										平成20年3月31日

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
118	4	宮城県	04000	04003	宮城県、本吉町	花と緑に囲まれた安全安心のまちづくり計画	宮城県本吉郡本吉町の区域の一部(津谷地区)	本吉町津谷地区にある「林道維持線」の改良舗装を行うことにより、森林へのアクセスを確保し、開伐遅れとなっている森林の整備を図ると同時に、徳仙山のつづき祭りの際は、登山車輦が300台/日程度にのぼり、交通渋滞を招いていることから、渋滞時間損失の減少を図ることとする。また、「町道本吉駅前線」を、歩道付きの道路改良を行うことにより、JRを利用する高校生・社会人はもちろんの事、高齢者などの安全を確保するとともに、車道を二車線にし、車輦の往來がスムーズにすることにより事故防止を推進していく。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)		平成19年3月30日						
119	4	宮城県	04000		宮城県	みやぎ組込み人材養成プロジェクト	宮城県の全域	宮城県に集積する自動車関連産業や高度電子機械産業では、自動車や家電製品などに搭載される組込みシステムの急速な需要拡大に伴い、組込みシステム技術者が大幅に不足している。今後、さらなる企業集積が見込まれる中、地域にとって組込みシステム技術者の養成と確保が大きな課題となっている。このため、宮城高専を中心に、関連する大学、企業及び自治体の産学官が連携し、ものづくり産業を支える組込み人材を養成し、地域に継続的に供給することで、地域産業の活性化を図る。	B0801 B1103	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・地域企業立地促進等補助事業	第10回 (2)								
120	4	宮城県	04202		石巻市	石巻市「水環境再生計画」	石巻市の全域	石巻市は、豊富な水資源を利用して、漁業、農業、工業、商業とバランスよく発展してきた都市で、今後も水環境を保全する必要がある。それには汚水処理施設整備交付金を活用し当該施設の効果的な整備を図ることで、「快適で清潔な環境づくり」と「公共用水域の水質保全」につなげる。かき等の安定生産と品質向上を図り水産物の振興を促す。また、旧北上川の水質保全によるイメージアップ効果により、石巻川開き祭りや旧北上川の中瀬に整備された親水性公園及び石ノ森美術館を訪れる観光客の増加を図り地域の活性化につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成21年3月27日						
121	4	宮城県	04206		白石市	水音のするまち白石「ホテルの里」清流再生計画	白石市の全域	白石市は「自然環境と共生する都市の創造」を目標に掲げ、自然環境の保全と循環型社会の構築に向けたまちづくりを進めているが、近年、汚水処理区域外では水質汚濁の発生により、以前市内の各所で見られたホテルやイワナなどが絶滅しつつある。このため、汚水処理施設の整備を一層促進し、白石川を中心とした河川等の清流を再生することにより、環境指標であるホテルを川に取り戻し、「ホテルまつり」等を開催して観光振興を図る。このような取組みを通じ、市内全域を活性化し、「水音のするまち」白石市の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成18年3月31日	平成21年3月27日						
122	4	宮城県	04208		角田市	角田市「かくだの風景」水環境再生計画	角田市の全域	本市は、「あぶくまの風かおる健康都市」を将来像に、顔料のとれた環境都市を目指したまちづくりを進めている。この取組みをさらに推進するため、公共下水道事業と浄化槽設置整備事業とを組み合わせ、汚水処理施設の整備を促進することにより、公共用水域の水質改善とまちのイメージアップを図り、自然と調和した「かくだの風景」の継承及び有機的・かわり米のブランド化等につなげていく。これにより活力ある地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成18年11月16日	平成20年3月31日						
123	4	宮城県	04211		岩沼市	岩沼市「豊かな自然と調和する水辺環境」再生計画	岩沼市の全域	岩沼市は、西部丘陵地及び東部海岸に環境保全地域を持ち、五間堀川が市中央部を流れ、阿武隈川河口と併せて豊かな水環境に恵まれているが、近年は人口や事業所の増加により生活排水等による水質環境の悪化が問題となってきた。本市では安心して暮らせる環境づくりに努めているところであるが、将来にわたり公共用水域の水質を保全していくことが市民生活の最も基本的かつ重要な課題であることから、汚水処理施設の整備を一層推進することにより、「豊かな自然と調和する水辺環境」の再生を図っていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
124	4	宮城県	04213		栗原市	「せせらぎのある豊かな風景」くらは水環境再生計画	栗原市の全域	栗原市は、国定公園栗駒山や良質米の産地として知られる観音地帯「金成峠」まで変化に富んだ地形を形成し、栗駒山を源流とする遊川やラムール(急流)指定の伊豆沼等豊かな自然環境に恵まれた地域であるが、生活様式が多様化による生活排水の増加により公共用水域の水質は悪化し、伊豆沼は平成15年公共用水域水質測定の湖沼での全面ワースト2位になるなど、早急な改善が課題となっている。このため、汚水処理施設整備を計画的に進め、水質向上や生活環境の向上を図ると共に、河川水路等の清掃活動を積極的に支援し、生活環境、観光、農業等を	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成18年3月31日						
125	4	宮城県	04215		大崎市	ふゆみずたんぼを利用した環境と暮らしの再生プロジェクト	大崎市の区域のうち旧田尻町地区	冬期温排水田(ふゆみずたんぼ)を利用した地域の自然共生農業と生物多様性の再生を目指すため地域組織の在り方、農業を含めた地域の活性化の方法を明確にするための調査研究並びに、自治体・企業・生産者・消費者などとの多様なネットワーク形成のための基礎調査・研究を行う。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回								
126	4	宮城県	04215		大崎市	ずっとおおさき-いつかはおおさき実現プロジェクト~地域資源のポテンシャルを活かした地域再生~	大崎市の全域	宮城県内でも特に厳しい雇用状況にある当市では、地域の特性を生かした内発型の産業振興と雇用の創出を目的としたNPO法人「未来産業創造おおさき」が、官民協働で設立された。事業者50社をはじめ、市、商工会議所、商工会、JA、観光協会等の経済団体が参画し、地域の力とアイデアを結集した新たな価値の創出及び持続可能な経済基盤の構築を展開していくものである。これを中心とした地域雇用創造協議会を設立し、雇用拡大、人材育成、就職促進メニュー(食と農、ものづくり、観光)を展開していき、雇用の創出を図るものとする。	B0902 B0906	・地域雇用創造推進事業 ・雇用創造先導的創業等奨励金	第17回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の 支援措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
127	4	宮城県	04323		柴田町	柴田町「伸ばせ！健康寿命～スモール・チェンジ～」健康のまち再生計画	宮城県柴田郡柴田町の全域	柴田町では、「健康ばた21」を作成し、健康寿命を伸ばすために「自分の健康は自分で守る」、「地域の健康は地域で守る」を合言葉に、各種保健事業を実施してきた。しかし、疾病動向結果から、高血圧性疾患、糖尿病等の増加傾向が見られる。また、基本健診では、受診者の約30%がBMI25以上となっており、生活習慣病有病者・予備群者が減少していない状況にある。そこで、仙台大学の有する専門的知識、技術、施設を活かした健康づくり事業との連携を図り、地域ぐるみの健康活動の推進・介護予防事業及び生活習慣病対策事業を推進する。こ	B0802	・現代的教育ニーズ 取組支援プログラム (現代GP)	第8回									
128	4	宮城県	04362		山元町	山元町「清浄な生活環境」再生計画	宮城県亶理郡山元町の全域	山元町は西は阿武隈高地、東は太平洋に面した豊かな自然や多くの農林水産資源に恵まれた町であるが、近年人口の増加、産業経済活動の活発化により、家庭雑排水や事業所からの排水が悪臭の発生を引き起こすなど、生活環境が著しく悪化している。このような状況を改善するため、汚水処理整備交付金を活用することにより、公共下水道及び浄化槽の整備を図る。これにより、当町が目標として掲げる良質な生活環境を取り戻す「清浄な生活環境」の再生を目指している。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成19年3月30日							
129	4	宮城県	04421		大和町	大和町7ツ森水と緑の再生計画	宮城県黒川郡大和町の全域	大和町は町土の7割が山林で占められるなど美しい自然に恵まれた町で、川にはきれいで澄んだ水が流れており、沢蟹を始め水生動植物が数多く見られていた。しかしながら、周辺の開発整備による人口増加に伴い、多くの生活排水が市内の川に流れ込むようになり、沢蟹等が減少することも減少に近づいている。このような状況を改善するため、汚水処理施設の整備を促進し、また、これ併せて定期的な水質調査や市民への環境教育を実施することにより、きれいで澄んだ水を取り戻し、さらに豊かな緑の再生につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
130	4	宮城県	04444		色麻町	シカマのイナカ再生計画	宮城県加美郡色麻町の全域	本町は「イナカの良さ、強さ、美しさを活かしたまちづくり」を基本理念とし、色麻の自然、生活、文化を大切にしながら、周辺の開発整備による人口増加に伴い、多くの生活排水が市内の川に流れ込むようになり、人口減少に歯止めをかけるため、まずは住民が安心して暮らせる生活環境の整備が急務であり、汚水処理施設の整備を行うことで、生活環境の充実を図る。同時に、無料職業紹介所の充実を図り、雇用の確保に努め、地域住民が安心して暮らせるような地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成18年7月3日							
131	4	宮城県	04445		加美町	自然と共生を目指す町・加美町再生計画	宮城県加美郡加美町の全域	加美町に流れる鳴瀬川と田川は、ササニシキやひとめぼれの産地として有名な大崎耕土に水を溜し、アユ釣りなど自然資源を活用した観光にも寄与している。また、最近ではカーレース競技などスポーツの盛んな町としても知られている。しかし、生活様式の変化が、未処理の生活雑排水の流出を増加させ、観光やカーレース競技などにも影響を及ぼすことが懸念されている。このため、公共下水道事業と浄化槽事業を同時に整備促進し、両川の清流を維持し、安全で安心な農作物の生産と水と緑の清流を活用した観光、スポーツの振興により地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成19年3月30日							
132	4	宮城県	04501		滝谷町	「黄金郷わくわく」甦れ！ちまんあふれる天平の水 再生計画	宮城県遠田郡滝谷町の全域	滝谷町は日本最古の産地であり、天平21年の奈良の大仏建立にもその金が使用された。また古くから清らかな水と肥沃な耕土により穀倉地帯を形成してきたが、生活排水が公共用水域及び農業用水路に流入していることから、飲料水及び水田への影響が懸念され、安全で安心な水環境の整備が求められている。このことから、汚水処理事業を一層推進し、昔ながらの豊かな清流の再生を図るとともに、産地の地「天平ろまん館」で開催する「甦まつり」で、昔ながらの清流を飛ばホタルに天平ロマンを感じてもらい観光客の増加と歴史と文化の町の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
133	5	秋田県	05000	05207	秋田県、湯沢市	『湯沢市 森・水づくり再生計画』	湯沢市の区域の一部(旧湯沢市地区、旧稲川町地区、旧雄勝町地区)	湯沢市は総面積の80%が森林であり、農業・林業を中心に森林から発する良質な水産産品・林産品を産出し、酒造業・福寿とうもろこし産等の特産品にも有名な地産産業、精密電子部品産業で発展した人口約56,000人の小都市である。しかし低産の続く林業の中で山林の荒廃が進み、良質な水源の保全もままならない状況にある。本計画は、林道・市道を一体的に整備し、担い手の確保、造林意欲の向上を促しながら林業振興を図る。また、汚水処理施設を整備することにより、文化的で安心して暮らせる住環境をつくりだし、水質保全を図る。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成17年10月31日		平成21年3月27日					
134	5	秋田県	05000	05213	秋田県、北秋田市	「自然「人」が調和し、活気とぬくもりある北秋田市	北秋田市の全域	北秋田市は、市中央に勇壮にそびえる県立自然公園森吉山をはじめとする豊かな自然や世界一の個性に富んだ市勢が形成されてきたが、高齢化に対応した行政サービスの充実や並立産業である農林業のほか商業や観光なども含めた産業の活性化が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、林道及び市道の効率的な整備による林業等の振興や福祉施設等へのアクセス改善を図るとともに、森吉山やマダマ資料館等自然・文化資源を活かした観光拠点の形成等を行い、「自然」人が調和し、活気	A3001	・道整備交付金	第3回		平成20年3月31日							
135	5	秋田県	05000	05463	秋田県、羽後町	「人が輝き、人が活きるまちづくり計画」	秋田県雄勝郡羽後町の全域	羽後町は現在、住民の交流及び観光客の移動、物的流通は道路に頼らざるを得ない状況であり、近隣市町村と直結する南北の縦貫路線の開通が望まれている。当計画により、林道豊川川山の田線と産上上の縦線が整備されれば、本町において非常に重要な南北を結ぶ道路ネットワークが構築される。これにより、山間部で生産される間伐材や農作物の輸送コストの削減、市場流通の活性化を図り、農林業振興を推進するとともに、地場住民、観光客との町内外の交流人口の増加を図り、地域の活性化を進める。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
136	5	秋田県	05000		秋田県	「秋田酒こまち」による美酒王国再生計画	秋田県の全域	「米の秋田は酒の国」と言われ秋田清酒は、地域の特性、資源を利用した産業である。最近、食文化の多様化等から消費者の清酒離れが進んでいる中で、消費者ニーズを見極め、「秋田酒こまち」の新たな玄米品質評価に基づく高品位安定生産及び酒造特性を活かす高度技術を創出し、秋田清酒の新たなオンラインブランド開発を進め、売れる秋田清酒の体質強化を図る。また、酒米生産者と米流通業界、酒造業界での生産・需要拡大により地域活性化を図る。	B1001	・地方大学等の知的・人的資源活用による農林水産研究の実用化促進	第4回									
137	5	秋田県	05000		秋田県	秋田の強みを活かした環境リサイクル産業振興計画	能代市、大館市、鹿角市及び北秋田市並びに秋田県鹿角郡小坂町、山本郡藤里町、三種町及び小阿仁村の全域	秋田県では、「あきた21総合計画」等に基づき、「秋田の強み」を最大限に活かし、重要な課題の一つである産業振興による雇用創出に取り組んでいる。若者の県外流出や少子高齢化の進展により過疎化が顕著に進んでいる県北各地域の活性化を図るため、秋田大学と連携し、「あきたアーバン・メイン技術者養成プログラム」による人材育成を核として、産学官がそれぞれの分野で連携し、当地域の強みである鉱業や林業等で培われた様々な技術やインフラを活用することで、環境リサイクル産業の創出・育成を図り、環境リサイクル産業の総合拠点を目指す。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第10回(2)									
138	5	秋田県	05201		秋田市	秋田水環境創造計画	秋田市の全域	本市では、基幹産業である農業基盤強化や生活環境整備などを目的に、平成19年3月に地域再生計画の認定を受け、農業集落排水と浄化槽を連携させた効率的な汚水処理施設の普及促進を図り、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の形成を推進している。このような中、平成19年12月に八郎湖が湖沼水質保全特別措置法に基づく指定湖沼の指定を受けたため、汚濁負荷の軽減を図る必要があること、また、より一層の事業効率化を目的として、流域下水道へ接続する事業計画変更を行うことから、事業期間を1年延長するものである。ことにより、さらなる良好な水環境の保全と農業生産環境の改善、ひいては農村地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回	平成20年3月31日	平成24年3月29日							
139	5	秋田県	05201	05210	秋田市、由利本荘市、湯上市、大仙市	秋田地域雇用創造計画～知識集約型産業化推進による少子高齢社会に対応した「秋田型雇用システム」の創造～	秋田市、由利本荘市、湯上市及び大仙市の全域	秋田地域では、産業基盤の弱さから雇用の回復が遅れており、既に高齢化率が高い中で、若年者を中心に県外への人口流出が加速し、更に少子高齢化の進行を招くと予想されている。このため、多額の設備投資を必要とせず、製造業と結び付くことで経済波及効果が望めるIT産業を担う技術者やIT人材を推進する人材の育成を図る。ことにより、若年者、高齢者、女性の就労機会の拡充を図り、雇用を安定させ、地域経済の活性化を実現する。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
140	5	秋田県	05202		能代市	「でらっつと能代活性化」～産業活性化による地域再生プラン	能代市の全域	能代市を代表する産業は、製造業と農業であるが、両産業とも衰退が著しくなっており、雇用状況においても、有効求人倍率は、平成19年4月では0.42倍と秋田県平均を大きく下回っている。このような中、観光分野においては、白神山地の世界遺産登録の影響もあり、観光客数が増加している。これを契機とらえ、「でらっつと能代活性化」をテーマとした観光振興を軸に、観光の企画立案セミナーなどの様々な人材育成事業等を行う。これにより接客や販売、観光ガイドなどのサービス業における人材を中心とした雇用の創出を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
141	5	秋田県	05203		横手市	農商工観連携による産業活性化・雇用創出プラン	横手市の全域	横手市の地域再生計画は、地域産業振興(農業、工業)、商業振興、観光振興の3つの分野に重点を置き、それら固有の産業振興を図ると同時に産業間相互による連携・波及効果によって雇用の拡大を図るものである。農業では、農産物を活用した加工商品の開発、工業では、製造業を中心とした経営改善、技術力向上による企業競争力強化、商業では、マーケティング強化による販売促進や空き店舗・ITを活用した創業、観光では、通年・滞在型観光メニュー開発による観光産業の振興等「農商工観」連携による産業活性化を推進する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)									
142	5	秋田県	05203		横手市	IT・アグリビジネス・ものづくり支援による雇用創出プラン	横手市の全域	本市では、3つの産業に重点を置き、それら固有の産業振興と産業間相互による連携・波及効果によって雇用の拡大を図り、地域の活性化を推進するものである。農業においては、マーケティングによる分析から、特産品の開発、加工業などの新たなアグリビジネスの創業を、製造業においては、地元企業の技術力向上への取組等を支援することによる事業拡大を、また、新たな産業振興への取組として、首都圏IT企業との連携によるIT関連事業の創出やIT技術のあらゆる分野への有効活用により、新たな雇用の場の創出、拡大を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回									
143	5	秋田県	05204		大館市	忠犬ハチ公のふるさと「大館」の地域産業ひとづくりによる地域再生プラン	大館市の全域	大館市では、地域経済の停滞と雇用情勢の低迷から脱却するため、基幹産業である医療機械器具製造業、医薬品製造業、環境・リサイクル産業、地産地消・観光関連産業等を柱として、産業界の活性化、雇用機会の創出を図ることとしている。そのため、各種セミナーを開催するなど地域企業に誘われる人材の育成を進め、雇用の拡充、就職促進を図り、地域再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
144	5	秋田県	05206		男鹿市	なまはげの里「男鹿半島」地域再生プラン	男鹿市の全域	男鹿市は、豊かな自然やなまはげに代表される伝統行事、観光資源などが豊富で、農漁業を主産業としている。近年、少子高齢化、景気の低迷等による人口減少や後継者不足が進み、さらには地理的不利等により企業誘致も進まず、既存事業も廃止傾向にある。このような現状を踏まえ、将来都市像を「自然・文化・食を大切にすると観光交流都市」と定め、地域雇用創造推進事業を活用し、滞在型観光客による雇用機会の創出を図り、本市が持つ可能性を最大限に発揮し、全国に誇れる活力あふれる産業づくり、まちづくりを目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
145	5	秋田県	05206		男鹿市	男鹿市「日本海&八郎湖」水環境再生計画	男鹿市の全域	男鹿市は、日本海に大きく突き出した男鹿半島を市域とし、東は八郎湖、他の三方は日本海と四方を水域に囲まれている。八郎湖は、閉鎖性水域であることから秋田県内でも最も水質汚染の進んだ水域であり、また日本海に面した若美漁港でも港内水質の悪化が進んでいることから観光客の減少にも繋がっている。そこで、公共下水道、漁業集落排水、合併浄化槽の水処理施設の整備により、地域住民の更なる生活環境の向上と日本海および八郎湖の水環境を再生し、併せて海浜部の観光産業の再生を図ることにより、地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成20年3月31日						
146	5	秋田県	05206		男鹿市	なまはげの里「男鹿半島」地域再生プラン	男鹿市の全域	年間200万人の観光客をターゲットにした観光・農林水産分野における新たな事業展開を見出すため、地域に眠る豊富な資源を活用した観光サービス、付加価値をつけた特産品の開発・販売促進、地元食料の提供「なまはげ」行事などに代表される伝統文化等の情報発信、新しい観光志向に対応する独特の風土に育まれた農林漁村の生活文化の体験等、地域産業の観光産業化を推進し、雇用の拡大を図り、本市が目指す将来都市像「自然・文化・食を大切にす観光交流都市」の実現を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)								
147	5	秋田県	05207		湯沢市	「ふれあい」〜匠の技と観光産業のハーモニーによる雇用創出計画	湯沢市の全域	湯沢市の有効求人倍率は、依然、厳しい状況で推移して行くものと予想される。しかし、当市には「小野小町の生誕地」という地域イメージと多くの遺跡や守り継がれた伝承、全国に誇る「湯沢銘酒・稲庭うどん・川湯漆塗」などの地場産業、豊富な温泉や自然といった観光資源がある。そこで、「地域ものづくり産業」と「観光産業」という2つの産業振興を図り、「秋田湯沢ブランド」を形成し、質の高い雇用の場を創出することを目標とし、市の将来像である「人と自然が輝き、ふるさとの技がさえるあたたかなまち」の実現を図る。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第5回								
148	5	秋田県	05209	05303	鹿角市、小坂町	「ふれあい」「あじわい」による観光産業進化プロジェクト	鹿角市及び秋田県鹿角郡小坂町の全域	鹿角地域は年間400万人以上が訪れる観光地であるが、本地域の観光形態は宿泊地が別地域となってしまう過遊型観光となっているため、観光産業による経済波及効果が地域全体へ波及していないのが課題となっている。このため、滞在型観光への進化により雇用創出と宿泊客数の増加を図ることを目標として、観光産業創業支援セミナーや観光客おもてなしする技術レベルアップセミナーなど地域提案型雇用創出促進事業を実施する。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回								
149	5	秋田県	05209		鹿角市	鹿角市「八幡平の里」清流再生計画	鹿角市の区域の一部(八幡平地区)	鹿角市は、十和田八幡平国立公園の玄関口として、魅力ある観光地の形成と農山村の振興を目指しており、中でも八幡平地区は、個性豊かな温泉郷と自然豊かな農村が共存している。しかし近年、生活排水により、清流が濁りやすくなる景観と良質な農業用水の保全が難しくなっている。このため、本市の基幹産業である観光業と農業の一層の振興、下水道及び農業集落排水施設を一元的に整備することにより清らかな郷水の保全を図り、魅力ある観光地域、農業地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
150	5	秋田県	05210		由利本荘市	由利本荘市「子吉川・手川and日本海」慮しの水環境再生計画	由利本荘市の全域	水環境整備としては、現状66%とまだ低い汚水処理普及率を70%まで向上させることを目標に、汚水処理施設整備交付金を活用し、定住の状況に応じて効率的に汚水処理の整備を行う。また、過疎化から来る高齢化社会対策としては、情報通信網の整備、老人福祉施設への整備拡充といった適した生活環境整備を目指す。これらの事業を通じて、生活環境の確保、福祉・介護の充実を図り、高齢者も安心して居住できるまちづくりを実現し、地域経済の活性化、雇用機会の創出による地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
151	5	秋田県	05210		由利本荘市	高度情報化による活力と魅力あるまちづくり	由利本荘市の全域	平成3年度に農業農村活性化農業構造改善事業で取得した農村多元情報システム施設は、旧大内町を対象エリアとして自主放送をはじめとする農業・農村情報に平成4年度から13年間利用され、農業振興をはじめ、情報格差の是正、コミュニティの醸成等幅広くまちづくりに寄与してきた。由利本荘市では、平成17年3月の市町村合併に伴い、新市のまちづくり計画に近年、急激に高まっている情報ニーズに対応するため、農村多元情報システムを推進すべき情報基盤として位置づけている。この推進にあたっては、旧大内町のスタジオ局舎を活用し、情報提	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第4回								
152	5	秋田県	05211		潟上市	『食』と『交流』〜地産地消から発信する地域遺産再生プラン	潟上市の全域	潟上市は、農林水産業を基幹産業としているが、従事者の高齢化・若者の流出・収益の減少など様々な問題を抱えた厳しい状況であり、農林水産業の振興が求められている。そのため、地元農林水産物の直売・加工・提供施設を整備し、本市の地域遺産(自然・産物・人・歴史)を活かしながら、『食』と『交流』をテーマに、収益性と生産性の向上、交流人口の増大を図り、農林水産業を軸とした地域産業の振興と、それによる雇用創出を目指す。	B1002 B1105	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 ・地域資源活用版路開拓等支援事業【中小企業地域資源活用プログラム】	第10回(2)								
153	5	秋田県	05212		大仙市	「メダカ」の泳ぐ小川」清流再生計画	大仙市の全域	本市においては、近年における生活様式の多様化に伴う生活排水の流出により、十数年前までは用水路等公共用水域に数多く生息していたメダカが見られなくなりました。そこで、メダカが戻ってこられるような公共用水域の水質改善を行うべく、計画地域内の水質改善を農業集落排水施設および浄化槽を設置することにより行う。これらの水環境整備の促進を、地域の農業や観光産業及び住民生活の活性化につなげ、地域再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成18年3月31日	平成19年3月30日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
154	5	秋田県	05215		仙北市	観光産業を活かした雇用機会創出プラン	仙北市の全域	仙北市では、観光振興、農林業振興、商業物産振興の3つの分野に重点を置き、産間相互の連携・波及効果による地域資源を活用した観光産業の振興、また、増加傾向にある外国人観光客とのコミュニケーション能力を有する人材、地元特産品の販路拡大を担う人材等を育成するセミナー等を実施することにより、新たな雇用の創出、拡充を図り、本市が目指す将来「観光産業を活かした北東北の交流拠点都市」の実現を図っていく。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第14回									
155	5	秋田県	05215		仙北市	仙北市「リリ色の湖」再生計画	仙北市の区域の一部(旧田沢湖町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本町は、日本一の水深を誇る「田沢湖」と、奥羽山脈に連なる秀峰「秋田駒ヶ岳」をシンボルとし、自然環境に恵まれた町である。しかしながら、町内公共用水域においては、生活排水による水質汚濁が問題となり、生活排水の汚濁負荷の削減に連なり取り組むことが急務となっている。そこで、本計画を策定し、汚水処理施設整備交付金を活用することによって、汚水処理を一層促進し、公共用水域の水質改善を実現し、農村地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日	平成19年3月30日							
156	5	秋田県	05344		三種町	じゅんさいの里を守り受け継ぐ再生計画	秋田県山本郡三種町の区域の一部(旧山本町区域)	本区域は秋田県の北西部に位置し、農業と温泉を生かした観光のまちとして発展してきた。農作物の中でもジュンサイは生産量日本一を誇り町のあちこちで小舟を浮かべてジュンサイを構む姿は町の風物詩となっている。ジュンサイはきれいな水をイメージする作物であるが、近年、生活様式の多様化により河川や湖沼の汚染が進み、収穫量も減ってきている。そこで、下水道の整備を進め、清らかな川や湖沼を再生し、日本一のジュンサイを守り続けることによって、地域の再生を図っていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成22年3月23日						
157	5	秋田県	05346		藤里町	「白神山地の清流を後世に伝える」ふじさと再生計画	秋田県山本郡藤里町の全域	秋田県藤里町は、世界自然遺産「白神山地」の麓に位置し、豊かな山河の恵みを受けてきた。しかし、近年の生活様式の変化に伴い、水質汚濁が問題となっている。そこで、平成10年度から下水道等事業に着手し、平成16年度末現在、汚水処理人口普及率が66.7%となっている。町では普及率100%を目指し、白神山地の清流を後世に伝えるために本計画を策定し、汚水処理施設整備交付金を活用して、水質の向上を図り、地域の再生につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
158	5	秋田県	05346		藤里町	緑と魅力あふれる町・ふじさと再生計画	秋田県山本郡藤里町の全域	白神山地等奥山と里山環境の保全及び自然・農林業体験による都市農村間交流と観光を結びつけた、新たな地域振興策に取り組みための能力・企画力の向上や推進体制等人材の育成と、ツーリズム関連施設の運営体制やサービスの見直しによる経営の安定、同業者への新規参入者のための経営・経営ノウハウの修得を「地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)」を活用しながら進める。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回									
159	5	秋田県	05361		五城目町	思いやりと活力に満ちたふるさと地域再生プラン	秋田県南秋田郡五城目町の区域の一部(五城目地区)	五城目町は昭和中期まで、八郎潟の湖東地域の中心商業地として500有余年の伝統を誇る町とともに栄えてきた。しかし、農林業の衰退により町の活力が低下し、加えて近年のモータリゼーションの進展や郊外への大型商業施設の出店などにより、中心市街地の活力が失われてきている。このため、木工、金属加工等の伝統工芸技術を生かした新製品開発のための人材育成を図る研修会などを行い、地域産業の振興と雇用の創出を図る。これにより、町の将来都市像である「思いやりと活力に満ちたふるさと創生」の実現を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)	第7回(2)									
160	5	秋田県	05434		美郷町	「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画	秋田県仙北郡美郷町の全域	美郷町は県南部に位置し、「名水百選」に選定された六郷地区の六郷湧水群をはじめ、町の中心部に60か所以上ある「しず(湧水)」は今でも生活用水の一部として使用されている。本町では、生活用水と観光資源である「しず(湧水)」の水源である地下水を確保するための人口調査実験や地下水の汚染を防ぐ汚水処理事業を行ってきたが、地下水の保全のためにはさらに汚水処理人口普及率を向上させていく必要がある。このため、汚水処理施設の計画的な整備を促進するとともに、「しずのまち」の観光誘致や「しず(湧水)」を使った特産品など観光地と	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
161	6	山形県	06000	06205	山形県、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村	最上のポテンシャルを活用した雇用創出チャレンジプラン	新庄市、山形県最上郡金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村及び戸沢村の全域	最上地域では、高付加価値型産業の集積が薄く、企業誘致が伸び悩んでいるほか、農業は園芸作物等の産地形成の取組み途上であり、また、観光は旅行客数の減少傾向が続き、更に建設業の不振などが加わり、有効求人倍率の推移が県下でも低水準の状況が続いている。経済活動が広域化していることから、8市町村が一体となった産業の活性化と雇用の創出を図るため、ものづくり産業、食農関連産業、観光関連産業を重点分野として地域全体のポテンシャルを雇用創出に結びつける取組みを展開する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)									
162	6	山形県	06000	06203	山形県、鶴岡市	日本海の豊かな資源を生かしたまちづくり計画	鶴岡市の全域	鶴岡市の産業は、他地域と同様に生産量の停滞、魚価の低迷、高齢化と後継者不足など厳しい環境となっている。このため、地域の活力を取り戻し、地域経済の活性化と雇用の創出、地域交流による賑わい創出を図ることを目的に、水産資源の整備、育てる漁業の推進などによる安定した漁業環境の確立、海洋性レクリエーションや豊富な温泉・伝統文化・観光資源の多面的な利活用によって、持続可能なまちづくりを進める。	A3003	・港整備交付金	第3回	平成19年3月30日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
163	6	山形県	06000	06204	山形県、酒田市	山間集落・森林がめざめるまちづくり計画	酒田市の区域の一部(旧八幡町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。	八幡町は庄内平野に位置し、自然豊かな農山村地域である。森林の有する多面的な機能の発揮を図る観点からも、本地域における森林整備は欠かせないものである。そこで、大沢地区と白向地区を山域として結ぶ林道大沢赤剝線の整備を行い、利便性を向上させることにより、造林の活性化を図るとともに、山菜取り体験や森林学習などの観光事業ともタイアップすることにより、本地域の活性化を目指す。さらに本林道に隣接する道徳館が狭小な町並後山山域の改良を行うことで、更にその効果を高めるものである。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年11月1日							
164	6	山形県	06000	06204	山形県、酒田市	出羽丘陵地域ふるさと再生計画	酒田市の区域の一部(旧松山町及び旧平田町)	酒田市の区域の一部、旧松山町及び旧平田町は庄内平野の北東部に位置し、出羽丘陵に深く抱かれ山村の歴史と文化に育まれている。道衰により地域活力が低下してきているが、豊かな森林資源等を活用した農林業や観光の振興、山村の特色を生かした農産物の直売所の経営、東京都の中学生の修学旅行受け入れ等のグリーンツーリズムなど、地域住民と行政の協働による地域振興を図っている。道整備及び総合的な施策展開により山村住民の意識強化、林業の振興と都市農村交流等を促進し、地域産業の振興と地域の持続性のある振興と再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年12月1日	平成18年3月31日						
165	6	山形県	06201		山形市	「人と自然を大切にす るまち」山形市	山形市の全域	当市の汚水処理人口普及率はまだ低い地区があり、地域の状況に応じて効率的に整備のできる汚水処理施設整備交付金制度を活用し、普及率の低い地区を重点的に整備することで、市全体の普及率を向上させる。これにより、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図り、快適で衛生的な生活や良好な居住空間を確保し、豊かで爽やかな自然環境の保全や良質な生活環境を実現する。また、関連事業として馬見ヶ崎川を守る市民グループの活動を支援することにより、自然環境を保全し、あわせて地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日							
166	6	山形県	06202		米沢市	上杉の城下町米沢「自然と歴史を はくむ」清流再生計画	米沢市の全域	雄大な山々や白布温泉、小野川温泉などの温泉にも恵まれた自然環境と清流を保つため、最上川の清掃や、ほたる生息地の保護などを市民団体等と共同して進めていくと共に、汚水処理施設の整備を促進し、自然に対する汚濁負荷の軽減を図る。このことにより、全ての市民にときめきある暮らしと自然環境が備わった「自然と歴史をはくむまち」を形成し、併せて歴史、文化等の豊かな地域資源を活用し道過型観光から滞在型観光への転換を図ることで、市民や観光客に親しまれる地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
167	6	山形県	06204		酒田市	酒田の自然・まちなみ・ こころの再生	酒田市の全域	酒田市の有する貴重な歴史・文化・史跡等の観光資源を活かして、交流人口の増加による地域活性化を目指す。重要な観光拠点である山居倉庫周辺の景観整備を進めるため、地域住民を中心とした協議会を立ちあげるほか、助成制度を設け、良好な景観づくりに対して支援を行う。山居倉庫と一体となってその景観を形成している新井田川の水質浄化を目的として、公共下水道、農業集落排水、浄化槽を地域の状況に応じて効率的・計画的に整備する。併せて、住民ボランティアによる環境美化活動を行い、環境保全に取り組む。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年12月1日	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成21年3月27日				
168	6	山形県	06208		村山市	村山市ばらエティ豊かなまちづくり雇用創出プラン	村山市の全域	村山市では、「村山市地域雇用創造協議会」を中心として、経済活動の主体となる人材を育成するとともに、村山市が誇る食材や地域資源を活用し、農商工の連携によるブランド創設を行い、新たなビジネスの創出につなげていく。 そのために「地域雇用創造推進事業」及び「雇用創造先導的創業等奨励金」を活用し、それにより、村山市の産業再生と雇用創造による地域活性化の実現を目指す。	B0902 B0906	・地域雇用創造推進事業 ・雇用創造先導的創業等奨励金	第16回								
169	6	山形県	06209		長井市	潤いのある緑豊かな美しいながい再生計画	長井市の全域	本市「長井」の地名は「水の集まる所」に由来している。山々には無数に沢が走り、市内を流れる最上川、置賜野川、置賜白川に注ぐ水の豊かな地であり、このため市内には水やりに関する伝統文化が根付いている。このように長井市は美しい水環境が自慢のまちであったが、近年生活排水による河川の汚濁が目立つようになり、その対策が必要となってきた。このため、汚水処理施設整備交付金を活用することにより、生活排水の処理を進め、潤いのある緑豊かな美しいながいを再生し、地域の活性化を目指す。	A3002 C0901	・汚水処理施設整備交付金 ・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第2回	第4回							
170	6	山形県	06212		尾花沢市	「感動! 尾花沢 AGRI-TREASURE TOURISM プロジェクト」～周年農業実現と農商工連携による感動ある雇用創造～	尾花沢市の全域	尾花沢市産業の基幹をなす農業を基軸として、周年農業の実現と、農業・商工業・観光の連携により、特産品の開発・農産物のブランド化による販路の拡大、地産地消の推進を図る。さらに、地域コミュニティ活動による地域資源の発掘と、主要観光地から地域や商店街への誘導を図り、短期的には直接雇用を生み出し、中長期的には持続可能な成長と雇用を生み続けるサイクルを創造し雇用拡大を果たし、「元氣な尾花沢」を創造する。	B0902 B0906	・地域雇用創造推進事業 ・雇用創造先導的創業等奨励金	第16回								
171	6	山形県	06323		朝日町	グリーンパートナーシップ活動「山・街と和X」温かくゆつくりとした暮らしと地域の魅力的発展	山形県西村山郡朝日町の全域	過疎化・高齢化が進む地域のサステナブル戦略として、仙台圏域のグリーンパートナー(農山村と都市の相互補完的経済交流)達が持つ豊富な需要と暮らしづくりに、町の経済成長の源泉と成り得ることから、「環境・高齢化・均衡した経済」の共通課題を予約・協約・共同開発による提携活動により具体化し、再生できる体系とパートナーシップ経済を確立しようとするものです。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
172	6	山形県	06323		朝日町	しっかりと暮らしを築くエコミュージアムのまち実践計画～朝日町エコミュージアム型産業の創造～	山形県西村山郡朝日町の全域	本町では、全国ではじめてエコミュージアムの理念をまちづくりの中心に据えて活動してきた。そこで、これまでの実績と地域特有の資源を活かし、地域住民と行政が協働して発想・活動することで、それらの魅力を倍増させ、生活利益や産業を構成する素材に発展させていく。そのため基本構想及び事業構想を実現させるため、本計画を活用し、「生活利便型産業」や「朝日町エコミュージアム紀行(観光産業)」を創造し、地域内における雇用機会の増大を図り、しっかりと暮らしを築くことによる町全体の地域再生を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)							
173	6	山形県	06362		最上町	最上の幸(さち)を生かした総合型産業の確立による雇用機会増大促進プロジェクト	山形県最上郡最上町の全域	本町では、「地域固有の資源を活用する産業の振興」を重点目標に据え、現在、アスパラガスを主体とした園芸作物の生産拡大とこれに伴う新たな雇用機会の創出に取り組んでいる。しかし、生産拡大には、マーケティングや労働力供給に向けたマネージメント力等が不可欠であり、これら領域の専門性を有した人材の育成を図ることが緊急課題となっている。そこで、本計画を通じ、これら緊急課題の解決を図り、新たな雇用を創造し、本町の産業構造における抜本的な体質強化を目指す。	C0901 C0801	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第1回(2)	第4回						
174	6	山形県	06461		遊佐町	遊佐町・食べる手・作る手・つないだ食の再興計画	山形県飽海郡遊佐町の全域	本地域の基幹産業は農業であるが、国民の食生活変化により米の需要は低下し、水稲の生産調整が長期間実施されており、水田の活用が課題となっている。そこで、生産者と消費者を主なメンバーとしたNPOを主体として、輸入に頼っている飼料穀物の自給率向上を図るための方法を検討し、飼料用米の生産振興を図る。耕作放棄地を活用した「食料自給率向上特区」なども連携しながら、水田の多面的機能を維持し、農業生産拡大による地域活性化を目指す。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)							
175	6	山形県	06461		遊佐町	遊水の郷「くらしの水」再生計画	山形県飽海郡遊佐町の全域	遊佐町は多様な自然環境を生かした農業・観光を主要産業としている。農業は「遊YOU米」という共同生産米のブランドを持ち、観光では海水浴や登山などが楽しめる。こうした産業には水が不可欠であるが、生活排水処理施設の整備が進んでおらず、環境破壊や産業への影響が懸念される。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、特に、河川、湧流に近い山間、沿岸付近など水質への影響が大きい地域の施設整備を進め、「元から断つ」ことで効果的な水質保全を行い、農業・観光産業の質を向上させることで、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成20年3月31日					
176	6	山形県	06461		遊佐町	遊佐町の資源を活かした参加・協働・共生の力地域再生計画	山形県飽海郡遊佐町の全域	本町は、山形県最北端に位置し、秀峰烏海山を擁する自然豊かな町である。本町では烏海山をはじめとする豊かな自然的ポテンシャルと人的なネットワークを活かし、観光、農業、交流産業等を連携し、新しい事業の創出や連携を通じて活力ある元気な町を創り上げるため官民一体となり「遊佐ブランド推進協議会」を設立した。本計画では、地域再生マネージャー事業とあわせ、雇用創出、人材育成、Uターン支援、インキュベーション支援等相乗的な連携を図り雇用促進と地域活性化を目指すものである。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回							
177	6	山形県	06461		遊佐町	地域協働による ゆぎの魅力・資源・感動発信プロジェクト	山形県飽海郡遊佐町の全域	遊佐町は東北を代表する名峰烏海山をはじめ、自然景観・資源に恵まれた地域環境を有する反面、大都市消費圏から遠く、交通の利便性が悪ことから旅行者等々の企画に組み込まれにくく、更なる観光振興を進めるにあたって大きな障害となっている。そこで、NPO法人化された観光協会が自ら旅行業を営むことで、持続的な観光振興を進めるとともに、行政としての遊佐町と連携・協働することで、地域で活動する個々の団体、グループの結びつきを強め、観光客の受入体制を確立し、地域主体・地域発の観光事業というビジネスモデルの構築を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ建立のための支援事業	第10回(2)							
178	6	山形県	06461		遊佐町	遊佐の食素材ブラッシュアップによる雇用創出計画	山形県飽海郡遊佐町の全域	遊佐町では、農業就業人口の減少や町内事業所の閉鎖等により雇用環境が悪化し人口の流出が続いている。そこで、企業誘致や町内企業の支援等独自の取組に加え、地域雇用創造推進事業を活用し、地域資源のなかでも特に豊富な食素材にスポットをあて、栽培分野、加工品開発分野、販売分野、情報発信分野を担う人材の育成を行うことで、食素材をブラッシュアップし、町民の創業・起業、関連分野への進出と就業を図る。併せて、地域事業者との農・商・工連携を推進し雇用機会の拡大を図り、3年間で73名の雇用創出を目標とする。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第16回							
179	7	福島県	07000	07201	福島県、福島市	福島市都市農村交流促進計画	福島市の全域	福島市の中山間地域では、グリーンツーリズムの推進を図ることで都市と農村の交流による地域活性化を目指しているが、アクセスの未整備により参加者の車両運行に支障をきたしている。また、市街地においては、幹線道路の小による車の渋滞が問題となっており、幹線道路の整備による交通体系の形成が急務となっている。これらの課題を解消するため、道整備交付金事業を活用して林道・市道の整備を図り、都市農村交流の促進及び活力ある農村地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)		平成18年7月3日	平成20年3月31日				
180	7	福島県	07000	07202	福島県、会津若松市、喜多方市、下郷町、楡枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町	産業観光を活かした会津地域雇用創造プロジェクト	会津若松市及び喜多方市並びに福島県南会津郡下郷町、楡枝岐村、只見町及び南会津町、耶麻郡北塩原村、西会津町、磐梯町及び猪苗代町、湯川村及び柳津町並びに大沼郡三島町、金山町、昭和村及び会津美里町の全域	会津地域は、福島県の西部に位置し、県土の約4割を占める広範な地域であるが、生産年齢人口の減少及び若年層等の域外流出が問題となっている。これを抑制し、管内企業への就労促進を図るため、「地域雇用創造推進事業」により、会津地域の歴史、郷土野菜や漆器といった地域資源との結びつきに関する先端産業等を活かした「産業観光」をテーマに掲げ雇用創出を実施する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
181	7	福島県	07000	07204	福島県、いわき市	活力に満ち、創造力あふれるまちづくり計画	いわき市の全域	本市においては市域の7割を森林が占めているが、都市部との利便性の格差等を背景に都市部への人口の流出が起り、中山間地域の荒廃が課題となっている。このため、地域の特性に応じた生産・生活基盤の充実を図り、都市部および中山間地域同士の交流を活性化するため、広域農道、林道および市道の整備を総合的に推進することによって道路ネットワークを構築し、活力に満ちた創造力あふれるまちづくりを行う。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日					
182	7	福島県	07000	07209	福島県、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村	『サステイナブル・プロジェクトin相双』(持続的成長を目指して!)	相馬市及び南相馬市並びに福島県双葉郡広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町及び葛尾村並びに相馬郡新地町及び飯館村の全域	相双地域は、福島県の長期総合計画「うつくしま21」(平成13年)において、「緑く自然と特色ある産業が調和しつくりある快適交流圏」を基本目標とし、その具体化に取り組んできたが、東西30km、南北80kmの細長い分散型地域構造であることなどから有機的な連携が希薄で、その達成には至っていない。そのため、平成26年の常態自動車道の全線開通を好機と捉え、地域雇用創出推進事業の活用により、製造業、観光関連分野で高度技術力や相双ブランドへの磨き上げに広域的に取り組み、地域全体として雇用創出を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)							
183	7	福島県	07000	07210	福島県、二本松市	歴史・伝統と地域の資源を生かした観光・交流まちづくり振興計画	二本松市の全域	二本松・東北道地方の1市3町は、平成17年12月に合併し、二本松市となるが、観光拠点・集落が全域に散在している。そのため、各集落から中心部へのアクセス並びに各観光拠点への観光交流客の大幅な入込み増を図り、安心・安全・快適なまちづくりと、歴史・伝統と地域資源を生かした観光・交流のまちづくりのため、道路ネットワーク整備を行う。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日						
184	7	福島県	07000	07211	福島県、田村市	はつらつ高原交流都市づくり計画	田村市の区域の一部(移、瀬川、美山、文殊及び妻田地区)	田村市は、5町1村が合併し、平成17年3月に誕生した。当区域については「パラグライダーの里」としてまちづくりを進めてきており、副都心の都市部との交流が盛んである。また、近年各種自動車道も整備され、主要都市とのアクセス条件は飛躍的に向上した。しかしながら、ICまでのアクセスが依然困難であり、住民の都市部への流出等もあいまって衰退傾向にある。このため、ICまでのアクセス改善および地域資源を生かす道路ネットワークを整備し、はつらつとした高原都市田村市を創出する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日						
185	7	福島県	07000	07405	福島県、西会津町、柳津町、三島町	地域「人・物」振興計画	福島県那麻郡西会津町、河沼郡柳津町及び大沼郡三島町の全域	三町は豊かな森林と美しい田畑が広がる農山村地域である。近年、本地区では、過疎化、高齢化の進行が著しく、人・物の相互交流による活性化対策が求められており、山村振興計画の基本方針は、若者の定住環境の促進、第一産業の活性化、観光産業を中心とする都市地域との交流推進等を掲げている。これらを実現するため「利便性の向上を図る主要幹道」の整備や「森林資源の育成と有効活用を図るための林道の整備」を行い、道路ネットワークを構築することにより、地域内外の人・物の交流・物流を促進させ、ひいては農林業・商業・観光業などの活	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日					
186	7	福島県	07000	07483	福島県、塙町	木の香あふれるふるさとづくり計画	福島県東白川郡塙町及び鮫川村の全域	塙町では豊かな自然や温泉を活用して、地元木材をふんだんに使った健康・交流施設や産業施設を整備し、雇用の創出・地産産業の振興に力を注ぎ、地域の活力を取り戻そうとしているところであるが、未だ中山間地の活性化には繋がっていない。このため、広域農道と町道の整備を総合的に推進し、中山間地域と町中心部を結ぶ道路の安全の確保とネットワークを構築することにより、交流を活性化し、地域経済の発展に寄与する地域の魅力を創出し、人びきつけるような木の香あふれるふるさとづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成20年3月31日						
187	7	福島県	07201		福島市	快適なふくしまの暮らしの場 創出計画	福島市の全域	本市は、若者が喜んで帰ってくるまち、お年寄りがいきいき暮らすまちの実現を基本理念とし、美しい元気な福島の創造を目指して、「環境と共生したまちづくり」を施策の大きな1つの柱として、積極的に取り組んでいる。とりわけ本市は丘陵地の地形を呈していることから、市街地のみならず郊外とも合わせて汚水処理施設の整備を一層促進し、汚水処理戸数をより増加することにより生活環境を改善し、快適で住みやすい暮らしの場を創出することで、地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日						
188	7	福島県	07203		郡山市	郡山市全水域水クリアップ構想	郡山市の全域	郡山市では、将来都市像である「人と環境のハーモニー 魅力あるまち 郡山」の実現に向け、このまことに住む人々が「ゆとり」や「うらおい」を感じられる、質の高い生活空間の創造を目指し、持続「地球をいたわり人にとやさしい生活環境」を推進するため、快適で安心して暮らせる生活環境の整備に努めている。なかでも、公共下水道、農業集落排水施設、浄化槽施設については、これらの汚水処理施設整備事業を一元化し、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を主な目的として、それぞれの特性、効率性、経済性を考慮しながら適正な汚水処理	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成21年11月26日					
189	7	福島県	07207		須賀川市	新生須賀川水環境整備計画	須賀川市の全域	須賀川市では、昨今の市街化の進行に加え、農業集落の生活様式の変化などにより、公共用水域の水質汚濁が進んでいる。このため、公共下水道事業、農業集落排水事業、合併浄化槽施設整備事業(個人設置型)の特性や効率性、経済性を考慮しながら、3事業を有機的に結合する汚水処理施設整備事業を実施する。これにより、面源汚濁物質の流入量削減と公共用水域の水質改善・保護保全を図り、人と自然にやさしい、住み良い快適な生活環境の創出を達成し、人と自然が臨み臨空都市すかがわの実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日				

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
190	7	福島県	07342		鏡石町	快適な牧場の朝まづくり計画	福島県岩瀬郡鏡石町の 全域	本町は新しい時代のキーワードをやすらぎとのおいし、「共に生き 共に作る 牧場の朝のま 鏡石」を将来像にその実現に取り組んでいる。やすらぎとおいのある美しいまちづくりとして都市機能の整備促進を図っており、汚水処理については、流域関連公共下水道と浄化槽整備事業を実施している。本計画により、2つの事業の利点を生かし、地域の実情にあった合理的な整備を進める。これにより、水洗化を促進させ、さわやかな「牧場の朝」を感じることができ、快適な空間づくりを図り、地域の再生につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)							平成20年3月31日		
191	7	福島県	07342		鏡石町	「牧場の朝のま鏡石」水環境地域再生計画	福島県岩瀬郡鏡石町の 全域	本町は、県の中南部に位置し交通の便も良く市街地が形成され近隣都市のベッドタウンとして発展してきた。またその周辺には農村部が点在し高品質な生産物が生産されている。市街地から排出される生活排水を適正に処理することは、周辺環境の公共用水域保全の観点から、市街地と農村部の共存を果たすための重要な施策である。市街地には公共下水道を、それ以外の区域には合併浄化槽を整備することにより、費用対効果を勘案しながら、地域の実情にあった汚水処理の施設整備を推進し、やすらぎとおいのある美しいまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第15回									
192	7	福島県	07405		西会津町	西会津町ユビキタスICTのまち再生計画	福島県耶麻郡西会津町の 全域	西会津町は、福島県の北西部に位置し、飯豊連峰をはじめとする豊かな自然に恵まれた町であり、「すべてにやさしい健康のまちにしたい」を基本理念にケーブルテレビを活用したマルチメディアの町づくりを進めてきたが、人口減少による過疎・高齢化が急速に進んでいる。このため、特定地域プロジェクトチームを組織し、ケーブルテレビ、ICT基盤の高度化、各種行政サービスの充実方策等を検討し、その実現を図る。	C3003	・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の構成	第5回									
193	7	福島県	07405		西会津町	西会津町「すべてにやさしい健康のまち」清流再生計画	福島県耶麻郡西会津町の 全域	本町は、「すべてにやさしい健康のまちにしたい」を基本理念とし、まちづくりを進めている。地域の活性化を目的に実施している「ミネラル健康野菜」の栽培や、「西会津町園芸芸術村」事業などは、都市部との交流に寄与している。町を訪れる人々に「ふるさと」を実感してもらい、「また来たい」、「住みたい」と思ってもらえる町とするためには、河川の浄化や地域の生活環境整備が必要不可欠である。そこで、一体的な汚水処理事業を積極的に推進するとともに、都市農村交流を促進し、活力ある農村地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)									
194	7	福島県	07405		西会津町	西会津町「百歳への挑戦」健康のまち再生計画	福島県耶麻郡西会津町の 全域	本町は、脳血管疾患が多く長生きできない町であったことから平成5年より百歳への挑戦を合言葉に保健・医療・福祉の連携によるトータルケアを推進してきた。平成15年度には生活習慣・健康に関する調査を実施し、健康で百歳を迎えるための健康寿命延伸事業に着手した。具体的な取組みは地域防犯・防がん対策、高齢者の運動推進等、プログラム策定や各種教室・講座を行ってきた。今後、予防医療・介護予防をさらに推進するため東北大学や東北福祉大学等と連携し、取り組む事業の開発・普及拡大を図るための施策を実施する。	B0901	「高齢者活力創造」地域再生プロジェクトの推進	第4回									
195	7	福島県	07466		矢吹町	さわやかな田園のまちづくり計画	福島県西白河郡矢吹町の 全域	矢吹町では、三方を四つの川が流れ、それぞれの川は、農地を潤すとともに地域の資源として大切な存在となっている。しかし、生活排水が河川や農業用水路に流れ込み、川遊びや川にまつわる風習も減少している。公共下水道、合併浄化槽を整備することで河川、湖沼等の浄化を図り、自然環境の保全と農地の防除・防土、居住環境の向上、さらには「川」との関係構築を図るなど、農業を中心とした地域経済の活性化と地域コミュニティの再生を目指し、さわやかな田園のまちづくりを図るものである。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
196	7	福島県	07483		塙町	塙町生活環境改善計画	福島県東白川郡塙町の 全域	福島県の南端に位置する塙町は、近年、水質の悪化とともに、アユやカジカ、雑魚の生息数が減少し、釣り人の数も減少してきている。そこで、自然を大切に、住みよい町をつくるため、特定環境保全公共下水道、農業排水浄化施設、浄化槽(個人設置型)の各事業を展開し、本町における生活排水、工場排水等の汚水処理整備を行い、水環境及び居住環境の改善を図り、住民にとって明るく住みよい町をつくり、地域の再生につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)									
197	7	福島県	07503		平田村	平田村「美しい集落づくり」地域再生計画	福島県石川郡平田村の 全域	平田村は福島県あぶくま高原の南部に位置する。村には合併浄化槽を設置している家庭が少なく、水質汚濁が進んでいることから、平成7年には福島県より生活排水対策重点地域に指定され、汚水処理施設整備事業を進めてきた。しかし、平成16年度末の汚水処理人口普及率は66.5%で、全国平均を下回っている。このため、この取り組みをさらに進めて美しい川と農業集落づくりを目指すとともに、農産物の安全性と品質の確保を図り、平田村「プレミアムプラン」における「さわやかな生活環境の確保」による農村地域再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)									
198	8	茨城県	08000	08202	茨城県、日立市、常陸太田市	ひたち「海」と「山」の交流ネットワーク計画	日立市及び常陸太田市の 全域	日立市及び常陸太田市は、海と山とが隣接した豊かでゆとりある自然・居住環境を有している。しかし、それぞれの地域と幹線道路を結ぶ生活道路などは未整備なものも多く、また、自然を活かした産業振興のためには、農道や林道の整備も重要な課題である。さらに、市町村合併により誕生した両市にとっては、旧市町村相互に連携を図り、地域の活性化を実現していくことも重要である。そこで、地域の各主要地区を結ぶ道路ネットワークを整備し、併せて、点在する海と山の自然・歴史・観光施設等の整備やPR等を積極的に行うことにより、地域の再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)								平成18年3月31日	

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
199	8	茨城県	08000	08211	茨城県、水海道市、つくば市	つくば下総地域「都市と農村の交流によるまちづくり」	水海道市、つくば市及び坂東市並びに茨城県結城郡石下町の全域	つくば下総地域は3市1町からなるが、農村部などは道路が狭くあり、市街地への移動に時間を要する。そこで、広域連携つくば下総線及び水海道市道100号等を整備することにより、程平で化施設などのある自然豊かな農村部と都市部を有機的に結び、地域の活性化を図ると共に、農業振興・農産物の物流効率化を図る。また、つくば市の沼田地区の林道沼田新田寄寄線の改良を行うことにより、筑波山周辺の森林及び林へのアクセスを確保し、森林施策の効率化と間伐等森林整備を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)							
200	8	茨城県	08000	08216	茨城県、笠間市	あかるく活力のある笠間稲荷のまち再生計画	笠間市の全域	本地域は、少子高齢化社会に対応するため、地域住民誰もが、生涯を通じて、心身ともに健康で生きがいのある生活を安全で快適な環境の中で送ることを目指したまちづくりを進めている。そのため、地域間の重要なインフラである道路及び林道を一体的かつ効率的に整備することにより、緊急病院や観光施設へのアクセス向上を図るとともに、地域間の物流効率化による農林業の振興を図り、地域内のどこでも安心して生活できる「あかるく活力のあるまちづくり」を推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月19日						
201	8	茨城県	08000	08225	茨城県、常陸大宮市	健やかに安心して暮らせるまちづくり計画	常陸大宮市の全域	平成16年10月に5町村が合併して誕生した常陸大宮市は、少子高齢化かつ過疎化の傾向が顕著で、無職地域もある中山間地域である。公共交通機関も脆弱であり、道路によって生活基盤が成り立っている状況である。このため、市道と林道を一体的に整備することで、平成18年7月に開業を予定している茨城県北中核病院「常陸大宮済生会病院」への通院・患者輸送と、市内観光施設へのアクセス向上を図ると共に、林産物の運搬コスト削減を図り、「健やかに安心して暮らせるまちづくり」を実現する。	A3001	・道整備交付金	第3回							
202	8	茨城県	08000	08203	茨城県、土浦市、石岡市、小美玉市	地域資源を活かしたトカイナカ交流促進計画	土浦市、石岡市及び小美玉市の全域	土浦市、石岡市及び小美玉市には、多くの地域資源が残されているが、点在しているため、それぞれ十分活かされていない現状にある。そこで、3市に点在する地域資源を幹線道路で結んだ「周遊観光道路」の整備を進め、一体的に結びつけることで、東京方面はもとより、平成22年3月11日開港の茨城空港からの集客率を高め、都会と田舎の人々との交流(トカイナカ交流)を促進していき、地域の再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第9回	平成22年3月23日	平成23年3月25日					
203	8	茨城県	08201		水戸市	水戸市「快適な生活環境」再生計画	水戸市の全域	水戸市は、県の中央に位置し、借薬園や干波湖、那珂川など豊かな水と緑に恵まれた自然が多く残っている。近年、宅地開発や生活様式の変化等により、河川の水質悪化が懸念されている。このため、汚水処理施設等の整備により、水質の浄化を図っているが、平成16年度末の汚水処理人口普及率は、80.9%にとどまっており、更に汚水処理施設の整備促進を図ることにより、水と緑に恵まれた自然環境の保全に努める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成21年3月27日						
204	8	茨城県	08202		日立市	「都市」との交流による農山村地域再生プロジェクト	日立市の区域の一部(高原・黒坂地区)	日立市の北部山間地域に位置する高原・黒坂地区は、過疎化・高齢化の進展が著しく、唯一の小学校も平成18年度末をもって長い歴史に幕を下ろし、地域活力の低下と衰退が懸念されている。そこで、廃校となった学校施設を宿泊可能な体験施設として活用し、この施設を拠点に地域住民が主体となって、耕作放棄地や自然環境等の地域資源を活かした農林業・自然体験事業を実施する。これにより、都市住民との交流を促進し、地域コミュニティ意識の高揚と活力ある地域づくりを目指す。	B1002	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	第9回							
205	8	茨城県	08207		結城市	結城市「美しいゆとりある快適環境」再生計画	結城市の全域	結城市の親しみのある自然環境と広がりのある美しい田園環境は、地域に密着した産業の場、ゆとりと潤いのある生活の場として重要な役割を果たしてきた。しかし、人口の増加と生活様式の変容は、公共用水域の水質汚濁の要因となり、自然環境や生活環境の悪化や農産物の生育障害を招いた。そこで、公共用水域の水質を改善し自然環境の保全を図るとともに、市面による快適環境作りを推進し、意識高めと地域コミュニティの活性化を図る。また、地域農業のリーダーとなる担い手農家を育成し、農村地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							
206	8	茨城県	08211		常総市	水とどりの街みつかいどう再生プラン	常総市の区域の一部(旧水海道市の全域)	常総市は、首都圏に位置しながら、鬼怒川と小貝川にはさまれた豊かな水と緑に恵まれた自然あふれる住みよい街である。しかし、近年の生活様式の高度化により河川など公共用水域の水質汚濁等が進み、鬼怒川をばいせんとする市内河川では水質汚濁を示すBODが高水準であるほか、周辺の湖や沼でも環境基準を満たせず、水辺及び生活環境が悪化している。このため、水の都として住みやすい豊かな生活を享受出来る環境づくりを目指して汚水処理施設の整備を総合的に進め、快適で豊かな生活を送る、自然と調和のとれた地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日					
207	8	茨城県	08212		常陸太田市	常陸太田市「豊かな自然と共生する」えことびあ計画	常陸太田市の全域	常陸太田市は、茨城県の北部に位置し、県内一の面積を有している。市の約14%が農用地、約65%が森林原野であり、自然を活かした多くの観光資源がある。近年の生活水準の向上に伴い公共用水域の汚濁や生活環境の悪化が進行していることから、汚水処理施設整備を進めてきたが、平成16年度末の汚水処理人口普及率は77.6%で依然低い状況にある。このため、公共下水道、浄化槽、農業集落排水、コミュニティ・プラントなどの生活排水を一体的に整備し、資源循環型社会の形成を図り、豊かな自然と共生するまちづくりを進める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成21年3月27日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
208	8	茨城県	08215		北茨城市	「雨情の里」北茨城市水環境保全計画	北茨城市の全域	北茨城市は、件の北東端に位置し、かつては炭鉱のまちとして栄えた。しかし、炭鉱の閉山により人口も減少したため、観光産業等の振興を展開している。具体的には、粘りりので、鮎が遡上する大北川歴日本の清百選に選ばれた玉清海岸等の自然や温泉施設、盆船流し等の伝統文化を中心に観光産業にも注力してきた。市ではこうした観光振興の基盤として、汚水処理施設整備を重視し、その整備に取り組んできたが、平成16年度末でも汚水処理人口普及率は39.5%と低水準である。このため、これを更に整備することで、自然、歴史、文化等の観光資	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							平成18年11月16日		
209	8	茨城県	08217		取手市	取手「芸術の杜」創造プロジェクト	取手市の区域の一部(取手駅周辺地区)	当市においては、取手駅周辺地区を芸術・文化、商業・業務、情報、行政等の都市機能が集積・融合する「芸術の杜」として再創生すべく、まちづくりを進めている。そのため、取手市に学舎を持つ東京芸術大学や地元企業等との産学官民の連携により、持続可能な芸術・文化展開の方策の検討を進めるとともに、それらの芸術文化活動や市民の生涯学習活動の拠点となり、また、市民の生活交流拠点となる中核施設の整備を図る。更に、市民の回遊性の確保を図る観点から、取手駅自由通路等の整備を図ることによって、地域の再生を進めていく。	C0801 C3003	・文化芸術による創造のまち支援事業の活用 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成	第1回(2)									
210	8	茨城県	08220		つくば市	「観光立市つくば」地域再生計画	つくば市の全域	つくば市をキャンパスとした社会力育成教育を目標とする筑波学院大学との連携により、観光資源の発掘、CG(コンピューター・グラフィックス)技術を駆使した観光マップ、観光コースの設計を行い、VSM(バーチャル・スタディ・マップ)システムを開発する。VSMシステムの運用、機器設置及び観光ガイドスタッフの養成を通じて、市の魅力をアップし、観光客のリピーター確保を図る。	B0802	・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GIP)	第5回									
211	8	茨城県	08221		ひたちなか市	「ひたちなか市水環境保全計画」	ひたちなか市の全域	本市は、駅を中心に市街地が形成され都市化が進行しているが、周辺は田畑も多く、また、中小河川が市街地にさび状に入り込み、台地縁辺部は豊かな緑が帯状に連なっている。しかし、市内を流れる中小河川は、市街地からの生活排水等の影響により水質汚濁が急激に進んでいる。汚水処理施設等の普及により改善されてきたが、平成16年度末の汚水処理人口普及率は、73.4%にとどまっており、更なる汚水処理施設の整備促進を図ることにより、サケが遡上する那珂川などの豊かな水環境の保全を行う。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回									
212	8	茨城県	08225		常陸大宮市	常陸大宮市豊かな自然と調和した地域再生計画	常陸大宮市の区域の一部(栄町地区、南町地区、中富町地区、柚ヶ台町地区、上町地区、岩瀬地区)	常陸大宮市は、茨城県の北西部に位置し、市内の約17%が農用地、約60%が森林原野である。市内の一級河川である那珂川、久慈川は鮎の遡上する河川で、鮎釣りや水辺で楽しむ人たちに親しまれている。しかし、近年の生活様式の変化や、農業生産様式の変化により、河川の水質汚濁や農業用排水の汚濁が進み、農作物の育成障害や住環境の悪化など、農業生産及び農村生活の両面に渡り問題が顕在化している。このため、市では汚水処理施設整備に取り組んできたが、汚水処理人口普及率は61%と全国平均を下回っている。このため、更なる整備による自	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									平成19年3月30日
213	8	茨城県	08226		那珂市	那珂市「魅力ある快適な環境づくり」計画	那珂市の全域	那珂市は、「魅力ある快適な環境づくり」を目指し、昭和58年度より公共下水道事業、平成5年度より浄化槽の設置に対し補助事業を活用し、汚水処理の普及を進めてきた。汚水処理施設整備交付金を活用することで、下水道区域・浄化槽区域の計画的かつ一体的な整備を促進し、河川環境など貴重な財産である自然豊かな地域環境の保全を図る。また、汚水処理人口普及率の向上はもとより、清掃活動や景観維持活動等を相互に展開し、住民環境意識を向上させ、快適な環境づくりを進める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回								平成22年3月23日	
214	8	茨城県	08226		那珂市	那珂市「安全で快適な住みやすいまちづくり」計画	那珂市の全域	那珂市は、高度成長期以降、近隣都市のベッドタウンとして発展したが、急速な宅地開発と、これに伴う人口の急増により、生活排水の汚水の処理施設整備の立ち遅れが目立ち、自然環境の悪化を招いている。市では、この問題に対処するため、汚水処理施設整備を進めてきたが、平成16年度末の汚水処理人口普及率は61%である。このため、市ではさらなる汚水処理施設の整備により自然豊かな地域環境の保全を図るとともに、住民参加による清掃活動や景観維持活動を推進することで住環境の充実を図り、安全で快適な住みやすいまちづくりを行う。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								平成18年7月3日	
215	8	茨城県	08227		筑西市	筑西市「人と自然、共生文化都市」鬼怒川・小貝川清流再生計画	筑西市の全域	筑西市内を南北に貫流している鬼怒川・小貝川は緑豊かな自然環境を形成し、農業生産を支えて住民生活と共存してきた。しかし、近年、市街地等からの生活排水が両河川に流入し、水質の悪化を招いている。この課題に対処すべく、昭和49年から公共下水道事業に着手した結果、汚水処理人口普及率は53%に達したが、いまだ高水準とは言えず、一層の効率的な整備が必要である。このため、更に整備を進めて鬼怒川・小貝川の清流を再生し、水と緑に囲まれた豊かな自然環境と都市活動が共生できるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								平成21年3月27日	
216	8	茨城県	08229		稲敷市	水辺文化育む空間づくり計画	稲敷市の全域	稲敷市は、我が国第2位の湖面積をもつ霞ヶ浦、利根川などの水辺環境に恵まれており、ボートや釣りなどの観光客が多く訪れる。市では、自然豊かな観光人口の増加を図るため、観光施設整備を進めてきた。しかし、近年、生活様式の高制度化により、生活排水の流入による水質悪化が進み、観光振興を図るうえで大きな問題となっている。このため、汚水処理施設整備をより一層促進し、水辺環境を保全するとともに、観光拠点施設の整備を進め、水辺空間を創出した人的交流の活性化による地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							平成18年3月31日	平成19年3月30日	

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
217	8	茨城県	08230		かすみがうら市	母なる湖「霞ヶ浦」再生計画	かすみがうら市の区域の一部(霞ヶ浦地区)	市内にある国内第2位の湖である霞ヶ浦は、人々の生活に密着した湖として地域の農業や漁業を支えてきたが、昭和30年代中頃に工業・畜産排水や生活雑排水の流入で汚濁が問題となり、さらに水門の閉鎖で汚濁に並びアオコが発生し、水産資源も枯渇する状況になった。このため国や県、近隣市町村の環境保全対策や水質改善への取り組みが促進されてきたが十分ではない。このため、本計画で一層の汚水処理施設整備による水質改善を進める。これをもって湖の再生とし、水質が向上した霞ヶ浦の水産資源を活用して基幹産業である農業漁業の生産向上を図り、地	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年11月16日							
218	8	茨城県	08230		かすみがうら市	第2期母なる湖「霞ヶ浦」再生計画	かすみがうら市の区域の一部(霞ヶ浦地区)	かすみがうら市は、日本第2位の面積を誇る湖「霞ヶ浦」と筑波山系の南麓にはさまれた田園都市であり、稲作やレンコン栽培などの農業の他に漁業が盛んな地域である。しかし近年、家庭生活排水の流入等から霞ヶ浦の水質が悪化しており、農業や漁業に影響を及ぼしている。このため県でも平成19年に水質保全条例を制定し、環境保全に取り組んでいるところだが、当面としてはより一層の環境保全対策を講じるため、当計画により汚水処理施設の整備を進め、霞ヶ浦の水質保全を図ること、地域の基幹産業である農業、漁業の生産向上を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第15回								
219	8	茨城県	08231		桜川市	「桜川」ににえの清流再生計画——世阿弥の舞台「桜川」の再生	桜川市の区域の一部(旧西茨城郡岩瀬町)	岩瀬町には世阿弥の謡曲「桜川」で有名な桜川が町の東西を流れているが、近年、生活排水の流入により汚染が進行し、その汚水は町民が飲料水等の供給を受けている霞ヶ浦に注いでいる。町民に安心安全な水を供給するために、公共下水道の整備と浄化槽の普及を積極的に進め、きれいな桜川を取り戻すとともに、四季折々の自然を楽しめるよう魅力ある水辺空間の整備を行う。さらに、平成17年10月に大和村、真壁町との合併により誕生する「桜川市」の名称にふさわしいまちづくりとして、桜川沿いの自転車道や遊歩道を整備し、3町村の住民の交流を促	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成17年10月31日	平成19年3月30日					
220	8	茨城県	08234		鉾田市	鉾田市「安心して楽しめる」水環境再生計画	鉾田市の区域の一部(旧鉾田町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本市は、鹿島灘、霞ヶ浦(北浦)など、水と緑にあふれ、豊かな自然を有する町であるが、近年の生活様式の高制度化による生活排水の増加で、未処理の汚水が川や湖に流入し、水質悪化が進み、子供が安心して楽しめる水辺の空間が失われつつある。これまで汚水処理施設の整備や、環境学習を進めてきたが、水辺の環境に目立った改善は見られない。このため、引き続き、環境学習を推進するとともに、汚水処理施設整備を一層推進し、公共用水域の浄化を図り、子供が「安心して楽しめる」水辺の環境作りを進め、豊かな自然を感じることのできる地域の再	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成19年3月30日						
221	8	茨城県	08234		鉾田市	鉾田市「安心して楽しめる」水環境再生計画(第2期)	鉾田市の全域	鉾田市は水と緑にあふれ、豊かな自然を有するまちであるが、近年の生活様式の高制度化による生活排水の排出量の増加で、未処理の汚水が河川や湖に流入し、水質の悪化が進み、子供が安心して楽しめる水辺の空間が失われつつある。これまで汚水処理施設の整備や環境学習を進めてきたが、水辺の環境に目立った改善は見られない。このため、引き続き、環境学習を推進するとともに、汚水処理施設整備を一層促進し、ことさら「安心して楽しめる」水辺の環境づくりを進め、豊かな自然を感じることのできる地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第15回	平成24年7月29日							
222	8	茨城県	08236		小美玉市	水と緑の「やすらぎの里」地域再生計画	小美玉市の区域の一部(旧茨城県東茨城郡小川町の全域)	旧小川町は、恵まれた自然とその環境を生かし人が快適に過ごせる「やすらぎの里」化を進めている。基幹産業は農業であり、稲作等の地、県の銘柄指定作物の生産等が主なものとなっている。しかしながら近年、未処理生活雑排水等の流入による河川の汚染により農作物、川魚等に様々な影響が見られる。この環境の汚染源を排除し、将来において大人から子供まで自然と関わりをもち快適に過ごせる住環境を構築していく事を目標とし、この計画により地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年7月3日							
223	8	茨城県	08236		小美玉市	「ふるさとの水 きれい」再生計画	小美玉市の区域の一部(旧茨城県東茨城郡野町町の堅倉南部、高塚、大谷及び小菅納地区)	旧美野里町には、巴川や園部川が流れており、その流域に沿って肥沃な水田や畑地、平地林が広がっており、大小の池が点在している。しかしながら、道路交通網の発展により、人口が増加しそれに対応する生活排水処理施設が不十分のため、河川の水は汚染され、緑と希少な小動物も年々減少している。このため、生活排水等の汚水処理施設を整備し生活環境の改善を図り、昔懐かしいふるさとのきれいな水を取り戻し美味しい空気と米や苺、メロン等の美味しい農産物、そして、可愛い鳥や魚や昆虫が飛び交う自然環境の保全を推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年7月3日							
224	8	茨城県	08236		小美玉市	「水とふれあう 快適生活」計画	小美玉市の全域	小美玉市は、茨城県のほぼ中央に位置し、園部川、鎌田川、巴川、梶無川の4つの川が霞ヶ浦に流れ込むその流域には肥沃な水田や畑地、平地林が広がっている。しかし、都心まで100kmと通勤圏内にあることにより、人口が増加し、家庭や企業等からの生活排水の処理が追いつかず、河川の水は汚染され、緑と大地とそこに棲む生き物たちも減少している。このため、生活排水等の汚水処理施設をより一層整備することにより、生活環境の改善を図り、子供たちが安心して水とふれあうことのできる、「水とふれあう 快適生活」を推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回	平成23年7月25日							
225	8	茨城県	08302		茨城町	「豊かな自然」湖沼の再生と魅力あるまちづくり	東茨城郡茨城町の全域	現在、生活水準の向上や生活様式の多様化に伴い、生活排水が増大し、湖沼に流れ込む河川等の水質汚濁など生活環境の悪化により、快適な生活が損なわれている。そのため、地域の環境整備が不可欠になる中、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び農業排水事業により、汚水処理施設の整備の促進に努め、汚水処理人口普及率の向上を図り、水と緑と地域の賑わいを取り戻し、地域に活気があふれ、住みよい生活が創り出される。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
226	8	茨城県	08310		城里町	城里町「豊かな環境」再生計画	茨城県東茨城郡城里町の全域	本町の「御前山県立自然公園」や「道の駅かつら」には、首都圏からの観光客が多く集まり、また、那珂川においては、大勢の釣り人とキャンプを楽しむ行楽客で賑わっている。しかし、生活習慣の高度化や都市部からの移住者の増加により、未処理の生活雑排水が河川に流れ込み、安心して水辺を楽しむことが出来ないう状況となっている。また、一部の居住地区では、生活排水が排出しにくく、不衛生な環境となっている。このため、汚水処理施設整備を一層促進し、河川等の環境保全を図り、居住地区の環境づくりを推進することで、快適に暮らすことの実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成18年7月3日							
227	8	茨城県	08322		笠間市	「水と緑の共生する岩間」再生計画	笠間市の区域の一部(旧岩間町)	笠間市旧岩間町地区では、近年の生活様式の変化に伴い、河川や水路、沼池等の水質汚濁が年々進行している。農業も河川の水質汚濁による影響を受けており、家庭等の未処理生活雑排水等の流入が進んでいる。このため、交付金を活用し公共下水道、浄化槽等を一体的に整備し汚水処理を進め、きれいな水を取り戻すことにより、生活環境の改善を図ると共に安全で美味しい農産物、遊園地・観光地・リゾートの確立、美しい自然環境の保全を推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成19年3月30日							
228	8	茨城県	08442		美浦村	美浦村「水と緑と人の共生のための再生計画」	茨城県稲敷郡美浦村の全域	美浦村は霞ヶ浦に臨んでおり、歴史的に水と自然と人が関わって生活してきた。しかし、高度経済成長により水質が悪化し、安心して楽しめる水辺環境が失われてしまった。村民が気持ちよく暮らせる美しい村づくりを展開するためには、霞ヶ浦の自然環境や歴史、産業、景観などの地域資源を生かした地域づくりを進める必要がある。霞ヶ浦及び流入河川、水路の水質改善のため汚水処理施設を整備し、自然と人の関わりが体験できる事業を展開することにより、水と緑と人が共生する地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成21年3月27日							
229	8	茨城県	08443		阿見町	阿見町「人と自然が調和して美しく暮らす再生計画」	茨城県稲敷郡阿見町の全域	霞ヶ浦に面した阿見町では、霞ヶ浦が古来より人々の暮らしを支え、地域の人々に潤いと恵みをもたらしてきたが、高度経済成長を経て起こった湖沼の汚濁は、水質悪化による自然環境の破壊をもたらした。豊かで美しい阿見町を築き、美しい水辺の再生、霞ヶ浦を含めた自然環境や貴重な地域資源を生かした地域づくりを進める必要がある。霞ヶ浦などの水質汚濁を防止するため、汚水処理施設の整備を図るとともに、社会学習などの事業を展開し、人と自然が調和して暮らす再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回		平成22年3月23日							
230	8	茨城県	08447		河内町	「太陽と水とみどり」豊かに美しく暮らす再生計画	茨城県稲敷郡河内町の全域	河内町は、町の南側を利根川が、町の北側を新利根川が流れ、水田地帯と縦横に走る水路、点在する集落が美しい景観を形成している。以前の水辺は水質も良く憩いの場となっていたが、生活様式の変化で未処理の生活雑排水が流入し、水辺は憩いの場とは言い難い状況となってきた。町では流域関連公共下水道事業、合併浄化槽設置型事業を展開しているが依然低迷している状態である。このため汚水処理施設整備を一層促進することにより、美しい水辺の再生、町の基幹産業の再生を生かした農作業体験学習を開催することで、都市部との交流および農村地域	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
231	8	茨城県	08521		八千代町	八千代町「詩情あふれる農村空間」再生計画	茨城県結城郡八千代町の全域	本町は、農業を基幹産業として基盤整備に力を注ぎ都市近郊型農業を展開している。また、八千代町農業のイメージアップを図るため、滞在型市民農園等を整備して都市市民との長期的な交流を行っているが、産地間競争の激化など農業をとりまく環境は年々厳しさを増している。このため、汚水処理施設整備を促進し、生活雑排水の浄化をはかることにより、八千代町全域が持つような様々な生命で溢れる環境づくりを推進し、水辺に魚やホタルが生息し、林には小鳥がさえずる詩情豊かな農村空間を再生することにより、八千代町農業のより一層のイメージ	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
232	8	茨城県	08546		境町	豊かな恵みの農業再生計画	茨城県猿島郡境町の区域の一部(長田地区及び静地区)	境町の長井戸沼土地改良区は、水田の区画整理や排水路の整備により、優良な水田地帯となり、町の主要農産物である米の生産拠点となっている。しかし、近年の生活用排水の増加、生活雑排水の農業用排水路への流入が増加し、水稲の倒伏などの農業生産被害が生じている。このため、静・長田地区の公共下水道と農業用排水路を一体的に整備することにより、農業用排水路の水質改善を図り、より生産性の高い農業及び処理水の利活用を可能にするとともに、「快適な生活環境」や「良質な水環境」を実現し、農業を中心とした活力ある地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成19年3月30日	平成20年3月31日						
233	9	栃木県	09000	09201	栃木県、宇都宮市	魅力あふれる地域 あすの活力を育む、うつみやのまちづくり計画	宇都宮市の全域	宇都宮市は、産業地域・森林地域・市街地それぞれの地域社会の活性化を図るため、産業地域と周辺地域とのアクセスを強化し、市街地及び北西部森林地域の保全・活用を努めるとともに、能沼市との連絡網の強化など、道路ネットワークの充実を図ることで、地域間交流を促進し、人・モノ・情報が交流する魅力的でにぎわいのある都市を創造していく。	A3001	・道整備交付金	第6回									
234	9	栃木県	09000	09215	栃木県、那須烏山市	小さくともキラリと光る那須烏山市活性化計画	那須烏山市の全域	那須烏山市は、平成17年に旧那須町と旧烏山町が合併して誕生した人口3万1千人の市である。賑わいを復活させ、合併した両町の一体感を醸成するには、秩序ある地域開発を促進し、人口の定住化と各種産業の調和がとれた「小さくともキラリと光る那須烏山市」を目指す必要がある。このため、地理的特性等を踏まえ、市内を4つのゾーンに設定し、それと連携した市道、林道の整備を図る。道路ネットワークの構築を進めるとともに、賑わいの復活を図り、地域の再生を目指す。また、生産拠点施設を整備し地域農業の活性化を図る。	A3001 B1005	・道整備交付金 ・強い農業づくり交付金	第6回	第14回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
235	9	栃木県	09000	09204	栃木県、佐野市	水と緑と万葉の地の再生計画	佐野市の全域	栃木県の南西部に位置する佐野市は、平成17年2月28日に旧佐野市、田沼町、葛生町が合併し新たなスタートを切った。そこで、東北自動車道の佐野IC付近の都市エリア整備により首都圏からの集客を伸ばしている都市エリアと、旧田沼町北部の農山村エリアの交流を図り、市道の整備によりエリア内の農林業施設の利用者を増やす。同時に、作原沢入線の整備により利用区域内の森林整備を図る。これによって、地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
236	9	栃木県	09000	09205	栃木県、鹿沼市	豊かな自然と産業が調和する「元気な鹿沼」まちづくり計画	鹿沼市の全域	鹿沼市は、日光連山をはじめとする美しい景観と優良な森林資源により古くから「木工のまち」として発展してきた。しかし、昨今の経済情勢等による木工産業の低迷等、更なる産業の活性化が急務であり、また、市内の各拠点施設へのアクセスを確保し、地域社会の発展と定住化促進を図ることが課題となっている。このため、地域再生基金強化交付金を活用し市道を整備し、レクリエーション施設等、各拠点施設へのネットワークを形成し、併せて「かめまブランド」認定品等、地域特産物の全国的なPR活動を展開し、地元産業の活性化を図るとともに、間伐等の森林整備を実施し、林業の振興と併せて地域環境の改善を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成20年3月31日							
237	9	栃木県	09000	09206	栃木県、日光市	四季の彩りに風薫るひかりの郷「日光」活性化計画	日光市の全域	新日光市は、日光国立公園に代表される自然環境の豊かな地域であり、四季折々の多彩な自然や観光業を中心とした産業が一体となったまちづくりを推進しており、魅力あるまちづくりのために地域に合った都市景観の創造や生活基盤の整備などが必要になっている。そこで、門前町地区と鬼怒川温泉地区を観光拠点として位置づけ、観光都市としての再生を図るとともに、各地域を効率的に結ぶ道路ネットワークの整備により、市民が快適に暮らせるまちづくりと地域産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成18年7月31日	平成20年3月31日	平成22年11月30日					
238	9	栃木県	09000	09210	栃木県、大田原市	自然と親しみまちづくり計画	大田原市の全域	平成17年10月に3市町村が合併し、誕生した新・大田原市は、新市の将来像、地域の目標像を実現するため、八つの基本政策を掲げている。その中の一つである「自然と共生していくまちへ」を目標として、自然とふれあい、自然を満喫できる施設を有している八溝県立自然公園をはじめ、ふれあいの丘、なかがわ水園、登龍寺、道の駅「那須」の目印などを結ぶ観光ネットワーク道路を整備し、各地域、各施設への集客増を図ることにより、地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
239	9	栃木県	09000	09211	栃木県、矢板市	豊かな自然を活かした活力ある矢板市のまちづくり	矢板市の全域	栃木県の北東部に位置する矢板市は、「人・郷土・産業が調和したつじの郷・矢板」を将来像に、豊かな自然環境や田園風景の中で、快適に暮らせるような多機能型のまちづくりを進めている。「県民の森」や「八ヶ岳原」を観光リゾート拠点として位置づけ、林道の道網整備や交通ネットワークを整備し、市道と林道により、地域間交流を促進し、活力あるまちの再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年7月31日							
240	9	栃木県	09000	09213	栃木県、那須塩原市	新市のステップアップをさえる社会基盤づくり	那須塩原市の全域	本市の観光資源である豊かな自然へのアクセスを可能とし、また、各地域拠点と温泉などの観光地を結ぶため、林道と市道を整備し、観光の振興を図り、地域の活性化を目指す。また、地域間を結ぶ骨格道路やそれらにアクセスする一般市道、農林道を計画的に配置、整備し、市の拠点となる市街地等へのアクセシビリティを向上させる事により、活力と魅力ある地域として発展するための社会基盤整備を構築する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日							
241	9	栃木県	09000	09214	栃木県、さくら市、高根沢町	安心して暮らせる「さくらたかねざわ」まちづくり計画	さくら市及び栃木県塩谷郡高根沢町の全域	さくら市と高根沢町は、栃木県のほぼ中央部に位置し、緑豊かな丘陵と肥沃な農地が広がり、豊富な観光資源を有する地域である。本地域では、この豊富な自然環境と立地条件を活かした、観光業及び農林業の発展と、都市部と農山村間の交流促進による、一層の地域活性化が求められている。このため、地域再生基金強化交付金を活用し、市道と林道の一体的な整備による道路ネットワークの構築により、安全な生活環境を確保するとともに、観光業の発展を図り、併せて森林整備等による森林機能の回復や農村都市交流の促進等により、地域生活の質の向上と地域産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回								
242	9	栃木県	09000	09343	栃木県、茂木町	自然が輝く、人が輝く、地域が輝く茂木町のまちづくり	栃木県芳賀郡茂木町の全域	茂木町は、八溝山系に囲まれた自然豊かな町であり、そばの里などのオーナー制度による都市農村交流も行われている。一方、近年では林業の低迷等により、未整備の森林増加が課題となっている。また、大型レクリエーション施設の開設等による観光客の増加等により、洗滞緩和や拠点間の移動時間短縮が課題となっている。このため、地域再生基金強化交付金を活用し、町道整備による洗滞緩和や道路ネットワークの構築を図るとともに、道の駅「もてぎプラザ」を観光交流拠点として位置づけた情報発信機能の充実や林道整備による間伐実施等により、林業の振興と地域環境の改善を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回								
243	9	栃木県	09000	09365	栃木県、栃木市	太平山に抱かれたロマンと誇りの笑顔が広がる計画	栃木市の区域の一部(旧太平町)	大平町は、太平山県立自然公園に連なる山々があり、その裾野に観光よう団地を抱え、四季を通じて多くの観光客が訪れる町である。一方、町の中心部に位置する東武新大平駅周辺地域は、郊外の幹線道路沿いへの商業施設の立地により町の顔としての賑わいを失いつつあり、観光の面においても、町内に点在する名所旧跡・観光農園などの観光資源を結ぶ道路やソフトの連携を促進する必要がある。このため、個性的で賑わいのある中心街地の形成を目指し、多くの観光客と地域住民との交流を目的とした交流センターの整備等と併せて、観光資源までのアクセス道としての町道・林道整備を実施し、交流の活性化等により笑顔のあふれるまちづくりを行う。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成22年5月18日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
244	9	栃木県	09000	09407	栃木県、那須町	人が行き交いふれあう那須高原のまちづくり	栃木県那須郡那須町の全域	那須町は、多くの人々に親しまれる観光地「那須」を有し、那須温泉郷を擁する観光業と豊かな自然を活かした農林業を基幹産業とする観光地である。観光の中心は那須高原地域であるが、芭蕉の足跡や東山道など豊富な自然や文化遺産を有し「もうひとつの那須」として期待される東部地域へも観光客を誘導するためには、道路ネットワークの弱さが課題である。また、林業が中心である東部地域では森林機能の十分な発揮されていないことが課題となっている。このため、那須高原友愛の森の整備や観光バスの運行等と併せ、町道整備により、観光客の増加を図り、また、林道開設による森林整備の効率化等を図ることにより「人が行き交いふれあう那須高原のまちづくり」を実現する。	A3001	・道整備交付金	第3回		平成19年3月30日								
245	9	栃木県	09202		足利市	文化芸術による歴史と文化のまち活性化プラン	足利市の全域	足利市文化芸術による創造のまち支援事業をはじめ、市民プラザ創設・芸術文化ボランティア事業・文化施設の環境整備・文化活動への財政的支援などの関連事業を行うことにより、行政・市民(文化団体)・関係機関等の有機的な連携を図り、文化芸術を支える地域文化リーダーや文化ボランティアなどの人材の育成や文化水準の向上を推進し、地域に根ざした「文化芸術による歴史と文化のまち」の再生・活性化を図る。	C0801	・文化芸術による創造のまち支援事業の活用	第1回(2)										
246	9	栃木県	09203		栃木市	「小江戸とちぎ・復活清流巴波川」水都再生計画	栃木市の全域	栃木市内の中小河川や水路は、市民生活様式の変化に伴い、未処理の生活雑排水の流入により水質悪化が進み、水質改善の取組みが進んでいない。このため、栃木市では昭和49年度から市街地を中心に公共下水道事業を着手し、現在は整備を実施しており、公共下水道整備区域外は、合併浄化槽の普及促進により、汚水処理施設の整備を推進している。しかし、整備状況は全国及び県平均と比較すると、依然として遅れている状況であることから、より一層、汚水処理施設整備を推進し、巴波川(うずまがわ)の清流復活と、自然とふれあいができる快適な水環境と住環境の形成を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回		平成22年3月23日								
247	9	栃木県	09203		栃木市	「ハードにアクセス〜人と自然が出会う町〜ふじおか	栃木市の区域の一部(藤岡町区域)	藤岡町は、栃木県の最南端に位置し、町の中央部に広がる渡良瀬遊水地があり、多数の動物が生息する貴重な首都圏のオアシスで、年間80万人が訪れて、自然観察など魅力ある町である。しかし、住宅の開発や生活様式が変わるに当たって、町の中央部を流れる渡良瀬川も、生活雑排水等が流入し、水質汚染により昔からすると魚やホタルが減少している。これを解消するために、公共下水道や合併浄化槽の普及により、きれいな川を取り戻し、首都圏のオアシスである渡良瀬遊水地の自然環境の保全と人々の観光地としての魅力向上を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成22年3月23日								
248	9	栃木県	09203		栃木市	都市と農村ふれあいの町「いわふね」再生計画	栃木県下都賀郡岩舟町の全域	本町は、万葉集に詠まれた「みかも山」や「岩船山」がそびえる自然豊かなまちである。しかし近年の宅地開発や生活様式の変化により、生活雑排水が河川に流入し、観光資源への影響も懸念されている。このため、公共下水道や合併浄化槽の普及により、昔のようなホタルやめだかガが群れをなして住む美しい川づくりを目指すとともに、暮った清流を引き込み、イチゴを中心とした観光農園事業をより一層推進し、1年を通して首都圏からの観光客を誘致し、都市と農村の交流を図り、いわふねブランドの農産物販売の促進により地域再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)										
249	9	栃木県	09203		栃木市	「水・ひと・まち」光り輝くまちづくり再生計画	栃木市の区域の一部(旧大平町)	生活様式の変化に伴い、生活雑排水等が流入し、河川の水質保全と生活環境改善が求められている中、町では、公共下水道等の整備を取組んでいるが、汚水処理人口普及率はまだ低い状況にある。このような状況において、汚水処理施設の整備を推進し、地域の生活環境改善と昔ながらの川の「水」の輝きを再生し、さらに、自然保護活動等の支援を通じて、憩いの場や学びの場を再生し、住民が笑顔で暮らせる(「ひと」を輝かせる)まちづくり、そして、町を訪れる人々との交流を促進し、まちに賑わいを生み出し「まちの輝き」を再生する住民参加のまちづくりを	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成22年3月23日								
250	9	栃木県	09204		佐野市	新佐野市清流再生計画	佐野市の全域	佐野市は栃木県西部に位置し、豊かで美しい山岳・渓谷などの自然資源や、佐野ラーメン等に代表される人気食品など良質で豊富な観光資源が存在する。また、北部の広大な山岳地帯を水源とする清流が生み出す河川環境はやすらぎの空間として親しまれるとともに、市民は「おいしい水」を供給している。しかし、近年、家庭雑排水の流出が増加し、河川の水質悪化が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を推進するとともに、環境保全に取り組み意識啓発等を行い、水と緑に囲まれた豊かな自然環境と都市活動が共生できるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成20年3月31日								
251	9	栃木県	09205		鹿沼市	鹿沼市「水と緑と大地を未来につなぐまち」自然環境再生計画	鹿沼市の全域	本市を流れる大芦川をはじめとした河川は憩いややすらぎの場として、さらには下流域の人々の命の源として多くの恵みを提供してきた。しかし、近年、生活様式の変化に伴い水質の悪化が進んでいる。河川環境保全のため、本市では「おいしい水」を供給している。しかし、近年、家庭雑排水の流出が増加し、河川の水質悪化が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を推進するとともに、環境保全に取り組み意識啓発等を行い、水と緑に囲まれた豊かな自然環境と都市活動が共生できるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成18年3月31日								
252	9	栃木県	09208		小山市	小山市「水と緑と大地を未来につなぐまち」自然環境再生計画	小山市の全域	小山市は市街地を美しい田園地帯が囲み、平地林等豊かな自然環境にも恵まれており、水と緑の調和する、ゆとりあるまちの持続的発展を目指している。しかし人口の増加や生活様式の変化に伴い汚水処理施設整備の遅れている地区では未処理の生活雑排水が流入し、河川等の水質改善に向けた取り組みが課題である。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層推進し、豊かな自然環境と快適な住環境を次世代に引き継ぐまちづくりをめざすとともに、自然環境と調和した快適な住環境の整備により人と企業の定着を目指し地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
253	9	栃木県	09209		真岡市	賑わいと心地よさあふれる 融合のまちづくり再生計画	真岡市の区域の一部(1日二宮町)	二宮町は、「賑わいと心地よさあふれる 融合のまちづくり」を将来像に、快適な住環境整備を推進している。この取り組みのために、汚水処理対策の推進を図る。まちの中心的な役割を担う市街地と基幹産業としての農業を支えるふるさとそれぞれの特徴を活かし、相互協力できる環境の中でまち全体が活気あるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成21年3月27日								
254	9	栃木県	09209		真岡市	「水のふるさと真岡」再生計画	真岡市の全域	真岡市では、人口の増加に伴い公共用水域の汚濁が進んでいる。市街地では公共下水道事業、農村部では農業排水事業及び浄化槽の個人設置事業を展開しているが、平成18年度末の汚水処理人口普及率は72.6%と依然低迷している。そこで、汚水処理施設の整備を一層促進させ、市街地の健全な発展及び農村集落の生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。また、環境学習事業等との連携により環境保護活動を推進する。これらの取組みにより、都市と農村の調和、自然と人間の調和のとれた地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回	平成22年3月23日									
255	9	栃木県	09213		那須烏山市	「自然と共存の郷」清流再生計画	那須烏山市の全域	水の郷百選に認定されている本市において、市の東部を縦貫する那珂川は、「鮎釣り」や「やな漁」のシンボルとして広く知られており、また、近年は、カヌーやアドベンチャーレースの全国大会が開かれるなど貴重な観光資源となっている。しかし、都市化の進展により、未処理の生活雑排水が流入し、河川水質への影響が懸念されている。このため、汚水処理施設の整備を一層促進し、那珂川の水質を再生させると共に、川の可能性を最大限に活かして「自然の中で自分の時間を楽しむ」「川を丸ごと学ぶ」拠点として、那珂川をPRし、各種自然体験活動を積	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成18年3月31日								
256	9	栃木県	09301		上三川町	上三川町「三川の郷」清流再生計画	栃木県河内郡上三川町の全域	本町は豊かな水と肥沃な土地の恩恵により、優良な田畑を育んできた農業中心の町であったが、昭和40年代より、商工業が発展し、農商工の調和のとれた町へと変化を遂げてきた。それに伴い生活様式が大きく変化した。未処理の生活雑排水が農業用水路に流入したほか、地下水取水により、水質、水量とも落ち、自然が楽しめる水路が見られなくなってきた。このため、汚水処理施設整備事業を推進し、公共用水域の清流を再生することにより清らかな河川をよみがえらせ、併せて良質の農地育成を図り、快適で活力あるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	第3回	平成20年3月31日								
257	9	栃木県	09342		益子町	まじこみず環境再生計画	栃木県芳賀郡益子町の全域	当町は、自然と古い歴史に支えられ、やきもの里として発展してきた町である。住民や訪れる観光客が快適で健康的に過ごせるよう、自然と共生する安全で快適なまちづくりとして、汚水処理施設を着実に建設と位置付け、整備を進めてきた。汚水処理施設整備の推進は、行政だけでなく住民一人ひとりが取り組むべき課題として、それぞれの立場で、それぞれの役割を担い、地域における身近な環境活動の一つとして、さまざまな「水環境」を守る活動などを展開し、生活基盤の充実を図り、魅力ある住空間を形成することで、地域商店の活性化、定住人口の増	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)										
258	9	栃木県	09343		茂木町	農商工連携、6次産業化による地域活性化と新たな雇用の創出	栃木県芳賀郡茂木町の全域	縫製業などの製造業の撤退や廃業などによって、雇用の減少が大きな課題となっている。このため、生産業である農林業の振興を図り、特産品を生かす活用し、地域の特徴を生かした農商工連携や6次産業化に積極的に取り組み、地域活性化を図るとともに、新たな雇用の創出を図る。加えて、観光誘客による地域活性化や福祉分野での新たな雇用創出に取り組み、活力ある元気な町を創り上げることによって地域の再生を目指すものである。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回										
259	9	栃木県	09361		壬生町	壬生町「清流くわわ」再生計画	栃木県下都賀郡壬生町の全域	壬生町の中央部を流れる黒川は、かつては城下町みぶの繁栄の礎であり、ほたるなどの生物が生息する清流であった。開発等により水質が悪化し、ほたるは死滅した。町では失われた緑と清流を取り戻すため「夢と活力にあふれた緑都市みぶ」を将来像に掲げ、人と自然の共生を目指したまちづくりを展開している。汚水処理施設整備を一層促進し、清流川を取り戻し、子供たちが楽しく、安心して遊べる憩いの場の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日									
260	9	栃木県	09364		野木町	「グリーン&クリーン」野木町 再生計画	栃木県下都賀郡野木町の全域	野木町は、栃木県の南の玄関口として急速に発展しており、また、町の西端には、広大な水辺空間を構成する濃良湖遊水地と思川があり、自然を感じさせてくれる水辺は絶好の憩いの場として、また思川は上水源地として、人々の生活に多くの恵みを提供してきた。しかし、近年、生活様式の変化に伴って未処理の雑排水が流入し、年々水質が悪化しており、その改善を図ることが課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備等を一層促進するとともに、自然環境の保全に対する意識の普及啓発や自給地等の場の創出等を通じ、水と緑との和でつくる「グリーン&クリーン」野木町の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成22年3月23日									
261	9	栃木県	09368		栃木市	「ほたるの学校」清流再生計画	栃木市の区域の一部(都賀町区域)	本町においては、まちの将来像を「豊かな健康で文化的なまちづくり」とし、その実現のため、自然と共生する安全で快適なまちづくりを推進しているが、赤津川・逆川などは、都市化の影響により未処理の生活雑排水が多く流入し、年々水質が悪化している。特に逆川周辺の河川は、ホテルやメダカが多く生息していたが、近年ほとんど見られなくなった。このため、本町では、逆川周辺地区の子供達を中心に「ほたるの学校」事業として、ボランティアの会との連携によるホテルの里づくりを推進するとともに、汚水処理施設を一層促進させ、それらを通じて環	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成22年3月23日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
262	10	群馬県	10000	10201	群馬県、前橋市	街と自然が共生する「こころの風あかぎ」推進計画	前橋市の全域	合併した新市域は、風光明媚な赤城山南面に位置し、多くの観光客や市民が訪れる心の安らぎの場所となっている。しかし、未整備の市道や林道が多く、休日には交通渋滞が発生し、観光拠点の前橋駅、中心市街地及び市内の高次施設へのアクセスも悪く、林業では車の進入に支障がでている。また、「人と自然が共生する環境文化都市」創設のため、豊かな森林や水環境等の保全が必要である。本計画により、新市域の魅力向上を図り、観光振興、自然回帰によるゆとり増加、市民の交流強化、林業活性化、安全で快適な住環境実現を目指す。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	第3回						
263	10	群馬県	10000	10202	群馬県、高崎市、長野原町、雫石村	火山との共生をめざす地域再生計画	群馬県吾妻郡長野原町及び雫石村の全域並びに高崎市の区域の一部(旧倉瀬村)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本地域は、群馬県の北西部に位置し、上信越高原国立公園に指定されるなど、豊かな自然や観光資源に恵まれ、高層新築づくりが盛んな山間部地域である。一方で、活断層火直近の地域であることから、火山防災上の対応も強く求められている。このような地理的条件の下、道路網整備により効率的な移動を促進し、緊急避難的役割も担わせることにより、地域住民の安全で快適な生活を確保する。また、これらの道路網整備により観光の活性化の効果を向上させ、地域経済も活性化させる魅力ある地域づくりをめざす。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18年1月23日	平成19年3月30日					
264	10	群馬県	10000	10206	群馬県、沼田市、みどり市	多様な観光名所の連携による活性化計画	桐生市、沼田市、みどり市及び群馬県利根郡川場村の全域	群馬県の北東部に位置する本区域は、豊かな自然と多くの観光施設に恵まれている山間部地域である。国道等の地域における主要道路の整備は概ね完成しているものの、主要道路から観光名所へアクセス道路、観光名所と観光名所をつなぐ路線の整備は不十分である。そこで、区域内の国道、主要地方道に続くアクセス路線を整備することにより、多くの観光施設への道路利用と休閑期の効率的な移動を図る。これにより、山村地域経済の活性化並びに地域住民にとって活力のある住みよい地域作りを目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18年3月31日						
265	10	群馬県	10202		高崎市	「はるな・ゆめ光まち」地域再生計画	高崎市の区域の一部(種名地区)	・本町は、群馬県の中西部に位置し、果樹栽培が盛んな地域であるとともに、清流(高川)が首都圏の水源地となっているなど、豊かな資源環境を有している。しかし、近年、宅地開発や企業の立地による人口増加などにより、大量の汚水が発生し、河川の水質汚濁が進行している。町では、公共下水道及び合併浄化槽の整備を図ってきたが、汚水処理率は平成15年度末で27%と低率である。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し水質を改善することにより、ホテルやイワナ・ヤマメが生息する清流を再生する。あわせて、特産物の果樹、観光農園、町のシン	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成18年11月16日						
266	10	群馬県	10202		高崎市	ニューシートンバイ(乳・豚・鶏・牛)による農業観光活性化計画	高崎市の区域の一部(種名地区)	群馬県の西部に位置する種名町は、農業を基幹産業とした町で、特産品である牛乳・豚・鶏・牛・製を「ニューシートンバイ」としてPRしている。しかし、消費地へのPRや特産品の商品開発が十分でなく、販路拡大等が課題となっている。このため、NPOと協働し、地域交流拠点である「まちの駅」とモバイルITを活用した農業観光情報発信システムを構築し、情報発信の強化とブランド力の向上を図る。併せて、新たな農産加工品の開発やケンケン・JRMの推進等と連携し、意外と知られていない農業大園「種名町」の農業観光の活性化を目指す	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回	平成18年11月16日						
267	10	群馬県	10202		高崎市	高崎市「自然と共生する環境保全都市」計画	高崎市の全域	本市は、平成18年1月の1市3町1村の合併により人口32万人を有する都市となった。新市建設計画では、「自然と共生する環境保全都市」を基本方針の1つとして掲げ、やさしきやどりを与えてくれる水、緑等の保全に努めるとともに、市民がふれあうことのできる自然環境の充実を目指している。また、首都圏の水源地である利根川水系の上流域に位置する都市でもあることから、汚水処理施設の更なる整備を通じて、河川の水質保全や生活環境の改善を図るとともに、河川緑地における環境美の推進(「ワラン・カナルテン」)など自然環境を活かした都市農村交流にも取り組み、自然環境との共生の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							
268	10	群馬県	10203		桐生市	まちなか・えきなか活性化計画	桐生市の区域の一部(桐生駅周辺地区)	桐生駅は鉄道とバスの結節点にもなっている本市公共交通の拠点であるが、現在、駅構内の商業スペースや駅周辺の商店街に空き店舗が多く、まちの玄関口としては非常に寂しい状態となっている。そこで、平成21年度から桐生駅構内に市の観光物産館や市民活動推進センターが設置されることに合わせて、「官民パートナーシップ確立のための支援事業」を活用し、官民が一体となって駅中及び駅周辺の活性化に取り組み、本市の観光振興や商業振興を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回 (2)							
269	10	群馬県	10203		桐生市	桐生市「自然と人が共生するまち(森林都市・水源都市)」再生計画	桐生市の全域	桐生市は、赤城山や日光連山に囲まれ、渡良瀬川、桐生川の清流や山々の緑の豊かな地域であり、また、古くから地場産業として栄えた織物産業とともに、機械金具産業が盛んなまちである。一方で、近年は都市化の進行等により自然環境の悪化が進行しており、その改善が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層促進し、渡良瀬川、桐生川の清流を再生することにより水源地域としての責任を果たすとともに、地域の自然をいかした森林地域の活性化を図ることなどを進め、「自然と人が共生するまちづくり」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							
270	10	群馬県	10203		桐生市	廃校を活用した子どもから高齢者までが元気で心豊かに暮らせるまちづくり	桐生市の全域	桐生市においては、平成17年の合併後、新地域の障害者を受入れる施設容量がなく、既存施設の老朽化・耐震性の問題から移転先を模索していたところ、このためにより、中学校の転用が決定した。各校舎等の2つの中学校を、補助施設の転用・起債の繰上げ返還の免除の支援措置を活用し、社会福祉施設に転用する。校舎は、総合的な福祉の拠点及び地域の交流施設等として整備し、体育館は、社会体育施設として活用する。これらの施設を、元気で心豊かに暮らせるまちづくりの拠点とし、地域の再生・活性化を図る。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の農校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第9回							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
271	10	群馬県	10205		太田市	太田市「水と緑あふれる」都市環境再生計画	太田市の全域	本市は、自動車産業を中心とした工業や観光産業、農業がバランス良く共存しながら発展してきたまちである。その一方で、昭和35年の首都圏都市開発区域の指定を契機とした産業の飛躍的な発展により都市化が急速に進展し、生活環境の悪化、公共用水域の汚濁が進行した。この将来像である「個性が輝く生活文化のまち」を推進し、生活環境の整備を促進するため、汚水処理施設の更なる整備を推進し、衛生的で快適な生活環境の創出や河川をはじめとする公共用水域の水質向上を図り、地域の自然を生かした自然と人が共生できる環境にやさしいまちづくり	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日				
272	10	群馬県	10206		沼田市	清らかで安全な水を大切にすま	沼田市の全域	本市は豊かな自然環境に恵まれており、この自然環境と人間の共生を目指して、「森林文化都市宣言」を制定し、人と自然が真にふれあう明るく元気が湧きあふ理想のまちづくりを全市一丸となって進めている。しかし、近年、都市化の進展や生活様式の変化に伴って、未処理の生活雑排水による水質汚濁などが顕在化している。このため、汚水処理施設整備交付金を活用して、汚水処理施設の整備を進め、森林文化都市宣言の基本理念である「さわやかな空気、澄んだ水、緑豊かな、自然にやさしいまち」の実現を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							
273	10	群馬県	10207		館林市	館林市「豊かな自然と快適な住環境」再生計画	館林市の全域	館林市は、南の利根川、北の渡良瀬川に挟まれ、白鳥の越冬飛来地である「多々良沼」や世界一のつじの巨木群で有名なつじが岡公園が接する「城沼」など多数の池沼が点在する自然環境豊かな水と緑のまちである。一方、近年は、企業進出や人口増加などに伴う工場・生活雑排水の急激な増加により市内各河川の水質汚濁が進み、その改善が課題となっている。このため、市民との協働による河川池沼の環境美化運動を積極的に推進するとともに、汚水処理施設の整備を促進することにより、快適な住環境の創出と水辺環境の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							
274	10	群馬県	10208	10301	渋川市	渋川市「蜜の舞うまちづくり」再生計画	渋川市の全域	本市は平成18年2月に1市1町4村が合併してできた新しい市である。これまで、利根川の豊富な水源を利用した重化学工業を中心に発展を遂げてきた一方、人口増加に伴う農地の宅地開発や生活様式の都市化により河川環境の変化や公共用水域の汚濁も進み、清流の象徴である蜜も一部の河川にしか生息できなくなってしまう。そこで、汚水処理施設の効果的な整備を促進することで河川等の水質向上を図るとともに、清流となった河川に蜜を呼び戻すため、地域住民や市民団体による蜜の生息地の清掃や「ほたる祭」を開催などを通じて、地域に蜜の舞うきれいな水辺を創出し、「人と自然が共生できる豊かな環境」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成19年3月30日						
275	10	群馬県	10210		富岡市	富岡市 人と豊かな自然共生計画	富岡市の全域	富岡市では人と豊かな自然と共生し、生命力みなぎる地をめざし流域関連公共下水道と浄化槽の効率的な整備を行い汚水処理施設の普及促進を図り、地域の生活環境を改善し、人と豊かな自然の共生するまちづくりを目標とする。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成21年3月27日				
276	10	群馬県	10211	10401	安中市	安中「清らかで豊かな水」保全計画	安中市の全域	安中市は、豊かな自然が財産であり、河川や湖沼をはじめとする水環境は、住民生活にうるおいを与えているだけでなく、広い地域を対象とした水源の一部にもなっている。しかし、近年、生活雑排水等の影響により、良質な水環境が少なからず失われている。このため、公共下水道の整備と公共下水道事業認可区域外における浄化槽の設置を推進し、「清らかで豊かな水」の再生と保全を図るとともに、まちづくりにおいて活用することにより地域活性化を促進し、「豊かな自然と歴史に包まれてひとが輝くやすらぎのまち」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成22年3月30日						
277	10	群馬県	10212		みどり市	やさしさにいつでもあふれるまちづくり計画	みどり市の区域の一部(旧勢多郡東村区域)	本区域は群馬県東端に位置し、面積の約94%を森林が占めている。大正時代には区域内で発掘されたみかげ石の生産が活発であったが、商品開発や機械化の遅れや外国産の輸入等により消費が伸び悩んだため、旧東村では石材振興のため国庫補助により「みかげ石加工展示センター」を建設したが、廉価な外国産の完成品輸入の増加により、石材業者の撤退が続出し、センターの経営が困難となった。そこで、同センターを農林産物の直売所並びに都市との交流機能、観光案内、草木ダム機能説明機能を併せ持つ施設に転用し、都市との交流促進等を通じた地域の	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第3回							
278	10	群馬県	10212		みどり市	「豊かな生活創造都市」みどり再生計画	みどり市の全域	みどり市には、渡良瀬川という足尾山塊を水源とした清流が流れているが、汚水処理普及率が低いため、未処理の生活雑排水が河川に影響を与えている。また、渡良瀬川の扇状地を形成している地域では、放流先がなく地下浸透により処理しているため、地下水への影響も懸念される。これらの影響を軽減するため、公共下水道事業による施設整備と汚水集合処理区域を除くみどり市全域に浄化槽設置整備事業及び浄化槽市町村整備促進事業を実施し、効果的な施設整備を行うことにより、汚水処理普及率を上げていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成21年3月27日						
279	10	群馬県	10344		榛東村	榛東村「環境共生を創造するむら」再生計画	群馬県北群馬郡榛東村の全域	榛東村は、緑豊かな森林や美しい田園風景を有しているが、近年、前橋市などの周辺都市へのベッドタウンとして転入者が増加し、生活雑排水等による河川の汚濁が心配されている。村では、これら自然環境を村に託された大きな地域資源であると認識し、平成3年から生活排水の処理を進めているが、汚水処理人口普及率は依然低迷している。このため、交付金を活用し汚水処理施設整備を一層促進することによって、生活環境の改善とともに水に代表される自然環境を保全・回復することを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
280	10	群馬県	10345		吉岡町	吉岡町「人と自然が共生」する環境再生計画	群馬県北群馬郡吉岡町の全域	吉岡町では、産業進展による人口増加を伴った市街地の拡大が著しく、生活排水量が年々増加しているため、町内を流れる利根川等の公共用水域の水質低下をまねいており、水生生物の生息数が減少している。公共用水域は、豊かな自然を育む上で欠かせない要素であり、治水及び利水等においても住民の暮らしを支える重要な機能を果たしているため、その水環境の再生は重要な課題である。そこで、汚水処理施設の整備を促進、さらに住民一体的な環境整備に取り組み、本末の姿である人と自然生態系が共生する環境の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年7月9日								
281	10	群馬県	10363		高崎市	「きれいな河川で住み良い環境作り計画」	高崎市の区域の一部(旧群馬県多野郡吉井町の全域)	吉井町は「きれいな河川で住み良い環境作り」を目指して、汚水処理施設の整備を進めている。公共下水道については昭和60年から整備をはじめ、また平成6年度からは合併浄化槽への補助事業も実施している。両事業を合わせた平成16年度末の汚水処理人口普及率は46.7%となった。しかし、吉井町の河川をきれいにするにはまだ充分でない。そこで下水道や浄化槽(個人設置型)の整備をさらに促進し、またボランティアによる河川美化保護活動もさらに実施しきれいにする。またこれにより生活環境の改善と地域活力の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日	平成21年7月17日							
282	10	群馬県	10366		上野村	上野村のすべてを使っておかんばるふるさとづくり計画	群馬県多野郡上野村の全域	力強く自立した村となるために、住民が自らの意識を改変し、村づくりに主体的に関わるための新たな手法の確立を図る。また、地域内には、自然や伝統文化、歴史や産業等の資源が豊富にありながら未だそれらを十分に活用していないことから、既存の地域資源の磨き直しと新たな資源の発掘・活用を軸とした、住民が生涯を通じて誇りと愛着を持って安心・安全に暮らし続けられ、さらに村外からの交流や住民・住先としても魅力ある自立自存の持続可能な村づくりを目指す。	B2001 B1002	・官民パートナーシップ確立のための支援事業 ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	第13回(2)									
283	10	群馬県	10384		甘楽町	甘楽町「清らかな流れを守る」計画	群馬県甘楽郡甘楽町の全域	町の中心部を日本水百選に認定されている「雄川堰」が流れ、上毛三山をはじめ上信越国境や浅間山が一望できる自然に囲まれた風光明媚な町である。しかし、高度経済成長の頃から未処理の生活排水の流入により、水質の悪化が生じてきたことから、汚水処理施設整備交付金を活用し汚水処理施設の整備を促進し清らかな流れを守り、活力に富み、この町に生まれ、住んでよかったと誇れる、心豊かで穏やかに暮らせる甘楽町を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日								
284	10	群馬県	10421		中之条町	自然の懐”なかのじょう”カジカよふたたび！計画	群馬県吾妻郡中之条町の全域	中之条町は、北部一帯が上信越高原国立公園に指定されているなど自然豊かな町である。しかし、高度経済成長期からの急激な開発、産業構造、生活様式の変化などにより、名久田川など町を代表する清流が汚染され、イワナ、ヤマメ、カジカなどの水生生物が目に見えて減少した。町では、昭和54年度より自然環境の保全と生活環境の整備等を目的とした汚水処理施設の整備を進めてきたが、汚水処理人口普及率は依然低減している。本計画で、町全体を網羅する汚水処理施設を効率的に整備することにより、町の貴重な自然財産である清流をとりもどし、昔ながらの自然環境を再生する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
285	10	群馬県	10423		東吾妻町	「子供が遊ぶほたるの清流」再生計画	群馬県吾妻郡東吾妻町の全域	吾妻町のキャッチフレーズ「太陽と緑と清流の吾妻町」にも唱われている清流を将来にわたって残していくために、公共下水道と浄化槽の整備を促進し、生活排水を適正に処理して自然に帰すことにより河川の水質改善を図る。地球温暖化と一体となった河川のクリーンアップ事業を合わせて行い、河川環境の向上・生活環境の向上を図ることによって、昔のように子どもが遊ぶ美しい川づくりを行い、自然と調和のとれた、活力と潤いのあるまちを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日							
286	10	群馬県	10425		嬭志村	嬭志村「自然を活かした環境を創出するむら」再生計画	群馬県吾妻郡嬭志村の全域	嬭志村は群馬県の北西部に位置し、外周には浅間山、白根山など、2000m級の山々が連なる。村の中央部を吾妻川が流れ、豊かな自然が暮らしやすい環境を創出し、緑と水に恵まれた村である。しかし、高度経済成長期の生活様式の変化や開発による森林の減少等から、水量減少や水質悪化が進み、人々にやさしく潤いをもたらす自然環境が失われてしまった。このため、地域再生基金強化交付金を活用し、汚水処理施設の一体的・効率的な整備を図るとともに、河川等のクリーンアップ事業や環境保全型農業を推進することにより、昔のように自然と遊ぶ美しい環境を再生する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成22年3月23日								
287	10	群馬県	10428		高山村	湯屋の森 上州たかやま「自然と共生した村づくり」地域再生計画	群馬県吾妻郡高山村の全域	高山村は群馬県北西部の高原・丘陵地帯に位置し、こやかに中心とした農業や林業のほか、年間60万人の観光客が訪れるなど観光産業も盛んな村である。しかし、生活様式が変わるに従い、未処理の生活排水が湯屋の森に排出されるなど、農業用水や河川の水質が著しく低下している。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、農業排水処理施設と浄化槽の一体的整備を行うことで、農業用水及び河川等の水質改善、環境改善を図るとともに、グリーンツーリズムや自然体験学習による観光の誘致及び農産物の販売を通じ、観光交流と連携した発展を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回									
288	10	群馬県	10444		川場村	川場村「自然あふれるむら」環境再生計画	群馬県利根郡川場村の全域	川場村は、利根川、桜川など5つの清流が流れる地に集落が開けたのが始まりとされ、川の多いところが地名の由来と言われている。基幹産業は農業であるが、近年は関係道の開通など交通条件の改善を背景に観光業も産業のひとつとなっている。人的・物的交流の増加など経済活動の活性化に伴い、村内各河川の水質が悪化し、その改善が課題となっている。このため、地域再生基金強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層促進し、各河川の水質を向上させるとともに、川の周辺づくりと里山づくりの推進等を併せて実施することにより、「住んで良かった村」「何度も訪れたい村」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成22年3月23日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
289	10	群馬県	10449		みなかみ町	「森を育み生命を運ぶ、利根川遼流の町」みなかみ町再生計画	群馬県利根郡みなかみ町の全域	本町は、谷川連峰に象徴される雄大で多彩な観光資源に加え、町内各地で湧き出る豊富な温泉も有しているが、群馬県の最北部、利根川の遼流に位置することから、首都圏の生活を支える利根川の水を司る重要な役割を担っており、平成17年10月の町村合併を機に、山と森林と川を守り、万物が賑々と生存することを願い「水と森林の防人」を宣言しているところである。この基本理念のもと、汚水処理施設の整備による公共用水域の環境改善はもちろんのこと、生活環境や観光施設の整備にあたっては、造園的発想で美しい自然環境や景観を大切にすることで、自然との共生を考え、自然と楽しめるような環境整備を推進し地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										
290	10	群馬県	10522		明和町	明和町「水辺環境」再生計画	群馬県邑楽郡明和町の全域	明和町は、南に利根川、北に谷田川が流れる水と緑が豊富な地域である。本町は、肥沃な土地を活かした農業を中心に発展してきたが、近年は交通条件にも恵まれ工業開発が進み人口が急増した。一方、農地の宅地化による都市化と混雑化による農業用水路や河川の水質汚濁が深刻化し、その改善が課題となっている。このため、地域再生基金強化交付金を活用するとともに、住民との協働による水辺の清掃活動等の促進や環境学習の実施により水辺環境を再構築し、町の将来像である「水と緑豊かな活力ある明和町」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										
291	10	群馬県	10524		大泉町	大泉町「快適で住みよい生活環境づくり」計画	群馬県邑楽郡大泉町の全域	大泉町は3つの工業団地を中心に電機機器や輸送機械などを主体とした北関東でも屈指の工業都市である。一方、人口の増加や工場誘致に伴い、生活排水や工場排水により河川や農業用水の水質が悪化し、その改善が課題となっている。このため、汚水処理施設整備を一層促進することにより水質改善を図るとともに、主要河川と緑道、安眠等を放射路で結ぶ水と緑のネットワーク形成や河川清掃活動の推進など環境美化についての普及啓発等を実施することにより、「快適で住みよい生活環境作り」を実現する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										
292	10	群馬県	10525		邑楽町	人と自然にやさしいまち「おつら」環境再生計画	群馬県邑楽郡邑楽町の全域	邑楽町は、群馬県内唯一の白鳥越冬地である多々良沼やアカツ林の平地林など水辺と緑の自然環境に恵まれた町である。一方町内には主に自動車部品や電機機器製品の製造を行う6つの工業団地があり、人口の増加などに伴う河川の水質汚濁や緑の減少等の生活環境の悪化が進行していることから、その改善が課題となっている。このため、地域再生基金強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を促進するとともに、各河川に沿った緑道、遊歩道の整備や平地林の保全等、水辺環境の保全と公共用水域の水質改善を行うことにより、「人と自然にやさしい環境の再生」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										
293	11	埼玉県	11000	11209	埼玉県、飯能市	豊かな自然と地域の魅力が奏でるまち「はんのう」再生計画	飯能市の全域	豊かな自然に恵まれ、歴史・文化とともに育まれてきた森林資源を有効に活用し、魅力的な活力のあるまちづくりを推進するため、森林のもつ多様な公益的機能の維持・増進をはじめ、自然環境の保全と自然とのふれあいの場や機会の充実などを図り、山間地域の基盤整備を進める。 また、山間地域における人々の暮らしの充実や、中心市街地の集客力の強化や企業誘致などによる新たな雇用の創出などに欠かすことのできないアクセスルートの拡充を図る。 これらにより自然と都市機能が調和したまちの創造をめざす。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成20年3月31日	平成21年3月27日	平成21年11月26日	平成22年3月23日						
294	11	埼玉県	11000	11229	埼玉県、和光市	国際研究開発・産業創出拠点形成計画	和光市の全域	県内産業が国内外の厳しい競争に打ち勝つためには、独自性を高め、付加価値の高い新技術・新製品を開発し、現状を打破するイノベーションを実現する必要がある。そのため、国際的研究機関のある地域特性を活かし、外国人研究者等に対する入国申請手続きに係る優先処理事業を実施する。優秀な外国人研究者を円滑に受け入れることにより国際的研究開発機能を強化し、その研究成果を活かした事業活動を展開し、地域産業の振興を図る。	B0502	・外国人研究者等に対する入国申請手続きに係る優先処理事業	第8回	平成24年3月29日									
295	11	埼玉県	11000	11361	埼玉県、横瀬町	人と自然が生き生きとまちづくり再生計画	埼玉県秩父郡横瀬町の全域	横瀬町は、秩父のシンボルである武甲山をはじめ山岳丘陵に囲まれ町全体の82%を森林が占める豊かな町であり、産業は観光・農林業、酪農である。観光は、秩父札所や観光農業、温泉、ハイキング等に加え、新名所となった羊山公園の芝桜にも隣接し多くの資源に恵まれているが、道路網の整備が大きな課題であり、観光振興や滞泊による生活や交通安全に支障をきたしている。このため、町道・林道をネットワーク化して計画的に整備し、安全な生活道の確保と観光客の誘致、森林の公益的機能の発揮を図り「人と自然が生き生きとまち」を実現する。	A3001	・道整備交付金	第6回										
296	11	埼玉県	11000	11207	埼玉県、秩父市	森と水のちからとぼほほる活力のあるまちづくり計画	秩父市の全域	秩父市は「環境重視・経済再生」「自然と人のハーモニー 環境・観光文化都市 ちちぶ」を将来像として、環境重視のまちづくりをすすめている。その取組みをさらに推進するため、林道、市道の整備、水質系ハイマース・コクエス施設の整備などにより、豊かな森林資源を活かした産業の振興、雇用創出を目指す。また、秩父市は利根川源流、上流域に位置する自治体であることから、公共下水道、農業集落排水、浄化槽等の汚水処理施設の整備をすすめて、よりきれいな水を下流に送り出す仕組みを構築していく。これらにより、地域の再生を目指す。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日					
297	11	埼玉県	11000	11365	埼玉県、小鹿野町	人と自然が共生できる元気なふるさとづくり計画	埼玉県秩父郡小鹿野町の全域	埼玉県の西部に位置する当地域は、森林面積が町の面積の8割以上を占めるなど豊かな自然を有し、小鹿野歌舞伎をはじめ歴史的・文化的な観光資源を生かした観光の町づくりを自覚している。この観光資源のさらなる活用のため、また、安心・安全な生活環境を確保するため、道整備交付金を利用して、町内の道路のネットワーク化を進め、また、既存の体験施設等を生かした観光資源をよりいっそう充実させる。このことにより、「人と自然が共生できる元気なふるさとの実現」を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成18年3月31日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
298	11	埼玉県	11000		埼玉県	「山に緑と活力を！住まいに埼玉の木を！」	埼玉県の全域	近年、外国産木材に押されるなどして、県産木材が使われなくなったことから、地域の林業や木材産業などが衰退している。また、林業従事者が減少し、地球温暖化防止や水源のかん養、災害防止などの公益的機能を持つ森林の維持が困難となっている。そこで、埼玉県では、林業・木材・建築関係者やNPO、市町村などと連携し、良質な県産木材を、効率的・効果的に供給できる仕組みを構築し、地域の林業・木材産業などの振興を図ることにより、地域経済の活性化と雇用機会の創出を図るとともに、県内森林の整備・保全を進める。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回										
299	11	埼玉県	11100		さいたま市	さいたま市水辺空間の保全と再生計画	さいたま市の全域	本市は武蔵野の原風景である雑木林などの樹木地、荒川周辺の緑地や見沼田圃など、首都圏の中で貴重な緑に恵まれている。しかし、都市の発達に伴い、緑は減少し、河川水質や水辺環境も悪化してきている。そのため、水環境ネットワークを設立し、市民団体や事業者、行政が協働して、環境の保全・再生に向けた活動に取り組んでいる。市内に残された自然環境は、将来にわたる市民共有の財産であり、見沼の緑と荒川を象徴される環境共創都市を、本計画に基づき汚水処理施設整備の促進することにより、住みよいまちづくりを進めている。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日									
300	11	埼玉県	11201		川越市	産業観光の振興に向けた伝統産業再生計画	川越市の全域	川越市の新たな観光事業の一つである「産業観光」を振興するにあたり、伝統的な産業は、地域色豊かで貴重な観光資源になるものと考えている。しかし、本市の伝統的な産業は、職人の高齢化や後継者不足などから著しい衰退を見せており、早急な復興策が求められている。そこで、NPO等の活動に対する本支援措置を活用し、伝統的な産業の調査・発掘を行うとともに、職人マップの作成や職人イベントの開催などを通じて、NPO、市民団体、関係団体と協働し、伝統産業の再生・復興を図る。さらに、産業観光の振興へ運動させ、産業規模の拡大、雇用の	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回										
301	11	埼玉県	11202		熊谷市	豊かな環境に出会えるまち くまがや	熊谷市の全域	熊谷市はムサントミヨやホテルといった清流を代表する生物が生息する等、豊かな自然環境を有する一方で、生活雑排水の増加により、市内の河川や水路の水質汚濁問題を抱えている。この問題に対応するため、汚水処理施設の整備を一層促進する。また、市独自の水質測定を実施して実態把握に努め、その結果等を、民間で開催する環境講座や小学校に導入する環境教育支援プログラム等を通じて周知し、大人だけでなく子供からも環境に対する意識を高め、全市民あわせて環境問題に取り組むことで、人と自然の共生するまち、くまがやを創造していく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年7月9日							
302	11	埼玉県	11203		川口市	市民・事業者・市の協働による地球温暖化防止計画	川口市の全域	川口市では、平成19年3月に策定した「川口市地球温暖化対策地域推進計画」により、市民・事業者・市とが協働し、市域から排出される温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。平成21年度からは、市内で活動している環境団体やNPO法人、各種団体と共に、「協働」を主体とした今年度の啓発事業に加えて、ステップアップした参加型の温室効果ガス削減の取組を実施していく。平成22年度末までに、市民1人あたりの温室効果ガスの排出量を平成2年度比8.5%削減する。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)										
303	11	埼玉県	11206		行田市	水と緑のふるさとぎょうだ再生計画	行田市の全域	行田市は、埼玉県名発祥の地ともいわれ、「まきた古墳群」「忍城跡 水城公園」「古代蓮の里」などの歴史ある水と緑の豊かな公園施設を有している。また、利根川と荒川に挟まれ、その支流である多くの河川や用水路が市内を流れ、水田とともに田園風景を形成しているが、近年は生活雑排水による水環境への影響が懸念されている。そこで、河川水質の改善を図るため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道の整備及び浄化槽の設置を進め、地域の実情に応じて効果的な自然・生活環境の改善を図るとともに、市民や事業者との協働により、本市の資源である豊かな水と緑を将来に残すため、各種の環境保全・育成活動にも取り組むことで地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										
304	11	埼玉県	11212		東松山市	快適な生活環境を備えた住みよい東松山まちづくり計画	東松山市の全域	本市は、緑豊かな丘陵地帯や多くの河川などの自然を活かしながら、日本最大規模のウォーキングを通じて自然と触れ合える祭典「日本スリーデーマーズ」を開催するなど、生涯学習や文化活動も充実した田園文化都市の形成を目指している。しかし一方で、人口増加などにより未処理排水が増え、河川の水質悪化を招いている。そこで、汚水処理施設整備を一層促進するとともに、住民と連携した河川の美化活動や、ドオートプを河川敷に設置し動植物を呼び戻すなどの取組みを通じ、市民が水辺に親しめる自然豊かな東松山を再生し、住みよいまちを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回										
305	11	埼玉県	11212		東松山市	地域力向上による東松山再生プロジェクト	東松山市の全域	東松山市では、都市化の進展等により就農者の減少、農業後継者不足、耕作放棄地の拡大という課題を抱えている。このため、官民パートナーシップ確立のための支援措置を活用し、また、他の関係機関との連携を図り市民の意識を高めるとし、アートカフェへの地場農産物の活用等によりこれらの課題を解決し、地域の活性化を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回(2)										
306	11	埼玉県	11222		越谷市	越谷市水辺再生計画	越谷市の全域	越谷市は埼玉県の東南部に位置し、東縁を古利根川に、西縁を練堀川に挟まれ、中央を荒川が貫流しており、古くから水郷越谷として親しまれてきた。しかしながら、近年家庭からの生活排水による公共用水域の水質悪化が問題となっている。当市では水辺を市民の憩いの場ととらえ、整備することを目指しており、これに資するため、汚水処理施設整備交付金を活用することにより河川の浄化を図る。また、これに併せて市民参加の河川美化活動、水辺の里親制度を推進することにより、市民にとって憩いの場となる水辺の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回										

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
307	11	埼玉県	11224		戸田市	戸田市向田地区産業立地促進計画	戸田市の区域の一部(向田地区)	本市では、埼京線開通以前より操業していた製造業事業所等の近隣に住宅が立ち並び、工場の操業環境の悪化による地価への転移や海外移転等により、いままも事業所数の減少が続いている。地域社会を創造していくために「活気ある産業のまちづくり」を目指し、本市の長期保有土地をその高速道路網や大都市圏へのアクセスの良さという立地の優位性を生かして活用し、製造業・流通業等の集積を進めると共に新たな産業を創出し、産業振興による地域の活性化を図る。	C3004	・公有地の拡大の推進に関する法律による先買いに係る土地を用途の範囲の拡大	第7回								
308	11	埼玉県	11343		小川町	和紙のふるさと小川町「川面と山なみ、ぬくもりのあるまち」清流再生計画	埼玉県秩父郡小川町の全域	小川町は埼玉県の中央部のやや西に位置し、人口は3,031人(平成18年4月1日現在)、総面積は60.45km ² である。地形は盆地型で、山林面積は町全体の31.8%を占めている。近年の開発や都市化、生活様式の多様化による、未処理の生活雑排水の増加を改善するため、未供用となっている地区への重点投資により汚水処理施設の早期の供用を進め、生活環境の向上と環境の保全を図り、魚や川魚などを観察できる町づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回								
309	11	埼玉県	11361		横瀬町	横瀬川清流再生計画	埼玉県秩父郡横瀬町の全域	横瀬町のほぼ中央を流れ、町のシンボルでもある横瀬川は、近年における生活様式の変化に伴い、水質汚濁が進行し生息する生物相も変化している。この清流を取り戻すため、公共下水道と浄化槽の整備、河川愛護意識の高揚を図るための「水辺の里親制度」や「河川美化運動」を推進する。これにより、従来生息していたカワガサやアユを取り戻し、カワサミのホトトギスが観察できるような清流へと横瀬川を再生し、住民が川とのふれあいを通じて郷土意識を持てるようなまちづくりを行う。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
310	11	埼玉県	11383		神川町	神川町清流再生計画	埼玉県秩父郡神川町の全域	神川町は、その区域の約3分の2が県立上武自然公園区域に指定されている自然豊かな地域であるが、神泉地域は山間部を活かした観光産業を主力とする一方、神川地域は2箇所の工業団地を有し、首都圏80kmを活かした企業誘致も進めるなど、農工調和の取れたまちづくりを目指している。また、本町は利根川水系神流川の上流域にあることから、汚水処理施設の整備を進めることで山間部の清流が多数の観光公園を潤すなど、下流域にもきれいな水を下流に流す役割も担っている。こうした多くの公園で地域の子どもたちや観光客が水に親しむことができ、	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日							
311	11	埼玉県	11385		上里町	上里町清流再生計画	埼玉県児玉郡上里町の全域	本町には、忍保川、御降川といった1級河川が流れ、忍保川は、数十年前までは清流が湧き、ホタルやムサシムシ(とげ魚)が棲む清流であった。しかし、近年流れ込む生活雑排水が増え、水質が悪化し、それらの生物は減少していった。そこで、本計画に基づき汚水処理施設の整備を促進し、汚水処理人口の増加を図り、町民の生活環境の向上を目指す。また、NPO法人と協働で、小学校において環境教育の授業を行う等、住民の環境問題に対する意識の向上を図るための取り組みを行い、町民にとって住みやすい環境づくりを目指していく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
312	11	埼玉県	11442		宮代町	みやしろ「農」のあるまちづくりの水再生計画	埼玉県南埼玉郡宮代町の全域	大小の河川が町内を流れ、その水を農業用水として利用した水田の広がりや農家の屋敷林が宮代町の原風景である。人口の急増に伴う生活雑排水により河川等の水質汚濁が進行したため、これまで公共下水道事業、浄化槽事業及び農業集落排水事業に着手し、良好な生活環境の向上を図ってきた。より一層水質を保全し水と緑が調和したまちづくりを目指すうえで汚水処理交付金を有効に活用し、汚水処理の整備を一体的に行ない、宮代町で進めている「農」のあるまちづくり事業と併せて地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
313	11	埼玉県	11445		白岡町	うるおいしらおか水と緑の地域づくり再生計画	埼玉県南埼玉郡白岡町の全域	当町は、昔から受け継がれている武蔵野の静かな面影を今に残す。緑と自然に恵まれた美しいまちである。しかし、近年の人口増加と生活様式の変化から未処理の生活雑排水が町内の河川や湖に流入し、かつては多数生息していた鯉や鮒、メダカなどの水生生物も、あまり見受けられないようになってしまった。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、町内の汚水処理の水質を向上させることで、昔のように子供たちが水と親れ、みる川、水辺の清流の再生を図り、清らかな河川を次世代に引き継ぐとともに、緑豊かな生活環境の中で人とまちが輝くことで地域の活力が増幅するような、うるおいと活力ある地域づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
314	12	千葉県	12000	12202	千葉県、銚子市、旭市	東総・海と台地活性化計画	銚子市及び旭市の全域並びに千葉県香取郡東庄町の区域の一部(南側地域)	当地域が今後も農産物の一大産地として、安心・安全・新鮮でおいしい野菜を供給していくため、良質な野菜生産に努めるとともに、広域農道の整備等により鮮度の良い野菜の供給体制の充実を図る。同時に、広域農道に接続する市道改良を実施し、効率的な整備を進めることで、通勤通学や病院へのアクセスの向上など、利便性の観点からの生活環境の向上や、首都圏から本地域の観光拠点へのアクセスを容易にする等の改善を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成22年3月23日	平成24年3月29日				
315	12	千葉県	12000		千葉県	千葉県新産業創出計画	千葉市、松戸市、木更津市、柏市及び君津市の全域	千葉地域、東葉北部地域、かずさ地域には、「バイオテクノロジー」・ライフサイエンス関連分野の世界最先端の研究機関が集積している。現在、この分野では技術的優位を巡って国際競争が激化しており、この競争に打ち勝つためには海外も含めた優秀な人材を集積することが鍵となる。そこで、外国人研究者等に対する入国申請手続きに係る優遇処理を行い、上記3地域へ高度人材を円滑に受け入れることにより、各地域間の連携も図りつつ世界レベルの研究開発を促進し、産業化を通じて新産業創出拠点地域としての国際的優位性を高めていく。	B0502	・外国人研究者等に対する入国申請手続きに係る優先処理事業	第7回	平成19年11月22日	平成24年3月29日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
316	12	千葉県	12000	12205	千葉県、館山市、鴨川市、君津市、富津市、南房総市、いすみ市、大多喜町、御宿町	花と海と森の南房総観光交流空間プロジェクト	館山市、勝浦市、鴨川市、君津市、富津市、南房総市及びいすみ市並びに千葉県夷隅郡大多喜町、御宿町及び千葉県安房郡鋸南町の全域並びに市原市の区域のうち加茂地区(旧加茂村の区域)	温暖な気候や豊かな自然環境に恵まれた南房総地域の多様な魅力を活かす。交通手段の再構築や道路整備、多主体観光の振興等を図り、首都圏住民に新しいライフスタイルを提案する、ゆとりとるおいのある空間の形成を通じた観光交流の拡大による地域再生を目指す。	A3001 A3003	・道整備交付金 ・港整備交付金	第1回 (1)	第3回	平成19年3月30日	平成20年7月9日				
317	12	千葉県	12000	12213	千葉県、東金市、匝瑳市、山武市、九十九里町、横芝光町	湖騒とみどり輝く九十九里・交流と連携の活性化計画	東金市及び山武市並びに千葉県山武郡大網白根町、九十九里町及び横芝光町の全域並びに匝瑳市の区域の一部(旧野采町)	みどり輝く九十九里平野のパラエディに富んだ農業と、白砂青松の九十九里浜を中心とする豊富な観光資源に恵まれた九十九里地域において、これら両分郡間での交流・連携を深めることにより、農畜物流通の効率化や観光客の増大を促進し、当地域のさらなる活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第6回		平成23年3月25日					
318	12	千葉県	12202		銚子市	「元氣なまち銚子」再生計画	銚子市の全域	ボランティア活動などを通じた新たなコミュニティの醸成を図るため、地域通貨システムを導入し、地域内消費を拡大させ、地域経済の活性化を図る。また、本市は、豊富な農水産物や観光資源に恵まれ、関連産業の発展・成長が期待できることから、その取組みを強化するための各種イベントを開催する。さらに、市民団体等からのアイデアを広く募集し、地域づくりに効果が期待できる事業に助成を行うため「銚子賞」基金を設立する。これらによって総合的に地域の再生を進めていく。	C0404	・地域通貨モデルシステムの導入支援	第1回 (2)							
319	12	千葉県	12202		銚子市	「水が溜み人が住むまち銚子」再生計画	銚子市の全域	銚子市は、かつて広域経済圏の中心であったが、現在では商圏も隣接の市へと移り、人口の減少傾向が続いている。このため本市では定住人口を増やすことが必要であると考え、大学を誘致し、これにあわせ住居、商業施設等を建設した。これら新たな施設から排出される生活雑排水の主要河川への流入を防止するため、汚水処理施設の効率的な整備を行う。市内の水辺環境の保全と海水浴場の更なる水質向上により、市民の生活環境改善と観光客の増加を図り、「水が溜み人が住むまち銚子」の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							
320	12	千葉県	12204		船橋市	「生き生きとしたふれあいの都市・ふなばし」	船橋市の全域	本市では、市民が心にあらざきを感じ、暮らしに誇りを感じ、心からふるさとを愛護できる地域づくりを目指す。「生き生きとしたふれあいの都市・ふなばし」を目標に定めており、その実現のための施策のうち「環境負荷の少ない資源循環型社会の構築」の一環として、きれいな川や海を取り戻すため汚水処理施設の整備促進を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成18年7月3日					
321	12	千葉県	12207		松戸市	松戸駅周辺市街地活性化計画	松戸市の区域の一部	松戸市は、近年、周辺商業都市の影響を受け、経済活力低下の兆しが見受けられる。一方、松戸駅周辺の事業者、交通事業者、大学等からなる協議会が自主イベントを催し、来街者の増大によって街の活性化を図ろうという気運があるが、イベント運営ノウハウに欠けることから、思うようになぜか創出が図れていない状況にある。そのため、市とNPOが協働してハード・ソフトの両面からサポートを行うことにより、協議会の人材育成と自主運営を推進し、定期的なイベント開催による来街者の増加と地域経済の活性化を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回 (2)							
322	12	千葉県	12217		柏市	三位一体型「子どもスポーツ苦手」解決!柏プロジェクト	柏市の全域	現在子どもの体力低下が問題となっている。これを受けて、子どもの体力と生活習慣には関連があることから、改善のためには、学校だけでなく家庭・地域の理解と協力が不可欠であるといえる。本プロジェクトは、学校・自治体・NPOの協働により、①運動に対して苦手意識を持つ子どもへの直接的な支援、②地域の人材の指導者としての育成、③地域・家庭への啓発に取り組む。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回 (2)							
323	12	千葉県	12229		袖ヶ浦市	袖ヶ浦「水と食への信頼性」再生計画	袖ヶ浦市の全域	汚水処理施設整備交付金を活用し、農業集落排水事業と合併処理浄化槽設置事業を一体的に行うことにより、農村地域における生活環境・景観の改善と農業用排水の水質改善を図り、農作物の生産性・品質・安全性の向上につなげることで、袖ヶ浦地域の農作物の一番のイメージアップ・ブランド化を推進いたします。また、信頼性の高い農業地帯としての特色を活かし、観光資源としての体験型農業や、農畜産物直売所を通じて都市部住民との交流を図り、もって地域の発展に資することを目的とします。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成21年3月27日	平成22年3月23日				
324	12	千葉県	12231		印西市	「人と自然にやさしく、暮らしやすいまち印西」大作戦	印西市の全域	印西市は、首都圏に近接してはいるが、谷津田などの豊かな自然が残る貴重な地域を有しているが、水質汚濁などの環境問題が起こり、水生生物などの生態環境にも悪影響を及ぼしている。そこで、「人と自然にやさしく、暮らしやすいまち」を将来像に、市民とともに育むまちづくりに取り組む。地域資源である水辺の地産地消や谷津田の保全・活用、汚水処理施設等の生活基盤の効率的な整備を進め、安心して暮らせるまちとしての魅力を高めるとともに、多くの人が印西市に住むことを求め移り住み、若人が訪れる住環境の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
325	12	千葉県	12402		大網白里町	大網白里の自然と共生するまちづくり計画	千葉県山武郡大網白里町の全域	大網白里町は、千葉市や都心部の郊外型ベッドタウンとして注目され人口増加が加速しており、また、九十九里浜に面する海水浴場という観光資源を有しているため、良好な自然環境を保全していることが住民生活・産業振興の面で欠かせない課題となっている。このため、公共下水道事業の整備促進や浄化槽設置の普及促進を継続して進めるとともに、不要な食用油の回収事業などを実施することにより、良好な生活環境や公共用水域の水質保全を図り、「このまちに住んで良かった」と実感してもらえる「ふるさと」大網白里町の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							
326	12	千葉県	12404		山武市	「さんむブランド」農業活性化計画	山武市の全域	山武市は、上質な米や野菜の生産が行われるとともに、いちご狩りで賑わう「莓街道」や海水浴場を有した、農業と観光のまちである。これらの産業をさらに振興するため、汚水処理施設の整備を促進し農業利用水として使用している河川の水質を改善を図るとともに、施設から発生する汚泥をコンポスト化して農地に還元する汚泥循環利用を目指す。また、エコファーマーの認証取得を奨励し、再生資源を生かした有機肥料と合わせ、「おいしま」と「安全」を追求した「さんむブランド」の農作物づくりを推進し、農村地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成18年3月31日					
327	12	千葉県	12423		長生村	長生の「きれいな水を守る」地域再生計画	千葉県長生郡長生村の全域	人口の増加とともに進捗する水質汚濁を防止、生活環境の悪化を防ぐため、長生村では東部を中心に公共下水道を展開し水質改善を図ってきた。この取り組みを一段推進するため、更なる公共下水道の整備と合併処理浄化槽の設置整備を行うことにより、公共用水域の水質向上を図る。これにより、河川にホタルや魚類を呼喚し、「ホタル鑑賞会」や「親子釣り大会」などの家庭教育や環境教育の場を設けるとともに、水質浄化により特産品である青海苔の増産、増収を図り、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							
328	13	東京都	13104		新宿区	持続的な街の再生・活性化に向けた「歌舞伎町ルネッサンス」計画	東京都新宿区の区域の一部(歌舞伎町一丁目及び二丁目)	歌舞伎町区域において、健全で魅力あふれるまちづくりを進めるために、空室をSOHO用途等にコンバージョンし、地域の文化や産業等に即したテナントを誘致・育成するとともに、地域とテナントとの相互交流をプロデュースし、地域全体を活性化させる「歌舞伎町「家守事業」」を実施する。これにより歌舞伎町の犯罪・パニックの除去と環境浄化対策等によって増加した空き・空ビルを「新宿区の大衆文化の企画、製作、消費の拠点」として相応しい用途へと転換を図り、地域における経済の担い手の誘致・育成、地域経済の活性化を目指す。	C0701	・日本政策投資銀行の低利融資等	第2回							
329	13	東京都	13116		豊島区	文化芸術創造都市の形質」としてアートキャンパス」計画	東京都豊島区の全域	豊島区では、流動人口が多く単身世帯の増加とファミリー世帯の減少等により、大都市特有の地域社会におけるコミュニティ意識の希薄化や地域活力の低下が問題となっている。このため、区民、NPO、企業、自治体等の協働と共創により、底在する文化資源を再評価・編集し、新たな創造活動へと結びつける文化クラスターを形成しながら、文化を基軸とした地域コミュニティの再生を図るとともに、新たなまちの魅力と価値を生み出す活力ある「文化芸術創造都市」を形成することにより、本区の地域再生を目指す。	C0701 C2001 A0801 C0801 B2001	・日本政策投資銀行の低利融資等 ・地域再生に資するNPO等の活動支援 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・文化芸術による創造のまち支援事業の活用 ・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第1回(2)	第2回	第3回	平成18年7月31日	第11回			
330	13	東京都	13122		葛飾区	かつしかARTブランド化計画	葛飾区の全域	葛飾区では、平成16年にシンフォニーヒルズ少年少女合唱団を立ち上げ、演奏会等を続けており、区立中学校のOBを中心とした葛飾吹奏楽団は、小・中学生中心のジュニアバンドを育成しており、また葛飾フィルハーモニー管弦楽団は、地元中学校のオーケストラ部への指導やジョイントコンサートを開くなど、各団体とも自主的な活動を積極的に行っている。かめありリリオールの指定管理区やよくわかるオーケストラ実行委員会等は、これら自主的な活動を支援し、地域からプロのアーティストや文化リーダーを育て、文化性の高い地域を目指す。	C0801	「文化芸術による創造のまち」支援事業	第7回							
331	13	東京都	13204		三鷹市	科学技術・科学文化を活かしたまちづくり・ひとづくりプロジェクト	三鷹市の全域	三鷹市は、今後のまちづくりの重要な方向性の1つとして「人財※」育成を中心に据えている。国立天文台が保有する宇宙映像コンテンツや映像技術が付加価値の高い映像制作と結びつくことで、映像系を中心とした既存産業の高度化や新規事業の創出に資するとともに科学技術と科学文化が融合したまちづくり・ひとづくりを目指す。この取り組みを通じて国際的な3次元映像コンテンツ発信地域の創成、科学をテーマにした地域イベントによる地域の活性化、さらに教育や市民活動分野における市民生活の質の向上への貢献などの地域再生を目的とする。(※市民サービスを度越していく組織の宝・財産という意味で「人財」を使用している。)	B0801 B2001	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第7回	第11回	第13回(2)					
332	13	東京都	13215		国立市	NPO等との協働推進によるまちづくり	国立市の全域	国立市では市民活動が幅広い分野で展開されており、NPO活動の拠点として任意団体「くにたちNPO活動支援室(以下「支援室」)」が発足し、NPO、市民、企業と行政が専ら、やいませを自覚して対等な立場で協力する「協働」の推進に取り組んでいるところである。この実践として、官民パートナーシップ確立のための支援事業により、支援室と国立市の協働による市民向けの防災講座等を開催する。また、協働への参画促進、本市とNPO等による協働事業の推進により、市基本構想で掲げる「人間を大切にすまち」の実現を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第11回	第13回(2)						
333	13	東京都	13222		東久留米市	「人」を大切にすまちづくり「元気計画」～住んで暮らして良かったと思えるコミュニティ再生に向けて～	東久留米市の全域	市民と行政との架け橋となる中間支援組織「まちさば」を設立すると同時に、両者の協働のまちづくりの基本となる「パートナーシップ協定」を制度化、既存の自治会や市民活動団体等が融合できる補助金制度を構築する。あわせて、市民が様々な活動を通じてまちづくりの当事者としての意識を醸成し、現在の連携が希薄な市民活動団体の連携を深める施策を実施することにより、「コミュニティの再生」を推進し、地域の活性化を図っていく。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6						
334	13	東京都	13308		奥多摩町	ヤマメの棲むきれいな多摩川水質保全計画	東京都西多摩郡奥多摩町の全域	奥多摩町は、東京都の北西端に位置し、世界有数の水道専用ダムである小河内貯水池が存在するなど、町全域が水道水源地となっている。また、多摩川には、ホタルやヤマメ、イワナが生息し、この自然を求めて東京近郊を中心として年間170万人の観光客や釣り客が集まる。今回、水道の町として町内全域の汚水処理施設を整備することにより、多摩川の水質を保全する責務を果たすとともに、ホタルやヤマメ、イワナ等の生息環境を守り、次世代を担う子供たちや観光客、遊漁者等へ魅力ある自然環境を提供していく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							平成21年3月27日					
335	14	神奈川県	14000		神奈川県	かながわ知的財産活用促進モデル計画	神奈川県の全域	大学等の研究開発で生まれた知的財産は、基礎段階のまま、事業化されてビジネスとして成功する例は極めて少ない。そこで、国の支援策や県の施策を始め、産学公連携による知的財産の創出、保護及び活用のサイクルを多様な分野で展開し、大学等が生み出す「知識」を企業等が必要とする「技術」へと育成、活用することで、地域産業力の強化や地域課題の解決を図る。これにより、知的財産の製品や商品の高付加価値化及び地域社会への還元を図り、事業者の新たな魅力の創出による地域活性化、豊かな県民生活の実現を目指す。	B1001	・地方大学等の知的・人的資源活用による農林水産研究の実用化促進	第4回												
336	14	神奈川県	14000	14206	神奈川県、小田原市、湯河原町	「西さがみ自然体感まちづくり計画」	神奈川県足柄下郡真鶴町及び湯河原町の全域並びに小田原市の区域の一部(酒匂川以西)	西さがみ地域は、首都圏の底とも言える豊かな自然や小田原城等の史跡などの地域資源を有しており、首都圏から毎年多くの人々が訪れている。しかし、地域資源や自然環境を生かしきれず、地域経済の停滞は否めない状況にある。そこで、域内を連結する広域農道や林道及び市町道を整備し、農林水産業の経営の基盤強化や、人・もの交流・回遊性、防災面の機能強化を図るとともに、「西さがみ自然体感まちづくり」を達成するための公園やウォーキングコースの整備、交流型産業の推進等を一体的に進めることで、地域の活性化につなげる。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)									平成18年3月31日			
337	14	神奈川県	14000	14383	神奈川県、真鶴町	「真鶴のみなとを拠点としたにぎわいのある地域づくり計画」	神奈川県足柄下郡真鶴町の区域の一部(真鶴港及び岩漁港)	真鶴港は古くから漁業と石材海運業を中心とした海上交通拠点、観光地における重要地所として重要な役割を担ってきた。一方、岩漁港は、漁業を中心としながら、マリナーとして、観光地として栄えてきた。しかし、近年、観光客はピーク時と比べ50%も減少し、地場産業の漁業も低迷している。また、施設は昭和20年代以前に整備したものが多く、老朽化が進み、漁業近代化の遅れや安全確保への不安が取りざたされている。そこで、港を中心とした町や関係団体、住民による地域活性化に向けた取組みと併せ、港整備交付金を活用した基盤整備を行い、経済	A3003	・港整備交付金	第1回(1)										平成18年11月16日		
338	14	神奈川県	14130		川崎市	『「かわさき基理」(通称KIS:Kawasaki Innovation Standard)の理念を活かす産業人材育成』推進計画	川崎市の全域	川崎市では「ものづくり」の技術基盤を福祉用具に活用し、川崎市の新たな産業の柱とする取り組みが始められており、平成20年3月に福祉の基本方針と理念に「介護保険における理念」も包含した「かわさき基理」(通称KIS)を制定した。本事業は、急激に進化する高齢化社会に対応するために、KISの理念を活かし、川崎における福祉産業(福祉ものづくり・福祉サービスの)振興を担う人材を育成し、福祉産業の振興と福祉分野における雇用機会の拡大により、地域再生を図るものである。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第13回(1)												
339	14	神奈川県	14130		川崎市	「音楽のまち・かわさき」推進計画	川崎市の全域	市内にある多くの音楽的資源を活かして、音楽を中心とした芸術や文化の創造を進め、うるおいのある地域社会の実現を図り、産業の振興や新たな産業機会の創出など、社会的経済的に幅広い効果による音楽のまちづくりを推進すると同時に、国内外に新しい都市イメージをPRする。また、街角で気軽に音楽を楽しめる環境づくりのため各種事業を実施しつつ、文化芸術による創造のまち支援事業の活用により音楽公演を支える人材を育成する。これらにより、川崎市の活性化を図る。	C0801	・文化芸術による創造のまち支援事業の活用	第1回(2)									平成20年7月9日			
340	14	神奈川県	14130		川崎市	「川崎ものづくり産業の高度人材育成推進計画」	川崎市の全域	本市では、産業構造の転換や生産機能の海外移転等によって製造業の空洞化の状況が続いている中で、川崎の地域産業特性が今後の我が国の高度なものづくり産業を担う技術分野としてハードウェアとソフトウェアを融合した「エンベッドシステム」に着目し、この分野を中心とした高度産業人材の育成を行う。これにより川崎ものづくり産業の高度人材育成による産業振興と雇用創出を推進するとともに、川崎ものづくり産業が国際競争力強化に資することで持続可能な地域再生を図る。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回												
341	14	神奈川県	14130		川崎市	川崎市企業誘致・産業立地促進計画	川崎市の全域	川崎市は、近年、知識集約型・高付加価値型の産業構造への転換が進んでいる中で、持続型社会の実現に貢献するものづくり産業の振興とともに、先発的な産業の立地誘導や新事業の創出・育成に取り組んでいる。こうした中で、先端産業の立地誘導に適した用地や新事業の成長段階に応じた事業用地等の確保が大きな課題となっており、保有地の有効活用等、用地の確保に向けた新たな取組が必要となっている。このため、平成元年に川崎縦貫道路事業の代替地として取得した土地を工場、研究所等に活用するとともに、市独自の企業誘致・産業立地施策を実施することにより、活力ある産業の集積を促進する。	C3004	・公有地の拡大の推進に関する法律による先買いによる土地の供与が可能な用途の範囲の拡大	第8回												
342	14	神奈川県	14203		平塚市	自然との共生をめざした環境づくり	平塚市の区域の一部(土屋、吉沢地区)	平塚市の土屋、吉沢地区は、周辺地区の都市化が進行する中で、酪農から畑作、稲作に至る農業が振興され、里山や豊かな生態系が育まれている。しかし、現在、汚水処理施設の未整備や農業の後継者不足等により、自然環境や農作物への影響が懸念される状況にある。そのため、汚水処理施設の整備を進め、生活環境等を改善することで、側面的に農業後継者の確保を支援し、地区の活性化につなげる。また、市民と協働による里山をよみがえらせる活動や河川整備の促進などの地域支援事業を組み合わせて実施し、自然と共生できる環境づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										平成21年3月27日	平成22年3月23日	

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
343	14	神奈川県	14206		小田原市	「おだわらネッサンス・環境共生都市」計画	小田原市の全域	本市では、近年の急速な都市化や河川環境の変化から貴重な水源水質や野生動物の生息環境の悪化がつつある。このかけがえのない自然を保全・再生するため、汚水処理施設の整備により水質を改善し、酒のある都市環境を創出することで循環を基本とした「環境に優しいまち」を目指す。また、都市基盤整備を進めて暮らしの利便性を高め、安らぎのある「個性豊かで快適な住環境」を実現して、自然環境の保全と都市環境の形成との調和のとれた「環境共生都市」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成18年7月3日						
344	14	神奈川県	14209	14422	相模原市	相模原市「水源地域再生計画」	相模原市の区域の一部 (旧津久井町及び旧相模湖町の全域)	相模原市の本区域は、神奈川県北西部に位置し、広大な森林や清流、相模湖や津久井湖などを湛えた重要な水源地域である。しかし、都心部に近いという地理的要因もあり人口が増加した影響で、水質汚濁などが発生した。そのため公共下水道の整備を進め、下水道の整備が、依然として十分ではないことから、交付金を活用した汚水処理施設の整備を一層推進する。また、市民と協働して「きれいな川・湖」をめざし、アユ、ワカサギなど稚魚の放流や枝打ち・下草刈などの森林保全、観光・交流スポットを活用した「水」をとりまく環境学習などを実施し、水源地域の交流人口を増加させるなど地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日				
345	14	神奈川県	14210		三浦市	農地の活用促進による農業環境整備計画	三浦市の全域	三浦市の基幹産業としての農業については、今後も健全で発展的な継続が求められることから、「公有地の拡大の推進に関する法律」による先買いに係る土地を供することができる用途の範囲の拡大の支援措置を活用し、三浦市土地開発公社が保有する農地を有効活用し、営農意欲が旺盛な農家等による地域活力の向上に繋がる農業環境整備を行う。	C3004	・公有地の拡大の推進に関する法律による先買いに係る土地を供することができる用途の範囲の拡大	第15回								
346	14	神奈川県	14210		三浦市	6次経済の構築による三浦スタイル展開プロジェクト	三浦市の全域	基幹産業である農漁業、観光の相乗効果を発揮し、1次産業×2次産業×3次産業の組み合わせにより、首都圏生活者等に「三浦スタイル」を提案し、自ら需要を生み、育てる地域経済システムである「6次経済」を確立する。本計画により、「三浦まぐろのブランド」を確立し、「からだ全体で堪能できる」「エコアイテムを暮らし方」「映画の中の主人公と同じことを経験できる」という3つのスタイルを定着させる。そのため、「課税の特例」「日本政策投資銀行の低利融資等」の支援措置により、資源循環推進の取組みを進め、まぐろブランドの地としての地位の再生を目指す。	A2001 C0701	・地域再生に資する民間プロジェクトに対する課税の特例 ・日本政策投資銀行の低利融資等	第1回 (2)								
347	14	神奈川県	14211		秦野市	名水の里 秦野みらい環境再生計画	秦野市の全域	秦野市は、昭和48年度から公共下水道事業に着手し、公共下水道の整備及び浄化槽の設置助成により汚水処理施設整備を進めております。平成19年度末の汚水処理人口普及率は94.2%ですが、下水道普及率は77.8%と県内の他の一般市と比べ低いことから、本支援措置により公共下水道の整備が進んでいる地区の整備促進を図り、市街地調整区域における個人設置型の浄化槽設置の助成をすることで、汚水処理人口普及率を94.3%に向上させ、みどり豊かな暮らしやすい都市を目指すものです。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成21年3月27日						
348	15	新潟県	15000	15212	新潟県、村上市	自然との共生・地域資源を活かしたまちづくり計画	村上市の区域の一部(旧山北町)	旧山北町は、総面積の93.3%が森林で占められ平坦地が極めて少ない地形であることから、資源を活用した道路ネットワーク化が課題となっている。そこで、道整備交付金を活用し、重量制限・狭小幅員解消による地元企業の生産性の向上や、養老孤立不安の解消、森林の管理保全及び資源活用の促進を図る。これにより、分散する地域資源や伝統文化を体感できるネットワーク化を中心とした地域振興及び地域活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第6回		平成20年4月1日						
349	15	新潟県	15000	15206	新潟県、新発田市、胎内市、荒川町、神林村	人と環境にやさしいまちづくり計画	新発田市及び胎内市の全域並びに村上市の区域の一部(旧荒川町及び旧神林村)	新潟県の北中部に位置する新発田市をはじめとする当地域は、公共交通機関等が未発達であり、高齢化・過疎化が進行していることから、病院や福祉施設へのアクセス道整備が急務の課題である。また、主要な農産物である米の付加価値を高めるために有機農業の推進を図っているが堆肥センターへのアクセス道が未整備であり有機栽培の普及が困難となっている。このような問題を解決するため、県道と市道を一体的に整備し、施設への移動時間の短縮を図るとともに、有機栽培の推進と廃棄物の削減を図る。このような取り組みを通じ人と環境にやさしいまちづくり	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成17年10月31日	平成18年3月31日	平成20年4月1日					
350	15	新潟県	15000	15210	新潟県、十日町市	森林へのアクセス道路づくり計画	十日町市の区域の一部(百田地区)	当市の人工林率は28%と高く、中でも当エリアは造林が積極的に推進された地域である。当地域から木材等林産物の安定・継続的な供給を行うには路網施設の整備が必要不可欠である。こうしたなか、路線に沿って開設する森林基幹道中魚沼丘陵線が開通する予定であり、今後は主要道路との交通網整備により、広大な森林資源の活用や林業生産活動を促進し地域産業の活性化を図っていく。また、本計画は当市の交流ネットワーク整備プランの一環ともなっており、優れた自然環境を生かした森林レクリエーションの場としても活用して当地域の活性化を図って	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
351	15	新潟県	15000	15216	新潟県、糸魚川市	道の交流都市づくり計画	糸魚川市の全域	本市は本年3月19日誕生したばかりの市であり、合併時に策定した新市建設計画の新市の将来像を「道の交流都市づくり」としてまちづくりを進めている。本計画によって、市道、広域農道、林道といった道路網を一体的に整備し、ネットワーク化を図ることによって、農産物の生産産出や老人福祉施設、医療機関へのアクセス改善、森林の保養機能を活かした観光ルートの確立、コミュニティーの活性化などを図り、道の交流都市づくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18年3月31日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
352	15	新潟県	15000	15217	新潟県、妙高市	妙高四季彩自然回廊再生計画	妙高市の全域	妙高市では、森林の多面的な価値を見直し、貴重な生物多様性が確保されている大毛無山周辺の基幹林道である「林道大毛無線」の舗装整備を行うことにより、適正な森林管理とエコツーリズム等による交流人口拡大を図る。また、併せて「市道菅沼両書寺線」の歩道設置による安全通行を進め、市街地と山間地のネットワーク化に「自然と人の交流回廊づくり」を推進する。さらに、産業用市道として「市道大原新田東向線」を設置し、自然と経済が共鳴する自然志向型産業の立地を目指し、自然資源を活かした「四季彩自然回廊」のまちづくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日							
353	15	新潟県	15000	15222	新潟県、上越市	生業(なりわい)と文化あふれるまちづくり計画	上越市の全域	上越市は、工業や商業が集積する旧高田、信濃津原の市街地、羅城平野の田園地区、長野県と県境を接する旧山間地から形成されており、合併に伴い地域間のアクセス道の整備が急務となっている。このため、地域間を結ぶ市道及び林道を効率的に整備し、市街地と田園地域や山間地域を結ぶ安全で安心な道ネットワークの構築を進めることにより、観光や田舎林業及び森林林業等の地域間交流を促進し、地域資源を活かした地域振興を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日						
354	15	新潟県	15000	15223	新潟県、阿賀野市	安心・快適・豊かさ創出の故郷づくり計画	阿賀野市の全域	市道や広域農道の整備を推進し、道路整備網の充実を図ることにより、福祉施設や医療機関をはじめとする公共・公的施設などへの快適移動を可能とし、安全・安心を与えるまちづくりを推進するほか、産業を振興するための基盤整備を充実させることにより、たれもが住みたくなるまちを実現し、定住人口の増加や他市町村からの交流人口の増加を通じ、生活面及び経済面の両面による地域の再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
355	15	新潟県	15000	15385	新潟県、阿賀町	農山村魅力増進計画	新潟県東蒲原郡阿賀町の全域	新潟県の北東部に位置する阿賀町は、平成17年4月1日に旧津川町、旧藤原町、旧上川村、旧三川村の4町村が合併してスタートした。本町にあっては、高齢化と過疎化の進行が重要な課題である。そこで、市道や広域農道の整備を推進し、道路整備網の充実を図ることにより、福祉施設や医療機関をはじめとする公共・公的施設などへの快適移動を可能とし、安全・安心を与えるまちづくりを推進するほか、産業を振興するための基盤整備を充実させることにより、たれもが住みたくなるまちを実現し、定住人口の増加や他市町村からの交流人口の増加を通じ	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
356	15	新潟県	15000		新潟県	ふるさと再生ネットワークづくり計画	柏崎市の全域	新潟県のほぼ中央に位置する柏崎市は、市中心部については都市としての発展が著しい一方、山間部等の農村部においては、農林業の発展が停滞しているなど、地域としての一体的な発展を図るためには、市中心部とのネットワーク形成による農林業の活性化が必要である。当区域内の重要なインフラである広域農道と林道が一体となったネットワーク整備を行い、農村地域と市中心部間の物流の内陸化や、農耕地や山間地での効率的な生産活動を推進することにより、ふるさとと呼ばれる農山村地域の生活環境の向上を推進し、活力ある農村地域の再生を目指す	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
357	15	新潟県	15000	15202	新潟県、長岡市	越路・小国地域の優れた自然環境と観光資源が広域的に連携した観光交流ネットワーク計画	長岡市の区域の一部(越路地域及び小国地域)	越路地域及び小国地域の基幹産業である林業を再生するとともに、思わぬ森林資源を林業体験、農村文化学習フィールドや森林レクリエーションの場として活用するため、林道と市道を一体的に整備し、地域の観光資源とも連携した観光交流ネットワークを創出するものである。結果、近年の多様化する旅行の目的や移動手段、旅行先での行動に応える「周遊型」「滞在型」「体験型」を兼ね備えた地域となり、より一層の観光客の増大が期待されると共に、中越地震からの復興も支援し、地域の活力向上に寄与するものである。	A3001	・道整備交付金	第9回	平成21年3月27日							
358	15	新潟県	15201		新潟市	公共施設の転用による福祉水準向上計画	新潟市の区域の一部(政令指定都市移行後の西区、西蒲区、南区)	新潟市では平成16年6月に旧プログラムに基づく旧黒島小学校舎を障害者の福祉作業所に転用する取組の認定を受け、福祉事業を行ってきた。この度、3年間の計画期間の満了にあたり、障害のある人が地域で暮らし、地域との交流を行うという、当初の目標は概ね達成できたと認識している。現在本作業所は障害者自立支援法による新たな障害福祉サービス体系への移行を進めており、平成19年4月に社会福祉法人化と併せて法定施設として再スタートする予定であり、事業の継続により障害者の自立及び就労支援を一層推進する。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第6回								
359	15	新潟県	15201		新潟市	水と緑の田園都市を健やかに育む白根の環境保全計画	新潟市の区域の一部(白根地区)	新潟平野のほぼ中央に位置する白根地区(旧白根市)は、信濃川とその支流である中ノロ川に囲まれた輪中地帯で、農業を基幹産業として発展してきた。しかしながら、近年、国道9号沿線を中心に都市化が進み、県内屈指の人口増加地域となっていることから、生活雑排水の増加による水環境の悪化が懸念されている。このため、地域再生基盤強化交付金の活用により、汚水処理施設の整備を進め、貴重な水環境と快適な生活環境の保全を図ることにより、美しい田園都市である白根地区の基盤を担う農地と、活気に満ち溢れた市民生活を支える都市の融合を促	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成20年3月12日							
360	15	新潟県	15208		小千谷市	「食、ひと、農」を活用した農業農村の活性化計画	小千谷市の区域の一部(真人地区)	小千谷市では、農産物の地産地消・加工の推進による農業振興、郷土料理の伝承等、地域の文化、社会活動、都市住民との交流拠点として、真人ふれあい交流館を整備し、運営してきたところである。しかし、農産物調理加工等々の利用が伸び悩んでいる一方で、飲食の提供や農産物の販売が滞っている。このため、本施設の一部を改修して飲食及び農産物販売機能を持たせ有効活用するとともに、グリーンツーリズム事業等と連携し、地域の活性化を推進する。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第8回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6					
361	15	新潟県	15208		小千谷市	小千谷市「豊かな自然と文化が織りなす復興のまちづくり」計画	小千谷市の全域	小千谷市は、新潟県のほぼ中央に位置し、信濃川に沿って都市が形成され、農業、観光業などの地場産業を中心として発展してきた。しかし、氷く宝石「錦鯉」、魚沼産「コヒナリ」等、市独自の特産品や伝統産業を多く生み出してきた豊かな自然も、新潟県中越後震災により大きく損なわれてしまった。この自然を後世に引き継いでいくには、河川の浄化対策が欠かせないことから、地域再生基金強化交付金を活用し、市街地及び信濃川水系上流に位置する農村地域の汚水処理施設整備を一層促進するとともに、行政・民間が一体となって、文化、産業、観光の	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回											
362	15	新潟県	15212		村上市	村上市「鮭が導く自然豊かなまちづくり」計画	村上市の全域	伝統的鮭文化の象徴で世界で初めて鮭の回帰性を利用して天然孵化施設を行った三面川と、海水浴で賑わう日本海を有する村上市にとって、河川の浄化対策は重要な事業のひとつである。汚水処理施設整備交付金を活用し、市街地及び農村集落の汚水処理施設の整備を効率良く一体的に進め水質の改善を図るとともに、鮭の博物館「イコボヤ館」や豊かな川や海づくりを目的に森林の整備を行う「さけの森林(もり)づくり運動」などを通して、産業や観光と重なり合い、育っている鮭文化を継承し、鮭が導く自然豊かなまちづくりをめざす。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)											
363	15	新潟県	15216		糸魚川市	翡翠の水再生計画	糸魚川市の全域	糸魚川市は新潟県最西端に位置し、1市2町(糸魚川市、能生町、青海町)が平成17年3月19日に合併して誕生したばかりの市である。大部分は山岳地帯で、海岸、山岳、渓谷と個性豊かな自然を有し、ヒスイ産出や観光資源も豊富である。しかし、近年、生活様式の多様化や社会環境の急速な変化に伴い、自然や環境破壊が進んでおり、河川の水質保全や生活環境の改善が求められている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道と浄化槽の一体的整備を行うことにより、河川の水質保全を図り、水辺の再生や清流の復活を目指す	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成20年3月31日	平成22年3月23日								
364	15	新潟県	15217		妙高市	妙高ブランド交流促進再生計画	妙高市の区域の一部(斑尾地域)	妙高市斑尾地区は、過疎化、高齢化に伴う農業の担い手不足を背景として、未利用の農地が急増しているとともに、地域経済も停滞している。このため、基幹産業を農林業と観光としながらも、新たな発想による農林産物の加工などによる付加価値づくりや、斑尾地区の自然志向型観光と融合した新たな農業へと転換等することが不可欠であることから、補助事業により整備され、園地となった「旧斑尾高原保育園」を転用し、農林産物加工施設として活用することにより、地域経済効果の波及向上を図る。また、妙高ブランドとなる農林産物特産加工品を産出し、新たな起業業の促進と、活力ある農村・観光地域の再生を目指す。	A0903	・社会福祉施設の転用の弾力的な承認	第4回											
365	15	新潟県	15217		妙高市	妙高ナチュラルファクトリー再生計画	妙高市の全域	平成16年における当市の有効求人倍率の平均は0.79倍となっており、既存の企業や今までの事業展開では既に限界で、今後、地域住民に安定した雇用の確保を確保し、経済的に自立した地域を創出するためには、地域の特色を活かした産業振興を推進することが急務となっている。そこで、豊かな自然を生かした自然志向型産業や観光産業など、地域特有の産業を活性化し、雇用創出を図り、また、当市の地域性を踏まえ、「人材のニーズ調査」や「人材育成」などの求職者の職業能力向上のための活動の支援策としてパッケージ事業を有効に活用し、産業の振	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)											
366	15	新潟県	15223		阿賀野市	オアシス都市阿賀野「母なる大河 阿賀野川」清流再生計画	阿賀野市の全域	阿賀野市では、生活様式の多様化や社会環境の急速な変化により、自然や環境破壊が進む中において、とりわけ母なる大河阿賀野川の清流復活が市民から強く望まれている。このため、公共下水道の整備の遅れている地域においての整備を推進するほか、当面下水道整備の見込めない上流部の山間地域において浄化槽を設置することにより、阿賀野川の水質保全を図り、水辺の再生や清流の復活を目指すとともに農村地域の環境改善による農業の活性化等を通して地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日									
367	15	新潟県	15224		佐渡市	人とトキが共に生きる島づくり計画	佐渡市の全域	佐渡市では、国際保護鳥トキの野生放鳥を来年度に控え、「美しく、環境にやさしい島づくり」を施政方針に平成17年度は地域新エネルギービジョンを、平成18年度は環境施策の中心的指針となる環境基本計画を策定するとともに佐渡市バイオマス構想を公表した。これらの計画を元に自然環境保全・再生及びバイオマス(新エネルギー)の活用推進にあたり、地域のバイオマス資源を可能な限り循環利用する総合的活用システムを、国の機関からも情報提供・指導を受けて確実に実践し、構築する。	B1003 C3003	・地域バイオマス利活用交付金 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の構成	第7回											
368	15	新潟県	15224		佐渡市	健やかで思いやりのあふれるまちづくり計画	佐渡市の全域	佐渡市では、平成19年3月に、「健やかで思いやりのあふれるまちづくり」目指し、障がいのある人が利用者本位のサービスを受け、地域で自立した生活を送り、共に支えあう社会を築くため「佐渡市障がい者計画」第1期佐渡市障がい者計画を策定した。この計画に沿って障がい者の自立を支援するため、高齢者コミュニティセンターの転用により、地域の知的障害者支援の拠点をつくり、地域活動支援センターの事業を拡大する。また、本施設において地域の人たちの交流を促進し、地域におけるノーマライゼーションの推進と地域の活性化を図る。	A3004	・補助対象財産の転用手続の一元化・迅速化	第8回											
369	15	新潟県	15225	15226	魚沼市、南魚沼市	「うおぬまスローライフ」雪のくに活性化プロジェクト	魚沼市及び南魚沼市の全域	市民、特に若年層の都会志向が一段と強まっている傾向は、首都圏への人口流出と少子高齢化といった地域活力の低下に拍車をかけており、両市とも深刻な問題となっている。 魚沼地方には、恵まれた自然環境と独自の風土と文化など全国に誇る地域資源を有していることから、それらの特色と潜在力を効果的かつ最大限に活かしながら交流人口拡大に向けた取り組みを行うNPOに対して地域再生に資するNPO等の活動支援(C2001)により支援し、『魚沼』の価値拡大と将来的な定住人口確保及び地域の賑わい再生を図ることとする。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回											

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
370	15	新潟県	15225		魚沼市	うおぬまルネサンス～人と四季のかがやきによる興隆プラン～	魚沼市の全域	魚沼市は、合併という好機により、豊富な地域資源を持つこととなった。この地域資源は、個別に特化したものではなく、魅力ある多くの資源を連携させながら活用しながらい、市全体の「地域再生」は成しえないものとする。その中においても、本市における芸術文化施策は市民協働により実施している点で、全国的にも高い評価を受けているところである。そこで、「文化芸術」による創造のまち支援事業の活用)の支援措置を中心に据えながら、そのほか独自の取組みとあわせ、地域経済の活性化をめざすものとする。	C0801	「文化芸術による創造のまち」支援事業	第7回								
371	15	新潟県	15226		南魚沼市	南魚沼市「自然・人・産業の和で楽しく安心のまちづくり」計画	南魚沼市の全域	南魚沼市は、新潟県南部の魚沼盆地に位置し、「自然・人・産業の和で楽しく安心のまちづくり」を目指して、活力と魅力に富みあふれ、安全で快適なまちづくりを進めている。その目的の一つである生活環境改善や水質保全のため、汚水処理施設整備交付金を活用し、下水道未整備地区の整備の促進、下水道整備が難しい中山間小規模集落においては合併処理浄化槽の設置により、市民のシンボルでもある、鮎の泳ぐ清流(魚野川、日本一おいしい魚沼産「コナカシ」を産む清流・清流の水質保全を図り、ホテルの飛び交う清流の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回								
372	15	新潟県	15227		胎内市	地域公共交通の再編によるまちなかの賑わいと生活福祉の向上計画～中心市街地活性化及び胎内リゾートへの誘客促進～	胎内市の全域	胎内市では、中心市街地の回遊性、郊外に位置する胎内リゾート地域へのアクセスに課題があり、公共交通機関が利用者にとって不便な状況となっている。そこで、高齢者に優しい利便性の高いデマンド交通を導入して、交通空白地帯を解消するとともに中心市街地の回遊性を高める。また、胎内リゾートへの市内循環型バスを導入してアクセスを高める等、公共交通の確保を通じて、諸問題の解決を図り、合併した新市の一体的な活性化を目指す。	B1202	・地域公共交通活性化・再生総合事業等	第11回								
373	16	富山県	16000	16201	富山県、富山市、立山町	とやま緑豊かな国際都市づくり計画	富山市並びに富山県中新川郡立山町及び上市町の全域	本地域は、県庁所在地である富山市と近接した2町からなり、本地域のみで県内人口の4割が居住しているうえ、政治・経済・産業が集中する大都市圏である。また、本地域には国際観光地である立山黒部アルペンルートや越中八尾があり、国内外から多数の観光客が訪れている。こうしたことから、交通渋滞の慢性化と都市と農山村の格差が深刻となっている。そこで、市道、林道を一体的に整備することにより、中心市街地の渋滞緩和と農山村地域のグリーンツーリズムを推進し、緑豊かな国際都市の創出を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
374	16	富山県	16000	16202	富山県、高岡市、水見市	万葉の里地域づくり計画	高岡市及び水見市の全域	本地域は、万葉集ゆかりの地として知られ、江戸時代には加賀藩の領地として名所・旧跡が多数残されている。また、水見ブリや美しい海岸の景色、温泉等を求めて多数の観光客が訪れている。しかしながら、狭隘な道路が多く、生活や観光のネックとなっているほか、山道の短い手不足から森林の整備が立ち遅れ、近年は水産業にも影響が出始めている。そこで、市道、林道を一体的に整備することにより、市街地における交通環境の改善と、森林へのアクセス手段の確保により、万葉の里にふさわしい地域の創出を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年12月1日	平成18年3月31日	平成20年3月31日					
375	16	富山県	16000	16204	富山県、魚津市、入善町	新川地域における交流促進計画	魚津市及び黒部市並びに富山県下新川郡入善町の全域	本地域は、黒部川の扇状地に広がる平野と山間部からなり、海・山の豊かな自然と良質な豊富な湧水や海洋深層水等に恵まれ、地域の観光・産業は水を柱としている。しかしながら、点在する観光名所と整備の立ち遅れた交通網のため、地域の活力が生かされていない現状にある。そこで、市町道、林道を一体的に整備することにより、集落間の交流や観光名所の連携を図り、「住む人」、「訪れる人」のうらやましい交流を促進し、地域の再生につなげていく。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日							
376	16	富山県	16000	16207	富山県、黒部市	下新川地区の快適で安心な港づくり計画	魚津市及び黒部市の区域の一部(魚津港及び石田漁港)	魚津港において高度衛生型荷さばき施設が供用されたが、既設の岸壁が荷さばき施設から離れているため、経費や時間の無駄が発生している。また、石田漁港では、漁業とマリンレジャーの調和ある活動ができるよう整備してきたが、釣り機橋の腐蝕等が著しく、利用環境に支障が生じている。そこで、物橋、耐震強化岸壁を整備し、物資輸送の経費や時間の低減を図るとともに、災害時における物資輸送拠点を確保する。また、釣り機橋を改修し、施設を利用したイベント等の取組と併せて港利用者の拡大による地域の活性化を図る。	A3003	・港整備交付金	第5回								
377	16	富山県	16000	16210	富山県、南砺市	南砺明るく元気な地域づくり計画	南砺市の全域	本地域は、世界文化遺産に登録されている合掌集落やこきりこ順などの伝統芸能、砺波平野の山居村、チューリップ等の特産農作物など特色ある文化や産業が発展しているもの、小町村が広域合併したことから市街地や集落が点在し、地域の一体感が損なわれている状況にある。そこで、市道、広域農道、林道を一体的に整備することにより、農作物の市場への効率的な輸送や、集落間の交流、過疎化・高齢化の進む農山村の活性化を図り、明るく元気な地域の創出と地域の一体化を促進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日						
378	16	富山県	16201		富山市	富山市「共生・交流・創造」のまちづくり	富山市の全域	富山市は平成17年4月、1市4町2村の合併により県全体の面積の3割を占める中核市となった。市中心を流れる神通川はサクラマス、アユの漁場としても知られるが、人口増や産業排水の増大等により水質が悪化し、汚水処理施設整備に着手したが、合併した各区域における進捗状況の差を解消することが課題である。このため、本計画により公営下水道、農業集落排水、浄化槽を一体的に整備し、神通川及び富山湾の水質を改善するとともに、優良農地の保全により農業を振興し、清流のシンボルであるアユ、サクラマスを中心に、多様な交流を促進し、「共	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年7月3日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
379	16	富山県	16205		水見市	地域資源保全・活用型産業の振興による雇用促進プラン	水見市の全域	本市の地域資源を最大に活かし地域活用型産業の振興による雇用促進プランを達成するため、地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)を実施する。具体的には、企業誘致の推進、専門技術者育成対策、地域人材賃金向上対策、販路拡大・経営支援などの事業を実施することによって、観光・交流人口の増大、観光客の購買等による経済効果の地産産への波及、定住人口の拡大、さらには、地域コミュニティの活性化等につなげ、地域の再生を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)							
380	16	富山県	16206		清川市	「豊かな自然・ほたるいのかの棲む海を大切にすまらち」再生計画	清川市の全域	清川市は、富山県の中央部からやや北東よりに位置し、海・山などの自然環境に恵まれた都市である。本市では、神秘的な光を放つほたるいのかや海洋深層水など富山湾の恵を産業や観光面において活用しているが、地域再生基盤強化交付金を活用した汚水処理施設の整備を一層推進することにより、「豊かな自然・ほたるいのかの棲む海を大切にすまらち」というイメージをさらに高め、観光・産業面において地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							
381	16	富山県	16209		小矢部市	自然にやさしく快適なまち・おやべ再生計画	小矢部市の全域	小矢部市は、富山県の最北西部で石川県との県境に位置し、市の中央を貫流する小矢部川を中心に散居農村で知られる裾野平野が広がり自然環境に恵まれた都市である。汚水処理については、昭和67年度より整備を実施しているが、更に推進するため、今後、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設を一体的に整備することにより、本誌のシンボルである「清流小矢部川」を中心に自然環境の改善と快適な生活環境を創造し、「すこやか さわやか にぎやか おやべ」の地域づくりを行う。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回							
382	17	石川県	17000	17204	石川県、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町	元気な奥能登を創る！「里山マスター」創出拠点の形成による奥能登再生計画	輪島市及び珠洲市並びに石川県鳳珠郡穴水町及び能登町の全域	石川県能登半島の最北部に位置する奥能登地域は、貴重な旧来からの生活様式が残り、稀少動植物が生息するなど豊かな自然環境にある一方で、過疎化、少子高齢化の進展、就業者の減少に加え、能登半島地震による被害が深刻になるなど、元気な奥能登創出を課題として、高等教育機関の集積を活かした人材の育成、持続可能なビジネスモデルの創出、自然を活かした体験交流の活性化、能登半島地震からの復興を目標にかけ、「能登里山マスター養成プログラム」を中心に農林水産業を軸としたビジネス展開できる人材の養成やアグリビジネスの創出、交流人口拡大を図る。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第7回							
383	17	石川県	17000	17207	石川県、羽咋市、宝達志水町	口能登「みのり豊かて住みよいまちづくり」プラン	羽咋市及び石川県羽咋郡宝達志水町の全域	本地域は、国内で唯一車での走行が可能な千里浜海岸や立山連峰を一望できる基岩嶺など他地域には見られない固有の資源を数多く有している。しかし、近年の過疎化、高齢化の進行により地域経済の停滞が顕在化しており、活力に満ちた魅力的な地域づくりの推進のため、幹線道路となる広域農道、主要幹線道路にアクセスする市道及び市街地の生活道路等を一体的に整備することで、地域の生活・産業を支える効率的かつ安全安心な道路ネットワークの構築を図る。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成20年3月31日	平成20年7月9日	平成21年3月27日	平成21年7月17日	平成22年3月23日	平成22年3月25日	
384	17	石川県	17000	17210	石川県、白山市	「白山から日本海を一つに8つの魅力のスクラム再生計画	白山市の全域	本地域は白山国立公園など豊かな自然に恵まれた地域であり、県内最大の市域を有している。平成17年に平野部の松任市、美川町及び鶴来町と山間部である白山麓地域の5村が合併し、広範囲の行政区となつたが、合併後の地域間交流が円滑に行われておらず、新市としての一体感を醸成する人的交流や病院など基幹施設へのアクセス改善が求められている。これらの問題を総合的に解決するため、主要幹線道路にアクセスする市道や生活道路、林道等を一体的に整備することにより、地域間交流を促進し、地域住民が心豊かに安心して暮らせる地域づくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成20年3月31日	平成22年3月23日	平成23年3月25日				
385	17	石川県	17000		石川県	伝統工芸イノベータ養成計画	石川県の全域	石川県が進める「産業革新戦略」において重要な課題の一つである伝統工芸を担う産業人材の育成について、県内の大学と連携し、大学の知やネットワークを活用することで総合的に育成し、伝統工芸にかかると後継者の確保を図る。さらに大学の持つ先端科学技術のシーズと本県の伝統工芸産業の融合や既存の取り組みの横軸の連携をすすめることで、地域産業の活性化を図る。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第7回							
386	17	石川県	17000	17201	石川県、金沢市	自然と共生するまちづくり計画	金沢市の全域	金沢市は市域の大半を山林が占めるという豊かな生態系を有しており、これら自然環境を守り育てていくため、まちづくりの基本テーマに自然との共生を掲げている。このテーマのもと、自然環境保全・創出産業や自然との交流施設等の整備のほか、霧ヶ峰スキー場、中山間地域活性化施策に力を入れている。これら施策と連携して、道路網のネットワーク化、交通危険箇所等の解消によるアクセス・回遊性の向上を図り、農山村部と都市部の住民交流の促進、良質材の生産、森林の多目的機能の維持増進など、自然と共生した活力ある地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)							
387	17	石川県	17000	17204	石川県、輪島市	「漆の里」輪島の自然が育む再生計画	輪島市の全域	輪島市は、輪島塗と朝市でその名を全国的に知られ、県内外から毎年多くの観光客が訪れているが、入込客数はピーク時と比較して半減している状況となっている。こうした中、平成15年の能登空港開港により、入込客数は伸びを示しており、輪島市ではこの機会を活かし、従来の観光に加えて、懐かしい暮らしや伝統文化を楽しむグリーンツーリズム等の体験型観光を推進し、入込客数の増加を図ることとしている。こうした取組を推進するため、観光地と山間部や農村を結ぶ道路網を整備し、交流人口を増大させ、活力ある地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年11月1日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
388	17	石川県	17000	17204	石川県、輪島市	日本海・輪島の豊かな水産資源を活かす再生計画	輪島市の区域の一部(輪島港、皆月漁港及び名月漁港)	輪島港の拠点市場としての機能拡充、皆月漁港の出荷作業の効率化により、当地域の水産振興を図り水産物の鮮度保持及び安定的な供給体制を整備する。これにより、周辺の宿泊施設、食堂、直販施設等への新鮮な魚介類の提供を行い観光の魅力を増加させ、起爆剤的効果として整備を進めている観光振興を目的とした「輪島港マリンタウンプロジェクト」と併せて地域活性化を推進する。	A3003	・港整備交付金	第6回		平成22年3月23日							
389	17	石川県	17000	17205	石川県、珠洲市	珠洲市都市農村交流再生計画	珠洲市の全域	珠洲市は能登半島国定公園を始め、豊かな風土や観光資源に恵まれた地域で多くの観光客が訪れている。観光客の多くが移動に自動車を利用しており、平成17年9月には、のと鉄道・能登線が廃止され、これまでに自動車の利用の比率が高まるものと予想される。また、過疎化が深刻な珠洲市においては、従来の観光地に加えて、農業施設の活用や農業体験などグリーン・ツーリズムによる観光客増加を目指している。そこで、観光地と山間部や農村を結ぶ道路網を整備し、都市農村交流を促進し、活力ある地域を再生する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日								
390	17	石川県	17000	17206	石川県、加賀市	「自然・文化・観光を連携させた活力ある地域づくり」	加賀市の全域	加賀市と山中町は、平成17年10月に合併を予定しており、両市町の地域の自然・文化を守りながら、温泉資源をさらに推進するために、市街地間を結ぶ道路網整備を行うとともに、森林の保全・再生を図り、林業の振興と森林の活用ができる林道整備を行う。これによって、地域の自然・文化・観光を連携させた活力ある地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成19年3月30日							
391	17	石川県	17000	17211	石川県、能美市	「海山川の恵みと九谷焼の里」能美まちづくり計画	能美市の全域	当市は、海山川の恵み、また、九谷焼を始めとする伝統産業が息づくまちであるが、各地間交通が道路整備の遅れから、活発な交流が困難となっており、交流の停滞は地産産業の製造、販売にも支障をきたしている。また、林業の衰退から当市の森林は荒廃し、水源涵養等といった森林の持つ公益的機能の低下が懸念されている。そこで、各地域を結ぶアクセス道路及び林道を一体的に整備することにより、地産産業の活性化、林業産業の効率化に伴うコスト削減による市外森林所有者の増加抑制等を図り、活力ある地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日							
392	17	石川県	17000	17361	石川県、津幡町	新しい交通ネットワーク整備を中心とした津幡町活性化計画	石川県河北郡津幡町の全域	本町は加賀・能登・越中の結節点に位置し、国道8号及び159号のバイパス等により交通利便性の高い町として整備が進められている。また、町の北東部から南東部にかけて広大な森林帯を有し、市街地から北西部では宅地開発が進められ発展を続けている。しかしながら、地域内の森林には林道がなく、効率的な間伐等の森林保育作業や間伐材の運搬ができないことが課題である。そこで、林道整備による森林保全・林業振興を図ると共に、新しい交通ネットワークの整備を進め、山村エリアと市街地エリアを有機的に結び、林産物等の物流を活性化させ、地域	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日								
393	17	石川県	17000	17461	石川県、穴水町	穏やかな自然のなか安心して暮らせる町づくり計画	石川県鳳珠郡穴水町の全域	穴水町から珠洲市間の能登鉄道の廃線に伴い、地産運搬道路及び林道を整備し、地域の道路ネットワークの構築を行うことにより、グリーン・ツーリズム拠点施設と関連施設(海水浴場等)へのアクセスを確保し、グリーン・ツーリズムを推進することにより町外からの交流人口の拡大を図るとともに、穏やかな自然のなか、病院等へのアクセス改善を進めることにより、住民が安心して暮らせる町づくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成21年3月27日							
394	17	石川県	17000	17463	石川県、能登町	能登町「ひと・くらしが輝く自然のめぐみのまち」再生計画	石川県鳳珠郡能登町の全域	本町は「奥能登にひと・くらしが輝くふれあいのまち」を将来像に、町民が地域に愛着を持ち、豊かな自然と時の流れの中で、ひととくらしが生き活きと輝き、地域内外の人々がふれあい、支えあふまちづくりを進めている。こうした取組みの一つとして、町内外との交流・生活・産業の利便性を向上させるための手段として、幹線道路や生活道路及び産業道路を整備し、快適に連絡できる環境整備を図ることにより、地域の活性化につなげる。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成18年11月16日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
395	17	石川県	17000		石川県	企業と地域との協働による新たな子育て支援計画	石川県の全域	石川県では、他県と同様、出生率の低下傾向が続いている。こうした出生率の低下に歯止めをかけるためにも、この地域再生計画により、企業による、労働者の仕事と子育ての両立支援や、多世代への経済的支援などの子育て支援の取組みを促進し、子育て家庭を直接的に支援するだけでなく、子育て支援に積極的な企業が社会的に評価される社会環境を実現し、仕事と子育てが両立できる生活環境を整備したい。その一環として、特に支援措置(政策投資銀行の低利融資)により、子育て支援に積極的な企業の資金需要を支援し、以て企業による子育て支援の取	C0701	・日本政策投資銀行の低利融資等	第2回									
396	17	石川県	17202		七尾市	「でか山のまち・なお」の再生計画	七尾市の区域の一部(旧七尾市地区)	七尾市には、歴史的・文化的な観光資源として数多くの祭りが存在しており、中でも「青柏祭の曳山行事(でか山)」は日本一大きな山車が御蔵川沿いを練り歩く。この御蔵川の水質を改善するため、汚水処理施設整備交付金を活用して汚水処理施設の整備を一体的に促進し、親水空間の回復を図ることにより、祭りを見るために来訪する観光客にも好印象を与え、また、まちづくりや河川整備なども含めた生活環境の改善を図る。これにより、本市に住む人と訪れる人双方が、お互いに心から楽しめる、歴史と祭りが息づく観光都市を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
397	17	石川県	17202		七尾市	人材と地域資源の活用による七尾から始まる元氣物語	七尾市の全域	七尾市は、和倉温泉を始め多くの観光資源が点在し、豊かな自然、風土に恵まれ、長い歴史のなかで培われた産業や伝統文化がある。しかし、人口の断続的な減少や、地域経済を支える担い手が不足、更に激化する地域間競争の中で産業が衰退していくなど、地域経済を取り巻く状況は厳しく、この再生が求められている。そこで、「人材」や「地域資源」の活用、「場」づくりを基本に、「既存産業の活性化」「企業の誘致」「新ビジネス創出」などの施策を展開し雇用の創出に繋げるとともに、経済的自立を可能にする産業活力づくりを目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回								
398	17	石川県	17204		輪島市	豊かなながやぐ「日本海シティ輪島」再生計画	輪島市の全域	輪島市は日本海に突き出した能登半島の先端にあり、日本海の恵みとして四季折々に海の幸を楽しむことができ、海を生かしたジャーやグリーンツーリズム事業などを積極的に進めている。しかし、生活排水処理施設の整備の遅れによる公共海域の汚染や、非水産化による滞在型グリーンツーリズム事業への悪影響から、観光客の減少が懸念される。そこで生活排水処理施設整備交付金を活用し汚水処理施設の整備を促進し、公共海域の水質悪化の防止や生活環境の改善を図り、豊かな自然環境を生かした観光都市を目指し地域全体の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日	平成21年3月27日						
399	17	石川県	17204		輪島市	文化交流型社会形成による被災した過疎地の再生計画	輪島市の全域	2年前の能登半島地震によって被害を受けた輪島市では、道路等のインフラ及び建物の復旧は進んだが、地場産業(漆器業や観光関連業)は依然として停滞している。また、高齢化によるコミュニティー衰退も進行している。 震災後に輪島市が修復した交流・集会所施設を活用し、輪島市外から招聘した芸術家や料理人と、地元の職人や料理人が、技術交流会や協働を行う新たな取り組みを通して、停滞している地域産業(漆器や観光関係)やコミュニティーの活性化を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)								
400	17	石川県	17204		輪島市	「がんばる輪島の水産ブランド」再生計画	輪島市の全域	輪島市は能登半島の先端に位置した優れた自然景観を有したまちであり、その自然を活かした農林水産業のほか、漆器産業、観光産業を基盤産業としている。しかし、その担い手不足や売上高の停滞により競争力を失ってしまっており、過疎化が深刻となっており、雇用の場を創出していくことが課題となっている。そこで、本特例を活用し、廃校校舎においてノウハウをもった民間企業を誘致し、地域資源を活用した新しい農林水産業の創出や都市との交流促進による地域活性化を推進する。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第9回								
401	17	石川県	17204		輪島市	能登半島地震の被災・復興経験の共有による地域づくり-わがまちを震源とした能登半島地震の体験から-	輪島市の全域	輪島市は高齢化率が全国的に見ても進んでいるという背景から、高齢者等も引き続き安心して暮らすことができる環境を整備するとともに、市民・行政等が一体となって平成19年能登半島地震からの総合的な復興を目指すものとする。また、復興に向けた本市及び国・石川県と市民の取り組み、NPOやボランティアの協力等の情報収集を行い、これらの情報を市及び市民間で共有化し、今後、大規模災害が発生した場合、今回の事業で得られた情報から被害予測等を行い、迅速な対応を行うとともに、他自治体にも情報提供をする。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第11回								
402	17	石川県	17205		珠洲市	奥能登・珠洲で暮らす、田舎しごと活性化プロジェクト	珠洲市の全域	珠洲市は、人口約1万8千人、高齢化率約37%の過疎と少子高齢化に悩む小規模自治体である。また、能登半島最先端に位置し、大規模消費地からも離れており、こうした地理的ハンデを乗り越えながら、地域再生を図っていくことが喫緊の課題である。そこで、珠洲市で生産される「地域産品」(「珠洲ブランド」として創出するため、農産物加工センターなどの人材育成事業や就職支援等を行う。これにより、住民が地域資源を充分認識した上で、その活用方策や高付加価値化を図り、コミュニティビジネスやアグリビジネスなど新たな雇用環境の創出を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								
403	17	石川県	17206		加賀市	「漆のふるさと」山中温泉地域再生計画	加賀市の区域の一部(山中温泉地区)	加賀市には、全国一の漆産地である山中地区があるが、平成18年度の出荷額が最盛期の3分の1以下にまで落ち込むなど、後継者不足が深刻化し、産地としての継続が危ぶまれている。市では既存の業界助成に加え、新たな再生・振興策に取り組んでいるが、本計画により中小企業地域資源活用プログラムを利用することで、海外漆製品修復事業のビジネス化、中国などの漆産品輸出による商品開発、漆文化園世界サミットの開催などを支援する。これにより、山中漆器を中心とした付加価値の高い山中温泉の観光・まちづくりを進め、地域の活性化を図る。	B1105	・中小企業地域資源活用プログラム	第9回								
404	17	石川県	17361		津幡町	白鳥舞い降りる津幡町きらめく水環境復興計画 ~つばたアquareネットネットワーク~	石川県河北郡津幡町の全域	本町を流れる津幡川及び能瀬川は、河北潟を経由し日本海につながっており、これらの河川を介して生活排水総てが海に流れている。そのため、河北潟の水質は、環境基準を大きく超え湖沼のD高度全国ワースト16位(平成18年12月)になってしまっている。本町の豊かな自然環境は、「まこと」「畜床しいたけ」等の特産品の生産や住民の憩いの場としても大いに重要であるため、汚水処理施設の整備を推進し、きれいな水のネットワークを再形成することにより、水辺空間を回復し、人と自然が共生できる空間を創生していく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成20年10月31日							
405	17	石川県	17384		志賀町	「ヒト」と「イカリマンハンミョウたち」の住みよい環境保全計画	石川県羽咋郡志賀町の全域	志賀町には、昔のままの自然の生態系が残っている海岸や河川と繋がる溜池が存在することから、国内では絶滅の危機に瀕しているイカリマンハンミョウなどの希少野生動物が今なお生息している。この生態系維持のため、海浜への車の乗り入れを禁止したり、海岸清掃ボランティア運動等の事業を展開しているが、併せて今度は、海、河川の水質環境改善の大きな要因となる下水道整備をさらに推進し、優れた環境資源を次代に残し、「ヒト」と「イカリマンハンミョウたち」の住みよい環境保全を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成18年3月31日	平成19年3月30日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
406	17	石川県	17463		能登町	「酒いある暮らしを支える快適な町」再生計画	石川県鳳珠郡能登町の全域	能登町は海・山・川の豊かな自然環境に恵まれているが、水環境を保全するための汚水処理施設の整備が遅れており、生活雑排水に起因する水質の悪化が、生活環境や河川・海岸線及び漁港といった観光空間の環境を悪化させる原因となっている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用して汚水処理施設の整備を推進することにより公共水域の水質悪化の防止を図るとともに、生活空間および観光地や農村地域の環境を整え快適な生活環境を創出し、酒いある暮らしを支える快適な町作りを進め、Uターン・Iターンの増加を促し地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成20年3月31日					
407	17	石川県	17463		能登町	「醸しの郷」の推進と生活サポートによる雇用再生計画	石川県鳳珠郡能登町の全域	能登町では、農業、林業に従事する若い担い手の確保と育成が急務となっており、観光においても、エコツーリズム等に対応できる新たな担い手が求められている。そのため、一次産業やものづくり分野において、複数年の研修制度により技術や知識等を習得させるとともに、雇用の新たな受け入れ先を開発するため、専属スタッフを配置し就業支援等を実施するなど、地域全体で総合的な雇用促進に取り組む。これにより能登町における地域産業の活性化と雇用の拡大を推進する。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)							
408	18	福井県	18000	18501	福井県、若狭町	名勝三方五湖の自然と熊川宿の歴史、人がつながるまちづくり計画	福井県三方上中郡若狭町の全域	若狭町は、平成17年3月31日の合併後、三方五湖など恵まれた自然と歴史資源をもった地域の特性を生かし、産業及び観光施策を積極的に推進しているが、新町としての一体感の醸成や、地域間交流の活性化の構築が求められている。そこで、拠点間を連絡する町道及び林道を整備し、効率的かつ安全な道路ネットワーク環境の構築を図ることで、緊急・防災面の機能強化、回遊性の創出、森林への移動性の向上により美しい里山や森林の整備保全を推進する。これにより、新町としての一体化、地域間交流の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第6回		平成22年3月23日					
409	18	福井県	18000	18201	福井県、福井市	福井しあわせの道ネットワーク化計画	福井市の全域	福井市のまちづくり計画では、「人・街・自然・文化」の共生・調和するまちづくりを進めることとしている。この取組みを推進するため、地域再生基金整備交付金を活用し、本地域の林道と市道とを効率的に整備・ネットワーク化することにより、木材等の生産、流通、消費における幅広い関係者の連携強化、自然と触れ合う機会の提供と情操教育、文化の場としての森林の利用推進、住民との山村交流など、林業をはじめとする地域産業の活性化と地域間交流の促進を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日					
410	18	福井県	18000	18204	福井県、小浜市、おおい町	「食祭海道 若狭路」交流ネットワーク推進計画	小浜市及び福井県大飯郡おおい町の全域	本地域は豊かな食文化、国宝級の神社仏閣など多種多様な観光資源に恵まれているほか、原子力発電所が数多く立地する地域でもある。しかしながら本地域の道路交通網は脆弱であり、アクセス手段が乏しいことから近年観光入込客数が伸び悩んでおり、また原発施設の防災面からも改善が望まれている。更に本地域では農業・農村振興を目指しているが、道路網整備は農産物の輸送にも資するものである。よって道整備交付金を活用して地域内道路網を効率的に整備することにより、地域産業の振興及び区域外との交流促進を図っていく。	A3001	・道整備交付金	第3回		平成20年3月31日					
411	18	福井県	18000	18205	福井県、大野市	奥越自然の交流基盤整備推進計画	大野市の全域	大野市は、全地域の約8割(約7万6千ha)を森林が占め、農林業生産額が県内でも有数の高い地域であるが、近年は地域間競争の激化、生産意欲の低迷などの問題により生産活動が停滞している。このため、林道、市道を効率的に整備し、森林へのアクセスを確保し、中部縦貫自動車道等の幹線道路とのネットワーク化を行うことにより、農林業の効率化を図る。併せて、地域住民と連携しグリーン・ツーリズムを推進することで、交流人口の増加と林業をはじめとする地域産業の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日					
412	18	福井県	18000	18206	福井県、勝山市	ふるさと元氣博物館・勝山市エコミュージアム推進計画	勝山市の全域	汚水処理施設や豊富な自然・歴史・産業の各資源を回遊する道路を効率的に整備することにより、生活環境の改善や自然環境の保全、林業をはじめとした地域産業の活性化や観光・交流の促進を図り、市民と行政が協働して地域の特色・資源を再発見し、地域の資源を最大限活用する「勝山市エコミュージアム」によるまちづくりを推進する。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日			
413	18	福井県	18000	18207	福井県、鯖江市	観光資源の連携・活用によるまちの活性化計画	鯖江市の区域の一部(東部地区)	鯖江市東部地区は、緑豊かな農村風景の広がる中山間地域で、本市三大地場産業の眼鏡、繊維、漆器を始め、農業、林業も盛んである他、總体天皇陵の「薄墨桜」等の観光資源も充実した地域であったが、平成16年7月の福永南災害により、甚大な被害を受けた。県及び市では早期復興に努めるとともに災害に強い安全・安心なまちをつくるべく治山治水事業等にに取り組んでいるが、これらの事業に併せて各観光資源間の道路・林道を整備することで、東部地区一帯を巡る観光ルートを確立し、観光による経済効果を高め、地域の再生に繋げている。	A3001	・道整備交付金	第3回							
414	18	福井県	18000	18209	福井県、越前市	元氣な自立都市「越前」を支える「連携・交流のネットワーク」推進計画	越前市の全域	越前市では、市の総合計画において、まちづくりの柱の一つとして「元氣な産産づくり」を掲げている。産業の健全な発展には、交通インフラ整備が必要不可欠であり、旧武生市・旧今立町との合併で市域が東西に広がったことにより、東西方向幹線道路網整備も重要課題となっている。このため、道整備交付金を活用して、東西方向の幹線道路及びその周辺と、市の東方に位置する林道を一体的に整備する。これにより、産業の健全な発展と、東西に広がる市街地・田園・森林を結び地域内及び丹南地域全体の連携強化を促し、様々な交流を創出する。	A3001	・道整備交付金	第9回		平成22年3月23日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
415	18	福井県	18000	18481	福井県、高浜町	港湾・漁港連携による内浦湾活性化計画	福井県大飯郡高浜町の区域の一部(内浦湾及び上瀬漁港)	内浦湾は、原木の輸入を主体とする貿易港であるが、野積場の不足、船舶の大型化への対応の遅れにより他港へ貨物が流出している現状である。また、上瀬漁港では養殖漁業とともに観光産業が盛んであったが、近年観光客の減少により低迷している。そこで、内浦湾では船舶大型化に対応した海遊おびほ橋南施設を整備し、よびほ橋をより体験やみなぎる観光を味わう場として防波堤を改修することで、港湾と漁港を連携し、漁業体験や水産物の味覚体験などを「見て、触れて、味わう」ことができる親しみのある海づくりを推進する。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日								
416	18	福井県	18000		福井県	豊かに暮らせる坂井地区のまちづくり計画	福井県坂井市の区域の一部(旧坂井郡春江町区域のうち南北縦貫線沿線を中心とした区域)	福井空港のある坂井地区は、県内随一の穀倉地帯(坂井平野)にありながら県都福井市に隣接し、交通網も優れているため、近年、人口の増加とともに主要幹線道路沿いで量販店や飲食店、工場等の進出・開発が点在して行われてきた。こうした中、福井空港拡張整備事業用地として売却した土地を、周辺の土地利用との調和を図りながら良好な住宅地や特色のある技術、高度先端技術を有する企業用地、また、農業後継者等へ優良農地として提供するなど土地の有効活用を図ることで、地域の活性化を推進する。	C3004	・公有地の拡大の推進に関する法律による先買いに係る土地を供することができ用途の範囲の拡大	第12回	平成22年6月30日								
417	18	福井県	18201		福井市	住みたい、澄ませたい福井再生計画	福井市の全域	福井市では水質汚濁による環境負荷を軽減し、良好な生活環境をつくるため、「人と自然が共生・調和するまちづくり」を基本目標に河川の水質改善に取り組んでいるが、汚水処理人口普及率は依然低い状況である。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道、農業集落排水、浄化槽を効率的に整備することにより、河川の水質を改善する。また同時に、市民の環境意識を醸成させる施策を実施し、恵み豊かな自然環境を未来に継承することを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日	平成21年2月7日							
418	18	福井県	18201		福井市	暮らし彩りの郷計画	福井市の区域の一部(旧美山町)(詳細は内閣府において閲覧に供する)	本市には、鮎釣りで全国的に有名な足羽川があるが、家庭の未処理生活排水が流入しているため水質の悪化が指摘されている。また、近年、過疎化と急速な高齢化が進んでおり地域の活力が低下している。そこで、地域再生基盤強化交付金を活用して汚水処理施設を整備することにより足羽川の水質を改善し、生活環境の改善による定住人口の確保を図る。併せて、鮎釣りを自主とした都市農村交流事業を実施することで、釣り客、観光客の誘致を図り、彩のある自然・文化の中で生活してみたいまち、暮らし続けたい郷を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年2月1日	平成20年3月31日							
419	18	福井県	18202		敦賀市	敦賀市「清らかな水環境の再生」計画	敦賀市の全域	本市は古くから港を中心に日本海沿岸の重要な貿易拠点として栄えてきており、海は貴重な地域資源となっている。敦賀湾は閉鎖性水域であるため、本市の汚水の最終的な放流先となってしまうことから、生活雑排水の増加は、海洋汚染につながり、非常に問題である。そこで、汚水処理施設整備を促進するとともに、環境保全団体との協働による市民の環境に対する啓発活動等、総合的に水環境の保全を図る。また、水辺環境と共存した観光資源を維持することにより、交流人口の増加と生活環境の向上を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回									
420	18	福井県	18203		越前市	めだかの住める水辺環境再生計画	越前市の全域	越前市では、環境政策を市政の柱とし、小中学校での総合学習、市民環境活動団体の支援など環境保全の担い手づくりに積極的に取り組んでおり、特に水環境については、めだかをテーマとしたイベントによる環境教育を実施するなど自然環境に対する意識向上を図っている。しかし、汚水処理人口普及率は全県平均を下回っている状況であり、今まで河川の至るところで見ることができた、めだかやほたるが減少するなど、生活雑排水による水質悪化が進んでいる。このため、下水道や浄化槽を効率的に整備することにより、未処理の生活雑排水の河川への放流を	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年11月22日								
421	18	福井県	18204		小浜市	「御食国若狭おぼま」水環境保全計画	小浜市の全域	小浜市は、「海のある奈良」と呼ばれ、大陸と奈良や京の都を結ぶ海陸交通の要衝として栄え、朝廷へ食料を提供してきた「御食国」としての役割を果たしてきた。これらの歴史の経緯を活かしながら、地域住民と一体となって「食のまちづくり」を進めている。「食」の根幹は水であることから、汚水処理施設を整備を促進することにより、河川等の水質保全を図るとともに、「食」が育まれる水・森・川・海・田舎や豊かな環境を守り、育て、文化的な生活と豊かで活力のある「心やすらぐ美食の郷 御食国若狭おぼま」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日	平成20年3月31日							
422	18	福井県	18205		大野市	奥越自然の癒し推進計画	大野市の区域の一部(六呂師エリア)	中山間地域総合整備事業により六呂師エリアの活性化を目的とした施設として整備した「スターランドさかだ」に有効活用し、施設の一部を目的外使用して観音堂、ソバ、郷土料理等の販売所として活用し、六呂師エリア及び大野市全体の活性化を図る。また、飲食の提供が可能になることで都市との交流人口を拡大し、地域全体の魅力向上につなげるだけでなく、農業者のやりがいの醸成や地元農家の所得向上につなげる。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第12回									
423	18	福井県	18205		大野市	越前おのの元氣創造人材育成・雇用創出による地域再生～越前おののブランド、地域資源、交流人口の拡大、高齢者等の生活サポートを活かした雇用創出～	大野市の全域	産業の活力を支える基盤は「人」であり、越前おのの元氣を創造していくためには、人材育成の強化が何より重要である。各分野の産業を担っていく、より多くの人材を生み出していくため、人材育成が不可欠であることから、各事業を効果的に組み合わせることで相乗的な雇用の創出を図る。「越前おののブランド」、「地域資源」、「交流人口の拡大」、「高齢者等の生活サポート」を最大限活かして、農林業、商工業、観光関連産業、介護福祉産業において、産業の振興を図るとし、「越前おのの元氣な産業を創造する人材を育成し、雇用創出に積極的に取り組む。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第13回(1)									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
424	18	福井県	18205	18342	大野市	九頭竜の源流と城下町の うるおい活力回復計 画	大野市の全域	大野市は、九頭竜川の源流に位置し地下水が湧き 出る名水のまちとして知られており、水は貴重な地域 資源である。このため、地域における水資源保全意 識の高揚とともに、地下水の涵養対策や水質保全、自 然と調和した親水空間の創出など、水資源の総合的 な保全と活用を図ることが地域再生の重要な点とな る。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共 下水道、農業集落排水及び浄化槽を一体として整備 することにより、河川等の水質保全をはかり、快適な 生活環境づくりを進めると同時に貴重な地域資源を保 護し、地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第2回									
425	18	福井県	18207		鯖江市	エコシティさばえ創生 計画	鯖江市の全域	鯖江市は豊富な水資源を活用した工業が盛んで、 県内でも有数の「人口密集型工業都市」を形成してい る。工場、家庭からの排水などにより河川 の水質汚濁が進んだ地域であった。市では、この状況 を打破するため、汚水施設の整備を鋭意進めてきた が、市民意識に醒めだしている「輝と澄んだ水、 そして花につつまれた美しいまち」を取り戻すまでには いたっていない。そこで、地域再生基盤強化交付金を 活用し「公共下水道の整備及び個人型浄化槽の整備」 のさらなる普及推進を図るとともに、環境保全を担 う市民の育成などに取り組み、美しい	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)									
426	18	福井県	18442		美浜町	若狭みはま「美しい水 の郷」再生計画	福井県三方郡美浜町の 全域	本町の中央部を流れる耳川は、住民の飲用水及び 農業用水として利用されてきたが、近年、流域の農村 地域では、生活スタイルの変化や農業を取り巻く環境 の変化に伴い農業排水の汚濁が進行し、農作物の 生育や住民の健康への影響が懸念されている。町で は公共下水道事業等の汚水処理施設の整備を図っ てきたが、一部未整備の地域がある。このため、当該 地域に汚水処理施設を効率的に整備することにより、 住民の命の水である耳川の美しい水を守り、安全で 安心な農作物の生産をおこなうことを目指す。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日								
427	18	福井県	18501		若狭町	若狭町エコルネサンス 推進計画	福井県三方上中郡若狭 町の全域	若狭町では、自然環境を飛鳥時代並みに復元する ことなどにより資源循環型社会の形成を目指す「バイ オマススタウン構想」を推進している。本計画において は、この構想に基づき若狭町全域で計画している「若 狭町エコルネサンス推進計画」を実現するため、若狭 町の農林漁業と環境ビジネスとの連携による高収益 ・高付加価値型農林漁業の展開等による地域経済 の活性化と雇用機会の創出、地域資源を活かした環 境改善、環境改善の担い手の育成を進め、環境と経 済が好循環する町の活性化を実現する。	C3003 A2001 C0701	・地域再生支援のた めの「特定地域プロ ジェクトチーム」の編 成 ・地域再生に資する 民間プロジェクトに 対する採択の特例 ・日本政策投資銀行 の低利融資等	第1回 (2)	第3回								
428	19	山梨県	19000	19205	山梨県、山梨市、笛吹 市、甲州市	富士の国やまなし峡東 エリア地域再生計画	山梨市、笛吹市及び甲州 市の全域	本地域は、東京圏に隣接しており立地条件が良好 であり、国師ヶ岳、西沢渓谷などの豊かな自然資源と 桃・ぶどうなどの農業資源を有していることから毎年 多くの観光客が訪れているが、観光地間のアクセス道 路整備の遅れから、地域内の連携に欠け日帰り過 渡型の観光エリアとなっている。このため、市道、広域農 道、林道を効率的に整備し、地域の観光資源を有機 的に結びつける道路ネットワークを構築することにより 周遊性を高めるために、各種ソフト事業や観光施設 の整備を進め、潜在型の観光地として観光客の誘致 を図り、地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成18 年7月3 日	平成18 年9月15 日	平成19 年3月30 日	平成20 年3月31 日				
429	19	山梨県	19000	19206	山梨県、大月市、上野原 市、富士河口湖町、遠志 村、西桂町、丹波山村	富士の国やまなし富士 東部エリア地域再生計 画	富士吉田市、都留市、大 月市及び上野原市並び に山梨県南都留郡遠志 村、西桂町、忍野村、山 中湖村、鳴沢村及び富士 河口湖町並びに北都留 郡小菅村及び丹波山村 の全域	本地域は、東京圏に隣接しており立地条件が良好 であること、世界的な観光地である富士山・富士五 湖を有することから毎年多くの観光客が訪れている が、観光地間のアクセス道路整備の遅れから地域内 の連携に欠け、特に北部地域では日帰り過渡型の観 光エリアとなっている。このため、市町村道、林道を効 率的に整備し、地域の観光資源を有機的に結びつけ る道路ネットワークを構築することにより、周遊性を高 めるとともに、各種ソフト事業や観光施設の整備を進 め、潜在型の観光地として観光客の誘致を図り、地域 の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成19 年3月30 日	平成20 年3月31 日						
430	19	山梨県	19000	19208	山梨県、南アルプス市、 北杜市、甲斐市	富士の国やまなし山梨 中部エリア地域再生計 画	甲府市、韮崎市、南アル プス市、北杜市、中央市 及び甲斐市並びに山梨 県中巨摩郡昭和町の全 域	本地域は、山梨県の中部に位置し、南アルプス、 秩父多摩甲斐、八ヶ岳の3つの国立・国定公園を持つ 広大なエリアである。豊かな自然と景観をめぐり、毎年 多くの観光客が訪れているが、観光地間のアクセス道 路整備の遅れから地域内の連携に欠け、日帰り過 渡型の観光エリアとなっている。このため、市道、林道を 効率的に整備し、地域の観光資源を有機的に結びつ ける道路ネットワークを構築することにより、周遊性を高 めるとともに、各種ソフト事業や観光施設の整備を進 め、潜在型の観光地として観光客の誘致を図り、地域 の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成19 年3月30 日	平成20 年3月31 日						
431	19	山梨県	19000	19346	山梨県、市川三郷町、増 穂町、南部町	富士の国やまなし峡南 エリア地域再生計画	山梨県西八代郡市川三 郷町、南巨摩郡増穂町、 駒沢町、早川町、身延町 及び南部町の全域	本地域は、静岡県に隣接し、身延山などの歴史遺産 や下部温泉などの古くからの温泉地があることから毎 年多くの観光客が訪れているが、観光地間のアクセス 道路整備の遅れから地域内の連携に欠け、日帰り過 渡型の観光エリアとなっている。このため、町道、林道 を効率的に整備し、地域の観光資源を有機的に結び つける道路ネットワークを構築することにより、周遊性を 高めるとともに、各種ソフト事業や観光施設の整備 を進め、潜在型の観光地として観光客の誘致を図り、 地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成20 年3月31 日							
432	19	山梨県	19000		山梨県	山梨県ワイン人材活性 化計画	山梨県甲府市、山梨市、 及び甲州市の全域	本県のワイン産業は、農業、観光、地域の景観等と 密接に結びつき、地域の活性化には欠かせない地域 資源である。しかしながら、その生産量は戦後期の三 分の一にまで減少している。地域の重要な地域産業 であるワイン産業の活性化を進めるためには、産学 官が連携して多岐にわたる問題に取り組む必要があ る。このため、山梨県、山梨大学、地場ワイン産業、 生産農家等が一体となって行う、人材育成、販路拡 大、ブランド確立などに関する総合的アクションプラン として本計画を策定し、地域の活性化を図る。	B0801	・科学技術振興調 整費「地域再生人 材創出拠点の形 成」プログラム	第4回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
433	19	山梨県	19202		富士吉田市	富士吉田市「美しい富士の里」再生計画	富士吉田市の全域	本市は、雄大な富士山の裾野に広がり、豊かな森林、清らかな水など素晴らしい自然環境に恵まれている。しかし、一部の来訪者の不法投棄によるごみ汚染、汚水処理施設の普及の遅れによる河川等の汚濁は深刻な問題を抱えている。そのため、汚水処理施設整備を促進し、河川等の水質汚濁の防止を図るとともに、市民や環境団体と協働して実施する河川清掃や地下水の保全、ホテルの再生や環境学習の役割を担う明見湖の水辺の親水化の整備等に取組み、この地を訪れる人々と住民が親しめる「美しい富士の里」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
434	19	山梨県	19203		甲州市	甲州市「安」「禪」「山」「水」ふるさと再生計画	甲州市の区域の一部(旧塩山市)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本市は富士川、多摩川両水系の最上流域に位置しているが、近年の生活様式の変化と、主力産業の農業が米麦栽培から果樹栽培に転換したことによる水利用形態の変化及び住民の意識の低下等の理由により公共水域の荒廃、汚濁が生じている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し汚水処理施設の整備を促進することにより、市街地から山村地域までの生活環境の向上を図る。併せて、自然環境に対する市民意識の高揚を図り水環境の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年11月1日	平成20年3月31日						
435	19	山梨県	19204		都留市	都留市「若あゆむ清流」再生計画	都留市の全域	本市は、山梨県の東部に位置し、市域を貫く桂川は、あゆ釣りのメッカとして知られ、発電のほか、飲料・灌漑用・工業用水としても利用されてきた。しかし、近代化に伴い水質が悪化したため、市民の憩いの場となる公共水域や自然環境の象徴である湧水の水質保全に向けて市民と一体となった活動を行っている。自然と共生する環境都市を目指し、汚水処理施設の普及を進めるとともに、住民による河川等の清掃及び水生生物等による水質浄化などの取組みを一体的に推進し、貴重な財産である自然、生態系の保全と自然浄化機能の回復を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
436	19	山梨県	19205		山梨市	山梨市牧丘町(うるおいをとりもどすまちづくり)再生計画	山梨市の区域の一部(牧丘町)	山梨市牧丘町は、山岳地帯を源とした笛吹川、琴川、鼓川が流れる豊かな自然環境に恵まれた地域である。しかし、近年生活様式の変化から水環境の悪化が進み、これら河川の水質汚濁のほとんどが生活排水に起因するものと推測されることから、生活排水の適正な処理が緊急の課題となっている。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道と合併処理浄化槽を連携しながら整備し、効率的に汚水処理施設の普及促進を図ること、快適な生活環境の確保と水を取り巻く環境の改善を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
437	19	山梨県	19207		韮崎市	韮崎市「武田の里」快適なまちづくり計画	韮崎市の全域	本市は美しい景観と豊かな自然環境に恵まれ、特に市内を流れる3つの河川は釣り人や市民の憩いの場所になってきた。しかし、近年、生活水準の向上や生活様式の変化に伴いこれらの河川に未処理の生活排水が流入し、水質の悪化、浄化能力の低下を引き起こしている。市でも公共下水道、浄化槽の整備を進めてきたが、汚水処理人口は依然低速している。そこで、地域再生基盤強化交付金を活用し効率的に汚水処理施設の整備を促進することにより生活環境の改善を図り、公営住宅や公園の整備・イベントの実施等で本市の魅力を高めることで、若者世帯の流	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
438	19	山梨県	19208		南アルプス市	強い農業づくり支援プロジェクト	南アルプス市の南アルプス区域の一部(八田・白根・楢形・若草・甲西)	南アルプス市の南アルプス区域は、核を主体とした県下有数の果樹産地である。しかし、農業従事者の高齢化や担い手不足のなど厳しい農業環境の中、産地としての維持が難しい局面を迎えている。こうした状況において、主要産産である果樹農業の主力品目である柿の振興計画による高品質生産を基盤とした南アルプス産果物のブランドの確立を図る。そこで、厚野農業協同組合が計画する共選場の機能集約と光センサー選果システムの導入による消費者ニーズに対応した販売戦略の展開を支援し、高所得による魅力ある農業経営の構築を目指す。	B1005	・強い農業づくり交付金	第12回								
439	19	山梨県	19208		南アルプス市	「自然と共生する南アルプス」創生計画	南アルプス市の全域	南アルプスの豊かな自然と地域特性を活かした地場産業並びに都市基盤整備による商工業の活性化を図る為、生活排水処理事業を推進し、関連施策と連携することで地域資源・特徴と新しい文化が共生する魅力ある新たな都市のまちづくりを進める	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成21年3月27日						
440	19	山梨県	19209		北杜市	「人と自然が躍動する環境創造都市 北杜市」生活環境向上計画	北杜市の区域の一部(旧北杜市の区域)	本市は、八ヶ岳連峰、南アルプスといった日本を代表する美しい山岳景観に囲まれ、日本水百選に選ばれた尾白川の清らかな水、歴史的な街並みなど豊かな資源に恵まれたまちである。平成15年度環境省で「生活排水管理」処理率は約88%に達しているが、汚水処理施設の整備を一層進めることにより、公生活環境の向上と尾白川など清らかな河川の保全を図る。このことにより、日本一の生息密度・数を誇る国産オオムラサキなどの生態系の保護や環境に配慮した美しい景観を形成するための「人と自然が躍動する環境創造都市」づくりを促進し、観光	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
441	19	山梨県	19209		北杜市	森林を活用した産品の空間づくりによる増富地域再生計画～都市と農山村の交流により、豊かで元氣な農山村地域を創ろう～	北杜市の区域の一部(増富地区)	北杜市増富地区では、地区面積の95%を占める森林が林業の衰退、担い手不足などに伴って荒廃している。農業においても高齢化や離農により遊休農地が増え、地区全体での人口減少、高齢化が進み活力が低下している。このような中、増富地区が構造改革特区に認定されたことからNPO法人等の活動が活発になり、H20年9月には「増富地域再生協議会」が発足した。この協議会が中心となり、地域資源である森林や温泉を活用した都市住民向けの健康づくりプログラムなどを推進する。これにより交流人口を増加させ、地域経済の活性化を図る。	B1014	・山村再生総合対策事業	第10回(2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
442	19	山梨県	19210		甲斐市	美しい水環境創造プラン	甲斐市の全域	平成16年度に3町が合併して誕生した甲斐市では、現在、総合計画に基づき「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現を目指し諸施策を展開している。生活排水処理の整備も基本政策に位置付けられているが、汚水処理人口普及率は全国平均を下回っている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、早期に市全体の汚水処理環境の改善を図る。これにより、汚水処理人口普及率の向上と河川の浄化を図り、快適な水環境があるまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回							
443	19	山梨県	19211		笛吹市	笛吹市「清流の里」再生計画	笛吹市の全域	笛吹市は、石和、春日居といった県内最大の温泉地を擁し、また日本一の生産量を誇る桃、葡萄を中心とする一大果産地を形成していることから、観光農業都市を目指している。しかしながら近年の人口増及び生活様式の変化に伴い、公共用水域の水質汚濁が進みつつある。このような状況を改善するため、汚水処理施設の整備を一層促進し、豊かな温泉湧出と美味しい果物の生産に次ぐことの出来ない水資源の確保、水質の保全を図ることにより、「清流の里」笛吹市」を構築し、観光客誘致及び果実生産の安定増加に繋げていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成19年3月30日						
444	19	山梨県	19212		上野原市	上野原市「快適な暮らしのあるまちづくり」再生計画	上野原市の全域	上野原市を流れる桂川は、美しい自然景観と清い水の流れが加わって、歴形船による遊覧や、アユ釣りなど人々の憩いの場となっていた。 近年、都市化が急激に進行し、桂川や秋山川などの清流に生活雑排水が流れ込み、湛水区域においてアユ釣りや大魚発生などの問題を引き起こしている。 そこで、公共下水道及び浄化槽の整備を進め、H22年度末の汚水処理人口普及率を43%に向上させ、公共用水域の水質保全を推進するとともに、湛水区域における年間釣り客の人数を750人から900人に増加させる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成21年3月27日						
445	19	山梨県	19346		市川三郷町	市川三郷町「自然と調和のとれたまちづくり」清流再生計画	山梨県西八代郡市川三郷町の区域の一部(旧六郷町)	六郷町は周りを山岳に囲まれており、平地が少ない谷底的な地形が特徴の自然豊かな町である。山内を流れる山田川などの河川の源は山岳地であることから、水質は良好できれいな水環境を保持していたが、近年の都市化、生活環境の多様化により、次第に水質の悪化が目立つようになった。そこで汚水処理施設整備交付金を活用し、汚水処理施設の整備の遅れにより水質の悪化が著しい地域などを効率的かつ重点的に整備し、従来の清流を取り戻すと共に、「水に親しむ憩いの場」として河川公園などの整備を図り、憩いのある快適なまちづくりを目指す。	A3002 A1001 C0401	・汚水処理施設整備交付金 ・農林水産関係補助対象施設の有効活用 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第1回(1)	平成18年2月1日	第4回					
446	19	山梨県	19361		増穂町	日出づる郷・増穂「安全で快適な環境のまちづくり」計画	山梨県南巨摩郡増穂町の全域	増穂町は、現在、中日本高速道路が中部横断道増穂ICを整備中であり、それに併せて富士川上流域である増穂町周辺を「都市再生整備計画」に基づき、観水空間や芝生広場等の整備を実施している。これに加え、汚水処理施設の整備が遅れている地域について、普及促進することにより、公共用水域の水質改善を実現するとともに、河川清掃活動を推進し、快適な生活環境の確保を図る。さらに、観水公園等の整備を一層展開し、憩いの場として来訪者が集い、人・物・情報の交流の輪が広がる契機とし、「日出づる郷」増穂町の「安全で快適な環境のまちづくり」計画	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日						
447	19	山梨県	19365		身延町	身延町「日蓮聖人とみよのふゆほの里」再生計画	山梨県南巨摩郡身延町の全域	身延町は、その多くを緑豊かな山林が占め、富士川の悠久な流れのもとに数々の歴史的遺産を引き継ぎながら、人々の静かな生活が息づいている地域である。このような美しい自然や地域の特性を活かしながら、地域の再生を進めたいかなければならない。そのためには、何よりもまず、人々が安心して暮らせ、快適に過ごせる生活環境づくりが重要である。そのために下水道並びに浄化槽の整備を行い生活環境の改善を図るとともに公共用水域の水質保全を一層推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日						
448	19	山梨県	19430		富士河口湖町	富士山と湖と高原のまち、富士河口湖～豊かな自然環境を活かした地域再生計画～	山梨県南都留郡富士河口湖町の全域	富士河口湖町は、観光産業で発展した町であるが、観光施設から排出される大量の食品残渣によるごみの処分が大きな課題となっている。また、本町域を訪れる観光客数は、近年伸び悩み、観光の記憶剤として新たな拠点と特産品づくりが求められている。そこで、町内のNPO法人による食品残渣リサイクル計画を支援し、ダチョウを新たな町の特産品として売り出すこととし、「西園いりの里」農場を創出するためのプロジェクトチームを設置することにより、観光振興を図る。さらに、汚水処理施設整備交付金を活用し、豊かな自然環境を守るための	C2001 C3003 A3002	・地域再生に資するNPO等の活動支援 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の構成 ・汚水処理施設整備交付金	第1回(2)	第2回						
449	19	山梨県	19442		小菅村	多摩川源流域における地域再生と農林環境教育	山梨県北都留郡小菅村の全域	多摩川源流域の自然や文化体験ができる多摩川源流大学を設置し、小菅村の自然や森林環境等を活用し多様な分野の学生(社会人含む)による体験教育を進め、知育のみの教育でなく、源流域の知恵を学ぶことにより、本物の「源流学」を習得する。また、村全体をキャンパスとし地域の指導者による講義等を通じ、地域の自然と調和した伝統文化や林業の体験学習を行うことにより、存続の危機的状況にある源流域の地域再生を進める。	B0802	・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)	第5回							
450	20	長野県	20000	20414	長野県、泰阜村	風水薫るとときめきの郷(人も自然も守って山里の文化が栄える泰阜村づくり計画)	長野県下伊那郡泰阜村の全域	泰阜村は生活の利便性向上および安心な生活の保障、農産物、水産加工の物流効率化、集落への緊急車両等のアクセス改善を目的として道路整備を推進している。村道、農林道による効率的な道路ネットワークを構築し、村内各観光施設、名勝などへ観光客の交通の円滑化を図ることで、誰もが暮らしやすい地域づくり・観光客が再び訪れたいくなる地域づくりに取り組む。地域の重要なインフラである村道、林道の効率的な整備により過疎地域住民が生きがいと誇りを持つ地域づくりをめざす。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成23年3月25日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の 支援措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
451	20	長野県	20000	20423	長野県、南木曾町	山のこころ・森・人・交流活性化事業計画	長野県南木曾郡南木曾町木曾川沿岸の区域	南木曾町は県の南西部に位置し、古くから豊富な森林資源を活かした林業及び木材関連産業と養蚕産を中心とした観光産業により地域振興を図ってきた。しかしながら、木材産業の不況、住民の高齢化、地域の過疎型観光地化等により基幹産業が停滞してきている。このような中で木曾川下流域との交流事業を通して新たな交流事業への展開を図る。これにより、新たな交流人口の水源の森への関心の高まりと、木材を活かした地域ブランドづくり、自然を活かした体験型観光等の振興が促進され、地域の活性化に繋がる。	A3001	・道整備交付金	第6回								
452	20	長野県	20000	20452	長野県、筑北村	“小さくてもキラリと光る”村づくり計画	長野県東筑摩郡筑北村の全域	筑北村は平成17年10月11日に3村(本城村、坂北村、坂井村)が合併したが、未だ6,000人程度の小さな人口規模の村である。 新しい村では、点在する集落、旧村時代に整備した観光施設(温泉宿泊施設、体験農園、体験加工施設、森林内のバンガローなど)、神社仏閣等の観光資源を一体的に活かすためのアクセス道路網の整備を計画している。 村のシンボルでもある「四阿屋山」を観光の拠点として整備し、併せて豊かな自然と農林業の地産地消とも連携しながら都市との交流を目指し「キラリと光る」村づくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成23年3月25日							
453	20	長野県	20000	20201	長野県、長野市	戸隠地区再生計画	長野市の区域の一部(旧戸隠村地区)	旧戸隠村地区は、風光明媚な自然の残る地域であるが、高齢化、過疎化が課題となっている。市街地へのアクセス時間の短縮や集落間を結ぶ道路の整備など居住のための諸条件整備が求められているが、当該地区道路は、急勾配・急カーブの箇所が多く、すれ違いが困難な箇所もある。そこで、地域再生基盤強化交付金を活用し市道、林道を一体的に整備することにより、中心市街地や観光施設へのアクセスの向上と交流人口の増加を図るとともに、林業の生産コストの低下と効率化を進め、地域林業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
454	20	長野県	20000	20202	長野県、松本市	観光に磨きをかけるまちづくり計画～美ヶ原から槍ヶ岳までの観光資源の活用と有機的ネットワーク化～	松本市の全域	松本市は、周辺4村との合併により、美ヶ原から槍ヶ岳までの広大な市域となり、名実ともに誇るべき観光都市に発展した。市では、松本城、上高地、白谷温泉をはじめとした豊かな観光資源を十分に活用することにより、観光産業を軸に地域経済の活性化や雇用の創出につなげることを目指している。そこで、多方面に渡る観光資源の広域的かつ有機的なネットワーク化を推進するため、交付金を活用し、地域の重要なインフラである道路の整備を行うことにより、地域間交流の活性化、観光ルートの利便性の向上と森林整備の促進、農林業の振興を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
455	20	長野県	20000	20205	長野県、飯田市	「豊かな自然を守り、地域産業を育むまち飯田」計画	飯田市の全域	地域の約70%を山林が占める本市においては、林業の振興とともに山林を活用したまちづくりを図ることが大きな課題となっている。地域再生基盤強化交付金を活用し市道と林道を一体的・効率的に整備することで、木材運搬や森林林業の効率化、主要道路へのアクセス改善を図る。また、「南信州グリーン・ツーリズム特区」により実施している自然や農業体験事業について、現在は農林部を中心に行われているが、今後は、山間地域についても展開させ、本地域再生計画の取組みと連携させることにより効果を高める。これらにより、「豊かな自然を守り、地	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日							
456	20	長野県	20000	20205	長野県、飯田市	飯田市上村線の回廊計画	飯田市の区域の一部(旧上村)	上村は、長野県の南端に位置しその98%は山林原野である。現在この地形を生かした都市との交流を村の地域振興の柱としており、しほり高原をはじめ毎年多くの観光客が訪れている。しかし、それぞれの観光施設を結びつける村道、林道は狭く落石などの課題も多く、地域住民はもとより観光客からも道路整備を強く要望されている。そこで、およそ2時間以内で居遊できるよう村道、林道を効率的に整備する「緑の回廊」を命ずることにより、各種観光施設の連携した誘客を可能とし、新たな交流人口の増加を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成20年3月31日						
457	20	長野県	20000	20205	長野県、飯田市	「交流による心豊かな飯田市」郷(さと)づくり計画	飯田市の区域の一部(旧南信濃村)	南信濃村は総面積の96.7%を森林が占め、豊富な森林資源を活かした間伐と木材の加工産業を促進している。また、本村には、南アルプスの豊かな自然を求めた年間10万人の入込客があり、村としても地域住民と都市住民との交流、温泉施設を柱とした観光立村を目指している。しかし、村内道路は近年の観光客の増加に伴い路面の損傷が激しく通行に支障をきたしているため、交付金を活用し村道、林道を効率的に整備することにより、林業からの木材の輸送時間短縮と伝統文化・景勝地への観光客の増加を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成20年3月31日						
458	20	長野県	20000	20209	長野県、伊那市	水と緑がにであまちな再生計画	伊那市の区域の一部(旧伊那市)	伊那市では、南アルプスと中央アルプスの「二つのアルプスに抱かれた自然共生都市」を将来像としている。このため交付金を活用し、汚水処理施設の整備を効率的に行うことにより、天竜川や三峰川をはじめとする河川の浄化を推進し、清らかな河川の流れを守る。また、自然環境に配慮するなかで市道、林道の一體的な整備を行い、間伐や集材等の作業を軽減し林業の振興を図るとともに、作業によって発生する間伐材を木質ペレットとして活用できる体制の整備を推進する。また、この事業と併せて環境施設を整備し、「人によりやさしい助け合い社会」の実現	A3001 A3002 B3001	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金 ・目的別・機能別交付金総合実施制度	第1回(1)	第3回	平成20年3月31日						
459	20	長野県	20000	20209	長野県、伊那市	交流安心満足南アルプスの村づくり計画	伊那市の区域の一部(旧長谷村)(詳細は内閣府において閲覧に供する。	本村は南アルプスの北部に位置し、山岳観光及び農林業の振興を図るための施策を重点に展開している。近年、高速バス等による村内への入り込み客が増加したことにより、南アルプス入口までのアクセス道路の整備が求められるようになった。また、後継者不足により整備の遅れている森林が増加しているため、資材に強い結びつきが課題となっている。そこで、南アルプス入口へ通じる村道、林道を効率的に整備し主要道路へのアクセスを改善することにより、都市部からの人、物の流通を促進し、また林業の省力化を図り、住民が安心・満足して暮らせる村づ	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
460	20	長野県	20000	20217	長野県、佐久市	自然と共に生きる快適環境創出のみち整備計画	佐久市の全域	長野県の東の玄関口である佐久市は、将来性豊かで美しい自然に囲まれた高原都市であり、高速交通網の整備などにより人口増加が続いている。本年4月1日の合併により誕生した当市では、一極性ある発展が重要課題であり、中心市街地の発展とあわせ、周辺地域の活性化を推進していく必要がある。このため、市道及び林道を効率的に整備することにより、生活環境の向上と森林整備を促進するとともに、市街地、周辺部と市街・旧部などの観光スポットを新たにネットワーク化し、新市一体となった発展を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成20年3月31日								
461	20	長野県	20000	20218	長野県、千曲市	“生き生き千曲”まちづくり計画	千曲市の全域	本市は、平成15年9月に1市2町の合併により誕生し、「千曲川に月や花が映える、共生と交流の都市(まち)」を将来像としている。市内には「森神楽塚古墳」や国の名勝指定となった「奥穂の細田」など魅力溢れる観光施設が点在しているが、旧市町単位に偏在し、振興がなされてきた経緯もあり、施設間の連携が十分とはいえない。そこで、市道、林道の効率的な整備をおこなうことにより、こうした施設間のネットワークを構築し観光振興を図るとともに、生活環境の面においても市民間の交流を促進し、生き生きとした魅力あるまちづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日									
462	20	長野県	20000	20220	長野県、安曇野市	ほたか「たくましく活あるまちづくり」計画	安曇野市の区域の一部(旧穂高町)	穂高町は、中部山岳国立公園を主体とした雄大な山岳景観及び「安曇野」と呼ばれる穀倉地帯を有する山岳水明のまちであるが、近年の少子高齢化による農林業の低迷、都市化による農地の宅地化、別荘開発による森林破壊など顕著な自然環境の保全が大きな課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し市道、林道を効率的に整備することにより森林資源の保全と活用を図る。あわせて、森林遊歩道の整備、町の主要な特産物であるわさび生産の振興を図ることで活気ある農林業、観光の振興を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日									
463	20	長野県	20000	20303	長野県、小海町、南牧村	ふるさと「ハケ岳」観光ルート再生計画	長野県南佐久郡小海町及び南牧村の全域	小海町、南牧村のハケ岳山麓地帯には観光拠点が点在し、豊かな大地と自然を堪能できる多くの観光客が訪れているが、近年の木材価格の低迷から森林の整備が遅れ、観光誘致の売りがあふない自然環境が阻害されると同時に観光客の減少も顕著となっている。このため、道路及び林道の効率的な整備を行うことで、観光客の増加による豊かな森林景観を回復するとともに、各地に点在する観光拠点のアクセスを改善する。加えて、このルートを活用した各種イベント及びグリーンツーリズム活動を通じて魅力ある地域形成を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日									
464	20	長野県	20000	20347	長野県、長和町	輝くいなか 長和町	長野県小県郡長和町の区域の一部(旧和田村)	和田村松沢地区は、45haの農用地及び370haの山林が広がる比較的大規模な農林業地帯である。現在、集落と当地区を結ぶ村道松沢線は、幅員が狭く行き違いが困難なことから、農林業振興の支障となっている。また、終点より接続される林道松沢線は、法面崩落の発生による通行困難なことから、通行の遅れの原因となっている。そこで交付金の活用により村道、林道を改良、改修することにより当地区の遊休農地、荒廃山林の解消を図り、活気あるまちづくりを推進し「輝くいなか 和田村」を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日									
465	20	長野県	20000	20404	長野県、阿南町	人も情も行き交いときめくまちづくり計画	長野県下伊那郡阿南町の全域	阿南町では、高齢化、過疎化の進展に伴う農林業の担い手不足、耕作放棄地の増加が大きな課題となっており、高齢者が安心して暮らすことができ、かつ生きがいを持つ地域づくりが求められている。そこで、市道及び林道を効率的に整備し、農産物の物流効率化と観光客へのアクセスの改善を図るとともに、町内外の観光施設と連携したグリーンツーリズム事業を推進し交流人口の拡大を図る。また、「阿南町社会協議会」と協力し、老人世帯への緊急体制を確立することにより、高齢者が安心して生活できる「人も情も行き交いときめくまちづくり」を推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日								
466	20	長野県	20000	20410	長野県、根羽村	都市との共生・対流による地域再生計画	長野県下伊那郡根羽村の全域	根羽村は「緑と自然を生かしゆとりと安らぎのある村づくり」を目指して、農村の原風景と地域資源を活用した村づくりを進めている。その中でも、「田舎の親戚制度」による都市住民との農林業体験を通じた交流など観光振興を積極的に進めているが、地域内の各観光資源を結び付ける道路網の未整備が大きな支障となっている。そこで、村道と林道を一体的に整備し効率的な道路ネットワークを構築することにより、それぞれの魅力ある観光スポット間の連携を図り、乗客数、交流人口の増加を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日							
467	20	長野県	20000	20412	長野県、売木村	人・自然・心安心と交流の地域再生計画	長野県下伊那郡売木村の全域	売木村は、長野県の最南端に位置し、村の約85%を占める森林を活用した農林業と都市農村交流による観光産業の一体的な推進を行っているが、過疎化、少子高齢化が進行しており、農林業の担い手不足や農地、森林の荒廃化が懸念されている。村では、住民参加によるまちづくり委員会を組織し、これからの村づくりの方針を決定したが、この方針を具現化するため、道整備交付金を活用し、住民が安心して暮らすための生活道路と、農山村の原風景を基盤とした地域資源と観光施設を結ぶ道路網の整備を行う。グリーンツーリズムなどの推進とあわせ、地域や人々との交流を活性化させることで、人も自然も産業も元気になる村づくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回										
468	20	長野県	20000	20417	長野県、大鹿村	豊かな自然を生かした独自ブランドによる村づくり	長野県下伊那郡大鹿村の全域	本村は急激な過疎化・高齢化の進行により地域の活力が低下している。村では、「地域産業起こしによる村づくり」を目標に特産の大豆「中尾早生」など魅力ある地域資源を活用し個性ある産業づくりに取り組んでおり、特に標高2,000mの黒川牧場と集落を結ぶ中峰黒川林道周辺には村独自の山岳登山や高地での花・農産物の栽培が活況である。この活動を支援するため、当該地区への通行に支障のある林道の法面防災や舗装、林道に接続する村道原線の改良を効率的に行い、交流人口の増加と大鹿ブランドづくりによる活力ある山村再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成20年3月31日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6					
469	20	長野県	20000	20432	長野県、木曾町	幸せ空間・きそふくしま 地域再生計画	長野県木曾郡木曾町の 区域の一部(木曾福島地 区)	木曾町は、「水と緑の町」として、自然環境等を活か した観光振興によるまちづくりを進めている。 近年、木曾川上流域で森林整備し、優良で豊かな 水を育む森林保全を進めるため、「水源の森」森林 協定を結んで森林整備を行っており、林道、町道の利 用頻度も高くなっている。生活道路及び、森林整備へ 向けた機能向上のための舗装及び道路改良を行うも のである。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月6 日	平成21 年3月27 日									
470	20	長野県	20000	20204	長野県、岡谷市	「安全で安心なたくま しいまち 岡谷」	岡谷市の全域	県道の下諏訪辰野線と岡谷茅野線は、諏訪地方と 隣接する地域を結ぶ主要な道路であり、その県道の 緊急時の迂回路確保のため市道の整備をする。また、 天竜川災害復旧事業の河川整備に伴う天白橋の 架替えは交通通行ができる橋梁とし、併せて市道の 付帯道路を整備する。103号線西堀橋は老朽化が進 んでおり架け替えを行う。そのほか、浪川川地区を 相互につなぐ林道を整備する。 以上のことにより、慢性的な渋滞の解消、円滑な自 動車交通と地域住民の安全な通行の確保による、安 全で安心なまちづくりを推進し、観光と自然とを結びつ けた誘客を図り、地域振興を活性化させる。	A3001	・道整備交付金	第9回	平成22 年3月23 日	平成23 年3月25 日									
471	20	長野県	20201		長野県、長野市	『自然豊かなフルーツと 伝説の里』づくり計画	長野市の区域の一部(旧 鹿野町地区及び旧鬼無 里村地区)	長野市の豊野地域は「りんごどぶどうの里」として果 樹栽培を盛んに行っており、鬼無里地域は「鬼女紅葉 伝説」ゆかりの寺社、奥穂花自然公園等の観光資源 に恵まれている。そのため、地域の道路ネットワーク 整備により、豊野地域及び鬼無里地域の観光拠点施 設や農園・林地へのアクセスを改善し、農林業と観光 を結びつけた地域振興を推進するとともに、農山村と 都市との交流による地域の活性化を図る。また、公共 施設や市街地へのアクセスを改善し、地域生活の利 便性の向上を図る。	A3001	・道整備交付金	第6回											
472	20	長野県	20201		長野市	伝統的食糧加工技術 の革新による「ながの ブランド土産」創出に 向けた人材育成計画	長野市の全域	長野市の製造品出荷額は、平成9年から平成16年 にかけ半減する中、食品加工業は堅調に推移し、工 業界を支える役割を担ってきたが、今後の人口減少・ 急速な少子高齢化の進行等は、食品加工業を直撃す ると想定される。一方、「安全・安心」「健康」の機能付 加に食品加工業再生の可能性が見出されるが、新商 品・独自商品開発力強化が不可欠である。また、環境 保全面から、製造廃棄物をバイオスリットとして利用 が急務である。本計画は、これらの課題に対応し、長 野市食品加工業の活性化ひいては長野市の再生の ため策定するものである。	B0801	・科学技術振興課 整備費「地域再生人 材創出拠点の形 成」プログラム	第7回											
473	20	長野県	20201		長野市	子育て支援施策と生涯 学習施策による中心市 街地の再生	長野市の全域	核家族化や都市化の進行により、家庭や地域にお ける子育て機能が低下している。市では、子育て支援 を最重要課題と位置づけ、「長野市次世代育成支援 行動計画」を策定し、総合的な施策を実施している が、中山間地の過疎化や地域社会の人間関係の希 薄化などから、支援策の多様化が求められている。こ のため、生涯学習策を取り入れ、子育て支援を行う NPOや高等教育機関等と連携し、地域社会における 総合的な子育て支援を実施することによって、安心し て子育てできるまち「元気なまち長野」を目指す。	B0802	・現代的教育ニース 取組支援プログラム (現代GPP)	第5回											
474	20	長野県	20201		長野市	「自然とふれあう清流 再生計画	長野市の全域	美しい山々に囲まれ、千曲川、犀川が流れ込むなど 豊かな自然環境を有する長野市では、水辺環境を守り 農村地域との共存を図ることを目標に、自然・風土 を生かした都市づくりを進めているが、近年、田園地 帯にも都市化が進み、家庭からの雑排水が河川等に 流入し住環境が急速に悪化している。そこで、交付金 を活用し汚水処理施設整備を促進することにより、千 曲川・犀川流域の水質・景観保全を図りながら、自然 とふれあう都市環境の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)	平成19 年3月30 日										
475	20	長野県	20202		松本市	「水清きアルプスと城の まち松本」計画	松本市の全域	松本市は信濃川水系の上流に位置し、雪解けの清 流に恵まれ、アルプスの山々や緑豊かな高原に囲ま れた自然文化あふれる山岳都市である。その一方 で、近年は観光産業の活性化や宅地開発等により、 周辺の田園地帯も都市化が進み、生活雑排水により 河川等の水質が悪化している。そこで汚水処理施設 整備交付金を活用し、公共下水道事業と浄化槽整備 事業を行い、水環境と自然に恵まれた生活環境の保 全を図る。併せて観光産業の発展を促進し、都市とし ての観光価値と生活価値を同時に向上することで、地 域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第2回											
476	20	長野県	20205		飯田市	「水清らかな美しいまち 飯田」計画	飯田市の全域	本市は「南信州グリーン・ツーリズム特区」の認定を 受けて、豊かな自然や農業を活用した体験教育旅行 やワーキングホリデー、農家による高品質農産物と の提供など都市農村交流によるまちづくりを推進し ている。これらの取組をさらに推進していくため、交付 金を活用し汚水処理施設を効率的に整備することこ により、住民の生活環境を改善するとともに、豊かな 自然や農村を生かした観光、農産物のブランド化等 様々な事業を展開し、都市との交流を一層促進する。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日										
477	20	長野県	20208		小諸市	「情情あふれる城下町小 諸の元気づくり計画	小諸市の全域	小諸市は首都圏から近く、観光地としてのポテン シャルは高いが、これまでの団体旅行型観光の伸び 悩みで来訪者が減少し、街の賑わいや活力が低下し てきている。そこで、「市民活動団体等支援総合事業 を活用することにより、NPOを中心としたまちづくり のコーディネート機能の構築と、これからの小諸市の活 性化の重要な軸となる「交流観光」のわかりやすいイ メージ戦略、誘客のしくみ、内外の人材の参加協力の 受け皿づくりをしていく。また、歴史、文化、自然、食を 活かした「交流観光」の振興事業により、交流人口を 増やし、地域再生を図っていく。	C2001	・市民活動団体等 支援総合事業	第7回											

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
478	20	長野県	20208		小諸市	小諸市「浅間山麓に広がる古城のほとり・千曲の清流」再生計画	小諸市の全域	小諸市は、市民の誇りであり多くの文化人も愛した浅間山麓と千曲川の自然を守りながら、市民や訪れる人々にとって住みよく、快適なまちづくりを目指している。このようなか、自然環境の保全と快適環境の構築のため、公共下水道事業等により汚水処理施設の整備を進め、市内の重要河川や流末の千曲川の水質は徐々に改善されてきているものの、依然として生活雑排水による汚染が深刻な状況にある。このため、交付金を活用し、汚水処理施設の整備を一層推進することで、水環境の再生と循環型社会の形成を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成20年3月31日						
479	20	長野県	20209		伊那市	自然、歴史、文化等地域資源を活用した「人づくり」計画	伊那市の全域	伊那市では、「まちづくりは人づくり」の考えに基づき、本市の貴重な財産である豊かな自然や歴史、伝統、文化等の地域資源を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域住民や大学をはじめとする学術・研究機関等が連携して、人間性を重視した人材育成を進めるため、支援措置である「文化芸術による創造のまち」支援事業を活用し、東京音楽大学(現東京藝術大学の初代校長「伊沢修二先生」)という偉人を介しての東京藝術大学とのつながりや先活し、市民のリーダーの養成を図ることで、まちづくりの礎となる人材を育成する。	C0801	・「文化芸術による創造のまち」支援事業	第7回								
480	20	長野県	20210		駒ヶ根市	「アルプスがふたつ映えるまち駒ヶ根」水環境再生計画	駒ヶ根市の全域	駒ヶ根市はふたつのアルプスに抱かれた伊那谷のほぼ中央に位置し、豊かな自然環境と美しい景観に恵まれたまちである。しかし、社会経済活動や生活様式の変化等による水質汚濁が進行し、まちづくりにおける大きな課題となっている。そこで「下水道マスタープラン」を策定し、全市全戸下水道化を目指して下水道や浄化槽の整備に取り組んでいるが、汚水処理施設整備交付金を活用して更に効果的な事業の促進を図り、当市のキャッチフレーズである「アルプスがふたつ映えるまち」に相応しい水環境の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成21年3月27日						
481	20	長野県	20212		大町市	大町市「北アルプス山麓 仁科の里」水環境再生計画	大町市の全域	本市は、信濃川水系の最上流域に位置し、北アルプスを源とする豊かな水環境に恵まれており、近年、公共用水域の水質保全に対する意識が高まっているが、汚水処理人口普及率は周辺自治体に比べて低迷している状況である。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し下水道と浄化槽を効率的に整備することにより、都市機能の向上と水環境の保全に努めるとともに、仁科三浦の「リニア」や河川清掃の実施を通じて市民の水環境保全に対する意識の高揚を図る。このことにより、住環境に優れた信濃川水系の最上流域という自覚を持った山岳都市づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成20年3月31日						
482	20	長野県	20213		飯山市	地域資源(森林・温泉・食農)を活かした健康増進型の観光による地域再生	飯山市の全域	過疎・豪雪、公共事業・スキー観光・農業市場の悪化と、地方経済厳しい。改善策として地域資源を活かした新しい「旅」の形を専門部署「旅産業室」を設け創出中。素材は「森林」「温泉」「食農」、これらを活用した、科学的・医学的根拠に基づく健康メニューの提案である。美しい自然環境や農村風景を活かした先駆的グリーンツーリズム事業に、素材を活かした健康増進事業型の観光を「健康への旅」と称して新規提案し、既存産業との融合発展を目指す。また、観光産業として構想の下文となる周辺産業の支援・振興も同時に目指す。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回								
483	20	長野県	20215		塩尻市	塩尻市「自立と創造の田園都市づくり」再生計画	塩尻市の全域	塩尻市は長野県のほぼ中央に位置し、清浄な水と緑に囲まれた田園都市である。昭和48年度より公共下水道等の整備推進に着手しているが、市内には下水道の整備が遅れている箇所があり、近年、生活雑排水の影響による水質悪化が課題となっている。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道と浄化槽を一体的に整備することで、河川の水質保全を図る。併せて観光産業の育成支援を進め、観光地としての魅力向上を図り、誘客力の向上に努める。これらの方策によって、人が集う魅力的な塩尻となることで、「自立と創造の田園都市」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
484	20	長野県	20218		千曲市	千曲川に月や花が映える、共生と交流の都市再生計画	千曲市の全域	千曲市では、市の中央部を流れる千曲川を中心に、東西に広がる田園風景や歴史的な景観を活かした、自然と共生しながら憩いと癒しを感じられるまちづくりを進めている。しかし、千曲川の支流である中小河川区域の汚水処理施設の整備が立ち遅れている現状にあるため、交付金を活用して水環境の保全を図り、昔ながらの室の乱舞し舞が遊上できる自然環境を取り戻し、併せて上流部の農地・森林の多面的機能の保全や地域の緑化、美化運動を推進することで、自然と共生できるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成22年3月23日						
485	20	長野県	20220		安曇野市	美しい水の恵みのまち	安曇野市の全域	本市は、長野県のほぼ中央部に位置し西部は北アルプス連峰がそびえ立ち、雪解け水をたたえた清流が市内を流れ、この水の恵みが市民生活を潤している。日本の原風景とも言える安曇野の水田を育み、りんご、山菜、虹鱒等特産品を生み出している美しい水の恵みを将来にわたり享受できるよう、汚水処理施設の一層の整備を推進することにより、水環境の保全を図り美しい安曇野の自然を守ることと地元農業等の維持・発展を通じ、魅力ある地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成19年3月30日						
486	20	長野県	20321		軽井沢町	環境負荷を低減する水環境再生計画	長野県北佐久郡軽井沢町の全域	軽井沢町は、「国際保健保養地」として自然環境の保全に努めているが、現在定住人口増加と別荘開発・宅地分譲の急増に伴う水環境の悪化防止が課題となっている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の特性・効果的に配慮した多層汚水処理施設を整備することで、建築数及び定住人口の増加に対応し汚水処理人口普及率の向上とともに環境負荷の低減を図る。これにより、環境に隣する住民意識の向上させ、環境ネットワークをはじめとする各種環境保全関連事業への住民参加を促し、地域活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日	平成21年3月27日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
487	20	長野県	20323		御代田町	御代田町「水と緑のまち」再生計画	長野県北佐久郡御代田町の全域	本町は、北に緑豊かな浅間山がそびえ、南には千曲川水系の蒲川が流れている水と緑が豊かな美しい景観に恵まれたまちであり、「環境を守り、人権を尊重する文化・高層公園都市 御代田」を将来像に掲げ、取り組みを進めている。近年、佐久市、小諸市、軽井沢市に隣接するベッドタウンとして人口が急速に増加しており、生活雑排水の流入により蒲川の水質も年々悪化している。このため、交付金を活用し汚水処理施設を効率的に整備することにより、水環境保全と生活環境改善を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
488	20	長野県	20350		長和町	未来へつなごう「ふるさとアーカイブス」創生事業	長野県小県郡長和町の区域の一部(和田地区)	平成17年に町村合併により誕生した長和町では、社会経済情勢の変化により処理能力に余裕が生じている汚水処理施設の統合を図り、経費削減を目指している一方、本町には、黒曜石の原産地として栄えた旧石器時代の遺跡や宿場等、多くの歴史的、文化的遺産がある。このため、農業集落排水処理施設をこれら文化財の保存・研究施設として転用し、歴史的・文化的遺産を保護するとともに、一般公開や学習会の場として活用することにより、教育文化への貢献、世代を越えたコミュニティの創生、観光の促進等を図り、地域の活性化を目指す。	A1001 C0401	・農林水産関係補助対象施設の有効活用 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第5回									
489	20	長野県	20383		箕輪町	人・地域が輝き 創造と活力あふれる箕輪町計画	長野県上伊那郡箕輪町の全域	本町は、町内にいくつもの工業団地を有し、年々人口が増加している一方、新たに転入する住民の地域社会参加が進まず、地域コミュニティが崩壊しつつある。「人・地域が輝き 創造と活力あふれるまち」を将来像に描いている住民との協働によるまちづくりを更に推進するため、園車補助対象施設を地域コミュニティ施設として一部転用し、住民の手による水と緑のまちづくりや伝統芸能活動など地域住民の活動の拠点として活用し、地域の活性化を図る。併せて、町全体の生涯学習や住民交流を積極的に行うことにより、町全体の地域コミュニティの育成、強	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第1回(2)									
490	20	長野県	20384		飯島町	飯島町水と自然に恵まれたまちづくり計画	長野県上伊那郡飯島町の全域	飯島町では都市化の進展や生活様式の変化に伴い、農業用水路・河川の水質悪化による環境イメージのダウンや、生活環境の悪化などが課題となっている。そこで、生活排水の適正処理と農業排水の浄化を行い、用水路・河川の清流を再生することにより、従来生息していた生き物を蘇らせ、人と環境にやさしい安心・安全な農産物づくりや、水とみどりにも恵まれた環境での農産物の生産を可能とする。また観光イベントや道の駅、ホームページ等で情報提供を行うことにより、これらの観光資源を活用して観光客の増加による地域の活性化を図り、水と自然に恵まれたまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
491	20	長野県	20403		高森町	「美しい自然や景観と人の暮らしが調和したまち 高森」	長野県下伊那郡高森町の全域	本町は平成17年3月に「高森町環境基本計画」を公表し、その中で行政、事業者、住民の役割を明確化し、三者が協働で「ことものこせる、住みよいまちづくりをおこなうことを掲げている。このため、森林や農地等の保全を図る「水をつくる事業」、汚水処理施設整備や河川清掃の実施による「水を守る事業」、親水護岸の整備、ホタルの里の整備、カヌー大会の実施といった「水に親しむ事業」を総合的かつ一体的に展開しているが、今回、交付金を活用し汚水処理施設の整備を迅速化することによって、自然と共生する暮らしの再生を一層促進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成20年3月31日							
492	20	長野県	20451		朝日村	～すてきな田舎～を次世代に残すために自然資源を最大限に活かす地域再生	長野県東筑摩郡朝日村の全域	朝日村は、高齢化による農林業の担い手不足により耕作放棄地の増加や山林の荒廃が進行している上、人口減少により基幹産業である農業が衰退しつつある。このため、汚水流入量が減少している農業集落排水施設を公共下水道と統合し、農産物加工施設やバイオ燃料研究施設等に転用する。これにより、味噌の加工やこうれんじ餅を使った特産品づくりを推進すること等により、地域の担い手づくりと雇用の拡大を図る。また、現在、行われている農業体験学習ツアーに、食品加工体験等を組み込んだツアーを実施することにより交流人口の拡大を図る。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第12回									
493	20	長野県	20521		坂城町	坂城町清潔で潤いのある居住地域再生計画	長野県埴科郡坂城町の全域	坂城町は、長野県の県中北部に位置し、町の中央部を千曲川が流れ、周囲を山に囲まれ、自然に恵まれた環境にある。一方、県下でも有数の工業都市としての発展に伴い、産業排水の増大等による環境悪化や、千曲川の水質悪化が懸念される状況となった。このため、千曲川流域下水道事業及び流域関連公共下水道事業を進めているが、整備が遅れている。支援措置による汚水処理施設の促進と、千曲川沿線の公園施設等整備による水と緑の憩いの場形成により、清潔で潤いのある居住地域再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成21年3月27日							
494	20	長野県	20561		山ノ内町	山ノ内町「自然の恵みと生きる元気創造のまち」再生計画	長野県下高井郡山ノ内町の区域の一部(南部地区・須賀川地区)	本町は上信越高原国立公園の中心にあって、緑豊かな自然環境や豊富な温泉に恵まれた観光と農業の町である。しかし観光客は減少傾向にあり、河川の清流も近年は生活排水や観光排水の増加により汚染されてきた。このため交付金を活用し汚水処理施設を効率的に整備することにより、水環境の保全が図られる。これにより、河川の清流を数しホタルの復活や地産地消の農作物の生産により、自然を利用した観光エリアの拡大とさらなる魅力付けが可能となり、自然の恵みと生きる元気創造のまちを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第4回									
495	20	長野県	20583		信濃町	信濃町水環境再生計画	長野県上水内郡信濃町の全域	信濃町は、町の中心部に上信越国立公園に指定されている野尻湖があり、周囲を北信五岳に囲まれた水と緑の豊かな町である。しかし、昭和63年に野尻湖において生活排水の流入などを原因とする激水害が発生するなど、環境汚染が問題となってきた。そのため公共下水道事業を始め各種の汚水処理事業を計画的に進めてきたところであるが、交付金を活用して更に整備を進めて水環境の保全に努め、併せて癒しの森事業や野尻湖リベンジツアー等を実施し、豊かな自然を活かして地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
496	21	岐阜県	21000	21203	岐阜県、高山市	緑豊かな美しいまちづくり計画	高山市の区域の一部(東部地区)	高山市では、高齢化が進み農林業の担い手不足による未整備森林の増加しており、適正な森林整備が緊急の課題となっているとともに、高齢者が安心して暮らせる地域づくりが急務となっている。このため、重要なインフラである道路及び林道の効率的な整備により、農林業の振興と地域の道路ネットワークの構築を図り、ダイケアーサービス事業等を活用して緑豊かな美しいまちづくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日							
497	21	岐阜県	21000	21206	岐阜県、中津川市	中津川市における農林再生計画	中津川市の全域	中津川市は、「東濃ヒノキ」を中心とする広大な森林を有しているが、近年林業の低迷や後継者の減少による森林の手入れ不足が深刻化し、急傾斜地での崩壊が発生するなど森林の保全は地域の重要な課題となっている。このため、交付金を活用し林道、市道を効率的に整備することにより、森林への交通手段を確保し間伐面積の拡大と「東濃ヒノキ」のさらなるブランド化を促進するとともに、幹線道路へのアクセス改善など地域の交通の円滑化と地域の活性化を推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
498	21	岐阜県	21000	21217	岐阜県、飛騨市	地域資源の活用と安全で安心なまちづくり	飛騨市の全域	本市では、高齢化、過疎化が進んでおり、農林業の担い手不足による山林、農地の手入れ不足に伴う自然景観の荒廃と地域の活力の低下が課題となっている。また、こうした中で、地域資源の保全を進めるとともに、点在する地域資源の一体的な活用を進めることが求められている。このため、交付金を活用して地域の重要なインフラである道路及び林道を整備し、幹線道路の迂回路を構築することにより、農林業の振興と地域資源へのアクセスの改善を図り安全で安心なまちづくりを行うとともに、資源間の回遊を促し交流人口の増大を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
499	21	岐阜県	21000	21219	岐阜県、郡上市	快適で活力あふれる“わ”の郷「郡上」づくり	郡上市の全域	郡上市は、平成16年3月に合併により誕生した市であり、旧町村間の交流基盤の充実による「自然と共生した地域連携が強いまちづくり」、良好な産業環境・居住環境の形成と都市農村交流による「地域資源を活かした活力あふれるまちづくり」を推進している。このため、交付金による道路網の効率的な整備を行うことで、市内各地域が連携するためのネットワークを構築し、良質な居住環境の整備を図るとともに、農林業振興と交流人口の増加による観光産業の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日						
500	21	岐阜県	21000	21220	岐阜県、下呂市	人もまちも輝くまちづくり計画	下呂市の全域	本市は、面積の92%を森林が占めており、間伐を必要とする人工林が多いため森林の機能を発揮させるためには森林施策が不可欠となっている。また、本市は一部の市街地を除いて集落が存在しており、国県道以外に市道、林道が生活道として大きな役割を担っているが、幅員狭小で線形屈折である箇所が多いため車道の通行に支障をきたしている。このため、市道および林道の効率的な整備により、道路網を有機的に機能させて森林整備および生活環境の改善を図り、市民一人一人が生活の豊かさと満足を実感できる「人もまちも輝くまちづくり」を推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日							
501	21	岐阜県	21000	21401	岐阜県、揖斐川町	揖斐川の緑と自然に生きるまちづくり計画	岐阜県揖斐郡揖斐川町の全域	本町は、町の93%を占める74,570haの森林の恵みを有し、「自然と歴史が育むふれあいと活力のある健康文化都市」を目指し掲げているが、過疎化、高齢化による農林業の担い手不足が深刻化している。そこで、地域再生基金交付金を活用し林道、町道を一体的に整備することにより、しいたけを始めとする林産物、間伐材利用、木炭の生産など農林業の振興を図るとともに、山間地と平野地との道路ネットワークを構築し、観光・交流産業を中心とした地域づくりを進める。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日							
502	21	岐阜県	21000	21506	岐阜県、白川町	人と自然が輝くあつたかいまちづくり計画	岐阜県加茂郡白川町の全域	白川町では、林業の低迷と後継者不足から重要な地域資源である森林の荒廃が進み、健全な森林を維持することが困難な状況となっている。また、通勤・通学時に安全に通行することができる道路整備とともに、福祉施設へのアクセス改善等、高齢者が住みやすいまちづくりが求められている。このため、地域再生基金交付金(道整備交付金)を活用し、森林の適正な維持管理に不可欠な林道の整備、住民の安全性・利便性の確保のための町道整備を行い、山村の生活環境の改善と森林の総合利用を推進し、人と自然が輝くあつたかいまちづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成21年3月27日						
503	21	岐阜県	21206		中津川市	「豊かな自然ときれいな中津川をつくります」計画	中津川市の全域	中津川市は岐阜県の東南部に位置し、木曾川が東西に流れ、古くから中山道の宿場町として栄えた。また、近年の企業誘致により、工業生産も飛躍的発展を遂げたが、その一方で生活様式、生活環境の変化により、河川の汚染が問題となってきている。これに対処するため、汚水処理施設整備交付金を活用し、子孫に残す大切な自然環境を守り、各河川の清流を再生する。また、天然鮎の生息に適した環境の保全を図ることで、河川・水路の水や緑にふれあい、親しむことのできる空間を創り、「豊かな自然ときれいな中津川」をつくりたい。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年11月16日							
504	21	岐阜県	21207		美濃市	子どもたちと高齢者のメッセージを繋ぎ込んだ重話の発表会を通して、心があたたかくなる地域活性化モデルづくり	美濃市の全域	美濃市では、核家族化、少子化、高遠道路網の整備などによる都市化が進み、子どもと祖父母、地域の人々がコミュニケーションをとる機会が少なくなり、自治やコミュニティ意識の希薄化が進んでいる。このような課題を解決する機会から醸成する「読み聞かせ先生」と子どもが一緒に、自分の育った美濃市への願いや、将来の夢が詰まったオリジナル重話を制作し、地域住民へ読み聞かせ発表会を開催することで、高齢者の生きがいづくりと小学生の地域愛着心の育成、心があたたかくなる地域コミュニティ意識の形成を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
505	21	岐阜県	21215		山県市	「住みやすさ共感！山県すてっぷあっぷふーぶん」	山県市の全域	本市は長良川水系の恵まれた水環境を有しているが、近年、生活排水による河川や農業用水路の水質汚濁および悪臭の発生が問題となっており、その対策が急務となっている。このため、生活排水を適正に処理するための汚水処理設備を交付金を利用して整備し、水環境の健全な住環境の改善を行い、住みやすさづくりを進める。あわせて、学校教育や各種イベントを活用し住民の環境保全意識を醸成しながら、ホテルの機材清流の復活と地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
506	21	岐阜県	21220		下呂市	潜在型ウエルネス事業で人も地域も元気再生	下呂市の全域	下呂市は、観光産業の長期低迷による求人の落ち込み、高齢化による農林業の衰退など、雇用確保と地域経済活性化に向けた抜本的な取り組みが必要となっている。そこで、地域雇用創造推進事業を活用し、地産産業の経営環境整備と人材育成を行い、地域資源(運動・栄養・休養)を活用した潜在型ウエルネス産業を構築し、新たな雇用創造と地域経済の活性化を推進する。これにより、平成22年度までに111名の雇用を創出するとともに、地域経済の「元氣」を再生するものである。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第11回									
507	21	岐阜県	21361		垂井町	自然・歴史環境との共生づくりーやすらぎプラン	岐阜県不破郡垂井町の全域	垂井町は、中山道の宿場町として栄え、現在でも歴史的な文化財が多く残されている。町の中央には相川が流れ、豊富な伏流水により湧水池がある『水と自然』の豊かな町である。かつて、湧水池にはハリヨが生息していたが、生活排水による水質の悪化等によりその数が激減した。町では、支那・河川等を利用した親水化事業を推進するとともに、下水道事業等による整備を行ってきたが、交付金を活用し汚水処理施設を効率的に整備することにより、さらなる水質向上と環境保全の推進を図り、自然・歴史環境と調和した魅力と誇りのある地域性豊かな垂井町を築く。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
508	21	岐阜県	21381		神戸町	やすらぎとふれあいまち『ごうど』再生計画	岐阜県安八郡神戸町の全域	町内を5つの一級河川が流れる神戸町では、近年、都市化の進行に伴って生活排水が河川を汚染するといった都市型公害が増加している。平成15年度から生活排水を処理するための浄化槽整備事業を開始したが、汚水処理人口普及率は、6.5%と低い水準にとどまっている。そこで、地域再生基金交付金を活用し、汚水処理施設の効率的な整備を行うことにより、汚水処理人口普及率の向上を目指すとともに、水辺特有の自然植生やホタルなどの動植物の生息に適した環境の再生を図る。あわせて、川岸を利用した親水公園の整備と各種イベントの開催に努め	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
509	21	岐阜県	21401		揖斐川町	母なる清流 揖斐川川ルネッサンス計画	岐阜県揖斐郡揖斐川町の全域	1町5村が合併して新しい揖斐川町となった本町では、特に旧揖斐川町地区において、近年、生活様式の変化と生活水準の向上により生活の源である河川環境の悪化が進んでいる。そこで、地域再生基金交付金を活用し汚水処理施設の整備を一層促進することにより、町民にとっての住みやすさの向上が図れることとなる。このため道整備交付金を活用し、揖斐川川上流域の町としての責任を果たすと共に美しく住みよい町づくりを進める。このことにより、「自然と歴史が育むふれあいと活力ある健康文化都市」の実現を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成18年11月16日							
510	22	静岡県	22000	22424	静岡県、吉田町	新しい交通ネットワーク整備を中心とした吉田町活性化計画	静岡県榛原郡吉田町の全域	吉田町では、町域の90%が平坦地であることから古くから農業が盛んであり、養蚕業と共に町の主要な産業であったが、近年は、企業立地が進み人口が増加したこともあり、農山村型社会から都市近郊型社会へと移行しつつある。しかし、幹線道路の整備が十分とはいえず、町民にとっての住みやすさの向上が課題となっている。このため道整備交付金を活用し、町道、広域農道を整備し町全体の交通ネットワークを構築することにより、アクセス改善による町民の快適な生活環境の確保と農産物の流通改善を図り、ヒト・モノの流れを活発化させることを通じ	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成21年3月23日	平成22年3月23日						
511	22	静岡県	22000	22100	静岡県、静岡市	静岡市いきいき交流まちづくり計画	静岡市の区域の一部(旧静岡市)	本市は平成17年4月1日に政令指定都市に移行し「活発に交流し価値を創り合う自立都市」を将来像に、都市地域と中山間地域が一体となり新たな価値を生み出すことのできるまちづくりを進めている。この取り組みをさらに推進するため、森林公園や交流センターなどの整備を行うとともに交付金を活用した道路ネットワークの整備を進めることにより、観光資源相互の連携や中山間地と市街地とのアクセス改善を図り、体験型観光の振興を進める。このことにより、地域間の交流を促進し、新たな都市としての魅力向上を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日						
512	22	静岡県	22000	22130	静岡県、浜松市	知の拠点活用による浜松ものづくり産業再生計画	浜松市の全域	浜松市は、輸送用機器をはじめ製造業に特化して発展してきたが、生産拠点を域外流出等に危機感を抱いている。そこで、産学官連携で製造業再生を目指す「知の拠点活用による浜松ものづくり産業再生計画」により、静岡大学等の知の拠点を活用し、技能・技術継承や最先端技術習得支援、小中高生からの技術者育成、外国人研究者等による国際レベルのある産業技術集積、国内外企業の立地促進、地域資源活用の新事業創出、地域イノベーション創出のための研究開発により、産業再生や新産業集積を目指す。	B0502 B0802 B0802 B1103 B1104 B1105 B1101 B1102	・外国人研究者等に対する入居申請手続に係る奨励給付事業 ・科学技術振興課「地域再生人材創出支援の形成プログラム」 ・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代の) ・地域企業立地促進等補助事業 ・外国人企業誘致地域支援事業 ・中小企業地域資源活用プログラム ・地域産生・コンソーシアム研究開発事業 ・地域新規産業創出技術開発員補助事業	第4回	第5回	第7回	第9回	平成20年7月9日	第12回				
513	22	静岡県	22000	22202	静岡県、浜松市	天竜美林再生計画	浜松市の全域	天竜川流域に位置する本市は、市域の68%を森林が占める国内有数の林業地帯であり、古くから良質な木材「天竜美林」を産出する林業地域として栄え、森林資源を活かした特色あるまちづくりを進めている。しかし、本市80万市民の水需要を支える重要なエリアである当該地域において、林業の効率化の基となる林道などの道路整備は充分でない状況にある。そこで、「道整備交付金」を活用し林道、市道の整備を積極的に進めることにより、豊かな水や空気を育てるために欠かせない森林整備を行うと共に、下流域の住民との交流拡大に力を入れ活力ある地	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年8月1日	平成18年3月31日	平成19年3月30日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
514	22	静岡県	22000	22203	静岡県、沼津市	住んで良く訪れて楽しい、躍動する『みなとまちさかなまち』	沼津市の区域の一部	駿河湾の湾奥東側に位置する沼津市は、人・物・情報の往來の拠点として発展してきたが、交通環境や周辺都市の都市化の進展により広域拠点性が相対的に低下している。このような状況を打開するため、沼津港においては水際空間の港湾環境の改善を図り、人々が集う賑わい拠点の形成を目指すとともに、西浦漁港においては長浜交通体系の一環として係留施設を整備し、都市と漁村の交流を促進する。さらに地域の防災能力を高めるため、沼津港においては既存施設の延命化対策を、西浦漁港においては既存係留施設の耐震対策をそれぞれ実施する。	A3003	・港整備交付金	第3回									
515	22	静岡県	22000	22209	静岡県、島田市	川根型産業活性化計画	島田市川根地区の一部(家山地区及び笹間地区)	川根地区は、建築材を搬出する林業とブランド川根茶の栽培が主要産業であるが、後継者不足と国内材の需要の低下により林業の衰退が進んでおり、水産資源や森林の環境保全への悪影響が懸念されている。また、緑茶栽培についても、コーヒー、紅茶などへの嗜好の広がりや地域との競争の激化で苦しい状況にある。このため、市道、林道整備を積極的に進めることにより、生活圏としての道路の確保と共に、効率的な川根型産業の確立を図り、特産品を活かした地域の活性化や住民が安心して暮らせるまちづくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日								
516	22	静岡県	22000	22214	静岡県、藤枝市	四季彩あふれる藤の里回廊計画	藤枝市の全域	藤枝市では「日本一の藤の里づくり」を目指し、美しい景観形成とともに、魅力あふれるまちづくりを展開している。当市の北部地域は市域の42%に当たる森林が占め、四季を通じた自然が彩る観光資源と木材産業資源が豊富に存在しているが、アクセス道路が県道一道路のみであることから、十分に活用できていない。そこで、道整備交付金を活用してアクセス道路を整備し、観光施設や地元イベント等をネットワーク化し、来訪客への回遊性を高めることにより、交流人口の拡大を図るとともに、従事者の高齢化や価格低減が続く地産産業である林業の効率化を進めるなど地産産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回									
517	22	静岡県	22000	22427	静岡県、川根本町	川根本町 人が行き交い、にぎわいのあるふるさとづくり計画	静岡県静岡市川根本町の全域	川根本町は、町域の94%を森林が占める山間地域であるが、近年、過疎化、高齢化により基幹産業である農林業の担い手不足が深刻化している。また、公共交通機関が不足している当市では、高齢化対策として医療、福祉や公共施設へのアクセス改善が急務となっている。そこで、交付金を活用し町道及び林道を整備することで、森林整備の促進を促すと共に各施設間のアクセス改善による町民の生活向上を図る。過疎対策の一環として都市住民との交流を進めながら山間地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成18年3月31日							
518	22	静岡県	22000	99999	静岡県、静岡県大井川広域水道企業団	大井川下流域水利用再生計画	掛川市、御前崎市及び掛川市並びに牧之原市の区域の一部(旧静岡県静岡市相良町)	静岡県東遠地域は、地理的好条件から数多くの工場が進出してきたが、工業用水道が未整備なため生産業種・生産工程が制約され、そのため進出をあきらめるケースや他の地域への移転するケースが出てきている。そこで、地域の水利利用を総合的に調整し、長島ダム水道利水容量の一部を工業用水に転用することで水源を確保し、さらに他の用途で整備された配水施設を最大限活用して新たな工業用水道の整備を行う。これにより、多様な製造業の立地を誘導し、東遠地域の企業立地と雇用機会を安定、増大させ、地域活力を再生する。	A3004 C0401	・補助対象施設の有効活用 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第2回									
519	22	静岡県	22000	22202	静岡県、浜松市	うるおいのある水辺空間と良好な生活環境の創出	浜松市並びに静岡県浜名郡新居町の区域の一部	浜名港及び村楠漁港は、静岡県西部の浜名湖に位置し、湖内漁業のほか、返洲灘に繋がる立地条件を活かしての沿岸漁業が行われるとともに、釣り、潮干狩り等の観光漁業を通じて海洋レジャーの場としても利用されている。交付金を活用し漁港、港湾を効率的に整備することで、漁船の航行に支障が生じている今河口沖合の遡潮の深達とプレジャーボート係留施設の恒久化を行い、漁船の安全航行を確保し漁業活動の健全化を図ると同時に、うるおいのある水辺空間と地域景観の向上を図り、海洋レジャー産業の発展を目指す。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成22年3月31日							
520	22	静岡県	22000	22305	静岡県、焼津市、松崎町	『駿河湾観光計画』(にぎわいのある『みなとまち』づくり)	焼津市及び静岡県浜名郡松崎町の区域の一部(松崎港、大井川港及び石部漁港)	松崎港及び大井川港では、観光ルートの再開のため、岸壁等の整備を実施し、観光、地域産業の活性化を図る。石部漁港では、漁港施設の整備を通じて観光ポテンシャルの底上げをし、観光客の増加による活性化を図る。あわせて、地域防災の観点から耐震強化岸壁を大井川港において整備する。	A3003	・港整備交付金	第2回	平成20年3月31日	平成20年12月19日							
521	22	静岡県	22100		静岡市	静岡市きれいな水のまち計画	静岡市の区域の一部(旧静岡市)	静岡市には、安倍・薬科川、興津川、大井川(源流部)と全国に誇れる清流が流れ、豊かな自然を育み、その水は市民の水辺水として利用されている。しかし、生活様式の変化に伴い未処理の生活雑排水が流入するとともに、水源地の森林管理が十分に保たれなくなり、水質低下や水量減少など、最近では、清流の代表魚であるアユの育成にも困難な状況となっている。このため、汚水処理施設の一體的な整備を推進することにより、魅力ある豊かな自然環境を再生し多くの観光客や釣り人を誘致するとともに、市民の生活に欠かせない水の安全、良好な生活環境	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日								
522	22	静岡県	22100		静岡市	静岡市学校施設を経営資源とした市民協働型まちづくり計画	静岡市の全域	静岡市は、少子化等の影響を受け、統合を含む学校の適正配置、適正規模維持が必要な状況にあるとともに、高齢化の進展や、希薄化する人間関係と地域のコミュニティ崩壊等の社会問題を抱えており、保有資産の効率的な活用と多様化する住民ニーズへの対応という両面の課題を抱えている。そこで、統合により廃校となった施設について、リニューアル等の措置を活用して市民活動センター、特別支援教育センターの整備を行い、住民が主体となり学校教育を取り巻く諸問題や地域の課題解決を行うことのできる環境を整備し、市民協働型のまちづくりを	C0402	・公共施設を転用する事業へのリニューアル費の措置	第7回(1)									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
523	22	静岡県	22206		三島市	「三島 せせらぎにぎわい再生の街づくり・人づくり」	三島市の全域	本市においては「水と緑と人が輝く夢あるまち」を得るために「三島に元気を取り戻す」ための諸事業に取り組んでいるが、いまだ全国の地方都市で見られるように経済的な低迷から脱しきれずかつてのにぎわいを失いつつある。このため、水辺環境の再生に活躍してきたグラウンドワークを活用し、これまでの光臨的な活動の蓄積をベースに、市民の自主事業「街中せせらぎ事業」等と連携させながら、地域の人的資源と環境資源等を活用した環境・まちづくり事業と人材育成事業を複合的に実施することによってにぎわいの再生を図る。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)										
524	22	静岡県	22207		富士宮市	安全な水で清潔・快適なまちづくり	富士宮市の全域	富士宮市は、霊峰富士の裾野に位置し、「観光百選 滝の部」で1位に選ばれた白糸の滝や市街地の至る所から湧き出る富士山の恵みによる伏流水は、工業及び生活用水に欠くことのできない財産であります。この自然環境を守るため、市民、企業、行政が一丸となり、市民の思いの集まる水辺の設備や観光路の保全に取り組んでおります。本計画では交付金を活用し公共下水道と浄化槽を整備することにより生活環境の改善と公共用水域の水質保全を促進し、安全・安心で健康なまちづくりと産業の振興を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成21年3月27日								
525	22	静岡県	22209		島田市	島田市生活環境改善計画	島田市の全域	大井川を挟んだ合併により生まれた新島田市は、豊かな自然環境や川越しの宿場町として栄えた歴史、文化を誇りとした街づくりを進めてきたが、家庭や事業所などから排出される生活排水が中小河川に侵入することで、住環境の悪化を招いている状況にある。そのため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道と合併浄化槽を効率的に整備することで、住環境の改善を図る。これにより、川の恵みを実感できるまちづくりを実現し、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成20年4月1日								
526	22	静岡県	22210		富士市	良好な水循環をめざすまち計画	富士市の全域	当市は地下水や湧水に恵まれており、古くから製紙や上水道に活用するなど生活に欠かすことのできない財産となっている。また過去に工業都市としての負の遺産である公害を克服し、現在も生活汚水処理に対する取り組みを市民、企業、行政が一体となって行っている。本計画では、汚水処理整備により水環境の復元と保全を行い、この貴重な財産を未来に継承していく事を目指す。またこの事業により、市民の環境に対する意識向上と自発的な活動を促し、清らかな水辺を活かした観光や、水を特色とした企業誘致を図り、産業振興等の活性化を目指すものである。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)										
527	22	静岡県	22211		磐田市	磐田市水環境再生計画	磐田市の全域	磐田市は、県下有数の工業都市でありながら、全国一のトンボの宝庫と呼ばれる蒲ヶ沼を始めとする、豊かな自然環境も持っている都市である。しかし、近年の工業発展と人口増加による河川の汚濁が深刻な問題となっている。良好な生活環境と自然環境の保全を図るため、下水道事業の計画的な推進と、合併処理浄化槽の設置支援として交付金を活用することにより、汚水処理施設整備の強化を図り、産業と自然の共存するまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回										
528	22	静岡県	22211		磐田市	魅力産業創造都市にわたる輸送用機器産業・農業分野などの地域経済活性化による雇用創出	磐田市の全域	本市は恵まれた自然環境と地理的条件を活かし、輸送用機器関連企業や電気機械器具産業あるいは繊維産業などを中心に発展してきた。しかしながら、現在、市内の産業を取り巻く環境は、経済のグローバル化に伴う企業の海外への生産シフトの移行や円高の影響などで非常に苦しい状況となっている。このような状況の中、地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)を実施することにより、民間企業などに求められる人材の育成を図るとともに、民間企業とのマッチングの機会を積極的に創出していくことで具体的な雇用を促進していくことを目的とする。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回										
529	22	静岡県	22213		掛川市	きれいな水に恵まれたまちづくり計画	掛川市の全域	掛川市は、もともと水に乏しい地域であり、河川には水量が少なく、一般家庭、事業所の排水により夏場には悪臭・悪臭を伴うことも多く、住環境の悪化につながっている。このため、「環境への負荷の少ないまちづくり」を推進するために、環境学習を実施しながらゴミ発生量の抑制、森林資源の保全と活用、老朽たため池の保全、河川環境整備につとめているところであるが、今計画により、整備が図れて、汚水処理施設を総合的、効率的に整備することにより、公共用水域の一層の水質保全を図り、良好な生活環境の確保並びに生活空間の確保を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成19年3月30日	平成20年3月31日							
530	22	静岡県	22214		藤枝市	「水のきれいなまち藤枝」再生計画	藤枝市の全域	藤枝市は、生きがいと活力に満ちた緑さわやかな自然との共生をテーマにまちづくりを進めており、その一環として、きれいな川を取り戻す事業を展開している。これらの事業を推進するため、地域再生基金強化交付金を活用し、河川の上流部の農村地域においては農業集排水施設を、市街地においては公共下水道を、郊外では浄化槽を整備することにより、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を一層促進し、親しみのあるきれいな水辺を取り戻し、自然と共存できる暮らしの実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)										
531	22	静岡県	22216		袋井市	労働者福祉の拠点づくりによる地域活性化計画	袋井市の全域	袋井市では、事業所の人材不足・人手不足が深刻化し、人材確保が急務となっており、フリーターの正社員化、ニートの就業促進、定年退職者の人材活用、若者の早期離職・中途退職の抑制が労働政策の課題である。このため、支援措置の「勤労青少年ホームの施設転用」を活用し、利用者が減少している袋井市勤労青少年ホームを転用し、青少年から中高年の労働者の雇用安定、能力開発等の事業を行う拠点施設「袋井市労働者福祉センター」として整備する。これにより、就業者の増加を図るとともに、活力溢れる地域を再生する。	A0901	・勤労青少年ホームの施設転用	第9回										

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
532	22	静岡県	22221		湖西市	快適な住まい環境のまちづくり	湖西市の全域	本市は工業と農業が盛んであり、自然と産業の共生したまちづくりを進めている。しかし定住人口の伸び悩みという課題を抱えており、さらに汚水処理整備の遅れと、工業の著しい発展の影響から生活環境は悪化の一途をたどっている。本計画では、交付金の活用により課題である汚水処理人口普及率の向上を図り、快適な住まい環境の創設を目指す。さらに市の総合計画に基づいた企業誘致による産業振興、子育て支援施策の創設を推進することにより、住民が快適に居住できる個性あふれるまちづくりを目指し、定住人口の増加と、さらなる湖西市の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日						
533	22	静岡県	22224		菊川市	親しみのもてる「菊川」水辺の再生計画	菊川市の全域	当市は交通インフラに恵まれた将来性豊かな地域であり、現在も積極的に企業誘致を展開し、併せて定住人口増加のための住宅産業や区画整理事業を実施している。市全域に菊川の支流が広がっている「川が身近に存在する市」であるが、市街地に近接した河川は生活雑排水の影響で汚染が進み、水質ファスト河川に含まれている。そこで現在展開している区画整理事業等の都市基盤整備と併せて、交付金による汚水処理施設整備に取り組みることにより、効果的な水質改善を図り、市名の由来となっている菊川や自然環境を次の世代に継承し、豊かな感性に恵まれた	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日						
534	22	静岡県	22224		菊川市	幼少時代の魚が戻る「菊川の水辺」せせらぎ再生計画	菊川市の全域	菊川市の中心を流れる一級河川菊川は、近年家庭雑排水の流入が増加したことで急激に水質の悪化が進み、全量の水質汚濁が進んだ河川に含まれる種になっている。この問題を解決するため、インフラ整備や土地区画整理事業と併せて、汚水処理施設交付金制度を利用した公共下水・浄化槽整備事業を推進し、河川に排出される家庭雑排水を効率的かつ計画的に減らす事で、一級河川菊川の早期の水質改善及び環境保全の向上を目指す。また、併せて、市民と協働で環境美化活動を展開し、地域住民の自然環境等に対する意識の高揚を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回							
535	22	静岡県	22424		吉田町	水と緑に囲まれた快適なまちづくり	静岡県榛原郡吉田町の全域	本町は大井川の豊富な地下水とインターチェンジの開通により交通の利便性が向上したこと、町内への企業集積による工業用地と近隣市街地へのベッタタウンとしての住宅地が増し、人口も増加傾向にある。これらに基盤整備が追いつかない状況のため、家庭からの多量な汚水排出により、調和のとれた生活環境が損なわれ始めている。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、効率的に各種施設を整備することにより、生活環境を改善すると同時に、住民の環境に対する自主的な活動をバックアップする。このことにより、官民双方が持つ緑化運動を連携させ	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日						
536	22	静岡県	22424		吉田町	吉田町水環境保全計画	静岡県榛原郡吉田町の全域	吉田町は、大井川の豊富な水資源に加え、東名高速道路が開通したことや交通の利便性が向上し、企業の立地が進み、現在も人口が増加し続けている。一方、未処理の生活雑排水が河川に流入し、自然と調和のとれた生活環境が損なわれてきた。本町では、本計画に基づき汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道の整備及び浄化槽整備を一層推進するとともに、緑化の推進や住民の環境保全活動をバックアップしていく。これにより、汚水処理人口普及率と小川等のBOD値を向上させ、子供たちが大人と共に安心・安全に触れ合えるような美しい水辺空間を取り戻す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回							
537	22	静岡県	22461		森町	「カワセミの飛翔する故郷」創造計画	静岡県周智郡森町の全域	森町の中央部を流れる太田川は、川の流れが穏やかで子供達が遊び、森町の島に指定されているカワセミが多数生息するなど「清らかな水」を育む川であったが、生活様式の変化に伴う水需要の増大や生活雑排水の流入により水質汚濁が懸念されている。このため、汚水処理施設を効率的・効果的に整備することにより、森町を縦断する太田川の清流を保全し、汚水処理人口普及率を向上させながら生活環境の改善を図る。このことにより、「カワセミの飛翔する故郷」、「清い豊かな水辺環境」、「人々と川との交流」の創造を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							
538	23	愛知県	23000	23201	愛知県、豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市	国際自動車産業交流都市計画	豊橋市、豊川市、蒲郡市及び田原市の全域	我が国を代表する自動車の輸出入拠点であるとともに、世界有数の自動車港湾である「三河港」において、自動車産業を核に、生産、研究開発、物流、観光など様々な機能における国際交流機能の向上、地域産業競争力の向上を図るとともに、ワールドブランド「三河港」(PORT of MIKAWA)を世界に向けて情報発信する。併せて低利融資等による企業活動の促進に向けた条件整備、三河湾臨海部を中心とした交通体系の整備、公共施設の弾力的利用、三河湾浄化対策など各種の条件整備に産・学・行政・市民が一体となって総合的に取り組む。	B0502 B1201 C0701	・外国人研究者等に対する入国申請手続きに係る優先処理事業 ・地域の産学官連携による優れた実用化技術開発への助成 ・日本政策投資銀行の低利融資等	第6回	第7回	平成20年3月31日					
539	23	愛知県	23000		愛知県	「あいち発」エコマナーを活用したエコライフ推進計画	愛知県の全域	愛知県では、愛知万博で実施された環境通賞の実験事業「EPOエコマナー」を閉幕後も継続しているが、市民参加を基盤とした、自立的な運営による主導の取組として、継承・発展されることが望ましいと考えられることから、現在は、NPOが事業主体となり、県内市町村への展開・普及を検討している。そこで、NPOが地元の大学・学生と連携して、エコマナーの地域適応的特性を継承しつつ、学生の主体的な参加を促進し、また、学生の企画による環境イベントの開催などを事業の一つの柱として、エコマナーの流通量を飛躍的に拡大させ、愛知万博で芽生えた県民のエコ活動の活性化を図る。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回(1)							
540	23	愛知県	23000	23202	愛知県、岡崎市、幸田町	三河を拓(ト)ライネット圏域創造計画	岡崎市及び愛知県額田郡幸田町の全域	当地域は、西三河を代表する都市・岡崎市を中心に、国土幹線交通網が通過する広域交通の要衝として発展し、現在、第二東名のICの設置も予定されている。住民の日常生活行動圏の広域化が進んでいる中、当地域内の生活や活発な産業を支え、隣接市町村との交流を図るための道路網の整備が課題となっている。このため、交付金を活用した地域交通網の整備により、豊かな自然環境、歴史・文化資源などを生かし、3地域(Triangle)がそれぞれ個性を生かしながら相互にネットワーク化を図り、次代に向けて挑戦(Try)する「三河を拓(ト)ライ	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日	平成18年3月31日	平成18年11月16日	平成19年3月30日			

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
541	23	愛知県	23000	23211	愛知県、豊田市、三好町	とよたみよし活き活き交流まちづくり計画	豊田市及び愛知県西加茂郡三好町の全域	本地域は、自動車産業を中心とする全国的にも屈指の内陸工業地帯を形成する一方で、地域の約7割を占める森林に代表される豊かな自然と観光資源に恵まれた地域である。この産業集積、交通拠点性を生かし、商業・都市機能の充実や都市と農山村との交流を促進し、一層の地域活性化が図られている。このため、市町村界と林道の一体的整備を行うことにより、地域内交通ネットワークの整備・充実を図り、幹線道路へのアクセス性の向上、観光施設、大規模工場周辺等の交通渋滞緩和、通勤・通学など日常交通の円滑化を図ることで、都市と農山村間の交流	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日							
542	23	愛知県	23000	23221	愛知県、新城市、設楽町、東栄町、豊根村	水と森のふるさと奥三河再生計画	新城市並びに愛知県北設楽郡設楽町、東栄町、豊根村の全域並びに豊田市の区域の一部(旧稲沢町)	過疎化と高齢化が進む農山村地域においては、農林業等の既存産業の活性化と新たな産業展開につながる生産基盤の整備が課題である。また、地域の拠点機能が集積する都市部と農山村地域との連携を強化していくことが地域の課題となっている。このため、道路網の一体的整備を行うことにより、地域内交通ネットワークの整備・充実を図り、農業、林業を振興するとともに、伝統文化をはじめとする文化や豊かな自然など地域の多様な資源を活用し、観光・レクリエーション機能を強化するなど、交流による地域活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年11月27日	平成18年3月31日	平成19年3月30日					
543	23	愛知県	23000	23482	愛知県、吉良町	「恵まれた地域資源を大切に、キラキラ輝く海辺づくり」	愛知県稲垣郡吉良町の全域	吉良町は、忠臣蔵で有名な吉良上野介義央ゆかりの史跡や文化財が数多く存在する「歴史と文化のまち」であり、また、温暖な気候と三河湾国定公園に指定されている豊かな自然環境を有し、吉良ワイキキビーチ構想により環境整備された「リゾート地」でもある。この恵まれた地域資源を生かしつつ、さらに魅力あるものとするため、港整備交付金を活用することにより、地域環境・防災に配慮した海辺の景観づくりや観光ニーズに対応した観光産業活動を支援する施設整備を行う。輝きを増す海辺の魅力と恵まれた地域資源とを有効に連携させることで、地域	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成22年3月23日							
544	23	愛知県	23000	23562	愛知県、東栄町	「花祭りの里」交流ネットワーク計画	愛知県北設楽郡東栄町の全域	愛知県の三河山間地域は、人口減少・高齢化の進行や農林業の停滞などにより、地域社会の維持が困難になってきている。一方、都市では、「健康・癒し」に関心を寄せたり、自然の豊かさや田舎暮らしの良さを見直す動きが団塊世代などを中心に見られる。そこで、花祭りの里として知られている東栄町をモデルとして、都市住民が山の暮らしを体験できる交流プログラムを開発し、都市と山村の人的交流ネットワークを形成する。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第5回								
545	23	愛知県	23000		愛知県	企業人の地域NPO参加促進計画	愛知県の全域	愛知県では、地域の抱える福祉や環境等の問題を改善するため、NPOが活用されている。しかしながら、NPOは人材不足や財政難などの課題があり、その課題を解決するため、NPOを対象としたアドバイザーの設置やセミナーの実施などを通じて、今後NPOの基盤整備・信頼性向上の支援、各種のNPO情報の提供や企業との連携支援などを行っている。これらの取組により、NPO活動の活性化、一人複数救済社会の構築そして自立型地域社会づくりを目指し、地域の活性化を図る。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回(1)								
546	23	愛知県	23000		愛知県	産業観光資源を活用した地域づくり計画	名古屋市長久手町の全域	愛知県は、「モノづくり県」として知られ、工場遺構等の産業観光資源が数多く点在している。これまで経済界と行政が中心に産業観光振興に取り組んできたが、県内各地に散在する観光資源の活用も出てきており、これを伸ばしていくことが重要な課題となっている。本計画では、愛知万博が開催され、市民のボランティア活動が盛んに行われた瀬戸市・長久手町で、まちづくりのノウハウを有するNPOと協働でまちづくりに取り組むとともに、同プログラムに基づき支援措置を活用した各種事業を実施し、その成果を全県で展開することで、国際競争力のある観光地づくりを実現する。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回								
547	23	愛知県	23000		愛知県	愛知県次世代産業事業化推進計画	愛知県の全域	愛知県では、愛知万博後における地域の継続的な発展に結びつける新たな産業振興施策として、「健康長寿」、「環境・エネルギー」、「ライフクリエイティブ」など次世代産業の創出・育成を目標とする「愛知県産業創造計画」を策定し、新たな研究開発や事業化を促進する各種事業を展開しているところである。こうした事業を一層推進するため、これまでの取組に加え、今後、新たな地域再生の支援措置を活用することにより、共同研究開発の推進や産学官連携促進者、産業人材の育成、新規事業の創出・事業化の促進を目指すものである。	B0501 B0502 B1101 B1102 C0701 C2001 C3003 G0801 G900+	・外国人研究者等に対する本邦許研究力向上事業 ・外国人研究者等に対する入国申請手続に係る優先審査 ・地域新生コンソーシアム研究開発事業 ・地域振興産業創造技術開発支援事業 ・官公営投資銀行の低利融資等 ・市民活動団体等支援総合事業 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の組織 ・科学技術振興推進員「地域再生人材開発」の育成プログラム ・「愛知万博後継事業」の推進	第5回	第7回	第10回(2)						
548	23	愛知県	23100		名古屋市長久手町	「地域福祉型福祉サービス」の展開による地域再生	名古屋市の全域	少子高齢化社会の中で、地域の様々なニーズに対応していくためには地域で共に支えあう「地域力」を高めることが課題である。本市では、NPOが運営する小規模・多機能・地域密着型のサービスを組織的に調査し、本市の地域性に立脚した「地域福祉型福祉サービス」のモデルを提示するとともに、リーディング企業が発見している。これらの空地向けに新たな機能を果たせ再利用することが中心市街地再生の鍵であり、本計画では中心市街地内の代表的な空地に対して行われる事業のハード面とソフト面それぞれに支援措置を利用することにより、円滑な事業運営とニュービジネスを創出し、中心市街地「東三河の顔」を再生することを目指している。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)								
549	23	愛知県	23201		豊橋市	東三河の顔再生計画	豊橋市中心市街地活性化基本計画区域内	豊橋市の中心市街地は古くより様々な都市機能が集積する東三河地域の中心部として発展してきた。しかし、近年様々な理由により中心市街地内に広大な空地が発生している。これらの空地に新たな機能を果たせ再利用することが中心市街地再生の鍵であり、本計画では中心市街地内の代表的な空地に対して行われる事業のハード面とソフト面それぞれに支援措置を利用することにより、円滑な事業運営とニュービジネスを創出し、中心市街地「東三河の顔」を再生することを目指している。	C0701	・日本政策投資銀行の低利融資等	第4回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
550	23	愛知県	23202		岡崎市	快適で環境にやさしいまちづくり～おかさき都市環境の整備計画～	岡崎市の全域	岡崎市は自然環境との調和に配慮しながら、安らぎとゆとりを実感できる居住環境づくりを進め、快適で環境にやさしいまちづくりを目指している。そのため、環境にやさしい生活様式への転換を促し、環境への負荷の少ない循環型社会の実現をめざすとともに、丘陵地の緑や河川などの豊かな自然環境の保全・活用と都市緑化を進めている。また、下水道など、快適な市民生活を支える生活環境の整備を進めるとともに、市民の理解と協力を得て、自然環境や歴史的景観などの地域の資源を生かした環境整備を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成20年3月31日	平成21年3月27日					
551	23	愛知県	23203		一宮市	水うるおい緑が映える青木川再生計画	一宮市の全域	一宮市では、産業構造の変化や交通網の発達により、名古屋圏のベッドタウン化が進んでいる。都市化の進展に伴って、汚水処理施設の整備が遅れており、一般家庭から排出される汚水により、生活環境が悪化する一途をたどっている状況である。 汚水処理施設整備交付金を活用する区域においては、交付金を投入することによって汚水処理施設を効率的に整備し、汚濁負荷を軽減するとともに、水環境改善に資する啓発活動を行い、きれいな水と豊富な緑が映え、市民が憩いとやすらぎを感じる青木川の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回		平成21年3月27日						
552	23	愛知県	23203		一宮市	水うるおい緑が映える田園空間再生計画	一宮市の区域の一部	本市は、木曾川によって形成された肥沃な濃尾平野のほぼ中央に位置し、高次な都市機能と緑や水辺など豊かな自然環境が調和した地域である。しかし、近年、交通利便性の高さから、名古屋圏のベッドタウン化が急速に進展し、一般家庭から排出される生活排水の流入などにより河川の水質汚濁や悪臭など、生活環境が悪化する一途をたどっている。このため、交付金を活用することにより、汚水処理施設を効率的に整備し生活排水による汚濁負荷を軽減するとともに、水環境改善に資する啓発活動を行う。このことにより、きれいな水に恵まれ、妙興稲穂寺の森	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
553	23	愛知県	23207		豊川市	とよかわイナリズム(豊川稲荷☆住む)～住んでいいじゃん!訪れてもいいじゃん!～	豊川市の全域	本市は、日本三大稲荷である豊川稲荷により「観光のまち」として賑わってきたが、観光客が減少していき、地域経済も低迷している。このため、市内の歴史や文化、それを支える市民活動等を再評価し、活用するとともに、市民や事業者が行うまちづくり活動を規制緩和等で支援し、観光による交流人口を世界規模で増加させる。こうした文化・伝統を背景とする地域コミュニティをさらに増進させ、地域再生計画の支援措置等を活用して基盤整備を推進し、定住人口の増加を図る。これら交流及び定住人口の増加の好循環を誘発させ、地域経済を再生させる。ま	A3002 C3003	・汚水処理施設整備交付金 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の構成	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
554	23	愛知県	23207		豊川市	循環型タウンおとわ～「人が親しみ水づくり」計画	豊川市の区域の一部(旧音羽町の全域)	旧音羽町地域では、「人が親しみ水づくり」を目標に、住みよいまち・住んでよかったまちと感じられる施策に取り組んでいる。しかしながら、生活水準の向上や生活様式の多様化に伴い生活排水が増大し、河川等の水質汚濁など生活環境の悪化により、快適な生活が損なわれている。そのため、汚水処理施設の整備の促進に努め、水資源・水質保全を図ることにより、美しい河川環境と自然豊かなまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日	平成21年3月27日						
555	23	愛知県	23207		豊川市	光る海 ころろ潤う町づくり計画	豊川市の区域の一部(旧御津町の全域)	清らかな川や海を次世代に引き継ぐとともに、住民が連携し、生活者の視点に立った海、川、田園など自然と共生する快適な生活環境とするため、住民に親しまれる河川環境作り、憩いの空間としての公園整備の促進、環境美化運動及び汚水処理施設普及等の促進により住みよい活力あるまちづくりを目指す。(汚水処理人口普及率91%)	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日	平成21年3月27日						
556	23	愛知県	23208		津島市	交流あつま水環境向上計画	津島市の全域	津島市は、津島神社の門前町として、また、木曾川の支流である矢作川の水利用を活かした漁町として発展し、酒、水産など多くの利用客が訪れている。その一方で、旧豊田町に隣接する良好な住宅地として人口が増えたものの、汚水処理施設整備が遅れ、区域を流れる河川の水質汚濁も進んでいる。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道事業ならびに浄化槽設置事業を進め、良好な生活環境の確保ならびに矢作川をはじめとする未用水域の水環境の改善を図るとともに、河川愛護活動等を推進する	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
557	23	愛知県	23211		豊田市	とよた藤岡アメニティ再生交流計画	豊田市の区域の一部(藤岡地区)	本市北西部の藤岡地区は、矢作川の中流域に位置し、水辺を利用したやな場や河川公園など川に触れあえる施設が数多くあり、バーベキューや釣釣りなど市内外から多くの利用客が訪れている。その一方で、旧豊田町に隣接する良好な住宅地として人口が増えたものの、汚水処理施設整備が遅れ、区域を流れる河川の水質汚濁も進んでいる。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道事業ならびに浄化槽設置事業を進め、良好な生活環境の確保ならびに矢作川をはじめとする未用水域の水環境の改善を図るとともに、河川愛護活動等を推進する	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日							
558	23	愛知県	23212		安城市	地域情報の共有で安全、安心なまちづくり	安城市の全域	安城市では、東南海・南海地震などの災害や凶悪犯罪の発生に対する市民の危機感が顕著にあり、地域への市民の関心は薄れていく傾向にあり、地域ぐるみでの防災・防犯に向けた意識高揚が課題となっている。このため、NPOと協働して、多くの市民が簡便な方法で様々な地域情報を受発信できる情報流通システムを構築し、市民の間での地域情報の共有を促すことで安全意識や地域住民の連帯感を醸成するとともに、自主防災組織への支援等を行い、地域防災・防犯体制を強化し、災害時の迅速な情報伝達や犯罪防止に資する安全・安心なまちづくりを促進する	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
559	23	愛知県	23215		犬山市	いぬやまエコップ計画	犬山市の全域	当市は、良好な水質と豊富な水量を保つ木曾川をはじめ飛騨木曾川国定公園に指定される東部の丘陵地域を有する緑と水の豊かな自然環境のまちとして親しまれている。しかし、その一方で汚水処理施設整備が遅れている地域がまだまだ存在しており、こうした世帯からの生活排水の流入による河川等の水質の悪化が懸念されている。このため、本計画により汚水処理施設の整備を一層促進することで、生活環境の改善と、生活排水による水質悪化に対応するとともに、「水辺の楽校」や入鹿池の清掃など市民主体の活動を一層推進することで、川や池に親しめる環	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
560	23	愛知県	23215		犬山市	犬山からくり文化交流計画	犬山市	犬山祭は、精巧に作られたからくり人形による、車山(やま)の上での変化に富んだ舞いが大きな見所である。このからくり人形の伝統を継承し、更なる観光客増加を図る上で、地域住民がその価値を再認識し、情報発信することが不可欠である。各種映像を納めたソフコンテツを作成し、市内小中学校や国内外への発信や、ロボットの原点であるからくり人形の仕組みを学ぶ機会創出、対話型ロボットを用いた人形の意匠に対するロボットの最新学ぶイベントの開催などを通じて観光文化都市としての地域経済の活性化を目指す。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回								
561	23	愛知県	23217		江南市	アメニティ江南構想 - 人と自然にやさしい快適環境づくり-	江南市の全域	江南市には、地域のシンボルである木曾川をはじめ、五条川、青木川などの市民のやすらぎの場となる河川が多く存在するとともに、木曾川河川敷においては、フラワーパーク江南が開園するなど、アメニティ空間としての充実度が高まっている。その反面、汚水処理施設の整備状況が悪く、河川の水質汚濁に多大な影響を及ぼしている。このため、下水道並びに浄化槽の効率的な整備を推進するとともに、河川の自浄能力を高める多自然工法の採用や住民参加による川と海のクリーン大作戦の実施により、美しい河川整備と自然豊かなまちづくりを進め、人と自	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成21年3月27日						
562	23	愛知県	23219		小牧市	こまきクリーンアップ・グリーンアップ・グランドアップ計画	小牧市の全域	小牧市では、昭和30年代以降の急激な都市化の進行により、公共用水域の水質汚濁や緑地の減少など深刻な問題を生み出した。市民の憩いの空間である河川は下水道の普及に伴い浄化も進みつつあるが、昔のような清流にはほど遠いのが現状である。このため、下水道と浄化槽の整備を一層推進するとともに、市民団体などによる環境美化活動の支援(グリーンアップ)や、河川堤防を活用した緑道の整備による水と緑のネットワークづくり(グリーンアップ)を行うことにより、美しい水辺空間の再生を図り、住民にとって快適でやすらぎのあるまちづくり(A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
563	23	愛知県	23221		新城市	森と人をそだてる森林総合産業創出プロジェクト	新城市の全域	本計画は、山村の過疎・高齢化やそれに伴う林業従事者の不足、非採算性により産業として成り立ちにくい森林関連業をとりまく状況を背景として、これまでとは異なる多様な角度から「森との関わり」を創出し、「新たな日本の森づくり」を進めるものである。具体的な柱としては、山林所有者の協力を求めて活動地として、市内の森林NPOの活動を中心に、森林に関する基礎知識の学習や間伐・枝打ち・下草刈りなどはもとより、森づくりと人材育成のしくみを構築し、森づくりと人づくりを行う。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第5回								
564	23	愛知県	23221		新城市	鮎踊る川の再生	新城市の全域	本市の中央を流れる一級河川「豊川」は、東海地方の一級河川の中で最もきれいな川として高く、多くの市民に親しまれている。この清流を守るための本市の汚水処理施設の整備状況は汚水処理人口普及率で55.6%まで達しているが、市街地調整区域などでは整備が遅れている現状がある。そこで、当該区域を効率的に整備するため、公共下水道事業、農業集落排水事業及び浄化槽事業を一体的に整備できる交付金制度を活用するとともに、森林の適正管理により水源林を保護することで、市民生活に潤いと憩いを与えることのできる、真に「鮎踊る豊川」を	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
565	23	愛知県	23226		尾張旭市	矢田川クリーンアップ計画	尾張旭市の区域の一部(南部地域)	本市は、将来の都市像を「ともにつくる元氣あふれる公園都市」とし、まち全体が公園のように全ての人々に愛され、いつまでも住み続けたいなまちづくりを進めている。このまちづくりをさらに推進し、まちそのものが健康となるため、汚水処理人口普及率が低い南部地域を汚水処理施設整備交付金を活用し、積極的に整備を進めるとともに、住民による河川環境美化活動や都市景観活動を関連事業として実施することにより、行政と住民との連携を図り、美しい河川の再生と快適でやすらぎのあるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
566	23	愛知県	23228		岩倉市	五条川アメニティタウン再生計画	岩倉市の全域	大都市近郊の住宅都市として発展してきた本市では、水辺環境を含めた都市環境の快適性を高めることが重要な課題となっている。地域のシンボル五条川は、日本の桜名所百選にも選ばれており、四季を通じて市民に親しまれる憩いの空間であるが、近年、水質汚濁が進んでいる。このため、公共下水道と浄化槽の効率的な整備と、市民との協働による五条川の自然再生を図ることによって、水環境の再生と生活環境の向上を目指す。このことにより、アメニティの高いまちづくりを進め、交流人口や居住人口の増加を促す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)		平成20年3月31日		平成21年7月17日				
567	23	愛知県	23304		長久手町	長久手住環境快適化計画	愛知県愛知郡長久手町の全域	本町は、昭和40年代以来、大学が相次いで開学してきた文教地域であるとともに、町西部を中心に宅地開発が進み、名古屋市のベッドタウンとして急速に発展してきたが、人口急増による汚水処理施設の整備の遅れから河川の水質が悪化している。このため、下水道と浄化槽の汚水処理施設を効果的に整備し、河川清掃ボランティア活動を支援するなど住民・事業者・町が協働して取り組むことにより、生活に潤いと安らぎを与えてきた河川の水環境を改善し、住民が快適に居住できるまちづくりを実現する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
568	23	愛知県	23361		大口町	五条川アクアトピアお おぐち再生計画	愛知県丹羽郡大口町の 全域	大口町は、昭和30年代以降、繊維、機械関連の工 場が次々と誘致されるとともに、名古屋市のベッドタ ウンとして発展してきたが、その一方で都市環境の整備 が遅れたため、生活排水が河川や排水路に流れ込 み、水質の悪化を招いている。このため、交付金を活 用し、公共下水道と浄化槽を整備し、五条川へ流れ込 む水質を向上させるとともに、河川美化活動を支援し 、地域住民に親しまれる水辺空間を再生する。ま た、水辺空間の再生を通じ、住民と行政、住民相互等 のつながりを深め、住民の「豊かなこころ」を取り戻 す。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)									
569	23	愛知県	23361		大口町	Oh-1 TOWNおおぐち 構想	愛知県丹羽郡大口町の 全域	住民の参画と参加を、第6次総合計画に基づき進 めるためには、活動の拠点となる支援センターの設置が 必要です。「Oh-1 TOWNおおぐち構想」に基づき センターの設置及び運営方法の検討を開始するにあ たり、団体間の交流と主体的に運営に携わる新たな 人材の発掘が課題となります。そこで、住民団体を それぞれの得意分野を生かした連携を図りながら、豊 かな経験と新たな可能性を持った人材を発掘・育成する ことで、自主的な運営により活用され、生かされる、ま ちづくりの活動拠点を設置を目指します。	C2001	・市民活動団体等 支援総合事業	第7回									
570	23	愛知県	23362		扶桑町	扶桑町クリーンアップ 計画	愛知県丹羽郡扶桑町の 全域	扶桑町は平成4年に「地球環境保護宣言」をし、生活 環境をよりよくなるため、ゴミゼロ運動や河川クリーン 作戦など、地域住民と連携した様々な取り組みをしてい る。しかし本町の生活排水は大部分の地域において 未処理のまま河川等に排出されている。このため、公共下 水道と浄化槽の整備を推進し、住民参加の清掃活動 や広報等による啓発指導等を通じた水環境を守る行 動・こころを育て、身近な自然との共生による環境調 和型のまちづくりを展開する。これにより、よりよい生 活環境を目指す町民と町の協働により、地域の活性化 を図る。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)	平成19 年3月30 日								
571	23	愛知県	23362		扶桑町	扶桑町クリーンアップ 計画	愛知県丹羽郡扶桑町の 全域	扶桑町は愛知県の西北部にあり、人口約33千人で 名古屋市の衛星都市を形成している。町内の河川 は、自然浄化能力を失い汚水は未処理のまま排出さ れ、河川の水質汚濁が進んでいる。このため、公共下 水道と浄化槽の整備を推進し、住民参加の清掃活動 や広報等による啓発指導等を通じた水環境を守る行 動・こころを育て、身近な自然との共生による環境調 和型のまちづくりを展開する。これにより、よりよい生 活環境を目指す町民と町の協働により、地域の活性化 を図る。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第9回									
572	23	愛知県	23423		菖目寺町	総ての人の力により新 たなる菖目寺の夢を現 実(かたち)に計画	愛知県海部郡菖目寺町 の全域	菖目寺町は、名古屋市の西方に隣接する町で、鎌 倉時代から大字という単位で運営されてきた歴史ある まちである。現在においても、大字は行政区域、かつ 地縁組織として重要な役割を担っている。近年、 外国人居住者や転入者が増加したことで、大字という 単位で、意見の集約や地域活動の実施主体として役 割を果たすことが難しくなりつつある。そこで、NPOな ど地域の全ての人々が交流し、情報の共有化をするた め、「夢を現実(かたち)にマップ」を作成し、住民と町 の「夢」を具現させ、地域のコミュニティの再生・強 化を図る。	C2001	・市民活動団体等 支援総合事業	第7回									
573	23	愛知県	23447		武豊町	武豊水辺リニューアル プラン	愛知県知多郡武豊町の 全域	自然豊かな本町においては、住民の自然保全に対 する意識は非常に高く、その恵みを活かした町づくり が望まれている。しかし、近年の埋立や宅地開発等の 都市基盤整備により、水と緑に囲まれた豊かな自然 環境も、今では限られた地域に残るだけとなった。さら に急増した住宅からの生活排水がそのまま河川等に 放流され、複数の水質汚濁問題が発生している。そこ で交付金を活用して汚水処理施設整備を実施するこ とにより水質汚濁問題の早急な解決を図り、併せて住 民参加による緑化美化運動の推進を促すことで水辺 の持っている親水空間を再生する。このこ	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)	平成20 年3月31 日								
574	23	愛知県	23501		幸田町	水とふれあえる緑住都 市	愛知県額田郡幸田町の 全域	周囲を山に囲まれた本町は、河川や水田など緑豊 かな自然環境に恵まれているが、市街地周辺の集落 や点在する家屋については汚水処理施設の整備が 遅れており、生活排水による河川の水質悪化が懸念 されている。このため、下水道と浄化槽の計画的な整 備とともに、多自然工法など自然環境に配慮した川づ くりを推進することにより、水質保全と親みのある水 辺空間を創出する。さらに花木の植栽や清掃等の住 民参加型の活動を進め、自然環境と利便性の調和の とれた「住みたくなる」と感じるまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)									
575	24	三重県	24000	24201	三重県、津市	伊勢湾内のイカナゴ漁 を守る、安心安全、活 気あるみなとづくり	津市及び鈴鹿市の区域 の一部(白子港、千代崎 港及び白塚漁港)	津市及び鈴鹿市の区域の一部(白子港、千代崎 港及び白塚漁港)はイカナゴ漁など伊勢湾内で行われ る漁業の隠れ基地である。しかしながら、外郭 施設が不十分であるため港内の利活用が支障が生じ ている。さらに、船舶及び陸地の水質が確保されてい ないため、船舶の係留及び航行に支障をきたしている 状況である。そのため、外郭施設及び航路・泊地深 の整備を促進し、安心安全な作業環境の確保及び 安定した出漁機会を確保を図ることにより、漁獲量の 向上、安定供給に努め、地域一体の活性化を目指す。	A3003	・港整備交付金	第6回									
576	24	三重県	24000	24216	三重県、伊賀市	伊賀コリドールの整備 による、伊賀の魅力倍 増化計画	名張市及び伊賀市の全 域	伊賀地域には地域住民自ら、地域の活性化を目的 として活動している地域や団体が点在している。地域 住民を主体とした活動は、伊賀地域の伝統や歴史、 豊かな自然と同様、伊賀地域の「お宝」である。そこ で、それぞれの地域に点在するこれらの「お宝」を、県 道、市道、広域幹線、ふるさと道路からなる広域幹線 「伊賀コリドル」を中心とした道路ネットワークで有機 的に接続し、伊賀地域が持つ魅力を一体化することに より、伊賀の魅力を増加させ、地域の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成20 年3月31 日	平成23 年3月25 日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
577	24	三重県	24000	24204	三重県、松阪市、大紀町	「地物が一番！」地産地消運動の推進による地域の活性化計画	津市及び松阪市並びに三重県多気郡多気町、明和町及び大台町の全域	松阪地域は、肥沃な観音地帯を形成し、水稲を基幹作物として、露地野菜、果樹などが栽培されるとともに、世界的ブランドである「松阪肉」の生産や林業なども盛んである。三重県では、地域で生産された農林水産物や農林水産業に由来するサービスを地域で消費・享受することを通じて、自らの生活、地域のあり方等について見つめ直しとする運動を「地産地消運動」として展開しているが、交付金を活用し、広域農道、森林基幹道、森林管理道を一体的に整備することにより、地域内に広がる農地・森林と流通拠点を道路ネットワークで接続し、地産地消の	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成21年3月27日						
578	24	三重県	24000	24209	三重県、尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町	東紀州における地域資源を活用した雇用機会の増大	尾鷲市及び熊野市並びに三重県北牟婁郡紀北町並びに南牟婁郡御浜町及び南牟婁郡紀宝町の全域	東紀州地域では、高齢化や人口減少が進んでいることから、畜産傾向にある地産産物を活性化させ、雇用機会の創出を図ることが喫緊の課題となっている。このため、地域の2市3町と関係経済団体等が一体となり、「うみ・やま」の恵みを活かした付加価値の高い特産品の生産と販売を包括的に担うことができる中核的人材の育成事業や、地域での就職促進等の取組を推進する。これにより、地域の活性化と雇用機会の創出を図り、東紀州地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
579	24	三重県	24000	24211	三重県、鳥羽市	バリアフリーの視点で取り組む観光地・伊勢志摩再生計画	伊勢市、鳥羽市及び志摩市の全域	伊勢市、鳥羽市、志摩市などからなる伊勢志摩地域は、伊勢神宮などの歴史・文化、美しい自然風景、豊富な海産物といった要素を活かし、三重県随一の観光地として発展してきたが、近年、観光スタイルの多様化から、入り込み客数が減少している。こうした現状を踏まえ、県は「三重県観光振興プラン」を策定し、県内各地域での観光活性化に取り組んでいる。伊勢志摩地域には、鳥羽市を拠点として、バリアフリーの観点からこの地域の観光を活性化させるべく取り組んできたNPO法人があり、県・市としても、こうした民間活動と連携しながら、観光地	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回									
580	24	三重県	24000	24211	三重県、鳥羽市	豊かな水産・観光資源に恵まれたまち、港をつなげる地域防災の輪	鳥羽市の区域の一部(鳥羽港、国崎漁港及び相違漁港)	鳥羽市は、志摩半島の北半分を市域とし、沿岸漁業や養殖漁業が盛んな地域であるとともに、恵まれた景観や水産資源を自国に年間500万人の観光客が訪れており、沿岸部には、点在する漁業集落とともにホテル、民宿等多数の宿泊施設が立ち並んでいる。しかし、この地域は、台風や集中豪雨、地震などの自然災害により、主要道路が寸断された場合、地域が孤立する危険性が顕著な状況にある。このため、港湾と漁港の一体的整備を進め、荒天時における避泊が可能となるよう防波堤等の整備を図るとともに、鳥羽港と国崎漁港、相違漁港との連携を進め、	A3003	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成21年3月27日	平成22年3月23日						
581	24	三重県	24000	24212	三重県、熊野市	熊山の町づくり計画	熊野市の区域の一部(旧紀和町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本地域は、三重県の最南部に位置し、約89%を森林が占める農林業を基幹産業とした地域である。かつては熊山開発などで賑わったが、近年は高齢化、過疎化が進み、病院や役所など主要施設へのアクセスの改善や福祉サービスの導入の確保など、高齢者が安心して暮らせるまちづくりへのニーズが高まっている。このため、町道と林道の効率的な整備を行うとともに、県道を一体的に整備することにより、道路のネットワークを強化し、生活施設へのアクセス時間短縮、安全性の確保など生活環境の改善と地域産物の流通を促進し、地域の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月6日	平成19年3月30日							
582	24	三重県	24000	24472	三重県、南伊勢町	安心生活圏創造、災害に強い地域づくり	志摩市及び三重県度会郡南伊勢町の区域の一部(浜島港及び迫間浦漁港)	観光と漁業、水産加工業が盛んな当地域は、一方では台風を始めとした自然災害の多い地域でもあり、そのほか海岸線や内、集中豪雨、地震などの自然災害によって道路等が寸断され孤立化する危険性が他の地域と比較して非常に高くなっている。そこで、当地域で災害時の緊急物資輸送ネットワークを確立できる体制を整えることにより、地域住民が安心して暮らすことができる環境を整え、同時に、多数訪れる観光客の安全を確保し、地域住民にとっても観光客にとっても、一層魅力ある地域づくりを図る。	A3003	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年5月31日								
583	24	三重県	24000	24562	三重県、紀宝町	安心・安全で活力のあるまちづくり計画	三重県南牟婁郡紀宝町の全域	当地域では、温暖多雨な気候を利用した水稲やみかんの栽培、紀伊山地の豊かな森林資源を活かした林業などの農林業が主要な産業となっている。しかし、現在、過疎化、高齢化が進行し、後継者不足による耕作放棄や未整備林の増加により国土保全機能や水源涵養機能の低下がみられ、台風や大雨等の異常出水時には道路が浸水し、孤立する集落が発生している。このため、町道と林道の効率的な整備により、森林の適正管理の推進と生活道路のネットワークの強化を図り、災害に強いまちづくりを進めるとともに、まちの交流拠点施設を整備することによ	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月6日	平成19年3月30日							
584	24	三重県	24000		三重県	地域住民が発信する魅力ある「みえ東紀州」づくり計画	尾鷲市及び熊野市並びに北牟婁郡伊弉長島町及び海山町並びに南牟婁郡御浜町、紀宝町、紀和町及び輪畷町の全域	三重県では、平成16年に「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、地域再生への起爆剤として期待されている。自然・食・文化・熊野古道といった本地域の魅力を、地域住民自ら積極的に発信するため、地域発信の情報発信能力の向上を図り、地域に密着した情報発信を積極的に行う。それによって地域への関心を高め、地域外からの誘客と地域内での情報共有が進むことによる地域活性化を促す。このことにより、「紀伊山地の霊場と参詣道」の価値である「文化的景観」の基礎となる地域の文化を守り・活用し、発展させていく。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)									
585	24	三重県	24000		三重県	伊勢湾再生研究プロジェクト	三重県の伊勢湾流域及び伊勢湾	伊勢湾再生研究プロジェクトは、伊勢湾及び周辺地域の環境保全と漁業生産活動を調和した新たな環境を創生するため、三重大学、四日市大学、三重県が連携し、環境系、生物系、社会系の三つのグループで構成される伊勢湾再生研究プロジェクト推進会議を立ち上げ、環境保全と漁業資源の回復、地域の再開発、活性化を目的とした研究を行う。その成果を行政施策に反映させるとともに、全国の半閉鎖性内湾域の環境再生事業に応用可能な研究成果を生み出す。	B0804	・国立大学法人における地域振興、地域貢献関連事業(学術研究関係)	第6回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
586	24	三重県	24201		津市	「エコシティ・津」清流再生計画	津市の区域の一部(旧津市)	津市では、「津市の環境と共生する基本条例」並びに「津市環境基本計画」を制定するなど、人と自然、人と人がふれあいに満ちて共生する「エコシティ・津」の実現を目指して、市民・事業者・行政が一体となり、環境に配慮したまちづくりに取り組んでいる。しかし、家庭から未処理で排出される雑排水に起因する水質汚濁に起因する一部の河川や海浜では環境基準を満たしていない状況にある。このため、生活排水対策として汚水処理施設の整備を推進するとともに、広く市民に対しても、環境フェアの開催や「エコシティ・津ネットワーク」を通じて啓発活	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成18年11月16日						
587	24	三重県	24201		津市	「環境と共生する美しい県都」津市南部再生計画	津市の区域の一部(旧久居市、旧一志町、旧白山町及び旧美杉村)	市内南部を流れる河川は雲出川水系流域にあり、かつては県内でも有数の水質の良い川として知られ、その良質な水系を活かし稲作を中心とした農業が盛んに行われてきた。しかし、都市化、工業化の進展に伴って農業から他産業への流出、また生活様式の変化、生活排水の流入で河川の水質が年々悪化しており、地域住民や事業者からその水質の改善が強く望まれている。汚水処理施設の整備により生活環境の改善と水環境の良さを図り、日本有数の温泉地として知られる御湯温泉の誘客や「かんこ語り」、「真放の一揆・ひさい餅の盆」における農産物の直販など	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日							
588	24	三重県	24202		四日市市	市民活動による地域再生計画	四日市市の全域	本市では、出張所機能と公民館機能を有する23地区の地区市民センターを拠点に、様々な分野で住民の自主的な地域社会づくりを推進している。一方、各種NPOや高校などのボランティア活動も活発化している。市としても、本計画によってこうした新たな市民活動団体の発掘・育成支援を強化するとともに、団体間・自治会・行政等の有機的連携が図れるよう社会構みづくりを進め、市民活動の活性化を通じて、希薄化が進む地域コミュニティの再生・充実を図る。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)	平成18年7月3日	平成19年7月4日						
589	24	三重県	24202		四日市市	「酒水の里」清流再生計画	四日市市の全域	四日市市は、西に鈴鹿山脈、東に伊勢湾を臨む風光明媚な自然と良質な地下水に恵まれ、水質が良く水量も豊かな4つの井戸があったことから、かつては「酒水の里」と呼ばれ、現在も水道水の多くを市内を流れる各河川の伏流水から取水している。しかし、近年の生活様式の多様化による家庭からの排水の増加にともない、住宅密集地区内での排水路の水質汚濁、農用水や公共用水域に及ぼす影響が懸念され、生活排水を適切に処理することが重要になってきている。そこで、汚水処理施設の整備を進め、市内各河川の清流を再生するとともに、市民の環境に	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
590	24	三重県	24203		伊勢市	伊勢の美しいまちづくり きれいな勢田川の水環境づくり	伊勢市の全域	伊勢市は、神宮林や五十鈴川に見られるような豊かな森林、清浄な水、清涼な空気など自然に恵まれ、また、歴史的、文化遺産を有しているが、市街地中央を流れる勢田川は生活排水による水質汚濁により生活排水対策重点対策地域に指定され、その改善が緊急の課題となっている。このため、市街地では公共下水道の整備を進め、その他の地域では浄化槽の設置を促進することで、生活環境や河川の水質を改善するほか、美しいまちづくり、水辺ふれあい広場づくりなどによる伊勢のイメージアップを図り、歴史、文化、伝統の保護など伊勢の資源を活用したま	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日							
591	24	三重県	24203		伊勢市	「きみの背をまちが支える」若者の就職を地域で後押しするまち、いせ	伊勢市の全域	現在伊勢市では、働く意識・意欲の低下などにより職業的自立を果たせず無業の状態にある若年者の問題に直面している。その解決のために、市、県、NPOをはじめ、雇用、教育、福祉等の関係機関でネットワークを構築し、包括的な支援を若年者各人の状況に応じて継続的に実施している。その中心的役割を果たす「若者サポートステーション(仮称)」が必要であり、そこを中心に、民と官、そして地域で活動する様々な人々の連携を通じて若者の就職を地域全体で後押しし、地域の連携による雇用の促進と、地域活性化を目指す。	B0904	・地域における若者自立支援ネットワーク整備モデル事業のうち地域若者サポートステーション事業に係る支援	第7回								
592	24	三重県	24204		松阪市	「いつでも、どこでも、だれでも」快適生活“松阪(まつさか)”再生計画	松阪市の全域	松阪市では、生活環境の変化に伴い、礪田川、雲出川、伊勢湾等の公共用水域の水質汚濁が進み、その対策として公共下水道事業、合併処理浄化槽事業を進めているが、汚水処理人口普及率55%(16年度末)と低水準である。このため、生活環境の改善と公共用水域の水質安全により水環境の再生を図るため、平成21年度まで汚水処理人口普及率55%から65%の向上を目標に普及の促進と地域再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成21年3月27日							
593	24	三重県	24205		桑名市	長島町輪中の郷「健全な水環境・水循環の創成」	桑名市の全域	輪中の郷として発展してきた旧長島町を含む本市では、「水と緑と歴史が育む豊かで快適交差都市」を将来像に、水環境を守るためのまちづくりを推進してきたが、近年の生活様式の変化により、未処理の雑排水が河川等に流入し、周辺の水質が年々悪化してきている。このため、交付金を活用し汚水処理施設を効率的に整備することにより、河川の水質を改善し、併せて処理場周辺に市民農園を開催することで市民の環境意識を醸成し、「健全な水環境・水循環の創成」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成22年3月23日						
594	24	三重県	24207		鈴鹿市	川と海が輝く鈴鹿快適環境計画	鈴鹿市の全域	鈴鹿市は、鈴鹿川や伊勢湾などの水資源の恩恵を受けて農業等の産業が発展してきた。しかし、近年、人口が増加し生活様式も変化しているにもかかわらず、汚水処理対策が不十分なため、生活排水の流入による河川や港湾の水質汚濁が深刻化しており、河川から用水を引く水田の環境は悪化し、伊勢湾に畜産廃棄物による赤潮の発生が魚介類を脅かしている。そこで、公共下水道や浄化槽等の整備を推進することにより、水環境の向上、海岸や漁場の環境保全、安全で安心できる農作物の生産、観光資源の再生による観光客の誘致を図り、快適で人が集まる元	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の 支援措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
595	24	三重県	24210		亀山市	悠久の歴史を大切に した快適なまちづくり計画	亀山市の全域	本市は、江戸時代に宿場町として賑わった歴史文化を保存・継承しており、日常生活と観光が調和した旧東海道の特色を活かしたまちづくりを進めているが、そのうち農村部においては、農業を取り巻く状況の変化から農業用排水の汚濁が進行し、生産と生活の両面に大きな問題が生じている。このため、交付金を活用し汚水処理施設整備を進めることにより、河川と公共用水域の水質を改善し、宿場町の清潔な環境づくりを進めるとともに、安全、安心な農産物を生産することにより農業の振興を図る。あわせて、伝統的建造物の修理や散策拠点施設の整備を促	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成17年10月31日	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
596	24	三重県	24216		伊賀市	中山間地域の生き残り をかけた新たな芸術文化 創造プログラム	伊賀市の区域の一部(青山地区)	過疎化が進む伊賀市南部の山間地区で、芸術の創造活動を基軸にした都市と山村の交流活動を立ち上げ、山間部を再生・活性化させる。本計画は、地域間交流施設や小学校廃校を舞台として作家滞在型公開制作を行う中で伊賀市南部の地から全く新しい文化の風を起そうとするものであり、創造的な感性を持つ芸術家を招聘し、長期滞在中心に行う創作活動とそれに伴う学生ボランティアや学者が主体となることにより、地住民以外からの人、作品、文化、心)の交流、交歓による文化創造を実現させ、地域再生・活性化を図る。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回									
597	24	三重県	24341		菟野町	こもの水を未来へ	三重県三重郡菟野町の 全域	菟野町は、美しくそして峻嶒な鈴鹿山脈を源とする多数の河川が流れ、その清流が生み出す水辺環境は、憩いや安らぎの空間として人々に親しまれ安らぎを与えている。ところが近年、都市化の進展や生活様式の変化に伴い、工場・事業所等からの排水や生活雑排水の流入により河川等の水質汚濁が進んでいる。このような状況のなか、汚水処理施設整備交付金を活用し、汚水処理人口普及率を向上させることにより、快適で衛生的な生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るとともに、本町がこれまで培ってきた豊かな水のイメージを大切にしながら、町民が楽しい、自然ふれあうことのできる水辺環境の再生を通じて地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
598	24	三重県	24441		多気町	多気町水環境再生計 画	三重県多気郡多気町の 全域	多気町では、上水道が瀬田川水系の地下水を水源として全戸に給水されるが、住民一人ひとりが水に深い関心と結びつきをもちながら日常生活を送っている。しかし、近年では大型工場の進出や商業施設の立地等と都市化が進んで生活様式・食生活が多様化し、その生活雑排水が公共用水域へ流入することにより、水質保全が困難な状況となってきた。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共用水域の水質改善等に努め「きれいな水」を再生することで、より一層の地域交流を深め、また農業を通じた交流連携を生かし農村の持つ多面的機	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成19年3月30日							
599	24	三重県	24461		玉城町	恵まれた歴史・文化・環 境を生かした『田園文 化都市』づくり再生計画	三重県度会郡玉城町の 全域	玉城町は熊野古道の起点として栄えた歴史を有し、文化の薫り高い風土に恵まれた町である。基幹産業である農業は稲作を中心として、多様な農産物を生産しているが、社会情勢の変化、大型工場の進出、人口の増加などに伴い排水される排水が公共用水域に流出し、水質保全が困難な状況にあります。このため、汚水処理施設整備を一層推進することで、公共用水域の水質を改善し、住みよい緑豊かな環境を将来にわたり維持するとともに、農業の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)									
600	24	三重県	24472		南伊勢町	人にも環境にも優しい 快適環境のまち…南 伊勢	三重県度会郡南伊勢町の 全域	南伊勢町は、町域の約6割が伊勢志摩国立公園に含まれている自然豊かな漁業を中心とした町である。近年、生活様式の変化と都市化に伴い家庭雑排水の処理が重要な課題となっており、また、生活排水の流出により海水の高栄養化が進み各種水産漁業に大きな被害を及ぼしている。この状況を改善するため、汚水処理施設整備交付金を活用し汚水処理施設を一体的に整備することにより、湖内の水質改善を促し、低迷する各種水産漁業の生産性を高めるとともに、生活環境の改善を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回		平成22年6月30日							
601	24	三重県	24542		海山町	自然体験型観光推進 による地域再生計画	三重県北牟婁郡海山町の 全域	本町は、町の自然環境をいかに「自然」「遊び」「食」「環境」を切り口に体験型観光を推進している。この取り組みをさらに推進するため、人口減少等に伴い現在休校となった「桂城中学校」を転用し、多種多様な体験プログラムを通じて子ども、大人、老人の三世帯が共に遊び、学び、交流できるグリーン・ツーリズム、フリースペースの拠点として整備し、今以上の集客効果と、地域内での雇用を生み出し、地域の活性化を図る。	C0401	・公共施設の転用に 伴う地方債繰上償 還免除	第1回 (2)									
602	25	滋賀県	25000	25214	滋賀県、米原市	米原エコミュージアムプ ログラム	米原市の全域	本市は「自然からめき ひと・まち とめくろ 交流のまち」を将来像とするまちづくりを進めるため、伊吹山から琵琶湖へ向けて広がる当地域全体をまるごと自然博物館とする「米原エコミュージアム」を計画し、当地域の宝物である豊かな自然環境・伝統文化と活力ある人々の営みを組み合わせ、体験プログラムという観光メニューや、薬草・農産物を活用した地域ブランドの特産品を生み出し、都市住民に提供していくことにより地域経済の活性化・地域雇用の創出を推進する。また、これらの実現のため、道整備交付金を活用し、地域内の拠点施設と広域交通の拠点を有機的に結びつける道路網の整備を行い、有効な地域再生の推進を目指す。	A3001 C3003	・道整備交付金 ・地域再生支援のため の「特定地域プロ ジェクトチーム」の編 成	第1回 (2)	第3回	平成21年7月1日							
603	25	滋賀県	25000	25504	滋賀県、西浅井町	みなとてつなぐ淡海の 安心	大津市及び彦根市並び に滋賀県伊香郡西浅井 町の区域の一部(大津 港、彦根港及び大浦漁 港)	滋賀県には、県土総面積の約1/6を占める日本最大の湖「琵琶湖」があり、この恩恵を受け発展し続けているが、地震調査研究推進本部によると琵琶湖西岸断層帯地震等の発生確率が高いと発表され、大災害が危惧されている。そこで、県では「びわこ地震防災輸送拠点調査検討委員会」を設け、もし、陸上輸送が途絶しても琵琶湖を活用した緊急物資等の海上輸送が有効であることを検証した。更に、県が指定する10港の広域湖岸輸送拠点の内3港を基幹港として選定し、優先的に地震対策等の整備を行い、被災地の被災につなげる。	A3003	・港整備交付金	第4回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
604	25	滋賀県	25000		滋賀県	地域資源を活かした都市と農山村の交流～湖北の懐かしい未来をつくる～	長浜市及び米原市並びに滋賀県東浅井郡虎姫町及び湖北町並びに伊香郡高月町、木之本町、余呉町及び西浅井町の全域	豊富な地域資源に恵まれた滋賀県・湖北地域に伝わる、伊香通り古民家や旬の自然食、伊吹山麓の薬草健康法などを活かし、地元住民をはじめ、NPO法人、地元企業が連携して都市と農山村の交流を図ることで、地元の人々が地域の資源を再発見し、また都市の人々が懐かしい体験をすることで、それぞれが思いを語り合わせながら、持続可能な未来へつなげていく。滋賀県として湖北地域全体を、屋根のない博物館に見立てようとする「湖北エコミュージアム構想」を推進し、住民と行政が一体となって行う地域づくりを支援する。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回								
605	25	滋賀県	25000		滋賀県	自然と人間がともに輝く滋賀～大学と連携した持続可能な地域づくり計画～	滋賀県の全域	滋賀県は、琵琶湖やその周辺の環境問題とは切り離せない関係にあり、我々は良好な環境を次世代に引き継いでいく責務がある。その際、滋賀県立大学と連携し、地域診断からまちづくりへの展開をオーガナイズできる人材を育成し、活用することは、地域の知の拠点である大学と協働する地域経営として欠かせない。そして、この人材が地域の社会的資源として活躍することにより、自然が輝きを取り戻し、人々がいきいきと暮らせる関係が子々孫々と受け継がれていく「大学と連携した持続可能な地域づくり」をめざす。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第4回								
606	25	滋賀県	25201		大津市	大津の歴史と文化を再発見プロジェクト	大津市の全域	大津市は琵琶湖や比良、比叡、田上山など、豊かな自然に恵まれたまちであるとともに、歴史・文化資源の蓄積が大きく、古くは近江大津宮が置かれたほか、門前町、番場町、港町、城下町など、歴史あるまちとして栄えてきた。このような歴史的に価値ある資源を、地域の資源として捉え、今後は地域の共有財産であるという自覚を持ちながら、市民主体による観光交流の取り組みが重要となっている。この地域再生計画では、市民・行政の役割分担を明確にし、協働した取り組みに主眼を置きながら、市民主体の観光交流活動を行うことによって、地域	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回 (2)								
607	25	滋賀県	25201		大津市	湖都大津「安心・安全のまちづくり」計画	大津市の区域の一部(旧大津市の全域)	大津市は、県都として人口増加が続いているが、その中心市街地においては、地域の衰退や少子・高齢化が進行するとともに、災害に対して脆弱なまち構造となっている。こうした状況を踏まえ、計画区域における①中心市街地の活性化、②少子・高齢化対策、③生き生き健康づくり、及び④住宅市街地の高質化という4つの基本的課題の総合的な解決を図る。具体的には、既存の公共施設の充実・再配置や都市防災整備を「公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除」の活用を中心として整備し、併せて区画整理事業や総合的な文書整理対策等、市独自の取組を進めることで、「安心・安全のまちづくり」の実現を目指す。	C0401	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第3回								
608	25	滋賀県	25202		彦根市	城と湖と緑のまち・彦根再生計画～持続可能なまちづくりによる地域固有のまちなみ再生～	彦根市の区域のうち城周辺地区(城郭、内曲輪、内町、外町)	彦根城を中心とする藩政時代以来の歴史的な建築物や町割り、中心市街地の空洞化により、老朽化が進んでいる。そこで、彦根市の魅力である中心市街地の歴史的景観を守るため、「城と湖と緑のまち・彦根再生」施策を実施する。その一環として、①「歴史まちづくり協議会」の設立を推進②重要伝統的建造物群保存地区指定を目指し、研究会、市民シンポジウム等を開催③学習型観光の促進のため、彦根城博物館の3D機能検校、城見点(サテライト)の検討を行い構想を作成する。これらを通して彦根固有のまちづくりを目指す。	C2001 B2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援 ・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第5回	第11回							
609	25	滋賀県	25209		甲賀市	自然と伝統を活かし文化の香る快適な生活のまち再生計画	甲賀市の区域の一部(信楽町)	甲賀市は、水口町・土山町・甲賀町・甲南町・信楽町の5町が平成16年10月1日に合併して誕生したまちである。その中でも信楽町は、聖武天皇の離宮造営に始まる1260年の歴史を有し、また伝統ある信楽焼の生産に加え、山菜水明に恵まれた中山間地域である。ところが、近年の生活環境の変化により、未処理汚水が水質悪化を招いている。そこで、汚水処理施設整備を促進し、公共水域の水質保全を図るとともに、水環境に関心が高い人々による川づくり会議の活動を支援しながら水空間の再生を図る。さらに、焼物を生かしたまちづくりや貴重な遺跡	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回			平成19年3月30日					
610	25	滋賀県	25212		高島市	湖と里山を活かした豊かな環境づくりのまち高島再生計画	高島市の全域	平成17年1月に近隣6町村が合併し、人口5万6千人の高島市が誕生した。本市は琵琶湖とその周辺に広がる田園地帯、その背後に展開する里山・森林によって豊かな自然環境が形成されている。本事業計画変更は、事業区域の拡大により、より一層の水環境に対する意識の高揚、生活環境の改善、公共水域の水質保全と健全な水環境の回復および良好な水環境の創出など、公共水域の水質保全の有効な施策として、公共下水道事業の整備を実施すると共に、浄化槽の設置を支援することにより、清流を再生し、自然豊かな住み良いまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回			平成18年7月3日					
611	25	滋賀県	25212		高島市	「環の郷」なりわい再生計画	高島市の全域	高島市は総面積の72%を森林が占めており、東大寺の建築用材として利用された記録があるなど木々の産地として知られているが、木材価格の低迷などにより、地域の林業にはかつての活力はない。このため、地域住民やNPO、研究者、産業界等との連携のもと、豊かな自然環境を生かした地域産木材などの資源の地域ブランドの確立と持続可能な資源循環型の地域再生に取り組む。このことにより、農林水産業を地域ぐるみで推進し、観光客増加等による経済効果を高め、「環(わ)の郷(さと)」の地域づくりを実現する。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回								
612	25	滋賀県	25212		高島市	地域の資源を活かした「自然産業」の振興による雇用機会の増大	高島市の全域	高島市は、経済のグローバル化による農林水産業の低迷や、観光客数の減少等による観光産業の衰退など、市の活力低下が顕著であり、危機的な状況となっている。このため、農林水産業及び特産品加工業、観光産業の担い手となる事業者やそこで就労する人々を支援する人材の育成を図る「高島自然産業塾」を開催する。これにより、自然・地域資源を活かした観光産業、特産品製造・販売業の分野を中心として、新たな雇用の場の創出による地域再生を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回 (2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
613	25	滋賀県	25383		日野町	人と自然が共生する快適な環境のまちづくり計画	滋賀県瑞生郡日野町の全域	日野町は肥沃な土地に恵まれていることから、米の生産と畜産が盛んに行われ、国道307号の沿線では、新しい商業施設が立地し、各工業団地には多くの優良企業が立地している。また、城下町として栄えたことから、古い町並みが多く残された人口2万3千人の町である。 近年、生活環境の変化により、未処理の汚水が河川等に流出し、水質悪化が顕著に現れてきたことから、町では汚水処理施設の整備を促進し、自然の再生に取り組みながら、住民参加型による住みよいまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成21年11月26日						
614	25	滋賀県	25443		多賀町	山蒼く水清く心豊かな多賀のまち再生計画	滋賀県犬上郡多賀町の全域	多賀町の特に山間部では、昭和35年頃をピークに人口は減少の一途をたどっており、高齢化・過疎化の進展に伴って農林業も衰退傾向にある。また、生活様式の変化により未処理の生活雑排水が河川に流入し、河川の水質悪化を招いているが、琵琶湖の上流に位置する本町にとっては、河川をはじめとする公共用水域の水質保全に責任を持って取り組む必要がある。このため、「山蒼く水清く心豊かな多賀のまち」をスローガンに、汚水処理施設の整備や里山の保全、造林保育等により生活環境を向上、河川の水質改善を促すとともに、住民ボランティアによる河川	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日						
615	50	その他	26000	27000	京都府、大阪府、奈良県	けいはんな学研都市知の再生計画	京都府京田辺市・木津川市・精華町の一部、大阪府枚方市・四条畷市・交野市の一部、奈良県奈良市・生駒市の一部	関西文化学術研究都市で強化する研究分野の優れた外国人研究者の早期集積と定着化を図り、国際的知的求心力のある「国際研究開発拠点」を形成し、国際的な競争力のある技術革新のための「地の集積」と「知の活用」のスピードアップと継続化を図る。これにより、地域経済の活性化と雇用の創造を推進し、『持続可能な地域再生』を目指す。	B0501 B0502	・外国人研究者等に対する永住許可強化事業 ・外国人研究者等に対する入国申請手続に係る優先処理事業	第7回								
616	50	その他	26000	27212	京都府、八尾市、東大阪市、奈良県	奈良工業高等専門学校(奈良高専)等との連携による人材育成計画	八尾市及び東大阪市並びに奈良県の全域並びに京都府の区域の一部(京都市及び山城地域)	本区域における中小企業の多くは慢性的な技術者の人材不足、OJTに依存した養成方式により、近い将来深刻な後継者不足に陥ることが憂慮されている。奈良工業高等専門学校が行う「地域再生人材創出拠点」の形成プログラムと連携し、特に中小企業からの要請の多い、組み込みシステムについて短期間の効果的な集中カリキュラムによる研修を実施し、技術の多様化に対応できる職務開発型の技術者を養成し、地域の再生・活性化を行う。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第7回	平成21年3月27日							
617	26	京都府	26000		京都府	府民の絆による公益活動支援プログラム	京都府の全域	京都府では、社会構造の急速な変化に伴う価値観の多様化やコミュニティの希薄化などの課題に対応するため、地域住民・団体・行政がそれぞれの役割を發揮し、社会全体で公共・公益を担う「地域再生プロジェクト」に取り組んでいる。 このプロジェクトの一環として、民が民を支援できる仕組みづくりを図るために、府民・企業が自らの意思で、府民が行う公益的活動を支援できる「ソーシャル・ファンドづくり」などの施策を進め、分権型社会の基盤形成を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回(2)								
618	26	京都府	26100		京都市	NPO・行政・第三セクターの協働による都心部公共空間の再生と「新しい公共」の創生	京都市の全域	京都市では、都心部における再開発等の事業により公共的空間が整備されているが、都心部における空洞化や市民による利活用の面で課題を抱えている。従来の単発イベントによる暫定的な利用や限られたエリアで完結させるという発想を転換し、市民の大切な資源(人・もの・こと・まちの文脈など)を活用し、地域の産業・商業と結びつけながら、市民の便益性を向上させるための取組を面的に再構築するモデルを提示することにより、「NPO・行政・第三セクターの協働による都心部公共空間の再生と」	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第11回								
619	26	京都府	26100		京都市	伝統技能と科学技術の融合による先進的ものづくりのための人材育成計画	京都市の全域	京都は、我が国における伝統産業の拠点として発展を続けてきたが、近年、伝統産業を取り巻く環境は厳しさを増しており、その活性化が求められている。この計画では、京都市が京都工芸繊維大学と連携し、伝統技能に内在する確知型形式知化した新技術を開発し、それを活用して新たなイノベーションを創出する人材を育成するためのプログラムを実施する。本計画の事業に関わった人材が、伝統技能を活かして新たな事業を創出することによって、伝統産業が活性化し、地域再生に資することを目標とする。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第4回								
620	26	京都府	26202		舞鶴市	舞鶴市「環境にやさしい循環・共生のまち」再生計画	舞鶴市の全域	舞鶴市は、波静かな天然の良港である舞鶴港や若狭湾国定公園の指定を受けたリアス式海岸を有するなど多くの景勝地に恵まれており、海・山・川に囲まれた多様な貴重な自然が多数存在する地域として注目されている。しかし、一方で、ライフスタイルの変化や都市化の進行により、河川や舞鶴湾の水質汚濁が進み、生活雑排水対策が緊急の課題となっている。そこで、地域特性に応じた汚水処理施設の整備を一層促進することにより、河川の水質汚濁防止、舞鶴湾の水質保全を図り、舞鶴市の貴重な海洋資源を守るとともに、市民や来訪者が川や海に親しめる環	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年7月9日							
621	26	京都府	26203		綾部市	綾部市「人・街・里が輝く自然豊かなまち」再生計画	綾部市の全域	本市は、市街地を貫通して日本海に注ぐ大河である清流由良川をはじめ、その支流の上林川など多くの清流が流れている山紫水明の地であり、中でも清流由良川は、「サケの遡上する南限の大河」としても知られており、天然鮭が遡上する100名川の1つにも数えられている。しかし、近年では、生活雑排水の流入等で河川の水質汚濁が進み、市内の川を訪れる釣り人や、鮭等の漁獲量も年々減少している状況がある。そこで、本交付金を活用した汚水処理施設の整備を促進するとともに、「人・街・里が輝く自然豊かなまち」の再生を合言葉に、サケの放流事業や「上林川を美しくする会」等で活動する市民と連携し、市内全域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
622	26	京都府	26204		宇治市	「みどりゆたかな住みやすい、住んでよかった都市」の創造	宇治市の全域	本市は、高級日本茶の代名詞「宇治茶」の産地として有名で、宇治川の清流や山々の緑など豊かな自然環境を有しているが、都市化の進行によりこうした自然環境の悪化が指摘されている。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道整備及び合併浄化槽を効率的に整備することで公共用水域の水質保全を図るとともに、歴史文化都市としての業績を維持するため、地域住民、ボランティアによる清掃活動などの実施及びごみの減量化とリサイクルの促進を行うほか、「緑のオープンスペース」の整備等により生活環境と自然環境を改善し、本市の理念	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)						平成18年3月31日		
623	26	京都府	26205		宮津市	海園都市みやづ「天橋立・宮津湾 智恵の環(わ)」再生計画	宮津市の全域	宮津市は、日本三景「天橋立」に象徴される豊かな自然と優れた歴史文化に恵まれた、北近畿有数の観光都市である。しかし、市民の誇りや愛着の源となり、訪れる人に感動を与えてきたこの豊かな自然環境も、近年のライフスタイルの変化や都市化の進展により、その悪化が指摘されている。このため、地域特性に応じた汚水処理施設の整備を一層促進し、公共用水域の水質保全に努めるとともに、地域固有の自然や歴史文化と一体となった美しい景観を後世に継承していくため、市長、専業主婦、行政が互いに「智恵」を出し合いながら、連携・協働の「環(わ)」により「海園都市みやづ」のシンボルである宮津の「海」、「天橋立」の再生に取り組む。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								平成21年3月27日
624	26	京都府	26206		亀岡市	かめおか「住」と「水」環境保全計画	亀岡市の全域	本市は、「聖なる水と 緑の美」を誇る「知恵の郷」を将来として、美しい水の流れや豊かな自然と文化、そして歴史を礎に個性を活かしたまちづくりを進めている。とりわけ、市内を流れる清流は、天然記念物アユメド半をはじめ地域の危機にある生物を育んでおり、未来へ引き継ぐべき資産である。そこで、地域再生基盤強化交付金を活用した効果的な汚水処理施設の整備を実施することで美しい水環境を保全し、市民の環境意識を醸成することで、絶滅危惧種に指定される魚たちが広く生息できる環境を保全・継承する同時に、保津川下りをはじめとする観光	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								平成18年3月31日
625	26	京都府	26212		京丹後市	京丹後市「豊かな自然環境のまち」再生計画	京丹後市の全域	山陰海岸国立公園と若狭湾国定公園が交わり、竹林やアサシオンやオオトコ等多様な生態系を誇る京丹後市では、肥沃な田圃と広大な国営開発農地において、おいしい丹後産コシヒカリや甘藷が生産されている。この豊かな資源を守るため、交付金を活用し汚水処理施設を整備することで、生活排水の河川への流入を防ぎ公共用水域の水質の保全を図る。このことにより、丹後米の付加価値とする農産品の品質向上や収穫量の増加を図ると同時に、市民参加によるごみの減量活動などを通じて自然環境を守り、産業・環境面で地域再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								平成20年3月31日
626	26	京都府	26212		京丹後市	人材育成及び新規事業開拓研修を通じた地域産業の再生と雇用機会の創出(京丹後市達人養成・鉄人育成プロジェクト)	京丹後市の全域	本市は、豊かな自然を活かした農林水産業や観光関連業、丹後ちりめんに代表される織物業を基幹産業として発展してきたが、近年、経済の停滞や生活スタイルの変化などにより、雇用状況は厳しい状況が続いている。そこで、就業希望者である若年者や女性、さらに勤労意欲のある高齢者などを、様々な求人ニーズに対応させるため、人材育成を主眼に置いた研修・研究事業を実施し、地場産業などの製造業の底辺を支える技能者のレベルアップを図るとともに、京丹後市の魅力ある資源を活用した新規産業の開拓を図り、地域での雇用創出を促進する。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)								
627	26	京都府	26212		京丹後市	市民が主役「京丹後の魅力」発信計画	京丹後市の全域	本市は、豊かな自然、歴史文化、伝統産業等の地域資源を有し、年間約200万人の観光客が訪れる。そこで、市民自らが「丹後の魅力」を理解することで、観光客へのおもてなしの心を醸成し、「丹後の魅力」を情報発信する環境づくりが求められている。このため、地域再生に資するNPO等の活動支援を活用し、NPOが主体でボランティアガイド等養成講座や健康をテーマにしたシンポジウムを開催し、観光客の受け入れ態勢と丹後の魅力の情報発信体制を強化する。また、地域資源を「丹後学」として体系づけ、誰でも気軽に学べる環境の整備や、地域資源で	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回								
628	26	京都府	26212		京丹後市	極上のふるさとづくりプロジェクト～ジョウリズムの創出・特色ある地域資源を活かした地域産業の拡大～	京丹後市の全域	市の主要産業となる観光業とこれに将来的に拡大が期待される循環・連携型農林水産業を連携させることにより、魅力ある産業の構築を図るとともに一連の産業振興による雇用創出を目指すことで、市の地域再生を図ることを目的としている。地域の種や特色を活かした商品の開発、外国人観光客受け入れに対応できる国際感覚豊かな人材の育成、有機農業の経営拡大、規格外農産物の販路開拓等を推進することによって、雇用の安定と創出を図り、域内の就業促進につながる施策を展開していく。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第18回								
629	26	京都府	26344		宇治田原町	宇治田原町「快適な暮らしと自然をまもる町」再生計画	京都府相楽郡宇治田原町の全域	宇治田原町は、工業化と住宅団地開発による人口増、生活様式の変化に伴って大量の処理排水が河川に流入し、生活排水対策重点地域に指定されている。この状況を改善するため、町では、平成6年度から公共下水道の整備をおこなってきたが、汚水処理人口普及率は依然低い状況にある。このため、交付金を活用し、汚水処理施設の整備を一層促進することによって、住民に親しまれる美しい川づくりをおこない、良好な自然環境を将来に引き継げよう「快適な暮らしと自然をまもる町」の再生をめざす。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								平成21年3月27日
630	26	京都府	26365		和東町	行ってみたい「茶源郷」づくりによる地域再生	京都府相楽郡和東町の全域	和東町の基幹産業である茶は「宇治茶」の約4割を生産するが、「和東茶」としての知名度は低く、茶産業の担い手の高齢化、後継者不足が懸念されている。このため、「日本茶インストラクター」を養成し、地域プロモーションの推進による和東茶ブランドの定着化、国内外への販路拡大、体験プログラムなどによる交流人口拡大を図る。これにより、茶産業の振興と雇用の創出を図り、地域再生を促進する。	B0902	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
631	27	大阪府	27000		大阪府	バイオメディカル・クラスター創成計画	茨木市、吹田市及び豊中市の区域の一部	バイオメディカル分野の研究は、医薬品開発などの実用化に繋がっていくもので、今後、世界中の企業や研究機関がしのぎを削る中、国内及び国外からも優れた研究者をいち早く確保していく必要がある。そのために、当該特定事業を活用し、創薬に係る外国人研究者の受入が円滑にされることにより、外国人研究者が研究成果を活用して容易に起業できるほか、起業と結びつけるための研究機関が確保されるなどの条件整備を行うものである。	B0501 B0502	・外国人研究者等に対する永住許可弾力化事業 ・外国人研究者等に対する入国申請手続に係る優先処理事業	第7回							
632	27	大阪府	27000	27216	大阪府、河内長野市	いわき農と緑のふるさと地域再生計画	河内長野市の全域	大阪府の南東部に位置する河内長野市の農業は、農家の高齢化、耕地面積の減少、耕作放棄地の増加などの課題を抱えている。また、林業においては、就業人口が減少傾向にあり、人材の育成や業務の効率化が求められている。そこで、大阪府と河内長野市が共同で道整備交付金を活用し、広域農道と併せ、市道、林道の一体的な整備や関連事業を行い、南大阪地域の山間部における基幹的道路網を形成し、農産物の輸送体制の強化による農産物と森林などの地域資源を有効活用した地域の活性化と地域間交流の促進及び生活利便性の向上を図り、「農と緑のふるさと	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)		平成18年3月31日					
633	27	大阪府	27000		大阪府	「彩都発」エコライフスタイル創成計画	茨木市及び箕面市の区域の一部(彩都(国際文化公園都市))	彩都は、学術文化、研究開発等の機能を有するアメニティの高い複合都市であり、公共と民間が協同してまちづくりを進めている。彩都にとって「環境との共生」は大きなテーマであり、環境システムの更なる普及や住民の理解促進が課題となっている。これらの課題解決のためには、環境問題に対する啓発活動の充実が必要であり、環境学習の企画立案や関係団体との調整等の役割を担う「エコエネルギー・コーディネーター」の育成が必要である。これにより、「彩都発」のエコライフスタイルを構築し、環境にやさしい都市の実現を目指す。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回							
634	27	大阪府	27205		吹田市	吹田操車場跡地再生計画「東部拠点環境先進まちづくりプロジェクト」	吹田市の区域の一部(芝田町、天道町、片山町の一部)	吹田市内では、昭和59年に廃止された操車場跡地の開発にあたり、環境と経済の共生・統合を実現するよう新たな未来型まちづくりに取り組み、低炭素社会の構築に向けた脱炭素化都市モデルを全面に発信していく。この構想を実現するため、環境配慮型中心市街地の創出に向けた基盤整備を進めるとともに、市のまちづくり計画に沿った機能や施設の導入を図るための方策を、国、大阪府、摂津市、都市再生機構とともに検討する「特定地域プロジェクトチーム」を設置する。これにより、事業の円滑かつ総合的な推進を図る。	C3003	・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成	第8回							
635	27	大阪府	27208		貝塚市	企業誘致のインバウンドを活かした雇用機会創出事業計画	貝塚市の全域	貝塚市では、全国平均を大きく下回る有効求人倍率が示すとおり、雇用の受け皿が決定的に不足している。このような事態の打開を図るべく、貝塚市では優良企業の誘致に大きな力を注ぎ、三洋電機、国華製、明治乳业といった大手企業の誘致に成功した。今後引き続き企業誘致を進めるとともに、誘致企業を対象とした合同就職面接会の開催と、既存企業との連携による新規事業、観光を主体とした市民活動によるコミュニティビジネスなどのモデル事業を展開することにより、地域産業の活性化とともに、雇用機会の創出・増大を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回 (2)							
636	27	大阪府	27210		枚方市	枚方市東部区域再生計画	枚方市の区域の一部(東部区域)	本市の東部地域は船橋川、穂谷川の源であり、農地や河川、ため池等の自然環境が残された希少な地域である。本市では、この自然に恵まれた地域を豊かな水と緑を活かした自然と共生するまち」と位置づけ、河川や里山などの自然を保全するとともに、公共下水道などの都市基盤施設の整備など自然と共生するまちづくりを目指しているが、今計画において、交付金を活用することにより、生活排水処理対策への取組みを更に推進し、美しい河川、きれいな水を保全し次世代に残すことを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)							
637	27	大阪府	27210		枚方市	枚方市地域活性化支援計画	枚方市の全域	枚方市は、市内に6つの大学を有する学園都市であり、大阪市のベッドタウンとして人口が増加し、女性や遠距離者をはじめとする求職者が増えている一方で、有効求人倍率は0.36で大阪市内でも最も低い地域となっている。この状況を打開するためには、多様化する消費者ニーズに応える新産業・新サービスの創出を促進し、求人と求職者のマッチングを図るための情報提供活動が極めて重要であるため、地域提案型雇用創出促進事業を活用し、起業意欲のある人材の発掘・育成と就業能力の開発支援、情報提供を実施することにより、地域の雇用創出を促進する	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回 (2)							
638	27	大阪府	27212		八尾市	『ものづくりのまち・八尾』担い手育成計画	八尾市の全域	八尾市は、約4千もの中小製造業が集積する全国有数の「ものづくりのまち」であるが、近年の生産拠点の海外・地方都市への流出等により、本市の産業は崩壊の危機にある。製造業の従業者数も年々減少しており、産業継承を促進するための企業継承とあわせ、ものづくりを担う人材の育成・確保が急務となっている。そこで本計画に基づき、若年層のものづくりに対する興味を喚起し、ものづくりに携わりたいと考える人材を市、経済団体、地元企業及び教育現場が連携して育成するとともに、それら人材の市内中小製造業への就業を促進し、地域再生を実現	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回 (2)							
639	27	大阪府	27215		寝屋川市	市民がふれあい、いきいきと活動できるまち・寝屋川づくり	寝屋川市の全域	寝屋川市では、市民の生涯学習や地域活動に対する意欲・健康に対する意識が高まってきている。そのため、廃校となった旧地の里小学校の校舎等を活用し、地域文化財資料館を中心とした市民の生涯学習の場、交流の場を整備する。また、同じ廃校となった旧明徳小学校の跡地を活用し、地域住民の活動の場や高齢者の交流の場を整備する。これらにより、地域の自主的・自立的な取組を促し、市民がふれあい、いきいきと活動できるまちづくりを実現し、地域の活性化を図る。	A0801 C0401 C0402	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除 ・公共施設を転用する事業へのリニューアルの措置	第2回 第5回							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
640	27	大阪府	27218		大東市	大東市生活環境再生計画	大東市の区域の一部(山間及び山麓地域)	本市は、大阪の近郊都市として、昭和30年頃から急速に人口が増加し、未処理の生活雑排水による生活環境の悪化や度々浸水被害を経験したことから、浸水防止や水洗化の促進に取組み、都市部においては、着実に汚水処理が進捗しているが、南東の中山間部では、汚水処理率が低減している。そこで、交付金を活用し中山間部の汚水処理施設整備を計画的に進めることで、すべての市民が安心して元気に暮らせる「いきいき安心のまち・大東」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
641	27	大阪府	27218		大東市	いきいき大東っ子育て環境充実計画	大東市の全域	大東市では、20、30歳代の人口割合が高く、会計特殊出生率も全国平均、大阪府平均よりも高い数値で推移している。市では、子育て支援を最重要課題と位置づけ、ハード・ソフト両面での支援を実施しているが、核家族世帯の増加、人間関係の希薄化などもあり、支援策の多様化が求められている。このため、子育て支援を行うNPO等と連携し多様化する市民ニーズに応える施策を実施することにより、子育て環境の充実を図り、頼もしい地域でいきいきと生活ができるまち、安心して子育てができるまちの形成を図る。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)								
642	27	大阪府	27218		大東市	大東市地域ぐるみの産業づくりによる雇用拡大計画	大東市の全域	大阪都心まで鉄道で15分、製造業の集積、大阪産業大学の存在という立地条件・ポテンシャルを活かしながら、地域再生計画と連携した支援措置「地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)」をはじめとする国の多様な支援の活用、市独自の施策、産学官連携の取組を有機的に活用し、①量的拡大と産業構造革新などの創業支援、②技術革新、技術開発共同化、販路拡大などの経営支援、③人的資源を集積するための人材支援を図り、「ものづくり産業における人材の育成・確保」と「商業・サービス業における創業人材の育成・確保」を図る。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回	平成18年11月16日							
643	27	大阪府	27221		柏原市	柏原市「清流あふれる魅力あるまち」再生計画	柏原市の全域	柏原市は、府下2番目に大きい大和川が市域を二分する形で流れており、緑の山々と美しい川に恵まれた都市である。大和川の水质は全国の1級河川の中でもトップ1位あるいは2位の汚れた川である。そのため、汚水処理施設整備交付金を活用し、山間を含めた汚水処理率を向上させ、きれいなお大和川を取り戻し、「清流あふれる魅力あるまち」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回								
644	27	大阪府	27227		東大阪市	東大阪モノづくり人材育成計画	東大阪市の全域	「モノづくりのまち」東大阪は、基盤技術産業を中心に多様な製造業が集積し、我が国のモノづくりを支えているまちである。しかし、近年製造業を取り巻く環境は厳しく、モノづくり産業の再生は喫緊の課題である。このため、本市では様々な施策を実施してきたが、これらとあわせて、モノづくり企業を支える人材の育成を図るため、経済団体、地元企業、NPO等と連携して、若年層を中心に技術面・営業面の人材を育成するとともに、モノづくり企業に限定した面談会を開催することにより、地域内雇用を創出し、地域産業・経済を再生する。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)								
645	27	大阪府	27322		能勢町	「文化芸術による創造のまちのせ浄瑠璃の里」計画	大阪府豊能郡能勢町の全域	200年以上の歴史を持つ能勢の浄瑠璃は、素浄瑠璃として地域に親しまれ、今でも町内に200名以上の語り手が存在している。平成10年には、能勢の浄瑠璃の発展継承をめざし、人形とお囃子を加えた「能勢人形浄瑠璃」をデビューさせた。今後は地域振興の一環を担う役割が求められている。 そのため、浄瑠璃をはじめとする文化資源を活用し、リーダー養成、後継者育成、加えて各種公演を開催することにより、「浄瑠璃の里文化」を地域住民が一体となって町内外に発信し、地域活力を向上させ地域の活性化を実現する。	C0801	・文化芸術による創造のまち支援事業の活用	第4回								
646	28	兵庫県	28000	28222	兵庫県、養父市	まると自然～但馬中央の郷計画	養父市の全域	養父市は、自然が多く残された美しいまちである。養父市はこの自然を大切に保護するとともに、この自然の中で暮らす市民が、この地域の自然・文化・風土を利活用しながら、安心して暮らせるまちづくりを進めていく。そのため、市道と林道を整備することにより、拠点施設へのアクセスの改善、農林業の振興と風土にあった地域環境の改善(特産品の育成、広葉樹林の再生・保護)、農山村風景の再生、安心安全のまちづくり、若い人が定住できる経済的活力のあるまちづくりを進める。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成20年3月31日	平成22年3月23日						
647	28	兵庫県	28000	28226	兵庫県、淡路市	明石海峡・港いきいきプラン	明石市及び淡路市の区域の一部(明石港、岩屋港、淡路交流の真港、浦港及び岩屋港)	淡路島は、現在、本州と陸続きになり、観光面での需要も高まりつつある。明石市及び淡路市の港湾においても、港湾機能を整理・分担させるとともに、観光交通拠点としての施設整備が必要となっている。また、水産業の拠点である漁港においても、漁港施設等の既存ストックについて、有効に活用していくことが求められている。このため、北淡路地域の観光及び水産、地方港湾と漁港の連携及び機能分担を図り、地域資源を有効活用しながら臨海部におけるネットワークを確立し、都市と漁村の交流を促進する。これにより港湾・漁港利用者の安全性、効率性及び地域住民の利便性を向上させ、地域の活性化に繋げる。	A3003	・港整備交付金	第6回								
648	28	兵庫県	28000	28205	兵庫県、洲本市、南あわじ市	「食」による南淡路地域活性化計画	南あわじ市の全域及び洲本市の区域の一部(旧洲本市)	南淡路地域を形成する南あわじ市及び洲本市は、第1次産業の割合が高く、特に農畜産業は県を代表する基盤産業である。そこで両市の取組みをさらに推進するため、生産地から出荷地・消費地への農畜産物流の効率化を図る道路を一体的に整備するとともに、人々の交流を促す滞在型施設等を整備する事業者等に支援措置を講ずることにより、「食」がはぐくむふれあい共生のまちづくりを実現する。	A3001 C0701	・道整備交付金 ・日本政策投資銀行の低利融資等	第1回(1)	平成18年3月31日	平成22年3月23日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の 支援措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
649	28	兵庫県	28000	28209	兵庫県、豊岡市	「但馬の未来を拓く新とよわか」交流路計画	豊岡市の全域	豊岡市は、平成17年4月1日に合併により誕生した市で「住んでみたい、また訪れてみたい」と思えるような魅力あるまちづくりを目指している。市を4つのゾーンに区分し、それぞれ地域の特性を活かした地域活性化策を講じているが、地域間の連携不足と特に山間地を中心とした高齢化、過疎化の進行に伴う地域の活力低下が指摘されている。そこで、道整備交付金により市街地、農林業地域、交流・レクリエーション地域を結ぶ新しいネットワークをつくり、様々な交流事業と連携しながら、豊かな地域資源を生かした観光、農林水産業、商業の振興を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日					
650	28	兵庫県	28000	28212	兵庫県、赤穂市、たつの市	西播磨なぎさ回廊計画「津の交流復興・賑わいづくり」	相生市、赤穂市及びたつの市の区域の一部(相生港、赤穂港、坂越港、福浦港、坂越温港及び岬見温港)	古来より西播磨の港湾、漁港は瀬戸内海海運の拠点及び地域の交流拠点として来ってきた。近代以降は重化学工業の立地が進んだが、産業構造の変化や長期化する日本経済の低迷の中で臨海地域全体の活力が失われている。このため、ビジターヨットだけでなく離島からの生活海上交通の利用拡大を促すための係留施設を整備し背後の商業施設との一体的活用を図ると同時に、放置船の係留施設を整備し、公共用水域の適正な利用を図る。このほか、活きた、海洋リクリエーションの振興と西播磨地域の活性化を図っていく。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成18年7月3日	平成20年3月31日	平成20年11月11日			
651	28	兵庫県	28000	28221	兵庫県、篠山市	「兵庫陶芸文化の郷づくり」計画	篠山市の区域の一部(篠山市今田町)	篠山市今田町は、日本六古窯の一つである丹波焼の発祥地であり、窯元・古窯跡が集積するなど伝統文化が息づいている地域である。当市では、豊かな自然環境の中で、これらの伝統文化と各種観光施設を有機的に結びつけ「陶芸文化の郷」の形成を目指している。そこで、点在する文化、観光資源を再評価し、魅力的なまちづくりを市民レベルで実践する地域文化リーダーを養成するとともに、関係団体の連携協力を深める地域連携会議を開催することなどを通して、さらなる地域の魅力と付加価値を生み出し、地域交流人口の拡大を図る。	C0801	・文化芸術による創造のまち支援事業の活用	第1回(2)							
652	28	兵庫県	28000	28225	兵庫県、朝来市	人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市	朝来市の全域	朝来市は、史跡の茶すり山古墳や竹田城跡、生野館山の歴史遺産、また、由緒ある神社、各地に伝わる伝統芸能等の文化遺産、さらに四季折々の自然に包まれたキャンプ場、公園、温泉等の地域資源がある。これらの資源を有効に利用し、道整備交付金により交流拠点を結ぶ新しいネットワークを創出し、様々な交流事業によりさらなる交流の促進、豊かな地域資源を生かした観光、農林水産業、商業の振興、新産業の創造、雇用の確保等を図り、広域交流拠点のまち「人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市」の実現を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日				
653	28	兵庫県	28000	28442	兵庫県、加西市、市川町	雲峰「笠形山」を活かした湖加さやまりフレッシュ計画	兵庫県神崎郡市川町の全域および加西市の区域の一部	市川町は、播磨富士の名で崇められている雲峰笠形山をはじめ豊かな自然資源を有していることから、年間を通して多くの観光客が訪れている。しかし、観光施設へのアクセスは限られており、ピーク時には混雑が顕著するため、地域住民の生活に支障をきたしている上、観光にも影響を及ぼしている。そこで、アクセス道の交通渋滞緩和や、地域住民の生活道路としての機能向上を図るとともに、また森林の多面的な機能を維持向上のため、街道、林道を効果的に整備する。このことにより、都市住民と地域住民の「交流空間」としての地域づくりを推進していく。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日						
654	28	兵庫県	28000	28446	兵庫県及び兵庫県神崎郡神河町	のんびり楽しい田舎天国 神崎	兵庫県神崎郡神河町の区域の一部(旧神崎町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	神崎町は、中国山地の東端に位置する典型的な中産間地域である。当町では、平成17年3月に認定された「産直・田舎人特区」計画により、都市住民との交流事業、定住の促進、就農者の定着を図っているところであるが、道路網の整備の遅れが大きな支障となっている。そこで、町道、林道を効果的に整備することで、地域へのアクセスを改善し新しい交通ネットワークを構築する。このことにより、農林業の活性化と都市住民との交流事業、観光事業の振興を促進し、一人ひとりの心の豊かさや住民の暮らしがさらに活性化されるようなまちづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日	平成18年11月16日	平成19年3月30日	平成20年3月31日			
655	28	兵庫県	28000	28585	兵庫県、香美町	美しい山・川・海 人が躍動する交流と共生のまち「香美町」	兵庫県美作郡香美町の全域	香美町は、自然公園指定区域が町域の6割を占めるなど豊かな自然環境を有する町であり、年間100万人の観光客が訪れている。一方、地味な、全国的にも有名な「但馬牛」の産地であり、棚田百選にも選ばれた美しい棚田が住民によって保全されているが、農林水産業における高齢化、労働力不足の低下は将来的にも大きな課題となっている。そこで、県、町が連携して町道、林道を整備することで、生活道としての道路の確保と共に効果的な農林業の推進を図り、特産物を活かした地域の活性化や周辺地域との交流を促進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日				
656	28	兵庫県	28000		兵庫県	淡路生徳の防災みなとまちづくり	淡路市の区域の一部(津名港及び生徳温港)	淡路島では東南海、南海地震等の大規模災害の発生が危惧されており、災害時に救援・救護、復旧活動等の拠点となる地域防災拠点、輸送拠点の確保が課題となっている。そこで、災害時の会場輸送拠点を確保するため、津名港に前線強化岸壁の整備を行い、大きな被害が予想される災害発生時における救援活動に必要な物資、機材、要員の緊急輸送体制を確立する。あわせて、隣接する生徳温港において、災害時に避難場所として利用できるコミュニティ防災拠点としての緑地を整備し、地域コミュニケーションの促進を図る。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)							
657	28	兵庫県	28100		神戸市	こうべ「健康を楽しむまちづくり」構想～安心で健やかな地域社会をめざして～	神戸市の全域	神戸市では、個人の自発的な健康づくりとともに、それを市民生活の豊かさやまちの魅力向上に結びつけ、市民や来訪者が健康を実感し、楽しむことのできる「健康を楽しむまちづくり」に取り組んでいる。学識経験者等からなる懇話会から提案された8つのプログラム①「健康づくり支援システム」、②喫煙被害防止プログラム、③地域の食育拠点づくり、④健康安心配食サービス、⑤健康づくり小径、⑥歩く健康づくり、⑦地域の運動拠点づくり、⑧こうべ健康回廊)を有機的に関連づけながら、地元大学を中心に、兵庫県、神戸市、(財)先端医療振興財団、NPO法人、民間事業者、地域団体等の産学官の連携により取り組みを進めている。	B0901 C2001	・「高齢者活力創造」地域再生プロジェクトの推進 ・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
658	28	兵庫県	28202		尼崎市	ものづくり「産業・キャリア」サポート計画	尼崎市の全域	尼崎市は、製造業を中心にわが国多数の「ものづくりのまち」として発展してきたが、産業構造の変化や工場の転出などにより地域の活力が低下しており、ものづくりの強化や雇用対策の充実が急務となっている。市では、企業立地促進条例の制定など各種の産業施策に取り組んでいるものの、労働指標は全国平均より低水準で推移しており効果は十分とはいえない。そこで、地域提案型雇用創造促進事業を活用し雇用のミスマッチの解消等に取り組み、各種産業施策と有機的に連携させることで、雇用の安定・拡大と産業の振興を図り、ものづくりのまちの再生	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)									
659	28	兵庫県	28205		洲本市	「元気な洲本」循環型社会形成による地域の活性化	洲本市の全域	洲本市と五色町は、平成18年2月に合併し、新しい「洲本市」となる予定である。当区域は全般的に温暖で、農業では水稲を中心に、水産業では好産場に恵まれ多種多様な漁業が営まれてきたが、生活の都市化等により環境汚染が進み、特に洲本川流域の水質汚染が問題となっている。このため、公共下水道整備と浄化槽設置を一体的に推進し、地域における生活排水処理の効率的促進を図るとともに、資源ゴミ利用の促進、酪農業から発生される有機性廃棄物の資源化、夏の花エコプロジェクト等を通じ、恵まれた自然環境を維持、保全するための住環境を	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月6日	平成20年3月31日							
660	28	兵庫県	28209		豊岡市	コウノトリも住めるまちづくり計画	豊岡市の全域	豊岡市は、県内で最大の面積を有するまちであり、市域の約90%を森林が占めている。しかし、近年は、森林の荒廃が進むなど、自然環境の保護がまちづくりの課題のひとつである。こうした中、本市は、日本でコウノトリが最後まで生息した地域であり、「コウノトリ悠然と舞うふるさと」の実現を目指している。そのために、地域資源である本質バイオマスを燃料化した市内で有効活用する本質バイオマス利用を重点的に推進することで、地域資源活用システムを構築するとともに、森林本来の機能の再生を図る。	B1003	・地域バイオマス利用交付金	第16回									
661	28	兵庫県	28213		西脇市	「支え愛 黒田庄」の郷づくり計画	西脇市の区域の一部(黒田庄地区)	西脇市では、障害者が地域で生き生きと暮らせるように、相談支援体制の充実を図り、地域生活への移行や就労への支援などの基盤整備に取り組むため、「精神障害者地域活動支援センター」の設置を検討してきたところである。このため、「黒田庄保健センター」を転用し、これを拠点に、障害者の地域生活を支援するとともに、地域生活への移行支援のための事業の充実、強化を図る。これにより、地域の活性化とコミュニティの再生を目指す「支え愛 黒田庄」の郷づくりの実現を図る。	A0904 C0401	・補助対象財産の転用手続の一元化・迅速化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第8回									
662	28	兵庫県	28214		宝塚市	宝塚地域資源活用魅力アップ計画	宝塚市の全域	宝塚市では、地域の魅力と活力が衰えてきていることから、北部の農村部特産の北摂栗「銀杏せ」やイチゴ「宝交」、宝塚歌劇と市花である「すみれ」を活用したスイーツ等の新商品の開発とイベント開催による販路拡大等により、宝塚の地域資源を活かした食と文化に特化した新たな都市の魅力づくりを行い、「訪れてみたい」まちを目指す。さらに、商業・サービスが充実した「暮らしやすい」コンパクトなまち、また、市民自らがいきいきと活動できる「まち」を目指すことで、地域の活性化、中心市街地の活性化を図る。	B1105	・中小企業地域資源活用プログラム	第9回									
663	28	兵庫県	28215		三木市	三木里山・新婦農の里づくり計画	三木市の区域の一部	三木市では、昭和58年頃に農地造成事業により、大規模な畑地造成を行い、ふどうを地盤してきたが、農業者の高齢化等により遊休化した農地を再生するという課題を抱えている。これを解決するため、都市近郊の立地条件を活かし、都市と農村の共生・対流をめざす。そのため、市民農園・体験農園を設置するとともに、加工・販売への展開による既存の観光ぶどう園の活性化を図る。	B1008	・広域連携共生・対流等整備交付金	第11回									
664	28	兵庫県	28221		篠山市	官学連携による地域コミュニティの再生計画	篠山市の全域	篠山市では住民参加型の地域づくりを進めてきたが、相互扶助、防犯防犯などの自治活動に担ってきた自治会が、急速な高齢化等により人材不足が顕在化し、地域として蓄積した知の空洞化や、地域本来の力が発揮できないなど、地域の重要課題の解決が困難になってきた。このため、大学等との連携により新たな人材の呼び込み、掘り起こしにより、地域の知を再構築し、地域の再生を目指す。具体的には、官学連携により、地域問題の特長的な抽出と解決を進め、全小学校区で「まちづくり協議会」の設置を推進し、地域力を高めて地域コミュニティの再生を図る。	B1001	・地方大学等の知的・人的資源活用による農林水産研究の実用化促進	第4回									
665	28	兵庫県	28223		丹波市	市民が主体となった連携・交流のまちづくり計画	丹波市の全域	近年、地域コミュニティの希薄化が顕著であり、行政サービスの総量が減少している。そこで、「地域でできることは地域で」の合言葉の下、市内25の小学校区全てにおいて、市民主導・行政支援型の地域づくりを目指し、「自治協議会」を設立し、地域自治能力の強化を図る。また、公共施設を活動の拠点施設として転用し、併せて丹波市独自の「地域づくり交付金」を活用することにより、地域の民主的で自由な発想による市民主体の人づくりから地域づくり、連携・交流のまちづくりを進め、地域の活性化を図る。	C0401	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第5回									
666	28	兵庫県	28223		丹波市	「開け続ける定住のカタチ」による地域活力とコミュニティの再生計画	丹波市の全域	丹波市は、人口減少と高齢化の状況が続き、地域コミュニティや経済の活力不足から高齢化や空き家が増加するなど地域活力の維持が困難な状況となり、地域活動が前壊しつつある。このため、関西大学と連携し、丹波市の青垣地域に設けたフィールドスタジオを拠点として、滞在型の交流体験学習、空き家のリノベーション事業などを行い、地域産業の活性化や恒常的な交流人口の拡大を図る。	B0802	・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GFP)	第8回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
667	28	兵庫県	28224		南あわじ市	南あわじふれあい共生のまち再生計画	南あわじ市の全域	南あわじ市は、平成17年1月に旧4町が合併し誕生した美しい水と緑に囲まれた自然豊かなまちである。本市では、『食』がはぐくむふれあい共生の都市を目標に、豊かな水をいつまでもきれいなままで使用できるように下水道整備に関する基本構想を策定し、汚水処理設備の整備に努めてきたところであるが、普及率は40.3%と低減している。そこで、下水道、浄化槽を効率的に整備すると同時に、不法投棄ごみの収集を行う環境パトロールと各家庭から出される粗大ごみの無料収集事業を実施することで、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図り	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回	平成17年10月31日	平成19年3月30日							
668	28	兵庫県	28226		淡路市	「淡路のウエルカム・シティ」再生計画	淡路市の全域	淡路市は、三方を海に囲まれ豊富な漁業資源に恵まれている他、温暖な気候条件を活かした農畜産業など豊かな自然環境を利用して生活が営まれていたが、生活の多様化により水質が悪化しており、改善が必要である。このため、汚水処理施設整備を円滑に進め、周辺海域である瀬戸内海、大阪湾の環境保全を図るとともに、資源ごみの効率的な分別収集を行う廃棄物処理施設整備やコミュニティ防災拠点の整備等を実施し、市民が心も体も健康で充実した生活を送れる地域作りを目指すとともに、交流の促進を通じた活力あふれる「淡路のウエルカム・シティ」再生計画	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日								
669	28	兵庫県	28229		たつの市	活力あふれる通商交流と協働のまちづくり	たつの市の全域	平成17年10月に1市3町が合併した本市が、一体感より強めていくためには、市民がそれぞれの地域について十分理解することが必要である。本市の豊かな自然、美しい景観、特色ある地域の歴史・文化、地産産業や先端技術産業などの地域資源を生かし、市民と行政の参画と協働によるまちづくりを展開するとともに、住居カード及び携帯電話を活用した新たな地域運営システムを導入することにより、市民のボランティア活動や地域イベントへの参加、各種公共施設の利用などを促進し、地域の活性化を図る。	C0404	・地域通商モデルシステムの導入支援	第4回									
670	28	兵庫県	28442		市川町	きらりときらめくまちへ～いちかわ再生計画	兵庫県神崎郡市川町の全域	市川町は、町のほぼ中央を南北に流れる市川を中心とした町で、アユ釣り、市川で釣れる豊富な水を利用した観光資源を求め、多くの観光客、釣り人が訪れていたが、近年、生活様式の変化に伴い公共用水域の水質が悪化したこともあり、以前のような川の賑わいはなくなった。このような状況を改善するため、町としても各種事業を展開してきたが、水質改善は十分でない等の面影がほろぼれつつある。そこで、汚水処理施設整備を一層促進し生活排水を適正に処理するため、公共下水道、浄化槽を統一的に整備し、生活環境の改善と公共用水	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回	平成20年7月9日								
671	28	兵庫県	28685		洲本市	“五色共生の里づくり”プロジェクト	洲本市の区域の一部(五色町区域)	新たに洲本市となった五色町区域は、国立公園「五色沼」を有する風光明媚な地域である。本区域は都市圏への人口流出が続く、明石海峡大橋の開通等により改善しているものの、高齢化も急速に進行している。また、旧五色町では、「健康文化都市」宣言を行うなど積極的に健康福祉施策に取り組んできたが、生活様式の変化に伴い、伝統的な地域共同体を守ろうとする意識が希薄になってきている。このため、国庫補助対象施設を介護予防施設および高齢者共生住宅として転用し、介護・保健福祉・医療機能の異なる集積と連携を図り、地域の活性化と高齢者の再生を目指す「健康福祉環境モデル」のまちづくりを実現する。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第3回									
672	29	奈良県	29000	29207	奈良県、五條市	夢と自然に彩られた地域づくり計画	五條市の区域の一部(旧奈良県吉野郡長野村及び大塔村の全域)	当地域の集落は山腹の緩やかな傾斜地にしがみつくように散在していることから、過疎化が進んでいく中で高齢者が日常生活を安心して送るためには、アクセスルートの確保を図ることが緊急の課題となっている。また、主要産業である林業は、木材の価格低迷から衰退しており、経営削減のためにも森林への交通網としての林道の整備が求められている。こうしたことから、村道、林道の効率的な整備をすることで、高齢者に優しい住みやすい地域づくりを行うとともに、林業の振興を促し、豊かな自然を活用した地域の再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回	平成17年10月1日	平成19年3月30日							
673	29	奈良県	29000	29446	奈良県、天川村	世界文化遺産を活かした生活・観光振興プラン	奈良県吉野郡天川村の全域	本村は、世界文化遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」の大峰奥駈道が通る、四方を山々に囲まれた村であり、世界文化遺産に登録されたことを契機に特色ある自然と歴史を求め観光客、登山客が増加している。観光、林業を基盤産業とする本村にとって、豊かな自然を効率よく管理し後世に伝えていくことは重要な責務であるため、登山道へのアクセス道路整備など村道、林道を一体的に整備することにより交通の利便性の向上や安全性の確保を図る。このことにより、観光、林業の活性化を図るとともに、住民にとって生活のしやすいまちづくりを推進	A3001	・道整備交付金	第1回									
674	29	奈良県	29000	29449	奈良県、十津川村	日本一活力ある村づくり計画	奈良県吉野郡十津川村の全域	村面積の96%が森林である本村では、主要産業である林業が長らく低迷を続けている。村では、新たな取組みとして「源泉かけ流し宣言」を行い温泉を中心としたまちづくりを進めており、村内を縦断する古道が「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されたこととあわせ、登山客や観光客が増加しているが、村内の道路は狭いばかりでなく未整備な箇所が多く、住民や観光客の通行に支障をきたしている。そこで、遅れている村道や林道の交通網の整備を進め、地域産業である林業の振興と生活環境の改善を図り、世界遺産となった熊野参詣道や温泉	A3001	・道整備交付金	第1回	平成18年3月31日								
675	29	奈良県	29000	29450	奈良県、下北山村、上北山村	吉野きたやま地域再生計画	奈良県吉野郡下北山村及び上北山村の全域	当地域は、紀伊半島を代表する観光拠点で国立公園特別保護区域となっている「大台ヶ原」を有し毎年多くの観光客が訪れる。森林面積が全体の95%を占める山村である。この豊かな自然を保全するため、林道網の整備を行い森林の持つ多面的な機能が将来にわたって発揮されるように間伐を進めると同時に、山岳地域ダム湖畔に広がる観光拠点へのアクセス道路としての村道の整備を進め、安全、安心な観光利用を促進する。これらにより、地域産業である林業の振興と都市と山村との交流を進め、豊かな山村づくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回	平成18年3月31日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
676	29	奈良県	29000	29452	奈良県、川上村	吉野川水源地の村づくり再生計画	奈良県吉野郡川上村の 全域	本村は年間4000mm以上の雨が降る大台ヶ原を有する吉野川の源流の村であり、豊かな水恵みにより吉野林業の中心地として栄えた山村であったが、歴史ある林業もダム建設に伴う村の中心地の水没や産業構造の変化などにより低迷し、森林の荒廃が進んでいる。また、村内を通る古道が「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産登録されたことに伴い登山客、観光客が増加傾向にあるが、観光スポーツへの道路整備が遅れており、アクセス道路の整備が求められている。そこで、村道、林道の整備を促進し、森林施業の効率化と交通ネットワークの構築	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)								
677	29	奈良県	29000		奈良県	「帝塚山大学」との連携による子育て・障害者・社会地域支援計画	奈良県の全域	奈良県では、少子高齢化、重大犯罪発生による生活不安や育児不安が増大するとともに、労働環境の複雑化によるストレス問題が深刻化している。そこで、奈良県と帝塚山大学が連携し、地域の教育力の活性化及び安心・安全で潤いのある地域社会の創造に向けて取り組んでいく。具体的には、「子育て」、「障害者」、「社会・地域」の3つの視点からアプローチを行い、大学の有する専門的知識を活用した幅広い人材育成、心の病気の予防・早期対応できる体制の構築、ストレス問題を解決できる直接的なサポートを実施する。	B0802	・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)	第5回								
678	29	奈良県	29201		奈良市	生活観光を通じた奈良ブランドの再生計画	奈良市の全域	奈良市では、2010年に平成遷都から1300年目の節目の年に当たり、奈良の文化、観光を求めて多くの来訪者を迎えるが、旧態依然とした観光には限界があり、奈良ブランドも低迷している。このため、奈良女子大学と連携し、身近な生活環境に織り込まれた観光資源を発掘・再評価し、発信する取組を行う。これにより、観光・ブランド再生を促す人材を養成し、観光客の増加を図り、地域の活性化に繋げる。	B0802	・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)	第8回								
679	29	奈良県	29209		生駒市	いこま水環境実感再生計画	生駒市の区域の一部	生駒市は大阪市の中心部から約20km圏内に位置していることから大規模な住宅開発が進み、未処理の生活雑排水の流入により河川の水質汚濁が進んだ。本市では、環境基本計画を制定し、市民、事業者、行政が積極的に環境問題に取り組んでいるが、環境基準値は依然全国ワースト1位である。このため、特に電田川流域の人口密集地域について、汚水処理施設の整備を積極的に進め河川の水質の改善を図るとともに、地域住民の水環境改善・回復意識の向上を促し、昔のような清らかな清流を取り戻すことを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成20 年3月31 日							
680	29	奈良県	29212		宇陀市	新たな林業の創出による農林観光一体型地域再生計画	宇陀市の全域	旧内牧小学校・旧内牧幼稚園の廃校・廃園舎を利用して農林産業の拠点施設を整備する。当施設は「産地直売システム」の構築を図るため、市内で採獲される間伐材を直接引き受け、工務店などのエンドユーザーのニーズに応じた製品に加工販売を行う木材加工施設として整備するとともに、林業の後継者育成のための研修施設、機材等も設置し、森林の保育管理から木材の採獲搬出、製造、加工、販売に加え、人材育成の機能を有した宇陀市の中核的な林業・木材産業の拠点とする。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第5回								
681	29	奈良県	29344		斑鳩町	快適なまち「新斑鳩の里」再生計画	奈良県生駒郡斑鳩町の 区域の一部	斑鳩町は、愛すべきふるさと「新斑鳩の里」を未来へ引き継ぐことをテーマに、住民と連携しながら環境共生型のまちづくりを進めているが、町内を流れる1級河川の和和川は汚れた川の代名詞として挙げられるほど自然環境が損なわれている。これは急激な都市化に伴って汚水処理施設の整備が遅れたことが主な原因であることから、早急に河川の水質改善策を講じることが重要である。このため、公共下水道、浄化槽を迅速かつ効率的に整備し、家庭・工場などからの雑排水を適正に処理することで河川の水質改善を行い、潤いある魅力的なまちとしてレクレ	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)								
682	29	奈良県	29442		大淀町	住みよいまち『おおど』再生計画(豊かな緑と清流の保全・活用)	奈良県吉野郡大淀町の 区域の一部	大淀町は、交通の利便性向上により昭和50年代から大阪圏のベッドタウンとして住宅開発が進み、人口の増加、急速な産業構造の変化が進んだことで、従来生息していたホタルやメダカが激減しており生活雑排水による水環境への影響が指摘されている。このため、当町では、生活雑排水を処理するため、平成元年から各種事業を展開しているが、汚水処理人口普及率は57.6%と伸び悩んでいる。この状況を打破するためにも、迅速な汚水処理施設整備を促進するとともに、住民の環境保全意識の向上を図り、住民ひとりひとりが水と親しみながら生活できる	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)								
683	29	奈良県	29446		天川村	新たな雇用創出と農林観光一体型の地域再生計画	奈良県吉野郡天川村の 全域	天川村では過疎により、少子高齢化等、地域活力が急速に低下し、元気がなくなっている。このため現在未活用となっている農林施設の利用を進ませ、ホームページを使って広く利用の意見募集を行った。多くの提案の中から、当村がイメージを損なわず、事業所として運営の可能な水のボトリング事業及び柿の葉巻の製造事業を展開し地域の活性化を図る。	A0801 C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第9回								
684	29	奈良県	29449		十津川村	廃校校舎等を利活用した地域再生計画	奈良県吉野郡十津川村の 全域	十津川村は少子高齢化が進み、特に神納川地区においては、平成18年度より地域の五百瀬小学校が廃校となり、地域での生活や集落存続についても深刻な状況になりつつある。そこで、旧五百瀬小学校の学校施設を農林漁業交流施設として利活用し、都市からの体験者を受け入れ、周辺の豊かな自然や田畑や昔ながらの農山村の生活体験を通して休耕地の解消や森林整備が行い、健全な集落環境を保全するとともに、雇用の場を創出し地域の活性化を図る。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第10回 (2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
685	29	奈良県	29449		十津川村	観光を軸に交流・産業を創出する村づくり	奈良県吉野郡十津川村の全域	十津川村は、豊かな自然と歴史・文化をはじめとする観光資源に恵まれているが、一方で村の高齢化率は40%を超え、少子高齢化や過疎化の進行が深刻な問題となっている。 以上のような現状のもと、主幹産業である観光産業を軸として、豊富な地域資源を活用した交流・産業を創出することにより、交流人口の増加、定住の促進、地域コミュニティの活性化などを図るとともに、十津川産材の生産流通の拡大を推進し、村民、来訪者の誰もが幸せになれる村づくりを目指す。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・雇用創造先導的創業者奨励金	第16回							
686	30	和歌山県	30000	30203	和歌山県、橋本市	高野山麓「へら羊」匠の里再生計画	橋本市の全域	本市は、真竹や高野竹、矢竹の産地が近くにあるという地域特性から、「へら羊の里」として有名な地域である。本計画は、この特性を最大限に利用するものである。まずは本地域再生計画のシンボルとなる紀州製羊組合研究池「隠れ谷池」へのアクセス改善、農村風景や周辺地域産品の連携強化を図るための道路整備を一体的に進める。併せて、へら羊釣りのイベントや農林業振興のための取組みを通じて本市を訪れる観光客を増加させ、人的交流の促進による地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回							
687	30	和歌山県	30000	30206	和歌山県、田辺市	自然と歴史を生かした新田辺市、龍神・本宮地域づくり	田辺市の区域の一部(旧龍神村及び旧本宮町)	旧龍神村及び旧本宮町の両地域は、田辺市の中でも最も山間部に位置し森林面積が大半を占めている。一方、世界遺産をはじめ全国的に有名な観光資源が集中する地域である。道整備交付金を活用し、点在する観光資源を有機的に結びつけることで観光客の増加と共に、基幹産業である林業の振興と地域環境の改善を図る。このことにより、より満足度の高い魅力的な地域を創出し、市の目標である「自然と歴史を生かした新地方都市の創造」の実現を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回							
688	30	和歌山県	30000	30207	和歌山県、新宮市、那智勝浦町、串本町	もりを活かす住みよい町づくり計画	新宮市及び和歌山県東牟婁郡那智勝浦町の全域並びに東牟婁郡串本町の区域の一部(旧古座町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本計画の対象区域である和歌山県南部は、区域内に世界遺産が存在するなど自然の多い地域である。古くから農林業を中心に発展したが、近年では過疎化による産業の担い手の減少や高齢化進行に加え、木材産業低迷の影響が大きく、産業活性化と同時に産業の担い手である高齢者が安心して住める町づくりが課題である。このため森林へのアクセスの改善、荒廃森林の整備による林業活性化と病院等へのアクセス改善等を目的として、市町道や林道の効率的な整備を行う。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成20年3月31日					
689	30	和歌山県	30000	30208	和歌山県、紀の川市	果樹と道が育む地域活力アップ計画	紀の川市の区域の一部(旧那賀町南部地区)	和歌山県那賀町は、和歌山県を隔てて大消費地である大阪府と接するなど都市圏と隣接する立地にある。この立地を活かして、町では丘陵地帯での果樹栽培を主体とする産業振興を盛り込んだ総合計画を策定してまちづくりを進めてきた。しかし、町道や広域農道の一部が未整備のため町内中心部と南部のアクセスが悪く、この点が農産物の流通や農作業の効率化、住民の生活環境の改善に向けた課題であった。このため、町北部で整備が予定されている京奈和自動車道を境野に入れ、町の中心部と南部を接続する道路網を整備し、産業の活性化を中心とする地域	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年11月7日						
690	30	和歌山県	30000	30304	和歌山県、紀美野町	花と里と水につつまれた「ふるさと夢町みささ」の創造計画-活力とゆとりに満ちたく理想郷-を目指して-	和歌山県海草郡紀美野町の区域の一部(旧美里町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	和歌山県美里町は県北部に位置する農山村地帯で、世界遺産にも登録された高野山への街道町として発展してきた。しかし、近年では過疎化と高齢化による農林産業の担い手の急減に伴い、①休耕地の増加や未整備森林の増加に伴う山地災害の防止、②高齢化に伴う病院施設等へのアクセス改善が急務となっている。このため町では住民の生活とつながる町道・林道を整備して集落間や主要施設へのアクセスを改善し、交通の安全性と生活環境の向上を図る。また、これをもって町内外の人的・物的交流を促進し、都市交流に資するものとし、地域の活性化を目指す	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日	平成19年3月30日					
691	30	和歌山県	30000	30362	和歌山県、広川町	下津木地区農山村産業生活基盤再生計画	和歌山県有田郡広川町の区域の一部(下津木地区)	本地域は、山間部特有の狭隘区間が連続していることから、災害時に通行不能となるなど、住環境や産業振興の観点から支障がある。このため、町道及び林道の効率的な整備により、農産物の流通の円滑化をはかり、農林業経営の効率化を促す。若者の定住性を促進する。また、当地域に点在する観光資源へのアクセスも改善されることとなり、都市と農村との交流促進が図られるとともに、災害時の連絡路の確保にもつながり、生活基盤の整備により魅力ある地域への活性化につながるものがある。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日						
692	30	和歌山県	30000	30366	和歌山県、有田川町	元気あふれるまちづくり計画	和歌山県有田郡有田川町の区域の一部(旧金屋町)	和歌山県有田川町の旧金屋町区域は、総面積の7割を森林が占め、林業と農業を中心に発展した町である。これまで町としても農林道や作業道の整備のほか、品種改良等による農作物の高付加価値化を通じて一次産業の育成・発展に取り組んできたものの、山間部の地形の険しさや高齢化などの要因から、その効果は十分とは言えない。このため農林業の更なる生産性向上と効率化を促進するための道路整備を行い、これをもって地産産業の活性化につなげると共に、町内の病院や福祉施設へのアクセスを改善し、より住みやすさ・活気と元気にあふれた町づくりを確	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日	平成18年3月30日	平成19年3月30日				
693	30	和歌山県	30000	30366	和歌山県、有田川町	森林づくりと体験の町しみず再生計画	和歌山県有田郡有田川町の区域の一部(旧清水町)	本区域は面積の89%が森林でその8割が30度以上の急傾斜地である。町の主要産業は林業と全国1位を誇る山椒の栽培等だが、近年は過疎化と高齢化の同時進行による農林業の担い手不足や森林の手入れ不足による山地災害の増加が課題である。このため、町道と林道を整備して集落間及び集落から主要施設までのアクセス時間の短縮と通行の安全を確保すると共に、間伐材利用促進施設を活用した木材流通体制の整備強化を進め、林業経営の合理化を図る。また、同時に森林環境整備による都市と山村地域の交流を促進して活力があふれる地域への再生に取り	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日	平成18年3月31日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
694	30	和歌山県	30000	30391	和歌山県、みなべ町	「日本一の梅の里」みなべの元気を復しいまちづくり計画	和歌山県日高郡みなべ町の全域	和歌山県みなべ町は県西部の海岸沿いに位置する。主要産業は農林漁業で、特産品は南高梅や紀州備長炭などである。しかし、農林産業の担い手の高齢化に加え、林業では担い手不足に直面している。このため、近年では病院等の主要施設へのアクセス改善のニーズが高いほか、林業の担い手不足による木荒廃と山地災害の増加に対応した災害時の連絡路の確保等が課題となっている。このため、町道及び林道を一体的に整備して住民のニーズに対応するほか、森林整備を通じて備長炭の原料であるワメガシの生育環境を維持管理して産業活性化を図り、地域再	A3001	・道整備交付金	第1回(1)							
695	30	和歌山県	30000	30392	和歌山県、日高川町	都市との交流による農林業体験施設のネットワークがなく日高川地域再生	和歌山県日高郡日高川町の全域	日高川町では、都市部との交流促進・定住促進を回る交流・定住プランを総合的・一体的に推進するとともに、異常気象等による風水害など災害時における緊急アクセス路を確保するため、林道・町道・県道のネットワーク化を図り、安全で快適な通行を確保する「日高川ネットワーク」を確立する。「町道本川本線他5路線」、「林道白鳥線他6路線」	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成21年3月27日				
696	30	和歌山県	30000	30421	和歌山県、那智勝浦町	宇久井地区漁業振興による漁野地域の活性化	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町の区域の一部(宇久井港及び宇久井漁港)	本計画の整備対象となる宇久井港及び宇久井漁港は和歌山県那智勝浦町の北部に位置している。宇久井港は石油製品等を扱う商港として利用されている。一方、宇久井漁港は地元の観光産業と連携し、鮮魚の供給拠点として重要な地位を占めている。しかし、現在、宇久井漁港には水揚げ施設がなく、宇久井港の物揚場で水産物を水揚げしているが、その宇久井港の物揚場は築造後数十年を経て老朽化が激しい状況にある。そこで、漁港は船舶収容基地、港湾は水揚げ基地として整備し、役割分担を明確化して作業効率と安全性を確保し、観光産業とも密接な関係に	A3003	・港整備交付金	第1回(1)							
697	30	和歌山県	30201		和歌山市	つながりが力を共に育むわかやまし	和歌山市の全域	多様化する市民のニーズや行政だけでは対応することが難しい社会的課題に対応するためには、市民公益活動団体と協働することが不可欠であり、市民や行政における市民公益活動や協働に関する正しい理解を促進するとともに、協働の担い手である市民公益活動団体を支援することが必要であると考えている。そこで、NPO・ボランティア活動等の市民により主体的に行われる市民公益活動の活性化を図るとともに、市民全体における協働の意識醸成を図るため、各種の講座のほか、団体の情報発信を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)							
698	30	和歌山県	30201		和歌山市	「住みたい、住ませたいまち」わかやまし	和歌山市の全域	本市は、汚水処理人口普及率が全国平均と比較すると著しく低い水準であるため、公共下水道事業において、認可区域のうち北部処理区全域を対象として、管渠等整備の推進をするとともに、浄化槽設置整備事業において個別処理施設の整備を促進する。両事業により汚水処理施設整備を拡充し、汚水処理人口普及率の向上により、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図り、本市の持つ美しい自然と一層魅力溢れるものとし、県内外の人々が住んでみたいと感じる、また、自信をもって住ませたいまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第4回							
699	30	和歌山県	30202		海南市	「生活グッツ産業」と「頭脳立地」の集積を活かした地域経済活性化による雇用創出	海南市の全域	海南市では、旧頭脳立地法に基づく特定事業集積用地である海南インテリジェントパークを核に、産業高度化・情報化を促進し、人材育成、研究開発の支援体制を整えたうえで、ものづくりを行う生活グッツ産業など、ものづくり企業等の業務支援を行う頭脳立地による連携を推進している。これらの取組を強化するとともに、さらに、今後は紀州漆器等地場産業の伝統技術を活かした付加価値の高い新商品、新事業を創出し、雇用の拡大を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)							
700	30	和歌山県	30203		橋本市	竹織のまち橋本再生計画	橋本市の全域	橋本市は、地域を象徴する「紀州へら羊」と「パイル織物」という全国シェアのトップを持つ地場産業を有している。しかし、近年の状況と海外低価格品との競争の激化、高度な技術力を必要とすることによる後継者不足などから厳しい情勢となっている。そこで、製羊・織物技術者の人材育成や新分野への技術転用などによる地場産業の再生、製造業を支える技能者や地域ブランドを活用した地場産業に関わる人材育成及び企業誘致により、雇用創出を図り、地域全体の産業の底上げと新産業の創出によるまちづくりの推進を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回							
701	30	和歌山県	30206		田辺市	世界遺産・熊野における「癒し・健康を核とした蘇りの地域づくり」	田辺市の全域	平成17年5月に合併した本市は、世界遺産・熊野古道をはじめ温泉、森林、食材など人々の心と身体を癒す豊かな歴史・文化・自然等に恵まれ、新市創造の柱として観光振興に注力しているが、観光と他産業の有機的な連携や担い手の育成が課題である。世界遺産・熊野の象徴的な文化「蘇り」のイメージを有意に活かし、「癒しと健康」を付加価値とした観光サービス業、農林水産業、商工業の連携による新たな産業群の創造、地域産業の高付加価値化、交流人口の拡大を図るとともに、新しい産業形態を担う人材の発掘・育成、雇用の創造を図る。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回							
702	30	和歌山県	30366		有田川町	「安心と快適を実感できる吉備町創造計画」	和歌山県有田郡吉備町の全域	吉備町は、世界遺産「雲峰吉野山」を源とする清流有田川の中流域に位置する温暖な町だが、人口増加とともに公共水域の水質悪化について住民から改善の要望が寄せられている。このため、公共下水道において、終末処理場建設、管渠整備を実施するとともに、公共下水道等の区域外において浄化槽整備を実施することにより埋れている汚水処理施設の整備を急速に行うと共に、関連事業として現在進めている「都市再生整備計画」による、文化交流拠点整備事業と併せて、環境と文化が調和した魅力ある町作りを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年5月31日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
703	30	和歌山県	30382		和歌山県	人と自然が共生し、豊かであるおののがあるまち「ホットタウン・ひだか」	和歌山県日高郡日高町の全域	日高町は紀伊半島の西部海岸沿いに位置する穀倉地帯で、水稲や果樹、野菜等の複合経営が農業の主要業態である。また、豊かな自然環境を背景に観光の場として親しまれ、町では「ホットタウン・ひだか」を標榜しまちづくりを進めている。目下、町の課題は生活様式や農業生産様式の変化に伴う農業用排水の汚濁と、これに伴う生活環境の悪化に対応することである。このため町では汚水処理施設等の整備に努めてきたが、汚水処理人口普及率は44%と全国平均を大きく下回っている。町では汚水処理施設の整備によって環境保全を図り、人と自然が共	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							
704	30	和歌山県	30391		和歌山県	海・山・川の恵みの中で人が輝く町づくり再生計画	和歌山県日高郡みなべ町の全域	和歌山県みなべ町は農林産業を主要産業とし、沿岸部は県立自然公園に指定されるなど、自然環境に恵まれた観光地でもある。しかし、近年は一部の地域の水質汚濁が顕著で、特に町内の二級河川・古川は全国の河川水質でワースト5に2回も入ったほか、農林部周辺水路の水質が生活雑排水により悪化している。町では平成5年に町下水道基本構想を策定して課題に取り組んできたが、汚水処理人口普及率は平成16年度で50%で高い水準とはなっていない。このため一層の施設整備によって自然環境の保全と住民の文化的・衛生的な生活環境の確保による地域再	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年11月16日	平成19年3月30日	平成20年3月31日				
705	30	和歌山県	30392		和歌山県	廃校校舎を活用した地域交流計画	和歌山県日高郡日高川町の区域の一部(中津地区)	日高川町では、廃校となった、旧十清小学校施設を社会教育施設として転用することにより都市住民との交流拠点とする。旧川中第一小学校施設を酒の醸造・製造に取組む企業に無償貸与して産業振興及び地域振興を図る。	C0401 A0801	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第5回	第10回(2)						
706	31	鳥取県	31000	31201	鳥取県、鳥取市	あんしん・連携による困難のまちづくり	鳥取市及び鳥取県岩美郡岩美町の全域	本計画の対象区域は鳥取県東部で、梨や松葉かき等を中心とする農林水産業のほか、鳥取砂丘や山陰海岸国立公園等の観光産業の振興に取り組んできた。近年では、こうした地元産業の競争力強化に加え、過疎化や産業の担い手の高齢化に伴う環境整備に対するニーズが高まっており、これに対応した高度医療機関へのアクセス改善や福祉サービスの向上の一環としての道路網整備が重要課題である。このため道路網整備による物流効率化、人的交流の活性化に加え、町内主要施設へのアクセスの改善により、観光客のみならず、地元住民にとっても魅力的なまち	A3001	・道整備交付金	第1回(1)							
707	31	鳥取県	31000	31202	鳥取県、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、白吉津村、大山町、南郷町、伯耆町、日南町、日野町、江府町	「とっとり高度人材「傑出」プラン」一高度な技術者等の育成を促した産業集積の実現による持続的な雇用創出	米子市、倉吉市及び境港市並びに鳥取県岩美郡岩美町、八頭郡若桜町、智頭町及び八頭町、東伯郡三朝町、湯梨浜町、琴浦町及び北栄町、西伯郡白吉津村、大山町、南郷町及び伯耆町並びに日野町、日南町、日野町及び江府町の全域	鳥取県内では、有効求人倍率が低迷する中で、公共事業等の公的事業への依存から脱却を図るため、企業の立地促進や技術者の育成により、新たな雇用を創出し、地域間の格差を是正していくため、「立地・人材」戦略を展開していくこととしている。そのため、新パッケージ事業を活用することにより、「とっとり高度人材「傑出」プラン」を実施し、高度な技術者等を育成することにより、産業の集積を実現し、もって地域全体としての雇用創出を持続的に進める。	B0902	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業)	第11回							
708	31	鳥取県	31000	31202	鳥取県、米子市、大山町	安全・安心で持続可能な漁業環境を目指した港づくり計画	米子市並びに鳥取県東伯郡琴浦町及び西伯郡大山町の区域の一部(地方港湾高砂港、地方港湾遠坂港、一港漁港若生漁港及び一港漁港御崎港)	当地域は鳥取県の中西部に位置する。沿岸は連続して岩礁が多く、魚類の生息と海藻の繁茂に適していることから、沿岸漁業が盛んで県内屈指の漁獲量を誇ってきた。しかし、近年、鳥取県全体の漁獲量は減少傾向にあり、加えて漁業従事者の高齢化等により漁業経営は非常に厳しい状況にある。そこで、港整備交付金を活用して港整備を行い、静穏度の向上等漁業活動の軽労化、安全化を図る。併せて新たな担い手の育成事業や藻場の造成などの施策を実施し、安全・安心で持続可能な漁業環境を実現して更なる漁業の発展を目指す。	A3003	・港整備交付金	第3回		平成21年7月17日					
709	31	鳥取県	31000	31364	鳥取県、三朝町、湯梨浜町	安心して快適に暮らせるまち「三朝・湯梨浜」活性化計画	鳥取県東伯郡三朝町及び湯梨浜町の全域	三朝町と湯梨浜町は鳥取県の中央部に位置し、果樹栽培などの農林業を基幹産業とする中山間地域である。同区域では少子高齢化が進んでおり、これに対応したまちづくりと産業の活性化が急務である。そのため両町では公共施設のバリアフリー化や介護支援体制の充実、森林管理や森林資源の有効活用、生活基盤の改善を目的とした町道及び林道整備を進めてきたが、区域内の安全な交通や災害時の応急対応を確保する観点から十分整備されているとは言えない。このため、病院・福祉施設へのアクセス改善や林道整備による林業の活性化を図り、地域の活性化を図	A3001	・道整備交付金	第1回(1)		平成20年3月31日					
710	31	鳥取県	31000	31401	鳥取県、日南町	地球環境にやさしい新森林業の形成	鳥取県日野郡日南町の全域	町士の90%が森林という日南町にとって、地域再生のカギはこの森林のもつ経済的機能が持っている。そこで原材料から住宅建築までの木材の流れをルール化し、町全体の「森林施策計画」を樹立するとともに、木質バイオマス燃料の製造など、バイオマス関連の新規事業を支援する。これら事業を展開していくうえで不足する人材の育成については地域提案型雇用創出促進事業を活用し行う。併せて道整備交付金で木材流通の基盤である林道、町道の整備を行うことで、地域経済の再構築、活性化を図る。	A3001 C0901	・道整備交付金 ・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)	第3回						
711	31	鳥取県	31201		鳥取市	「ようこそ ようこそ」鳥取再生計画	鳥取市の全域	鳥取市は、「夢があり誇りをもてる20万都市づくりビジョン」に柱に、地域の特性、資源を活用した戦略的なまちづくりを進めている。また、中国横断自動車道鳥取線の開通を控え、交流人口の増加による地域産業の活性化が期待されている。このような状況を踏まえ、「観光の活性化」「環境保護」「産業の育成」を理念とし、集客交流拠点としての鳥取砂丘の再整備を進めるとともに、地域の特性や資源を活用した新たな集客交流資源や観光産業の創出等により、雇用を拡大し、滞在型観光実現による地域経済の活性化を図ってきたところであり、今回、地域雇用創出促進事業の実施により、中核的人材の育成、ブランド化の推進を図る。	C0701 C3003 B0902	・日本政策投資銀行の低利融資等 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の構成 ・地域雇用創出促進事業	第1回(2)	第10回(1)						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
712	31	鳥取県	31202		米子市	米子市「人と自然が共生するまちづくり」再生計画	米子市の全域	米子市は、国立公園大山、日本海及び中海の自然に恵まれた地域である。しかし、近年では人口増や地域経済の発展に伴い各家庭や各事業所の排水が増加し、公共用水域の水質汚濁と自然環境の悪化が進んでいる。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共用水域の水質保全を通じて生活環境の改善を図るとともに、水道水取の上流に位置する箱市地区を重点的に整備し、安全な水道水の確保を図る。併せて、自然に配慮した川づくり及び環境学習その他の自然環境の改善の取組みを実施することにより、市民の定住と活気あふれる自然環境を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成20年3月31日							
713	31	鳥取県	31302		岩美町	岩美町「国立公園浦富海岸保全計画」	鳥取県岩美郡岩美町の全域	岩美町は鳥取県の最東北端に位置し、海岸部には山陰海岸国立公園浦富海岸など豊富な観光資源があり、毎年多数の観光客を集めている。ところが、近年、経済発展と生活様式の変化により河川の水質汚濁や自然環境の悪化が目立ち、観光資源への影響が懸念されている。そこで汚水処理施設の整備を行い、生活排水による汚染を防ぐ。併せて浦富海岸を活用した様々なイベント等を通じ、環境保全意識の高揚を図るとともに、環境保全団体の発足を促すことにより、岩美町の観光において中核をなす浦富海岸周辺の自然環境保全を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
714	31	鳥取県	31371		琴浦町	かがやけ琴浦クリーン計画	鳥取県東伯郡琴浦町の全域	琴浦町は鳥取県のほぼ中央に位置する。近年では生活様式の変化に伴う水質の低下や環境汚染などの問題が懸念されており、町としても、平成3年以降汚水処理関連施設の整備に取り組んできたものの、平成16年度末の汚水処理人口普及率は99.0%と依然として低水準である。町では、これら汚水処理施設の整備に留まらず、新エネルギーへの転換なども含めた総合的な環境対策を行う方針であり、平成18年度には県下で最大規模となる風車13基が完成する予定である。こうした取り組みを通じて琴浦町のクリーン計画を進め、町民と行政が協働して環境	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
715	31	鳥取県	31372		北栄町	北栄町「美しい由良川」再生計画	鳥取県東伯郡北栄町の全域	本町は「快適でうらおいのある美しいまちづくり」をまちづくりの一つの柱にしている。この取組を推進するための施策として、快適な生活環境並びに河川等の公共用水域の水質改善のため、汚水処理施設(公共下水道・浄化槽)の整備を行う。水辺の楽校の建設により、児童生徒の自然体験の環境をつくり、由良川下りイカダレースにより、由良川の歴史と文化を学び地域連帯感の醸成を図り、住民の河川愛護等自然環境の美化の意識高揚させる。このことにより農村地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成18年7月3日							
716	31	鳥取県	31389		南部町	南部町「メダカドジョウの棲む川」清流再生計画	鳥取県西伯郡南部町の区域の一部(旧西伯町地域)	南部町は鳥取県の西端に位置し、米子市のベッドタウンとして人口が増加している町である。町では、ニュータウンや分譲団地の造成など、人口増による活性化が見られる反面、生活排水の増加や河川の水質による水量の減少などにより、メダカドジョウといった生物も急激に減少した。このため町では「自然と調和したまちづくり」をテーマに挙げて自然環境の維持再生に取り組んできた。しかし、例えば汚水処理人口普及率ととも1.2%と高水準とは言えない。このため継続的に汚水処理施設の整備を行い、清流再生による、よりよい環境作りによ	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
717	32	鳥根県	32000	32201	鳥根県、松江市	穴道湖西岸森と街とのふれあいゾーン創出プラン	松江市の区域の一部(旧穴道町)	松江市穴道町は、北は穴道湖に面し、南は山々に囲まれた自然環境に恵まれた地域である。平成5年にふるさと森林公園を開設し、自然とのふれあいを大切に、自然との調和のとれた地域振興を進めている。今計画において、森林資源の涵養のために林道の舗装整備を行い、森林整備の作業時間を短縮し効率化を図ると共に、幹線道路と接続する生活道路を整備し、歩行者の安全と交通利便性の向上を図り、穴道地域の自然とのふれあいを核に据え、地域振興を図ることと森と街とのふれあいゾーンを創出する。	A3001	・道整備交付金	第3回									
718	32	鳥根県	32000	32202	鳥根県、浜田市	グリーンカルテット那賀農村再生計画	浜田市の区域の一部(金城町、旭町、弥栄町及び三隅町)	本区域は体験型観光施設、温泉等の豊富な地域資源と石見神楽等の伝統文化を活かした町づくりを進めており、観光入込数(年間約4万人)を伸ばし、農産物の販売・地域雇用等に大きく寄与している。また、本年10月の市町村合併により浜田市となったがそれぞれの地域の個性を活かした町づくりを推進している。このためには遅れている道路整備が不可欠であり、短時間で周辺都市との往來を可能とする高規格交通網へのアクセス道路の整備や地域内の「人」・「もの」の流れを円滑にすることが急がれる。これらを実現し活力ある農村地域の再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
719	32	鳥根県	32000	32204	鳥根県、益田市	生命の源「森」が育む「わさびの里」再生計画	益田市の区域の一部(旧匹見町)	本計画の対象となる益田市内の匹見地区は、山林が97%を占める狭谷の山村で、農林業が基幹産業であり、付加価値の高い安全で良質な農産物の生産拡大と流通販売体制の整備を推進している。特に、良品質の「匹見わさび」の振興とわさび生産後継者の育成・確保を可能とする環境整備により、根わさび・加工用わさびの増産を目指し、経営の安定化を図る。以上の観点から、市道・林道の整備を連携させ、地域の道路ネットワークの構築により、匹見地域の「わさびの里」再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)									
720	32	鳥根県	32000	32204	鳥根県、益田市	未来につなげる農と暮らしの地域づくり	益田市の区域の一部(旧益田市及び旧美濃郡美濃町)	本市では、全国に先駆け台湾に輸出した「西いわみヘルシー元米」が注目され、特区を活用した顔面での市民農園や豊かな自然環境を生かしたグリーンツーリズムが行われており、また、西日本最大規模の肥育頭数を誇る牧場もある。市街地では昨年、県立芸術文化センターが完成し、市街地の活性化対策が顕著に進められている。本再生計画により、市街地と農村地域を経過道路網を整備し、「人」・「物」・「農業」・「自然」が互いに協調しながら、市街地と農村地域及び益田市と周辺都市とを有機的に結びつけ、地域間の交流人口を増やすとともに、農産物の流通輸送の合理化、農村生活環境の改善を図り、農村地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回		平成20年3月31日							

計画期間が終了した計画【都道府県別】

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
721	32	島根県	32000	32205	島根県、大田市	高齢者が安心・元気に働くことができる港づくり	大田市の区域の一部(久手港、波根東漁港及び島井漁港)	久手港、波根東漁港及び島井漁港は島根県の中央に位置する。近年、後継者育成に注力するも65歳以上の漁業者が53%を占め、高齢化が進んでいる。そこで外郭施設を整備し、航路及び港内の静穏度を向上させることで、久手港においては、各港からの漁船の出入港及び停泊時の安全確保を図り、波根東及び島井漁港では、漁船の停泊時の安全を確保するとともに、荒天時の見回りや漁船の係留作業といった高齢者の負担を軽減する。これにより、効率的な漁業活動が可能となり、住民が安心して元気に働くことができる活力ある地域の再生を目指す。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)									
722	32	島根県	32000	32448	島根県、美郷町	安全安心・生活に密着した山村地域の再生	島根県邑智郡美郷町の全域	美郷町は島根県のほぼ中央に位置し、江の川に沿った谷間や氾濫原に集落が形成されている。基幹産業は農林業だが、町の過疎化による産業の担い手不足と産業の衰退、不景気による高齢者の就業機会の減少など、典型的な中山間地域の地域経済問題に陥っている。さらには山村と市街地のアクセスも悪く、流通機能はもちろん、日常生活においても支障をきたしている。このため町では町道と林道を一体的に整備して農林業の物流機能の強化、林業の促進、地域住民の往来によるコミュニティの活性化と高齢者の雇用機会の創出を促し、安全・安心な山村地域	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日								
723	32	島根県	32000	32449	島根県、邑南町	交通ネットワーク整備による夢響きあう元気な町づくり計画	島根県邑智郡邑南町の全域	邑南町は島根県中南部の広葉樹林の広がる中国山地にあり、ゲンシボタルやオオサンショウウオなどの希少種が生息する自然に恵まれた町である。しかし、過疎化の影響が大きく、もともと過疎化率が高い島根県内でも上位の37.4%による。こうした背景から、農業生産額はここ10年間で3割減、林業でも荒廃地の増加が目立つ。町ではこうした課題に対応するため、道路整備による流通コストの縮小と森林整備の促進、町内山間部から主要施設へのアクセス改善による住環境の向上、さらにこれらの道路整備により、ここ数年減少傾向にある観光客の呼び込	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日								
724	32	島根県	32000	32501	島根県、津和野町	人に優しい交流と福祉の郷づくり計画	島根県鹿足郡津和野町の全域	津和野町の有する天然鮎のメッカとして知られる高津川などの自然資源や、年間110万人もの観光客が訪れている町内の国指定史跡、名勝などの歴史的資源を有機的に連携させ「人に優しい交流と福祉の郷づくり」をテーマに地域の再生を図ることとする。具体的な施策としては、町道や林道等集落間をつなぐ道路道を整備し農林業の振興や病院・福祉施設等へのアクセスの改善を図り住民の福祉の向上に繋げるとともに、農村部に点在するグリーンツーリズムの拠点の面的つながりを強化し、都市と農村交流の一層の進展を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回									
725	32	島根県	32000	32503	島根県、吉賀町	エコビレッジかきのみら構想	島根県鹿足郡吉賀町の区域の一部(旧榑木村)(詳細は内閣府において開覧に供する。)	本村は「健康と有機農業の里づくり」を基本目標とし、自然との共生、人と人の共生、もらまの共生を目指してきた。この取り組みを更に発展させるため、地域資源を見直し、これら有効活用した交流人口の拡大を図ると共に、環境保全の取り組みと次世代育成を二大戦略とながら新産業を創出し、人と自然が共生する持続可能な地域社会づくりを目指す「エコ構想」を推進する。このため、重要なインフラである道路を整備して交流人口の拡大を図る。また、廃校をエコ拠点施設として整備し、環境保全事業、都市交流事業などを展開する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日								
726	32	島根県	32000	32203	島根県、出雲市	歴史・文化資源と自然資源を活用した観光回廊づくり計画	出雲市の全域	出雲市は地すべり地域、急傾斜地からなる山間地域、海岸地域を多く抱えており、集落間及び市中心部へのアクセス路線の整備が課題となっている。地域再生基盤強化交付金(道整備交付金)を活用する事により、森林水産物の地産地消、特産品の販路拡大等の推進による農林水産業所得の向上、及び医療機関等を含む公共・公益施設への利便性の向上を図るなど、市民生活の向上、住民間の交流の促進、地域産業の発展を目指す。	A3001	・道整備交付金	第9回	平成22年3月23日	平成24年3月29日							
727	32	島根県	32000		島根県	島根の地域資源を活用した産業振興プログラム～知の拠点と連携した新産業創出計画～	島根県の全域	社会・経済構造の変革の中で、近年日本経済が回復の道を歩み中、本県には波及効果が及びにくく、依然として厳しい状況にある。今後、公的ニーズがさらに縮小されると見込まれる現状において、県が自主的に発展していくには、産業構造を民間主体へと転換し、産業振興を図ることによって雇用の場を創出し、県民所得の向上を図る必要がある。県は、地域の知の拠点である大学等と産学連携を推進し、新産業創出等の各種プロジェクトや、県内の優れた地域資源を活用した産業振興や、ブランド力を持った商品の開発などの施策に取り組み。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第7回									
728	32	島根県	32202		浜田市	浜田再生を担うひと割り 食を柱とした雇用創出～浜田の五地帯七のがたり～	浜田市の全域	浜田市内5地域が持つ「自然」、「伝統芸能・工芸」、「温泉」、「食材」といった地域固有の資源が十分活かされていない現状を踏まえて、こうした豊かな地域資源を活用できる人材の育成を通じ、「食」を中心とした地域独自の資源を活用し「食のまち はまた」を目指して地域産業の活性化を促し雇用創出を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第13回(1)(平成21年6月30日)									
729	32	島根県	32202		浜田市	「多自然交流の郷あさひ」旭町清流再生計画	浜田市の区域の一部(旧旭町のうち木田、戸川の集合処理区を除いた区域)	本区域は島根県西部に位置し、水源域としての水質保全と併せて「多自然交流の郷あさひ」をキャッチフレーズとして豊かな自然と地域資源を活かした活法促進、産業振興に取り組みしている。具体的には各自治会における「元気な集落づくり事業」や基幹産業の活性化を目的とした集落営農化、グリーンツーリズム等の農村体験型交流による都市住民との交流活動を展開している。これらの産業振興策を推進するためのインフラ整備の一環として汚水処理施設の整備を行い、活性化を促進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月1日	平成18年3月31日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
730	32	島根県	32202		浜田市	「水遊びの里 三隅町」再生計画	浜田市の区域の一部(三隅町の全域)	三隅町は、島根県西部に位置し、豊かな自然と地域資源に恵まれ、数年前までは虫や鮎などが生息し、観光客や釣り客等に苦手をさせた。しかし、近年では水質汚染により虫や鮎が死滅しているため、町では環境に配慮し、伝統文化を生かした町づくりを進めている。なかでも、観光・交流を進めるうえで選れている生活環境整備(汚水処理施設)による水質改善が不可欠である。さらに、「水遊びの里」である地域にふさわしい汚水処理を促進することにより都市との交流を深め、活力ある農村地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							平成17年10月1日			
731	32	島根県	32202		浜田市	浜田再生を担うひと創りプラン～水産業・地元食・矯正施設を柱として～	浜田市の全域	厚生労働省の地域提案型雇用創出事業を活用し、市内経済団体等から成る協議会(浜田市雇用創出促進協議会)を中心として、産業再生に向けた取組を行っている。基幹産業である水産業においては、経営革新・人材育成等を推進し、「魅力ある水産業活性化」を目指す。また、「地元食の効果的活用」を担える人材を育成し、食を通じた地域産業の活性化を図っていく。さらに、矯正施設関係の雇用情報をいち早く収集・開示し、必要な能力開発・資格取得の機会を地域求職者に提供していくことで、地域と矯正施設の共生を実現していく。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回										
732	32	島根県	32202		浜田市	「心ゆたけく住みたくなまち」金城ほたるの里清流再生計画	浜田市の区域の一部(金城地域)	「心ゆたけく住みたくなまち」へをスローガンに、住民の住みやすい環境整備や地域の資源を活用した活気に満ちたまちづくりを進めているが、本計画において、交付金を活用し産業集約排水施設整備を推進していくと共に、地域住民組む環境保全と美化に努める。また、自然を活かした観光資源として、ほたるの生息や成長に適應できる環境づくりを行うなど地域資源を活かし、地域住民、地方自治体、企業が一体となって環境問題に取り組み地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回										
733	32	島根県	32203		出雲市	出雲市「豊かな汽水域・豊かな海」再生計画	出雲市の区域の一部(出雲地区、平田地区、大社地区、湖陵地区、佐田地区及び多伎地区)	出雲市は島根県東部に位置し、斐伊川や神戸川など山陰有数の河川が日本海に流れ込み、豊かな汽水域、海に囲まれているが、生活様式の変化と人口集中のため、水質汚濁がなかなか改善しない状況にある。水環境の改善は水田、ぶどうなどの果樹の生産地域としてのイメージアップにも貢献し、豊かで清浄な水環境を資源のひとつとした観光地域としての魅力を高めることから、生活排水対策として水環境の改善、快適な暮らしの実現に不可欠である汚水処理施設の整備を一層促進して、住環境を改善するとともに、豊かな汽水域、豊かな海の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									平成18年3月31日	
734	32	島根県	32203		出雲市	バリアフリー映画を活用した高齢者・障害者芸術文化振興計画	出雲市の全域	本市の福祉政策では、高齢者・身体障害者を含む誰もが自立して社会参加できる環境整備を進めている。高齢者・身体障害者が自立するには、健常者との相互理解を深めることが大切であり、そのためには「心の障壁(バリア)」を解消(フリー)する機会が必要である。このため、地域再生に資するNPO等の活動支援を活用し、出雲市福祉芸術文化祭でバリアフリー映画上映会を実施し、広くバリアフリーへの理解を促進する。また、芸術文化活動がより多くの市民によって展開されるに際し、交流人口が増加から生き生きとしたコミュニティが形成さ	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回										
735	32	島根県	32203		出雲市	出雲市「地域・市民活動の輪」活性化再生計画	出雲市の全域	合併で広範囲な区域となった出雲市には、コミュニティ意識の希薄化や少子・高齢化等多様な地域課題が存在する。これらの解決と、よりよい地域づくりの実現は、行政の取組だけでは困難であり、更なる市民の主体的・自主的な参画が不可欠である。このため、市民参画の促進による自治体やボランティア、NPO等市民団体の活性化を図るほか、地域課題に対応できる新たな人材の発掘と人材の全時的活用を促進により、自治体と市民団体の連携・補完し合う地域・市民活動の輪を形成し、行政と協働した総合力の地域づくりを目指す。	B2001	・市民パートナーシップ建立のための支援事業	第10回(2)										
736	32	島根県	32205	32421	大田市	輝き再び石見銀山計画(地域資源を活用した産業・観光再生計画)	大田市の全域	当該区域には、国立公園三瓶山や石見銀山遺跡等があり、地域としても観光産業の一層の活性化に期待するところである。特に石見銀山遺跡は国の文化財保護審議会の答申を受け、平成12年度に世界遺産登録暫定リストに掲載された。これを受け、大田市及び温泉津町、仁摩町では、世界遺産登録を目指す「石見銀山遺跡」の総合整備を行っている。この取組みにより増加が予想される観光客に対するホスピタリティの向上と持続可能な地域振興を図るための人材育成や石見銀山の歴史と共に育まれてきた地域の地場産業の活性化による交流人口の拡大や観光振興	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)									平成17年10月1日	
737	32	島根県	32206		安来市	中山間地の特性を活かしたいきいき比田の里再生計画	安来市の区域の一部(広瀬町比田地区)	安来市の中山間地域では、過疎化と高齢化が進行しており、一部では集落の存続さえ危ぶまれている。そうした中、安来市の南部に位置する広瀬町比田地区では、学校再開により、教育の場であるとともに地域の社会・文化活動の拠点であった小学校が廃校となった。今回、地域再生計画において支援措置を活用し、この学校を農産物加工施設へ転用することにより、地域資源の新たな付加価値を高め、農産加工品の販路拡大を図るとともに、関連する活動とも連携し、新たな地域活力の創出を目指す。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第10回(2)										
738	32	島根県	32207		江津市	美しい海・川・山の再生と江津の郷づくり	江津市の全域	江津市は、中国地方随一の大河である江の川が市の中央を流れており、海・川・山の豊かな自然環境に恵まれている。この豊かな自然環境は、定住促進や地域振興を図る上で欠かせない観光資源であることから、とりわけ水環境を再生し、広域的な交流の推進により定住を促進し、地域振興の推進を図ることが不可欠である。このため、公営下水道及び合併浄化槽事業による汚水処理施設整備を実施し、生活雑排水などの汚水処理を効果的に行うことにより、悪化している河川や水路などの公共用水域の水質を改善を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回										平成22年3月23日

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
739	32	島根県	32209		雲南市	雲南市清流再生計画	雲南市の区域の一部	雲南市は島根県の東中部に位置し、森林資源や河川の多い地域である。特に河川にはかつてオオサシヨウウオやカジカガエルなどが生息したほか、地元には水神信仰もあり、水と深い関わりのある文化が残る。しかし、近年では水質悪化が顕著なため、市では河川の水質改善に取り組んでいる。具体的にはISO14001やバイオマスの導入、水産生物にとって良好な生息環境を保全・創出する多自然型川づくり等を推進している。その一環として汚水処理施設整備を進め、地域文化の源である河川の水質浄化を通じて、観光産業の振興など、地域の再生に	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
740	32	島根県	32209		雲南市	雲南市ふるさと通貨交流計画	雲南市の全域	住基カード及び携帯電話を使った地域通貨システムを市内で展開し、次都市圏域から、インターネットを利用した本市の特産品の購入やアンケート調査の回答、本市のPR活動及び市内の公共施設利用をした場合に、ポイントが取得でき、貯まれば特産品の交換や公共施設の割引利用を可能とすることで、都市住民等の交流人口の拡大を図る。また、市民にも同様なサービスを提供し、市民生産が消費の拡大により地域経済の活性化を図っていく。	C0404	・地域通貨モデルシステムの導入支援	第1回(2)									
741	32	島根県	32448		美郷町	美しき郷の“地産地生”プラン～“美郷物語”～	島根県邑智郡美郷町の全域	本町は、高齢化率が39%と過疎化・高齢化が急速に進展し、若者の都市流出など山間地域特有の課題を抱えている。また、後継者不足、インシシによる作物被害などにより町の主要産業である農林業が衰退傾向にあり、地域コミュニティの活力低下も懸念されている。このため、廃校校舎を健康食品の加工場として転用するとともに、畜舎のインシシを特産品に進化させる“逆転の発想”で「駆除インシシ肉の地域ブランド化」を推進する。併せて、これらを支える人材の育成、就労支援、商店街空き店舗の活用を行うことで「もの」を生かし、「人」を活かす	C0901 A0801	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第1回(2)	第2回								
742	32	島根県	32448		美郷町	地域資源を活かし、新たな雇用をひらげるプロジェクト「住みたい田舎！美しき郷創造」	島根県邑智郡美郷町の全域	美郷町では、地域産業の低迷や、少子高齢化に伴う地域活力が衰退する中、雇用の場の減少が引き続いており、そのような中、地域資源である農林産物を活用した、農産物加工産業を活性化し、市場出荷中心から加工・販売を加えた6次産業化を確立し、雇用の場の拡大を図る。また、豊富なバイオマスを活用した産業振興による雇用の場創出を実現させていく。このため、関連する産業の人材育成を図り、新たな雇用機会の拡大と住民が安心して暮らせる住みやすい田舎の実現を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第16回									
743	32	島根県	32449		邑南町	自然と共生の環境にやさしい町づくり	島根県邑智郡邑南町の全域	本町は、島根県の中央部の山間地域にあり、江の川の最上流部に位置し、緑豊かな自然に恵まれている。町では農林業の振興、レクリエーションリゾート作りの推進、定住促進や、高齢者や障害者に配慮した福祉の町づくりを推進している。この目的を達成するため、近年生活様式の変化により悪化している河川や農業用水路といった公共用水域の水質改善や、トイレの水洗化による生活環境の改善を目的とした下水道整備を推進する。また、これにより下流域の水質改善による飲料水の確保につなげる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
744	32	島根県	32449		邑南町	田舎の光・食・土の恵みを活かす「ものづくり産業」による雇用創出プラン	島根県邑智郡邑南町の全域	邑南町では、有機・低農薬などの「食の安全」にこだわった農産物の生産、LEDを中心とした製造業が振興されてきたところであるが、前者については良質な素材(農産物)を活かした加工・販売体制が脆弱であること、後者については少子高齢化、人口減少等の影響により、地場産業を支える人材の確保が難しくなっている。このため、安全・高品質な農産物を活かした食関連産業の振興や先端技術を活かした付加価値の高い産業の振興などを推進する人材を育成し、企業誘致を旨め関連産業分野における雇用機会の拡大を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)									
745	32	島根県	32501		津和野町	人と自然に育まれ温もりのある交流のまちづくり	島根県鹿足郡津和野町の全域	津和野町は、農林業と観光業が基幹産業であると共に、多くの国指定史跡、名勝、文化財を有し、「山陰の小京都」と呼ばれる城下町を流れる徳川の水路や津和野川は大きな観光資源となっている。その一方で、急激な過疎化、高齢化が進展し、農地や農林といった伝統的景観の保全に影響を及ぼしている。このため、汚水処理施設を一体的に整備するとともに、基幹産業の振興施策を併せて推進することにより、町の有するこれら「自然的資源」や「歴史的資源」を有機的に連携させ、魅力あるまちづくりを進め、さらに津和野町の観光振興の向上と観光客誘致の促進を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
746	32	島根県	32525		海士町	海士デパートメントストアプラン～「選ばれし島」まるごと届けます～	島根県隠岐郡海士町の全域	海士町の島全体の魅力を全国に販売・展開していくために、島ならではの持続する循環型の資源維持をベースとして、その産物と真実のある高付加価値商品づくりに加え、地域のパーソナルな魅力を最大限に活かした販売力、そして離島のハンディを克服できるIT関連分野の強化を行うとともに、海洋資源の基礎調査や新商品の開発、流通路の拡大、さらには低炭素ビジネスなどを併せて行うことで、雇用拡大と新規分野進出による雇用創出を図る。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第13回(1)									
747	32	島根県	32525		海士町	海士デパートメントストアプラン～「選ばれし島」まるごと届けます～	島根県隠岐郡海士町の全域	当該区域は離島地域である。そのため、住民は地域に強いアイデンティティを持ち、支え合いと助け合いの社会を形成してきた。しかし、過疎少子化と高齢化により人口構成にひずみが生じ、地域コミュニティの維持が困難になってきている。この地域再生構想は、時間と距離という離島物流のハンディを解消するため、CAS(キャッシュ・フリーを壊さない決済新技術)を活用した農水産物保存加工の新産業を興すことで、雇用確保と定住促進を図り、美しい町並みと世代バランスのとれた地域社会の復活を目指して、島の再生を図り、次世代へと持続可能な発展を	C0901 C0404	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・地域通貨モデルシステムの導入支援	第1回(2)									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
748	32	島根県	32528		隠岐の島町	「島まるごとテーマパーク～島ならではの体験ゾーン」- 観光を機軸に交流・産業を創出するまちづくり -	島根県隠岐郡隠岐の島の全域	島の経済を支えていた公共事業を主とした建設業や行政サービス業は、市町村合併や公共事業の減少により衰退が予想され産業の転換が必要となった。また、島の基幹産業であった水産業も、資源の枯渇と漁獲高の減少により低迷している。大山隠岐国立公園に指定されている豊かな自然、離島であるがゆえに残された歴史文化を保存活用し、地域資源を活かした、新たな「観光のまちづくり」を進め、新たな活動・事業を展開することで交流人口の拡大を目指すとともに、住民にとって魅力のある島後、若者・女性にとってやりがいがあり、働きやすい環境を創出するため、隠岐島後で民間・町が一体となった取り組みを展開している。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)								
749	33	岡山県	33000	33643	岡山県、西粟倉村	みちでつくるワンダフル山村計画	岡山県英田郡西粟倉村の全域	西粟倉村は、都市と山村の役割に注目し、森林を3つに区分して活用する案例を制定している。この案例に則り、例えば経済林では林業振興、環境・共生林では都市部の「休息の場」と位置づけた交流人口の増大等を目指す。また、村内の交通安全と円滑な物流確保のための道を整備するほか、交流に資する種々の活動を通して、地場産の農林産物の販売等による観光業の活性化も図る。また自然を守るという観点から風水力等で発電を行う新エネルギーの活用も図る。これらの取組により、自然と農林観光業を関連させた地域再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成21年3月27日	平成23年3月25日					
750	33	岡山県	33000		岡山県	岡山県里海保全計画	岡山県の区域の一部(瀬戸内海の岡山県海域)	かつては瀬戸内海でも有数の豊かさを誇った備讃瀬戸海域も、環境破壊や漁業の衰退といった多くの課題を抱えている。特に近年は、「目に見えないごみ」といわれる海底ごみが大きな問題となっている。そこで、海ごみ対策の実証事業により海ごみ回収・処理体制を構築するとともに、一般市民向けの体験学習・自然観察会などを通じて人々と海とのつながりを取り戻し、里海保全に取り組む新たな人材育成をすることにより、当海域の諸課題を解決し、持続可能な「里海」づくりを行い、持続的な地域の活性化に繋げることを目標としている。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)								
751	33	岡山県	33000	33202	岡山県、倉敷市	魅力ある漁業を目指した港づくり	倉敷市の区域の一部(地方港湾下津井港及び第一種漁港通生漁港)	本計画対象区域である下津井港及び通生漁港は古くから漁業が主要な産業で、瀬戸内海の最奥の良港から観光産業も盛んで、地域の発展の中心となってきた。しかし、近年の漁業従事者の高齢化と当地の湖の干満差が大きくなることで漁業の作業が重労働化し、荒天時の作業も危険である。このため作業の軽労化とともに作業の安全性と効率化が必要である。このためでは漁業従事者年齢の引き上げと同時に高齢者が安心して働く場を確保するために漁場後継者の育成を行い、漁業をより魅力のある産業へと再生することで地域の発展につなげる。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日							
752	33	岡山県	33000	33207	岡山県、井原市	地域資源を活かした都市と農村の交流推進計画	井原市の全域	井原市は、旧井原市・旧芳井町・旧美里町の3自治体が合併してできたまちである。このため、市内各地に観光施設や農林産物直産品販売施設が散在しており、地場産物の活性化という点では必ずしも有効活用できていない。そこで、各地域を結ぶ市道、農道、林道の整備を行い、中山間地域の交通障害箇所を解消し、拠点間の連携機能を強化し、市内外から訪れる方の利便性を高め、地域資源を活かした観光農林業の推進を図るとともに、都市と農村の交流を推進し地域コミュニティの活性化につなげる。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成22年3月30日						
753	33	岡山県	33000	33209	岡山県、高梁市	安心して暮らせる高梁まちづくり計画	高梁市の全域	高梁市は平成16年10月1日に1市4町が合併して新生高梁市として誕生したが、新市周縁部の農山村地域は道路整備の遅れなどにより過疎化と高齢化が進行しており、市内拠点施設へのアクセス改善や地域間を結ぶ生活道の整備等が求められている。このため道整備交付金により地域の道路及び農林道の効率的な整備による地域道路ネットワークを構築し、農林業の振興と農林産物の物流効率アップのほか観光施設のルート化による交流人口の増加、病院等へのアクセス改善、救命救急体制の充実を図り、安心して暮らせるまちづくりを行う。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	第3回	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日				
754	33	岡山県	33000	33210	岡山県、新見市	うるおいとぎわいの都市づくり計画	新見市の全域	新見市は岡山県最西北端にある農林業を主要産業とする農山村地域である。合併により規模は拡大したものの、高齢化・過疎化が進行し、農林業が担い手不足による耕作放棄地や手入れ不足森林の増加が顕著なほか、不況の影響で就業機会の減少に見舞われている。こうした状況下、市としてはこれまで振興してきた農林業、特にぶどう、桃、トマトの生産に一層注力することで、地域の活性化につなげたいと考えている。しかし、これら特産物を県内外に流通させるためには、農林産物の集出荷を可能とする物流網整備が必要で、これをもって活力ある地域再生を	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年11月16日							
755	33	岡山県	33000	33211	岡山県、備前市	地場産物である漁業支援計画	備前市の区域の一部(地方港湾東備前港及び地方港湾高島港並びに第一種漁港頭島漁港及び第一種漁港大府漁港の区域)	本区域は、岡山県の南東部に位置し、漁業活動が盛んで多くの観光客を集める主要産業である。平成15年度には日生漁協と頭島漁協が合併し周辺の水産物が東備前港に集約されたことで一層活性化しており、今後の発展が期待される。しかし、水産物が集約する東備前港の物揚場、さらに漁船の繋留拠点である頭島漁港・大府漁港の浮桟橋は老朽化が激しい。この問題に対応し、各港の交流拠点を整備し本土と離島の交流を促進させ、また「瀬の森づくり推進事業」等により漁場の拡大、漁獲量の増を図り、地場産物である漁業の活性化による地域の一体的な発展	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
756	33	岡山県	33000	33212	岡山県、瀬戸内市	豊かな自然と歴史を活かした交流と創造の都市「つなぐ・いかす・つくる」のまちづくり計画	瀬戸内市の全域	豊かな自然と歴史を活かした交流と創造の都市「つなぐ・いかす・つくる」のまちづくりとして、うるい瀬戸内市づくりをめざします。地域における既存の集積を活用するとともに、これら周辺の核として整備し、それぞれを交流・情報ネットワークで有機的に結ぶことにより、一体性のあるまちづくりを推進します。また、生活に密着した道路の整備等により、快適な生活環境の形成や都市環境の整備を目指します。	A3001	・道整備交付金	第4回	平成20年3月31日	平成21年3月27日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6
757	33	岡山県	33000	33213	岡山県、赤磐市	緑と水を生かした快適な生活環境の創造「人いきいきまちづくり」づくり計画	赤磐市の全域	赤磐市は平成17年3月7日に誕生した新しいまちである。市土全体の60%を超える森林に囲まれ、清流の流れの恵まれた自然環境の中で、白樺・マスカットなどの特産物の生産など農林業の振興を図っている。市内には観光施設、農産物加工施設などが散在しており、これら施設の連携による相乗効果は必ずしも発揮できていない。このため、特産物のブランド化、森林の整備・保全、観光資源のネットワーク化を進め、併せて市道・林道を一体的に整備することにより、地域資源である緑と水を生かした「人いきいきまちづくり」のまちづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成18年7月3日	平成20年3月31日	平成21年3月27日			
758	33	岡山県	33000	33214	岡山県、真庭市	豊かな自然と地域資源を活かした人と環境にやさしいまちづくり計画	真庭市の全域	真庭市は岡山県北部の農山村地域である。県下の多くの地域同様、過疎化・高齢化が進み、主力産業である農林業の担い手の減少も著しい。このため市では、新たな産業として観光資源の開発に取り組み、観光と農業の連携による相乗効果を狙って体験農家や観光農園等の参加型観光を推進している。同時に、林道整備によって森林整備を促進して林業の活性化を図る必要がある。しかし、現状では農林業等の既存産業と観光などの新たな産業との間に十分な対向した道路網が整備が十分とは言えない。このため、広域農道、市道、林道を一体的に整備し地域資源を	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年11月22日	平成18年3月31日	平成19年3月30日			
759	33	岡山県	33000	33461	岡山県、矢掛町	やさしさあふれ、かいてきて「げんきなまちづくり」計画	岡山県小田郡矢掛町の全域	矢掛町は岡山県西南部に位置し、江戸時代から宿場町として発展し、国の重要文化財指定を受けた歴史的な建造物も残っている。町の主要産業は農林業で近年は少子高齢化と環境問題に直面している。このため町では「健康で活力ある快適なまちづくり」を基本方針として、本町の持つ個性、特性を活かし、「安心・安全・安らぎ」を実感できる魅力あるまちづくりを進めてきた。この取組をさらに進めて町の魅力向上に繋げるため、生活や産業のインフラとなる道路網や污水処理施設の整備を進め、計画的・総合的なまちづくりの基盤づくりを推進する。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・污水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年11月3日	平成20年3月31日				
760	33	岡山県	33000	33623	岡山県、奈義町	快適で活力あるまちづくり計画	岡山県勝田郡奈義町の全域	奈義町は岡山県東部最北端に位置し、「明るく豊かで活力あるまち」を実現するため、町民一人ひとりに取り組んでいる。町では少子・高齢化が深刻であり、耕作放棄地や手入れ不足森林も増えている。このような中、高齢者が安心して暮らせる地域づくりとして病院・福祉施設等へのスムーズなアクセス網が急務となっているほか、本町の重要な資源である森林の循環利用に必要な森林施策のための道徳整備が求められている。このため、福祉サービスの向上、病院及び集落間のアクセス等住民生活環境の向上と地産産業である林業の振興を図るため地域の道路ネット	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日					
761	33	岡山県	33000	33215	岡山県、美作市	賑わいのある田園観光都市づくり計画	美作市の全域	美作市は地域の約8割が山林で覆われ、みまさかヒノキなどの特産品や湯郷温泉等の観光資源に恵まれた市である。しかし、少子高齢化による林業後継者不足などにより、山林の荒廃が進行し、また観光施設が市各地に点在、利用者の通行に支障を来している。そこで、地域再生基盤強化交付金(道整備交付金)を活用して林道や各観光施設等を市道を整備し、インターネットや特産品の有効活用と併せて地産産業や地域の活力の回復を図り、「賑わいのある田園観光都市」を目指す。	A3001	・道整備交付金	第9回	平成21年3月27日					
762	33	岡山県	33000		岡山県	「メディカルものづくり岡山」産業創出計画	岡山県の全域	岡山県内には、医療・福祉系大学、医療機関が充実し、医療現場等における医療機器等のニーズが多いにもかかわらず、医療機器製造への参入障壁が高いことから、県内の機器事業所は、14カ所にとどまっている。一方、県内には、微細加工、金属加工、特殊素材加工など、高度なものづくり技術を有する企業集積があることから、岡山理科大学を中心として産学が連携し、医療・福祉系大学の専攻コース、コースと理工系大学の技術力と県内ものづくり企業の技術を連携、融合することにより、岡山ならではの新たな医療産業クラスターの形成を目指す。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第10回(2)						
763	33	岡山県	33201		岡山市	おかやま水環境再生計画	岡山市の全域	岡山市では、市民の環境意識啓発に向けた「環境パートナーシップ事業」等を行ない、一方公共下水、農業集排水、合併浄化槽により水環境の保全に努めてきた。しかし平成17年3月末現在の污水処理人口普及率は63.7%にとどまっておらず、生活環境の向上、河川・海域の環境保全として、污水処理施設の早急な整備が岡山市全体の課題となっている。このため、本交付金を活用し、都市部周辺や農山村地域の污水処理施設整備の促進を図り、併せて「環境パートナーシップ事業」等を引き続き推進することで、水環境の保全と再生を進め、交流人口	A3002	・污水処理施設整備交付金	第2回	平成19年7月31日					
764	33	岡山県	33203		津山市	キラめく未来、人と自然が活きるまちづくり再生計画	津山市の全域	津山市は岡山県東北部に位置し、中国山地の森林の間を貫く川が流れる自然豊かな町である。まちづくりの一環として、「自然環境の保全と循環型社会の形成」を掲げて河川の水質浄化のほか、水源涵養や森林整備に取り組んできたが、污水処理人口普及率は平成16年度末で42%と依然低い。このため、引き続き污水処理施設の整備を進めるとともに、環境教育の場や森林レクリエーションの場を整備し豊かな自然環境や景観を保全して自然の恵みを受取る喜びが実感できるまちづくりによる地域再生を目指す。	A3002	・污水処理施設整備交付金	第1回(1)						
765	33	岡山県	33205		笠岡市	「べいふあーむ笠岡活性化計画」	笠岡市の区域の一部(笠岡湾干拓地域)	笠岡市の笠岡湾干拓地は、岡山県西部の農業振興の拠点として大きな役割を果たしているが、今日の農業をめぐる環境は農業従事者の高齢化等懸しい状況下にある。そのため、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金等の地域再生支援策を活用することにより、「農業の総合産業化」という視点から、加工・流通・環境等、トータル的に取り組みを進めることで、「大地が育む豊かさあふれる農づくり」を目指し、さらなる農業振興を図り、ひいては笠岡市の地域活性化につなげていく。	B1002 B1003 B1005 B1015	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 ・地域バイオマス利活用交付金 ・強い農業づくり交付金 ・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業	第9回	第15回					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
766	33	岡山県	33207		井原市	キラリと輝くまちづくり計画	井原市の全域	本市では、「ゆとりと安心、豊かさの創造、美しい自然と歴史、文化の薫るま井原」の実現に向け、まちづくりを進めており、その中で、健康で快適な生活環境の確保と河川など公共用水域の水質保全のため、汚水処理を重点的に推進しているところであるが、汚水処理人口普及率は、全国、県平均と比べて低い水準にある。そのため、交付金を活用し汚水処理施設の整備を一層進めると共に、官民一体となって水辺環境の再生に取り組み、キラリと輝くまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
767	33	岡山県	33208		総社市	総社市「水とみどりあふれる快適なまちづくり」計画	総社市の全域	本市を流れる高梁川とその支流では、近年、生活雑排水による水質汚濁が進んで希少生物が減少しているほか、下流の尾島湖や瀬戸内海の高梁化の問題が発生している。このため、本交付金を活用し、公共下水道事業と浄化槽設置整備事業で市内の汚水処理施設の効率的な整備を図るとともに、住民参加型の水環境保全活動の展開を図ることにより、きれいな水の恵みと安心して暮らせる環境を創出する。こうした取り組みにより希少生物の再生だけでなく、エコツーリズム等の多くの副次的な効果も期待されるため、水環境の再生をはじめとする地域の再生。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成22年3月23日								
768	33	岡山県	33209		高梁市	「生活の質の向上を目指したまちづくり」計画	高梁市の全域	高梁市として生活の質の向上を目指したまちづくりに直結する重要事業として汚水処理施設の整備をすすめてきたが、汚水処理人口普及率は全国平均、県平均と比べて依然低迷している状況である。このために引き続き汚水処理施設のいっそうの整備を推進するとともに、住民参加型の水環境保全活動を実施し、誇りと愛情をもって暮らせる高梁の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成21年3月27日								
769	33	岡山県	33209		高梁市	学園文化都市たかはしまちじゅうキャンパス構想	高梁市の全域	少子高齢化が急速に進み、人口流出の続く高梁市。基幹産業である農業の衰退等で地域活力が低下しようとしている中、地域の核の中核である大学との連携で、この計画の支援措置を活用することによって、移住者を増やしていきながら人口減少を食い止め、経済基盤の低下を防いでいく。また、介護予防プログラムの開発によって全市民が元気に暮らせるまちをつくらせていく。	B0901 B1006	「高齢者活力創造」地域再生プロジェクトの推進 ・農村コミュニティ再生・活性化支援事業	第12回									
770	33	岡山県	33210		新見市	新見市うるおいの「環境都市」づくり計画	新見市の全域	新見市は、清らかな高梁川の源流に位置し、美しい自然に恵まれているが、近年の生活様式の変化により、河川の水質が悪化している。このため、公共下水道事業、合併浄化槽設置事業に着手し、快適な生活環境の改善と自然環境の保護を重要施策としている。地域再生基盤強化交付金を活用し、両事業を一層推進するとともに、住民との共同による環境保全活動を推進することにより、環境にやさしい循環型社会の形成、豊かな自然環境を育む「環境都市」の創造を図る。	A3002	「高齢者活力創造」地域再生プロジェクトの推進	第2回	平成19年3月30日	平成20年3月31日							
771	33	岡山県	33210		新見市	へラストワンマイルで産業創造を〜《かのさと》「いこみ」地域ブランド育成・雇用促進計画》	新見市の全域	新見市の雇用情勢は過去1年間の有効求人倍率が0.73倍と厳しい状況である。このため、雇用創造や雇用機会の拡大施策を緊急に実施していく必要があり、今回地域提案型雇用創造事業により、本市が取り組んでいるラストワンマイル事業で整備される情報通信環境を有効に活用し、IT関連の新規起業、企業誘致、人材育成を図ります。また、地域産業の活性化を推進する中核的人材育成及び若年層の就職支援に取り組み、産業の振興及び地域経済の活性化、若者定住、雇用の創造、雇用機会の拡大を図るものです。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回									
772	33	岡山県	33212		瀬戸内市	瀬戸内の人と自然が共生するまちの再生計画	瀬戸内市の全域	本市では、汚水処理人口普及率が26%と全国的にも汚水処理施設の整備が進んでおらず、市民からも水洗トイレなど快適な生活環境を望む声が高い。このため、交付金を活用し汚水処理の整備を推進することで市民の生活環境を改善する。これに併せて、市内に生息し絶滅が危惧されている貴重な動植物などの自然保護が、良好な食物連鎖にもつながることの環境学習活動を通じ、人と自然が共生するまちづくりを進めることで、市民のこころが安らぎ、にぎわいのある地域として再生させることを目指す。	A3002	農村コミュニティ再生・活性化支援事業	第3回									
773	33	岡山県	33217		美作市	みまさか源流域清流再生計画	美作市の全域	本市は、岡山三大河川の一つ吉井川支流横並川及び吉野川の源流域にあたる。近年の生活様式の変化に対応するべく汚水処理施設整備を進めているが、人口密集地域での整備は進んでいるものの、源流域となる山間地域では進んでいない現状にある。そこで、山間地域に適した農業事業と浄化槽整備事業をすすめる。源流域の水質浄化、住民の生活様式向上による人口流出の抑制、さらに清流や自然と触れ合う交流人口を増加させ、農村地域及び市全体を再生させる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									
774	33	岡山県	33445		里庄町	快適な生活環境まちづくり計画	岡山県浅口郡里庄町の全域	里庄町は岡山県西南部、水島工業地帯と備後工地区との中間に位置する。これらの工業地帯の従業員の居住地としてベッドタウン化すると同時に、工作機械や食品製造、電子部品、製菓等の企業進出が相次ぎ、町自体も活性化している。しかし、こうした産業活動の活性化に伴う環境悪化が目立っているため、町ではその対策として環境に優しい持続可能な地域社会の形成を目指している。特に河川やため池の水辺空間や緑あふれる田園空間等の地域環境を町の共有財産として次世代に引き継ぐためにも、汚水処理施設の整備を進めて豊かな環境をばくく地域の	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成20年3月31日								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
775	33	岡山県	33586		新庄村	新庄村「源流域清流」再生計画	岡山県真庭郡新庄村の 全域	本村は岡山県の北西部に位置し、県下三大河川の一つ、旭川の最上流域である。村では歴史的資源の町並みや自然を生かした観光、農林業の振興、村営住宅建設等の定住化施策を図って「小さくても自主自立の村づくり」を目指している。しかし、生活環境整備の一環として取り組んできた汚水処理施設整備については未だに汚水処理人口普及率が20%程度、村の活性化に欠かせない課題となっている。このため村では今後一層の汚水処理施設整備を促進し、村の資源を生かした産業振興、活力ある住みよい村の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)								
776	33	岡山県	33606		鏡野町	「田園文化の里」鏡野再生計画	岡山県苫田郡鏡野町の 全域	本町は岡山県北部の中山間地域で、「森」といって田園文化の里づくりを将来像に掲げ、創造豊かな教育・文化、心あたたかい福祉、快適な生活環境、地域経済を支える、みんなで作る「里づくり」を基本方針に各施策を計画的に展開している。しかし、汚水処理人口普及率は5%と低水準であるため、「快適な生活環境の里づくり」の手法として特に汚水処理施設整備を積極的・効率的に取り組み、集合処理と個別処理で水資源の更なる再生を実施し、誇りと生きがいを感じられる住みよい町づくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)								
777	33	岡山県	33622		勝央町	滝川鯉が飛び交う町勝央町清流再生計画	勝央町の全域	勝央町の北から南にかけて貫流する滝川の流域は、比較的拓けた沃野で鯉が飛び交う清流をもとに古くから上質な米を生産してきた。しかしながら、近年、堤岸整備等の実施により、河川や水路の水質汚濁が進んできている。このため、汚水処理施設整備を促進し、滝川流域に鯉が泳ぎまわり、県指定記念物である「滝川鯉」が飛び交う澄んだ川の郷土復活と、住民の定着率を高めるU・ターンによる人口増加を図り、農村地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回								
778	33	岡山県	33623		奈義町	水と暮らす美しいまち奈義町清流再生計画	岡山県勝田郡奈義町の 全域	本町は岡山県東部に位置し、町内には8つの一級河川と32の準用河川が流れている。なかでも一級河川淀川、馬萎川は岡山県清流50選に指定されるなど、町は水と密接に結びついて発展してきたが、宅地開発等で環境悪化が進んでいる。他方、近年では自然への回帰やゆとり志向など、ライフスタイルと価値観が変化する中で環境に対する意識が高まっている。このため町では汚水処理施設整備を一層促進し、昔のような子供が遊べる美しい川づくりに取り組み、住民の定着率を高めるだけでなく、U・ターン、ターンによる人口増加を図り、農村地域の再生	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成19 年3月30 日							
779	33	岡山県	33643		西粟倉村	木の里チャレンジ！地域資源(農・林・観光)で心産業を興して地域再生。そして自立。	岡山県英田郡西粟倉村の 全域	西粟倉村は雇用の受け皿が少なく、新規の事業を自ら創れる人材の発掘育成が不可欠である。併せて、村内の事業所で就労する人材の確保も必要である。このため、中核的人材の育成を図る長期の職場研修などによる新規事業の育成、村内での就職を希望する人材の確保(U・ターン者受入等)、長期実践型研修による就職希望者の能力開発、若手人材の派遣による事業者の人材育成・人材受入ノウハウの強化等を行うことにより、村内での雇用の拡大を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回 (2)								
780	33	岡山県	33663		久米南町	くめなん清流再生計画	岡山県久米郡久米南町の 全域	久米南町全域を対象に公共下水道による集中処理方式と合併処理浄化槽による個別処理方式を組み合わせて早期の汚水処理人口普及率の増加を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成21 年3月27 日							
781	33	岡山県	33666		美咲町	吉井川・旭川の源流の美しさを保つ清流再生計画	岡山県久米郡美咲町の 全域	美咲町は岡山県の中央に位置し、面積の約6割が山林、約1割が農地の典型的な中山間地域で、町内には日本の稲田百選にも選ばれた田園風景が広がり、農家は町民の半数以上を占める。町ではこうした景観を大切に「自然と共生する快適で住みやすい『元氣』な美咲町」を目指し、自然環境の保全と再生に取り組んできた。しかし、山がちな地形や、美咲町内の旧旭町区域に下水処理施設がなかったこと等から整備は遅れており、その整備が急務である。そのため本計画で汚水処理施設を整備して水質汚濁を防止し、町民が一体となったまちづくりに	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成19 年3月30 日	平成22 年3月23 日						
782	34	広島県	34000	34207	広島県、福山市	自然・歴史・文化に調和した「美しいみなと」の創出計画	福山市の区域の一部(千年港、榎田港、阿伏尻港および田尻漁港)	本計画区域である福山市新地区は観光地として知られており、近年では観光コースに専道からの海上ルートが開発された。この海上ルート開港に伴い、現在年間100万人の観光客が更に増加することが見込まれるため、地域が有する自然や歴史に見合った景観づくりとあわせて、漁業と観光を結びつけて地域の産業活性化を図る。具体的には、歴史系観光や観光船網漁等の実施と同時に、係留施設に係留出来ない船舶の整理を行うことで美しいみなとづくりを目指す。	A3003	・港整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成22 年3月23 日						
783	34	広島県	34000	34202	広島県、呉市	安全で安心な「みなとネットワーク」の創出計画	呉市及び江田島市の区域の一部(中田港、釣士田港及び大地蔵漁港)	本地域は瀬戸内海の芸予地域にあたる島しょ部に位置しており、古くから水産業をはじめとする船舶を利用した産業活動が盛んに行われてきた。しかし、こうした主要産業の担い手の高齢化が進む中、港湾や海の施設はその変化に対応できていない点が目立つ。このため、これらの産業活動等の安全を確保するため、台風等の荒天時には相互に避難できる港として整備を行い、船舶利用者の安全性向上を図ることで産業の活性化を促して地域再生を目指す。	A3003	・港整備交付金	第1回 (1)	平成19 年3月30 日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
784	34	広島県	34000	34203	広島県、竹原市、三原市、東広島市	安全・安心で賑わいのあるみたと創出計画	竹原市、三原市及び東広島市の区域の一部(竹原港、忠海港、安芸津港及び長浜漁港)	竹原市、三原市及び東広島市は島嶼部からの島民や産業関係者、観光客の交通・物流拠点として重要な役割を果たすとともに、古くから水産業が発展してきた。しかしながら、水産活動に供する小型船舶の施設整備は十分でなく、危険かつ非効率な作業を強いられ、後継者不足や人口流出を一層加速させる要因となっている。このため、安全で安心な船舶の係留場所の確保を目指す。	A3003	・港整備交付金	第4回	平成19年3月30日	平成21年3月27日	平成21年11月26日	平成22年3月23日						
785	34	広島県	34000	34209	広島県、三次市、庄原市	交流拡大による地域再生計画	三次市及び庄原市の全域	本計画区域は、広島県北部の備北地域で、広島県の約1/4を占める面積があり、その8割以上を林野が占めている。このように存続面積が広いが、主要道路へのアクセスなど周辺部の道路整備が十分でなく、日常生活に支障をきたしている。特に過疎化及び高齢化に対する集落の維持・定住化対策として、周辺集落において緊急車両の通行の迅速化、総合病院へのアクセス時間の短縮化が求められている。そのほか、産物の輸送体系の改善や間伐など森林整備を推進する必要がある。このため道路及び農林道を効率的に整備し、農林業の振興と地域の道路網	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日									
786	34	広島県	34000	34368	広島県、安芸太田町、北広島町	道の駅を核とした広域観光ネットワーク形成等による地域再生計画	広島県山県郡安芸太田町及び北広島町の全域	安芸太田町及び北広島町は、豊かな自然や文化・歴史的資源を有し、年間280～300万人の観光客が訪れる地域であるが、最近では減少傾向となっている。このため観光交流資源の整備と併せて、そこに至る町道等のアクセスを整備し、主要な産産である観光の振興を図るものである。また、林道を整備し森林整備の推進と森林空間の利用促進を図り、元気あふれる地域づくりを推進するものである。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成21年3月27日								
787	34	広島県	34100		広島市	「水の都ひろしま」市街地周辺水資源再生計画	広島市の区域の一部(市街化区域外の地域)	広島市は、中四国地方の中核都市として発展し、緑豊かな山や太田川のシルクを流れる本川の川に恵まれた「水の都」である。このような都市景観を有する広島市において、市街化区域外の地域は、市街化区域内の地域と比べて生活排水処理施設の整備が十分ではないため、特定環境保全公共下水道、農業集落排水処理施設及び市町設置浄化槽の3つの施設を連携させ、効果的・効果的に整備を行うことにより、生活環境の改善及び良好な水環境の保全を図るとともに、住民が健やかで豊かな生活を享受できる活力ある地域づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回	平成24年11月30日									
788	34	広島県	34202		呉市	呉ものづくり産業振興・雇用創造促進計画	呉市の全域	呉市は重工業を中心とする「ものづくり産業」が集積する工業都市として発展を遂げてきたが、社会経済情勢の急激な変化等により、事業環境や雇用情勢は非常に厳しい状況が続いている。このため呉市では関係機関と連携し「ものづくり産業」を中心とする地域産業振興等に取り組んでいる。本計画では、これら産業振興の取組と連動して地域提案型雇用創造促進事業を実施し、相乗的な効果を生ずるとともに、日本政策投資銀行の低利融資等により事業者の資金需要に対応し、もって地域の活性化及び市民生活の安定を図ることで、産業の活性化を通じて地域	C0901 C0701	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・日本政策投資銀行の低利融資等	第1回(2)	第2回									
789	34	広島県	34202		呉市	『海色の歴史回廊 くれ』美しき瀬戸 再生計画	呉市の全域	呉市は瀬戸内海に面した自然環境に恵まれた都市であることから、海をキーワードとして瀬戸内海の豊かな自然や歴史、文化に彩られた多様な地域資源の融合を図っており、「海色の歴史回廊 くれ」という観光キャッチフレーズのもと、観光振興によるまちづくりに力を入れている。しかしながら、合併前の汚水処理人口普及率は未だに低く、瀬戸内海の汚染も改善されていない。このため、汚水処理施設整備により瀬戸内海の水質改善を図り、観光客の受け入れ態勢を整えようとするとともに、観光振興事業を推進して、「行ってみたい、見てみたい、体験したい観光都	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成20年3月31日									
790	34	広島県	34205		尾道市	尾道市「心豊かなみたとづくり」計画	尾道市の全域	尾道市は海と緑、豊かな自然に恵まれ、瀬戸内海の交通の要衝として繁栄し、瀬戸内海屈指の商港としての地位を確立してきた。しかし、近年は沿港部に密集した市街地が形成され、河川・用水路に沿って市街地の拡大が進行しており、生活排水の汚濁は海域にまで及び深刻な現象を引き起こしている。そこで、今回、汚水処理施設整備交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層促進することで、海域の水質改善を目指す。併せて、尾道水道など特徴ある自然環境や歴史・文化資源を活かした美しい景観の形成及び保全を図り、「心豊かなみたとづくり」を目	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日									
791	34	広島県	34209		三次市	「リバー・リバイブ みよし」三次水環境再生計画	三次市の全域	本計画対象区域である三次市には、下流市町村の水源地である江の川をはじめ多くの河川が存在している。また西城川と馬洗川の合流点では、毎年夏期3ヶ月間、400年の歴史を持つ瀬戸が行われ、地域の自然環境を活かした重要な観光資源となっている。しかしながら、平成16年度末の汚水処理施設整備率は43%と全国的にも高水準とは言えない。市では、住民の生活環境の改善、川の環境保全、下流市町村の水源地としての観点から、汚水処理施設の整備が急務と考え、その整備を通じて水源地の自然環境を保全する川の環境保全を図り、地域のさらなる発	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日									
792	34	広島県	34209		三次市	誰もが集える地域の交流の家	三次市の区域の一部(栗屋西地区)	三次市は、「みんなで創る緑の未来都市(ふるさと)～夢と元気があふれるまち」を目指している。この具体的な取り組みの一つとして本年4月から廃校となった校舎を地域住民が自主的、主体的かつ多様な地域活動を行う「自治交流センター」とする。この自治交流センターにおいて、不登校児童生徒の適応指導教室、発達障害児童の相談支援センターなどの青少年活動の施設として活用する。施設の近隣での農業体験などを実施し、異世代交流を通して、子どもたちに効果的な指導を行うとともに、地域住民の新たな生きがいをつくり、活力ある農村地域の再	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第1回(2)										

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
793	34	広島県	34209		三次市	出雲街道の再生へ	三次市の区域の一部(布野地区)	三次市布野町は、市の北部に位置し過疎化による少子高齢化が進み、地域活力の低下が危惧されている。 三次市は地元自治組織と協働して地域振興を図るため、平成17年度末で廃校となった旧境谷小学校を自治活動の拠点として積極的に活用して存続させ、具体的には地方自治活動・地域産業の再生・地区住民サポート・自然環境教育・都市住民との交流等々の拠点として活用を行いたい。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第4回								
794	34	広島県	34213		廿日市市	「はつかい」のお店「みやま」観光まちづくり人材育成による雇用創出計画	廿日市市の全域	廿日市市では、定年退職者の大量発生による長期化、少子高齢化の進展による大規模団地の高齢化や若年層の地域離れによる地域コミュニティ崩壊の懸念等、喫緊に対応すべき課題があり、この解決には、幅広い世代から地域資源を活用した産業の高付加価値に貢献できる人材を確保することが不可欠である。そのため、「みやま」という地域資源を有効利用した就労の場を提供するとともに、観光訪問客のあらゆるニーズに応えるために必要となるサービスを提供する人材を育成・確保する。これにより、地域全体の雇用創出・拡大を推進し、地域の活性化を図る。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第5回								
795	34	広島県	34307		熊野町	熊野産産産振興及び雇用促進計画	広島県安芸郡熊野町の全域	筆産業を中心とする産産振興施策のより効果的な推進を図るとともに、こうした産産振興施策に連動し、雇用面での課題を解決するための取り組みを地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)として、熊野町及び関係団体が一体となって実施することにより、地域産業の振興及び雇用の創出、雇用機会の拡大を図るとともに、地域の活性化、住民生活の安定を図ることを目指す。 地域再生の認定に基づく支援措置を活用して実施する雇用創出促進施策 1 筆職人後継者育成事業 2 求職者・創業者支援事業(筆の都働元気部雇事業) 3 観光推進	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回								
796	34	広島県	34368		安芸太田町	太田川清流の里再生計画	広島県山形郡安芸太田町の全域	本町は「西中国山地に抱かれた、暮らして、交流、元気のまち」を将来像に、西中国山地や太田川が豊かな自然環境を守り活かすまちづくりを進めている。その一環として、汚水処理施設を整備して太田川及びその支流をまよりに子供が安心して遊べる清流へと回復させる。また、竜頭峡、ヒートアップ川登道、清流を活かした観光地ある型交流資源のPRや自然体験活動を実施することで観光客へのサービス向上と町民の生活環境の改善を図り、だれもが住みたい、住んでよかったと思えるまちづくりを通じた清流の里再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年7月3日							
797	34	広島県	34545		神石高原町	神石高原町「支えあい助けあい誰もが活躍輝く地域づくり」計画	広島県神石郡神石高原町の全域	本町では、近年、高齢化の進展に伴い要介護等高齢者数が急増しており、老人福祉の充実を図ってきたが、施設入所待機者は増加傾向にある。そこで、廃校校舎を活用し、NPO法人により、認知症高齢者グループホームを設置する。このことにより、在宅で生活する認知症高齢者と介護者のニーズ等に対応し、高齢者がいつまでもなじみの場所で生活できることを目指す。さらに、地元の自治振興会とも連携を図り、学校跡地という地域活動の中心地を活用することにより、NPO法人、自治振興会を核とした町民と行政の新たな協働による地域づくりを図る。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第3回								
798	35	山口県	35000	35201	山口県、下関市	自然と歴史と人が織りなす交流のまちづくり計画	下関市の全域	下関市では、新市建設計画において、まちづくりの基本理念として、「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を掲げており、南部の都市拠点ゾーンと北部の農林産業振興ゾーンを結ぶ道路や情報ネットワークなどを地域連携軸として位置付け、これらの機能強化を図ることとしている。そこで、市道、広域農道、林道の一体的な整備を図り、都市部と田園空間を結ぶ「むらまち交流田園周遊ルート」を構築することにより、各地域に点在する、多様な地域資源の広域的かつ有機的な連携を促進し、都市農村交流を核とする地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日							
799	35	山口県	35000	35204	山口県、萩市、阿武町	「地産・地消」豊かな食と緑で彩るまちづくり計画	萩市及び山口県阿武町の全域	萩市、阿武町では豊かな「食」の地産・地消や「森のめぐみ地産・地消」の取り組みを推進している。広大な面積を有する本地域は中心部と農山村部を結ぶ円滑な移動ルートの確保が課題となっている。このため、市道、広域農道、林道の一体的な整備を図るとともに、様々なソフト事業と併せて実施することにより、「地産・地消」を核とした地域活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成19年3月30日							
800	35	山口県	35000	35208	山口県、岩国市、柳井市	人と海と地域の交流ひろがる柳井みなとまち再生計画	岩国市及び柳井市の区域の一部(由宇港、柳井港、津津漁港及び阿月漁港)	岩国市と柳井市は海との関係が深いまちである。中でも柳井港は海上交通における観光・物流ルートの拠点として一翼を担ってきたが、施設の老朽化や陸上交通網の発達等から利用者は激減している。また、少子高齢化社会の到来から地域産業の担い手不足が生じ、労働条件の厳しい水産業はその傾向が強い。このため、港整備交付金の活用による港湾・漁港施設整備を行い、中国、四国、九州と近接する地理的条件と歴史・文化的遺産や美しい自然がある地域的好条件を有する岩国市と柳井市と海と地域の交流ひろがるみなとまちづくりを目指す。	A3003	・港整備交付金	第3回	平成21年11月26日							
801	35	山口県	35000	35212	山口県、柳井市	やない都市・農村ふれあい交流促進プラン	柳井市の全域	柳井市は山口県南東部に位置し、瀬戸内海国立公園などの自然環境に恵まれている。山口県でも柳井地域を「観光戦略支援地域」に選定するなど、観光産業の発展が期待される。他方、主要産業の一つである農業は、市内で生産された農産物の流通網が市街地を通過して集出荷施設から県内外に出荷されており、流通の効率化や、観光産への影響を考慮すると、新たな流通網整備が強く望まれるところである。このため広域農道と市道の一体的整備により流通網を整備するほか、地域の交流施設を結び交流ルートも確保し、都市農村交流の活性化による地域の再生	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
802	35	山口県	35000	35305	山口県、周防大島町	「生涯現役の島づくり」周防大島みなと再生プラン	山口県大島郡周防大島町の全域	周防大島町は、柑橘栽培を主とする農業や沿岸に好漁場を有する水産業を主要産業として発展してきたが、高度経済成長期以降、若年層から中高年層が都市部に流失し、過疎化高齢化の著しい町となった。しかしながら、本町の第一次産業を支える高齢者は大衆元気で、い・い・い・いによる定年帰郷・帰郷者よりも増加の傾向にある。港整備交付金の活用により港泊、漁港の整備をし、さらに、第一次産業の商業・観光化を図ることにより、高齢者にやさしい産業振興の基礎を整備し、長く現役で関わられる「生涯現役の島づくり」を目指す。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成17年10月31日	平成20年3月31日	平成21年11月26日					
803	35	山口県	35000	35208	山口県、岩国市	「山代の里は水源の郷」～住んでよし訪れてよしの山代を目指して～	岩国市の区域の一部(山代地域)	岩国市では、「豊かな自然と都市が共生した活力と交流にあふれる県東部の中核都市－自然・活力・交流のまちづくり」を将来目標に掲げ、中山間地域においては、特に農林業の振興に力を入れている。このため、中山間地域の農林業振興の基礎となる市道、林道を整備することにより、都市部等他地域との交流を促進するとともに農林業の振興を図る。さらに、これらの取組みとともにUターン者の推進等、定住人口の増加につながる施策を展開することにより、本地域のさらなる活性化と持続的な発展を目指す。	A3001	・道整備交付金	第9回								
804	35	山口県	35203		山口市	大学と連携した「都市と農村の再生」プラン	山口市の全域	山口市では、住民自治を基本としたまちづくりを進める中で、大学の知を活用して、地域の特性を生かした活力あふれる「都市と農村の再生」に積極的に取り組むこととしている。このため、山口県立大学と連携し、地域と大学・学生の協働による活動を通じた地域コミュニティの形成や人材育成を目指す。これにより、都市部と農村部の交流促進や、定住・交流人口の増加を図り、地域の活性化を図る。	B0802	・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GFP)	第8回								
805	35	山口県	35204		萩市	新萩市の将来像「自然と歴史、文化に抱かれた。健やかでうるおいのあるまち」をめざして生活環境向上プラン	萩市の全域	本市では、地下水や水路等の水質汚濁に対する懸念もあり、衛生的な生活環境に対する市民のニーズが高い。このような状況において、社会基盤施設である汚水処理施設の整備を進めることにより、良好な居住空間の形成と自然環境の保全を行い、「健やかでうるおいのあるまち」づくりを促進し、市街地や山間部地域の生活環境の向上を目指すと共に、公共用水域への汚濁負荷を削減することにより、貴重な観光資源でもある自然環境を保全し、歴史と文化のまちをアピールして観光客の誘致に結びつける。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成23年3月25日							
806	35	山口県	35206		防府市	健甕川清流と共生するふるさと防府再生計画	防府市の全域	防府市では、「美しい環境創造」を施策の重点プロジェクトに掲げ、「佐波川清流保全条例」の制定などにより環境保全に取り組んでいるが、汚水処理人口普及率は依然低い水準にある。交付金により汚水処理施設整備を推進し、かけがえのない防府市の財産である一級河川佐波川の清流を守りぬくとともに、市内に流れる河川、水路の水質改善を図る。併せて、水環境の保全、魅力創造等に対する市民の主体的取り組みを活性化し、人と自然が共生し、誇りをもって暮らせるふるさと防府の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成21年3月27日							
807	35	山口県	35208		岩国市	岩国市せせらぎ水路再生計画	岩国市の全域	岩国市、由宇町、玖珂町、本郷村、周東町、錦町、美川町及び美和町の8市町村は平成18年3月20日に新設合併し、新「岩国市」として誕生する。当地域は山口県内最大の河川である錦川をはじめとする8水系の河川を有しているが、近年、水質汚濁や悪臭等が発生しており、昔はきれいであった街の中を流れる河川やせせらぎ水路において目立つ状況にある。そこで汚水処理施設の整備を促進するとともに、川をテーマにした保全・活用促進事業を行うことで、水環境を再生し、自然との共生・調和がとれたいつまでも住み続けたいまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日						
808	35	山口県	35215		周南市	まちなかサテライト輝きプラン	周南市の全域	周南市は、山口県東部の商業及び工業の中心として発展してきたが、近年は、駅前商店街の活性化や、地場産業の振興が重要課題となっている。そこで、市内に立地する徳山工業高等専門学校の新設教育の一環として、まちなかに輝けるサテライトを設け、商店街と連携した各種企画や地元企業に対する共同・委託研究など実践的に取り組む。また、「まちづくり」と「ひとづくり」は表裏一体との考えから進めているひとの育成に重点をおいた施策においてもサテライトを活用し、市民協働の推進を図る。	B0802	・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GFP)	第5回								
809	35	山口県	35215		周南市	周南市「美しいせせらぎと緑あふれる地域」の再生計画	周南市の全域	周南市は、市街地周辺地域の汚水処理人口普及率は低く、特に農野地区の公共下水道整備は他の地区より遅れている状況にある。公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、汚水処理施設整備交付金を活用して、公共下水道事業と浄化槽事業(個人設置型)を促進し、「美しいせせらぎと緑あふれる地域」の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日							
810	35	山口県	35305		周防大島町	サザンセット周防大島「元気のある島」再生プラン	山口県大島郡周防大島町の全域	周防大島町の産業は、柑橘栽培を主とした農業と沿岸を漁場とした漁業の第一次産業を中心に発展してきたが、価格の低落、後継者不足等の取り巻く環境の変化により衰退がみられる。また、観光においても、豊かな自然や歴史文化という地域特性を生かした事業の振興を図ってきたが、近年、その賑わいは衰えつつある。こうしたことから、第一次産業を多面的に活用し、観光を基軸にした複合的な産業を創造するため、大島商船高等専門学校と連携し、新たな地域資源を創出し、また、情報を活用し起業できる人材の育成を行い、交流人口の拡大による産業の再生を図る。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第10回(2)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
811	36	徳島県	36000	36204	徳島県、阿南市	徳島県南部LED関連技術者養成拠点形成計画	阿南市並びに徳島県海部郡那賀町及び徳島県海部郡牟岐町、美波町及び海陽町の全域	県南地域は、産業が少なく若手労働者が県外に流出する中、世帯指のLED企業の高齢・LED関連企業の集積により、LED中堅技術者が極端に不足し、雇用のミスマッチが発生している地域である。県では、地域経済再生戦略として、LED関連産業の集積を旨とした「LEDバレイ構想」を展開し、その一環として、阿南工業高等専門学校と県及び阿南市等が連携し、若手LED技術者を育成する。若手技術者が、新製品開発、創業等に活躍することで、雇用のミスマッチを解消し、地域の活性化を図る。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第7回							
812	36	徳島県	36000	36204	徳島県、阿南市	安全で安心な暮らしを確保する港づくり計画	阿南市及び徳島県海部郡海陽町の区域の一部(浅川港及び大渦漁港)	徳島県南部地域で生活する人たちの安全で安心な暮らしを確保するため、港交付金を活用し、浅川港及び大渦漁港の整備を行い、地震及び津波被害等の災害発生時の物流機能の確保を図る。併せて、防犯施設の整備、防災マップ等の作成による避難対策等の周知を行い、地域で生活する人たちの安全で安心な暮らしを確保することで、地域の振興に寄与する。	A3003	・港整備交付金	第3回	平成21年11月26日						
813	36	徳島県	36000	36207	徳島県、美馬市	清流の郷みま再生計画	美馬市の全域	美馬市は豊かな自然に囲まれ、多くの清流を抱えているが、生活環境等の変化により昔のような清流が失われつつある。そこで、汚水処理施設の整備を推進し、平成22年度末の汚水処理人口普及率を15%向上させるため、公共下水道・産業集約排水・浄化槽を組み合わせ、生活環境の整備を行う。また、四国第2の高峰剣山、水質四国一の穴吹川を「観光リゾート拠点」として、林道・市道を活用した観光ルートを整備するとともに、山間部の基幹産業である林業振興のために、森林整備を促進させ、地域の活性化を図る。	A3001 A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	第6回	平成20年3月31日	平成21年3月27日				
814	36	徳島県	36000	36208	徳島県、三好市	平家落人伝説の風土を活かしたゆとりある山村再生計画	三好市の区域の一部(東祖谷地区)	三好市東祖谷地区は、剣山から西に伸びる険しい山が全域を占める自然豊かな地域であるが、近年、高齢化・過疎化が急速に進行しており、基幹産業であった林業も地形的制約等の理由から生産性が低く、若者が定住できる環境にない。そこで、観光施設の整備等を行い、新規雇用の創出を図るとともに、高齢者が安心して暮らせる環境づくりやイベントを開催し、地域住民の交流活性化による地域コミュニティの再生を目指す。併せて、未改良区間が多い市道・林道の整備を行い、これらの取り組みをさらに促進することで、自然と生活が調和した安らぎのある暮らしの実現を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成20年3月31日	平成21年3月27日					
815	36	徳島県	36000	36302	徳島県、上勝町	徳島東部の農林業を支援するまちづくり計画	徳島県勝浦郡上勝町及び勝浦町の全域	本地域は徳島県の中央部に位置し、大部分が山地で山腹斜面には棚田やみかん畑が点在している。基幹的な産業は農業・林業の一次産業であるが、過疎・高齢化の影響を受け衰退し、農村地域の活力の低下を生み出している。このため、道整備交付金を効果的に組み合わせて活用することにより、早期に道路の効率的・一体的な整備を図り円滑な通行を確保することで地域間の利便性を向上し、雇用の確保と本地域の主要産業である農林水産業を活性化させる。	A3001	・道整備交付金	第3回							
816	36	徳島県	36000	36368	徳島県、那賀町	阿南丹生谷の観光地と農林業を支援するまちづくり計画	徳島県那賀郡那賀町の全域	那賀町は徳島県南東部の面積の9割以上が森林の中山間地域である。基幹産業は農林業で、その担い手は高齢化が進んでいる。さらに林道整備の遅れが木材の搬出や開伐を妨げる一因となっているほか、農業においても道路の幅員の狭さや改修工事の遅れが農作物や生産資材の運搬に支障を来す原因となり、このことが農業の拡大、効率化に向けた取り組みの阻害要因となっている。町ではこうした課題に対応すべく、道路網整備が急務と考え、町道及び農林道の一体的整備による物流の効率化と流通基盤の整備等を図り、既存産業の活性化による雇用促進につなげる。	A3001	・道整備交付金	第1回	平成18年3月31日						
817	36	徳島県	36000	36388	徳島県、海陽町	穴吹の再活性化と山と緑を守るまちづくり計画	徳島県海部郡海陽町の区域の一部(穴吹地区)	当地区は「海」と「山」の豊かな大自然を身近に体験できる町であり、この自然を求め多くの観光客等が訪れる。しかし面積の大部分を占める森林は、山村地域の高齢化・過疎化及び基盤整備の遅れに伴う林業担い手不足により、森林の整備が遅れ森林の荒廃が危惧されている。このため、町・県が一丸となって総合的に道路整備を行うことで、沿岸部にとどまっていた観光客の集客、また山村間のアクセス・緊急時の公共施設への時間短縮、災害時の避難、迂回路や林産物の流通網の改善などを通じて、山村地域を活性化し、穴吹町全体の再活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回	平成18年3月31日	平成21年3月27日					
818	36	徳島県	36000	36468	徳島県、つるぎ町	『将来にわたって住み続けたい町』づくり計画	徳島県美馬郡つるぎ町の全域	つるぎ町は、町の面積の8割を森林が占める中山間地域であり、四国一帯下と認められた巨樹の里や県下随一の規模を誇る鳴滝など険しい四国山地ならではの豊かな自然が残っている。他方で、過疎化・少子高齢化の急速な進展に伴う経済力の衰え、森林の荒廃が危惧されていることから、町では森林の整備や企業誘致の推進、山村留学や農業体験等の事業による問題の解決を図っている。併せて、道整備交付金を活用し、これら事業において不可欠な基盤整備を行うことで、町の将来構想である「将来にわたって住み続けたい町」の実現を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成20年3月31日						
819	36	徳島県	36000	36482	徳島県、東みよし町	阿讃三好の農林業を支援するまちづくり計画	三好市及び徳島県三好郡東みよし町の区域の一部(旧三好町、旧池田町の区域の一部)	本地域は徳島県の西部に位置し、地域の約9割が森林の中山間地域である。主要な産業は農林業であるが過疎化・高齢化・担い手不足の波が本地域にも波及しており農村地域の活力の低下となっており、これは、農林道の整備が遅れていることが、木材の搬出や効率的な農業を展開する際の支障となっているためである。このため、地域再生の基幹となる農林道の効率的・一体的整備により、農林水産物・木材等の集出荷時間の短縮を図り、1次産業の資源を生かした既存産業の活性化による雇用の促進、働く場の確保を行い、地域再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
820	36	徳島県	36000	36484	徳島県、三好市	2億年の時の空間大歩危・小歩危渓谷と大自然を活かした山城再生計画	三好市の区域の一部(山城町)	三好市山城町は徳島県の最西端に位置し、面積の85%を山林が占める地域である。基幹産業であった農業は高齢化と後継者不足また社会基盤の遅れにより、かつての活力を失いつつある。そこで豊かな自然環境を活かし、林産物の販路拡大支援や都市との交流拡大事業を行っているが、市道・林道の未整備区域が多く、各区域へのアクセスに支障をきたしている。このため道整備交付金を活用し、これらを一体的に整備するとともに、森林の整備拡充・観光施設の充実を図り、林業と観光の一体的な振興による地域活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回									
821	36	徳島県	36000	36485	徳島県、三好市	地場産業の振興と交流による町づくり計画	三好市の区域の一部(三好市井川町井内地区及び三好市西祖谷山村)	井川町では、主要産業である林業の振興とスキー場を中心とした観光交流によるまちづくりを行っている。しかしながら林業面では、林業不振、過疎高齢化による従事者及び後継者不足と、基盤整備の遅れにより、森林の荒廃を招く恐れがある。また、観光面でも体験型観光施設を幅広く町道、林道の未整備によりアクセスに支障をきたしている状況である。この状況を打開するため、町道、林道を一体的に整備することで、地場産業の振興と交流によるまちづくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日							
822	36	徳島県	36201		徳島市	とくしま・水のかがやき再生計画	徳島市の全域	本市は徳島県の東部に位置する県庁所在地であり、大小138の河川が市内に流れているなど市街地と河川の関わりが大きい。しかし、生活排水については、市街地の一部を公共下水道で処理しているものの、多くの地域で単独浄化槽排水や未処理の生活雑排水を水路等に排出しているため、河川等の水質に悪影響を及ぼしている。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、全国水準より低い汚水処理人口普及率を向上させることにより、水のかがやきを再生させ、「水が生きているまち・徳島」としてふさわしいまちづくりを推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日								
823	36	徳島県	36201		徳島市	とくしま・水のかがやき再生計画	徳島市の全域	徳島市は、大小138の河川が市内を流れている。他都市に見えない水とともに発展してきたまちである。第4次徳島市総合計画において、将来像を「心おどる水都・とくしま」と定めるとともに、特に優先的に取り組む「リーディング・プロジェクト」として「水のかがやきの再生」を掲げた。この「水のかがやきの再生」を推進するため、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の設置により、市の汚水処理普及率を向上させることで、美しい河川環境を保全するとともに水を生かした各種施策を展開し、イメージアップと地域活性化を図るものである。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回									
824	36	徳島県	36201		徳島市	「LEDが魅せるまち・とくしま」推進プロジェクト	徳島市の全域	徳島市は、吉野川など大小138の河川が流れる水の豊かなまちで、市の中心部の新町川と助任川に囲まれた中洲は「ひょうたん島」の愛称で親しまれている。本市は「ひょうたん島と緑のネットワーク構想」に基づき、ひょうたん島を中心とする水を生かしたまちづくりを進めてきたが、今後は、これまで整備してきた水と緑の魅力、地域資源であるLEDの「光」の要素を加え、新たな魅力をもつ「水都・とくしま」を創造・発信し、LED関連産業のさらなる集積や集客の拡大を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第11回									
825	36	徳島県	36202		鳴門市	地域産業担い手育成計画	鳴門市の全域	鳴門市地域経済を支えている観光産業や中心市街地商店街、製造業をはじめとした地場産業における経済環境は悪化しており、経済の縮小に伴う就労機会の減少が顕著なものとなっている。そこで、鳴門市及び各経済団体が取り組んでいる各種経済・雇用対策事業とともに、地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)を実施することにより、地域経済の活性化を図るとともに、雇用機会を創出していききたい。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第15回									
826	36	徳島県	36204		阿南市	「光のまち阿南」～LEDを核とした雇用創出プロジェクト～	阿南市の全域	阿南市は、市内の企業で開発・実用化されたLED(発光ダイオード)を、「光のイベント」の開催などに活用し、官民一体となって「光のまち阿南」を全面に発信してきた。しかし、LEDを中心とした地域資源をうまく活用できなかったため、商店街や地産産業の衰退、企業の人員削減などが生じてしまった。このため、LEDを核にした独自の地域資源にスポットを当て、創業セミナーなどによる人材の育成、新分野の研究・実用化、商店街や観光の活性化に取り組む。これにより、創業や雇用の創出を図り、地域全体の活性化を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
827	36	徳島県	36204		阿南市	LEDで再光！「光のまち阿南」地域ルネサンス事業	阿南市の全域	阿南市には世界的なLED(発光ダイオード)製造本社があり、「光のまち阿南」をキャッチフレーズに産・官・学が連携してLEDを活用した商品開発や地域活性化に取り組んできた。しかし、開発した技術や商品の販路開拓や地産へ展開できる人材の不足により雇用を生み出す大きな波動に陥っていないことから、当該支援措置や関連事業を活用し、LEDの特性や地域資源(農林業・伝統工芸・観光・商店街等)に再びスポット(光)を当て、マネジメントできる多様な人材を育成し、創業や雇用の創出を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回									
828	36	徳島県	36207		美馬市	官民の共創と協働の人材育成・雇用の創出による地域再生計画	美馬市の全域	著しい少子高齢化並びに人口減少下にあり、また、農業、林業、商業、建設業などの地産産業において、雇用の確保、担い手不足など深刻な問題を抱えている本市において、地域雇用創造推進事業の実施による雇用創出のほか、本市の地域雇用開発を促進するための各種事業の実施を通じ、地域資源の活用、人材の育成による産業の振興と雇用の創出により地域の再生に取り組む。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回									

計画期間が終了した計画【都道府県別】

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
829	36	徳島県	36208		三好市	地域活性化のための担い手の発掘・育成計画	三好市の全域	三好市の基幹産業は、観光業や農林業を中心に農工商等の発展を遂げてきたが、近年、急速に過疎化、少子高齢化、若者の流出による人口減少等、さらに長引く景気の低迷等により産業界全体が衰退傾向に陥っており、非常に厳しい状況に直面している。そこで、地域雇用創造推進事業の支援措置を活用することで、企業の技術力の強化や地域資源を活用した商品開発を推進し、より付加価値の高い商品やサービスの提供により、差別化を図るとともに、担い手の発掘・人材育成等を行い、雇用機会を積極的に設けることにより、具体的な雇用を促進し、地域再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1) (平成21年6月30日)								
830	36	徳島県	36388		海陽町	「まちづくり・ひとづくり・集いづくり」再生利用プラン	徳島県海部郡海陽町の全域	海陽町は地域スポーツの振興、学校体育に対する意識が高い土地であるものの、最近ではスポーツ参加者や種目の固定化、世代間交流の不足等の問題が発生している。これらの問題を解消するため、補助金で整備された小学校体育館を生徒スポーツ推進の拠点施設として活用し、スポーツ、リクリエーション活動を通じて地域の連帯意識の高揚を図る。また、自然体験学習、各種産業体験イベントを実施するための拠点施設として体育館を活用し、地域住民が主体となる多人数で行う「町づくり・人づくり・集いづくり」を目指す。	A0801C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第9回								
831	37	香川県	37000	37201	香川県、高松市	心と体のリフレッシュの舞台となるオアシスゾーンを目指して	高松市の区域の一部(旧塩江町)	高松市のうち旧塩江町では、山間地域共通の現象である人口の高齢化や過疎化が進行しており、農地、森林の荒廃が懸念されているとともに、産業の活力も低迷している状況にある。このため、市道・林道の効率的な整備を行うことにより、乗用車のアクセスを改善し、地域の交通ネットワークの構築を図る。これにより、定住環境の改善、造林・間伐等により森林の水源涵養機能の維持向上と健全な森林育成を図るほか、観光施設へのアクセスを改善し、地域の活力と住民の元気を育て、安心とやすらぎを提供できるまちづくりを推進する。	A3001	・道整備交付金	第6回								
832	37	香川県	37000	37202	香川県、丸亀市、三豊市、土庄町、小豆島町、多度津町	さぬき瀬戸内みなと交流計画	丸亀市、観音寺市及び三豊市並びに香川県小豆郡土庄町及び小豆島町、香川県高松市並びに仲多度郡多度津町の区域の一部(丸亀港、里浦港、多度津港、小手島漁港、土庄港、内海港、馬越港、王子前漁港、田浦漁港、詫間港、観音寺港、上新田漁港、大浜漁港及び宮浦港)	「さぬき瀬戸内」は、瀬戸内海の豊かな自然、文化、地域資源に恵まれている。生産者・生産者から見ていないことと過疎化、高齢化の進行により、地域活力の低下が懸念されている。そこで、港整備交付金を活用して港湾・漁港施設を一体的に整備するとともに、県独自の観光、産業等への支援策を総合的に実施することにより、①豊かな観光資源を活かした交流の推進、②心やエネルギー(地域資源)を生かした産業振興、③震災や高潮等に備えた地域防災機能の強化、④安心して暮らせるための環境整備に努め、地域の活性化を図る。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成18年7月3日	平成19年3月30日	平成20年3月31日				
833	37	香川県	37000	37208	香川県、三豊市	たからだの里、活性化計画	三豊市の区域の一部(三豊市財田町及び三豊市山本町(河内地区)) (詳細は内閣府において閲覧可能)	計画区域は中山間地域にあり、これまでに基幹産業である農業の担い手の育成や生産基盤の整備を進めるとともに、道の駅や香川用水記念公園等の交流施設を中心に都市住民との交流を図ってきた。しかし、町内外の道路網整備は十分とは言えず、農業における物流ネットワークと観光産業における交流網の整備が町の課題となっている。このため、農道及び町道の一体的整備を行い、グリーンツーリズム等の一層の推進や耕作放棄地の解消と優良農地の確保、多様な担い手づくりを推進し、農業の振興、都市住民等との交流促進を通じて地域の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年1月1日							
834	37	香川県	37000		香川県	MEMS技術等を生かした香川ものづくり産業成長戦略	香川県の全域	香川県は臨海部を中心に製造業の企業が立地し、急速な発展を遂げてきたが、近年は製造品出荷額が伸び悩み、事業所数及び従業員数が減少傾向にある。その要因としては、「企業における革新的技術への取組みの遅れ」、「企業における高度な技術を持つ人材の不足」がある。そこで、香川大学のMEMS技術等を活用して、地域企業との技術高度化を図るために不可欠な中核的人材を育成するとともに、本技術を業種横断的に県内に広く普及し、連続的に新産業や新事業を創出することにより、県経済の持続的発展を図る。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第10回(2)								
835	37	香川県	37341		三木町	三木町「清流新川と田園都市」再生計画	香川県木田郡三木町の区域の一部(三木処理区中部地区・三木東地区)	三木町は香川県東部に位置し、米や麦のほか、黒大豆やイチゴ、アスパラガスやトマト、プロコラーが主要産品の農業を主要産業とする町である。三木町の美しい自然や地域の特性を生かしながら地域の活性化を進めていくために、住民が快適に過ごせる生活環境の整備と、自然環境をベースにした産業の活性化が重要であるため、公共下水道及び農業集落排水施設の整備を行い、生活環境の改善を図ると共に、公共用水域の水質保全を推進する。また、グリーンツーリズムや特産品の掘り起こしを行い、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
836	37	香川県	37341		三木町	三木町「希少糖の里」再生計画 ~21世紀の夢に挑戦する町づくり~	香川県木田郡三木町の区域の一部(山南地区)	三木町には、世界で唯一の希少糖大量生産技術を確立して、食品、医薬品等への利用の研究を進めている香川大学希少糖研究センターがある。産学連携による産業再生への研究拠点と豊かな自然の中で科学の夢を育む科学教育の拠点にすることを目的し、希少糖に関するベンチャー企業を、過疎の進む山間地域(山南地区)に誘致する。これによって、三木町を希少糖に関する学術研究の世界への発信基地にするるとともに、学術研究を核とした21世紀の夢に挑戦する町づくりを創造する。	A0801C0401	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第5回								
837	38	愛媛県	38000	38201	愛媛県、松山市	松山ふれあい・島めぐり港再生計画	松山市の区域の一部(西中港、油津港、陸月漁港及び元怒和漁港)	松山市では、島嶼部において自然・歴史・文化などの地域資源を活かしたまちづくりを推進している。そうした島々と本土とを結ぶ交通手段は、フェリー、高速船であるが、船舶修繕施設が老朽化し、交通の弱点となっている。そこで、港整備交付金によるフェリー岸壁改修等を行うことで、フェリーの着発施設の安全性を向上させ、離島地域の一体的な発展を図る。これにより、交流人口の増加及び地産地消である水産物の振興により活力を回復し、離島地域全体の活性化を目指す。	A3003	・港整備交付金	第6回	平成21年3月27日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
638	38	愛媛県	38000	38203	愛媛県、宇和島市	宇和島市「自然と歴史文化を尊重し快適に暮らせるまちづくり」計画	宇和島市の全域	宇和島市は、リアス式海岸を形成している宇和海や、海まで迫る山々など豊かな自然に恵まれ、また数多くの文化財、歴史ある町並み、郷土芸能、独自の文化が大切に保存・伝承されている。これらの恵まれた自然環境を保全し、歴史文化を尊重したまちづくりを進めていくため、道路整備を行い閑寂による森林機能の回復や適正な管理、木材搬出の効率化等の林業振興を図るとともに、「年鬼」や「闘牛」などのイベントや観光資源を活用することで、交流人口の増加を図る。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成22年3月23日	平成22年6月30日						
639	38	愛媛県	38000	38204	愛媛県、八幡浜市	“みなとまち八幡浜”再生計画	八幡浜市の区域の一部(八幡浜港及び大島(真穴)漁港)	八幡浜港は九州と連絡する四国西部の海上交通の要衝としての性格を持つ。しかし、近年では一次産業の低迷、高齢化と若年層の流出等により市全体としても活力が失われ、県下の市で唯一の道庁指定を受ける地域となっている。そこで、市では八幡浜港において、現在通過客となっているフェリー客・市民等が立ち寄れる緑地・観光魚市場等賑わいあふれる港湾交流空間を創出し、魅力あるまちづくりを行うものである。さらに過疎化、高齢化の著しい大島漁港において、高齢者にやさしい漁港の整備を行い、作業の経路化・安全性の向上を図り、就業年齢の延長により、高齢者が長く、安心して暮らせる町づくりを行い、地域の活性化をめざす。	A3003	・港整備交付金	第2回	平成20年3月31日							
640	38	愛媛県	38000	38422	愛媛県、内子町	町並みから村並みそして山並みへ『共に輝くエコロン・タウン内子』再生計画	愛媛県喜多郡内子町の全域	内子町では、歴史的な町並み、伝統と文化の村並み、自然豊かな山並みという貴重な財産を活かしたまちづくりを進めている。一方、林業の不振により放置林や荒廃林が増加しており、適正な森林整備を促すため、森林が本来持っている災害に強い保水力や涵養、CO2削減など多様な機能が発揮出来る環境整備を進める必要がある。そこで、シムボロプロジェクト支援、高産地区の解消、林業振興や災害に強いまちづくりを進めるため、関連道路を整備することにより、小さくても生き生きと輝き、魅力あるまちづくりを進める。	A3001	・道整備交付金	第6回								
641	38	愛媛県	38000	38202	愛媛県、今治市	ひとに優しい森林づくり・都市づくり交流促進計画	今治市の全域	平成17年1月16日に1市11町村が合併した今治市は、地域の約半分を森林が占めており、先進的な森林整備手法の導入により、公益的機能を高い水準で維持してきた。近年では、一般市民の間でも森林の持つ環境保全機能と保健休養機能等の多面的な機能に対する認識が広がっていることから、こうした森林の機能を活かし、基幹林道と山間地と市街地を結ぶアクセス道となる市道整備を一体的に実施し、森林と人との豊かな関係の創出と新しいまちづくりにおける地域間交流、一体感の醸成を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
642	38	愛媛県	38000	38202	愛媛県、今治市、上島町	しまなみにぎわい創出計画	今治市及び愛媛県越智郡上島町の一部(古江港、上浦港、伯方港、立石港、生名港、桜井漁港及び岩城漁港)	しまなみ海道の開通により、特色のあるイベントが多々催され、今までにない賑わいを見せている。大部分が陸続きとなり移動時間が短縮したが、本土今治市と離島の土島地区との交通は依然船舶による交通手段が重要な役割を占めており、港湾施設の充実が欠かせない。 本事業により上浦港、古江港、伯方港、桜井漁港及び離島である立石港、生名港、岩城港の港湾施設の充実を図り、地区特有の祭りやイベントの参加による交流人口、観光客の増大により、にぎわいのある地域づくりを目指す。	A3003	・港整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成21年3月27日					
643	38	愛媛県	38000	38204	愛媛県、八幡浜市、大洲市、内子町、伊方町	海・山・里の雇用創造!	八幡浜市及び大洲市並びに愛媛県喜多郡内子町及び西宇和郡伊方町の全域	愛媛県南西部に位置する当地域(八幡浜市、大洲市、内子町、伊方町)の平成19年度の有効求人倍率は、0.61から0.76倍となっており、地域の活性化を図る上で、雇用情勢の改善が喫緊の課題となっている。 特に、基幹産業である農林水産業においては、輸入増大や消費の多様化などの影響を受け、地域の農林水産業は価格の低迷や消費の伸びが鈍化し、労働力の高齢化や後継者不足の課題を抱えている。また農林水産業と並ぶ基幹産業である観光業の活性化や中心市街地の活性化などの課題も抱えている。 このため、地域雇用創造推進事業をはじめとする各種取組により、農林水産物の高付加価値化、食品加工産業の育成、町並みや美しい自然を活かした交流ビジネスの展開を推進するとともに、企業誘致や新事業創出を地味一社として総合的に推進することにより、地域産業を育成し地域雇用の確保を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)								
644	38	愛媛県	38000	38214	愛媛県、西予市	交流と潤いのある地域づくり計画	西予市の全域	合併により誕生した西予市の面積は514.79平方キロメートルに及び、市内の各地は急峻な山々で分断されており、市内交通網の整備が最重点課題となっている。林道電工線及び成谷線は、明浜町と宇和町の境界に位置する路線であり、その整備によって交通利便性の向上と林業振興を図る。また、景観の良い森林への安全で快適なアクセスを確保することで、森林の持つ保養休養、レクリエーション機能を活かした交流促進、潤いある市民生活を創造し、地域活力の推進を図る。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成17年11月22日	平成18年3月31日						
645	38	愛媛県	38000	38386	愛媛県、久万高原町	ひと・里・森がふれあひともに輝く元気なまちづくり計画	愛媛県上浮穴郡久万高原町の全域	愛媛県中南部の久万高原町では、森と里を再生させることにより、観光資源の有効活用と新たな交流人口の拡大に結びつけ、環境の再生と、身近な地域経済の再生を目指す。まず森の再生については、林家自らが整備し良質な材を生み出す産地と、手入れされない荒廃林と大別し、それぞれの実情に応じた整備を行うこととする。また、里の再生については、再生させる森を新たな観光資源として位置付け、交流人口の拡大、地域経済の活性化に結びつけるとともに、住民自治へと繋がる活動の支援を行うこととする。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
646	38	愛媛県	38000	38442	愛媛県、伊方町	地域特性を生かした心かよわす豊かなまちづくり	愛媛県西宇和郡伊方町の区域の一部(三崎港、伊方港、三崎漁港、四ツ浜漁港及び塩成漁港)	伊方町は日本一細長い愛媛県の佐田岬半島に位置し、高齢化に対応した漁業経営の安定化、水産基盤の整備が急務である。このため町では第一に三崎地区で港内静穏度の改善による漁業作業日数の増加等を図り、フェリー利用者向けの特産品販売を強化する。第二に四ツ浜・塩成地区で外郭、製氷、輸送施設を整備して水産物流の効率化による品質確保を図ると同時に防波堤や泊地等を整備して避難拠点を確保する。最後に地域産業の物流拠点である伊方港の小型漁船留泊施設整備を行う。この3地域の連携で、地元産品のブランド化と新たな商品開発による産業の	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成21年3月27日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
847	38	愛媛県	38000	38488	愛媛県、鬼北町	自然と共生した快適で魅力あるまちづくり計画	愛媛県北宇和郡鬼北町の全域	鬼北町は、平成17年1月1日に町村合併により生まれた新しい町で、面積の84.8%を山林、7.3%を農用地が占める。農林業を基幹産業とする中山間地域で、過疎化や少子高齢化、農林業の低迷、生活環境の未整備など課題は山積している。これらの課題を解決するため、生活排水対策事業や農林業振興事業に併せて町道及び林道の一体的整備により、集落間のアクセスの改善のほか、大型車輛の乗り入れを可能にし、森林作業の効率化と間伐の促進といった林業の振興を図り、自然と共生した快適で魅力あるまちづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)							平成18年3月31日		
848	38	愛媛県	38000	38356	愛媛県、上島町	上島町「島の安全・安心・元気づけまちづくり」計画	愛媛県越智郡上島町の区域の一部(石前島、佐島、生名島、岩城島、魚島)	上島町では「よく聞く よく見る よく話す」を行政運営の基本として、地域住民の意見を集約・参考として各種施策を展開しているが、現在、立ち遅れているのが「安全・安心」である。各島単位においても安全・安心を高めるまちづくりをすすめ、自立していくことが重要である。また、上島町は小規模な自治体で、財政基盤も脆弱なため、地場産業の振興が重要な課題である。町としても、造船振興計画を策定し支援をすすめているところであり、計画に關して道政支援を行うことにより側面からの支援をすすめ、地域の元気づけを図る。	A3001	・道整備交付金	第9回									
849	38	愛媛県	38000	38506	愛媛県、愛南町	愛南町「ともにあゆみ育て創出するまちづくり」計画	愛媛県南宇和郡愛南町の全域	愛媛県の南端に位置する愛南町は、足摺宇和海国立公園に属するリアス式海岸や、緑山をはじめとする緑豊かな山々など豊かな自然に恵まれている。しかしながら、住民生活に欠かせない道路の整備が遅れており、過疎化や高齢化を進行させる原因にもなっている。また、豊かな山や海を守るため、間伐等の森林整備による森林機能回復や適正な管理が求められている。当該計画は、道整備交付金を活用して、町道と林道を効率的に整備して定住性を促進し、恵まれた自然環境を保全しながら安全に安心して暮らせるまちづくりを推進するものである。	A3001	・道整備交付金	第9回									
850	38	愛媛県	38201		松山市	魅力と活力あふれる産業・経済の振興と物語のあるまちづくりによる雇用創出 ～『坂の上の雲』をめざして～	松山市の全域	松山市は、「道後温泉」や「松山城」といった観光資源を有し、四国最大の中核都市として発展してきたが、近年の地域間格差などにより地域経済は停滞しており、体験型観光産業振興の遅れ、島嶼部を中心とした農水産業の低下、大型店舗の撤退による中心商店街の衰退や雇用情勢の悪化といった課題を抱えている。 そこで、地域雇用創出推進事業を活用しながら、4つの重点分野を柱にした人材育成・産業振興等を図ることにより、雇用の創出を推進し、地域経済の活性化を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第13回 (1) (平成21年6月30日)									
851	38	愛媛県	38201		松山市	「まちを知り、愛します松山」備わっているまち再生計画～『大学生とNPOの融合』への仕掛け～	松山市の全域	松山市では、有形・無形の地域資源を最大限に活用したまちづくりを推進しており、NPO等による市民を巻き込んだ自主活動も活発化している。市では今後こうしたNPO等の取り組みを支援する方針だが、市内のNPOの構成員は熟年層が多い。このため、より斬新なアイデアを幅広くまちづくりに反映していくために、大学、大学生とNPO等の協働が有意義と考える。多くの人がまちづくりに参加し、NPOと地域、行政が連携し、市民活動が活性化することでまちづくりのための人材育成につなげ、地域再生を目指す。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回 (2)									
852	38	愛媛県	38201		松山市	健康志向高品質かんきつ産地形成による地域再生	松山市の全域	本市農業の基幹は柑橘であり、特に伊予柑の生産量は日本一である。その生産額は市全体の農業生産額の約41.6%を占めている。しかしながら、果物消費の多様化と消費減少より、伊予柑を始めとする柑橘は、生産過剰による価格低下が続いている。 そのため地域農業の活性化を図るため、地域の産官学の研究勢力を結集し、キヌ柑品種等の新品種の早期成園化に向けて苗の増殖等の各種生産技術の確立、道後温泉等の地域ブランドによる販売力強化など、様々な角度から検討と支援を行ない、地域の再生を図っていく。	B1001	・地方大学等の知的・人的資源活用による農林水産研究の実用化促進	第4回									
853	38	愛媛県	38203		宇和島市	「うわの海」豊かな海の恵みを世界に発信する地域づくり計画	宇和島市の全域	宇和島市は魚類養殖業の盛んな地域であるが、国内消費の落ち込み・輸入水産物の急増に伴う価格形成メカニズムの崩壊など多くの課題を抱えている。また、時代の変化に伴う流通・消費ニーズの変化に伴って、産産者・組織・地域の意識が揃いつかず、それぞれ特産品を地域活性化に有効に活かすことが出来なまま今日に至っている。そこで、地域資源を有効に利用する一環として、輸出促進や産官学の連携による研究開発を行い、魚類養殖業の再生、魚肉フィレ加工増に伴う雇用創出などで地域の活性化を目指す。	B1101	・地域新生コンソーシアム研究開発事業	第7回									
854	38	愛媛県	38203		宇和島市	海と山の地域資源を活かした地域再生計画-茶葉いや宇和島プロジェクト-	宇和島市の全域	産業全体を取り巻く環境が一層厳しさを増し事業所数が急速に減少する中、雇用情勢は極めて厳しく、有効求人倍率も、国や県の水準を大幅に下回って推移している。本地域の現状を踏まえ、景況及び雇用情勢は、このままでは一層深刻化することが懸念され、地域経済の立て直しが急務となっている。 真珠やタイ・ハマチの生産量日本一の食材等と、体験観光を広め、地域資源をフラッシュアップすることで地域に人を呼び込むことを目指すこととする。また、地域の希少産品の販売を促進し、産業まで押し上げ地場産業の育成を推進していく。	B0902 B0905	・地域雇用創出推進事業 ・地域雇用創出実現事業	第13回 (1) (平成21年6月30日)									
855	38	愛媛県	38203	38484	宇和島市、鬼北町、松野町	「牛鬼の里」海と山の資源を活かした食産維新による地域づくり計画	宇和島市並びに愛媛県北宇和郡鬼北町及び松野町の全域	海・山の豊富な資源に恵まれながら、それらを有効に活用できないまま今日に至り、このため第一次産業が低迷し、これが第二次、第三次産業の衰退原因ともなっている当地域においては、基幹産業である水産業・農業及び食品加工産業を支援し、これら地域資源を活用することによって地域再生を図ることとし、地産地消の推進、地域産品の販路開拓、既存特産品の高付加価値化、新たな特産品の開発などの取組を産官学連携と相まって促進することで地場産業と観光産業を振興し、もって地域経済の活性化を目指す。	C0901 C0701	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業) ・日本政策投資銀行の低利融資等	第4回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
856	38	愛媛県	38206		西条市	西条市カフトガニ天国再生計画	西条市の全域	愛媛県西条市の沿岸、とりわけ東予地区、丹原地区の河川が注ぐ瀬戸内海に面した海岸は、自然に恵まれ、「カフトガニ天国」と呼ばれるカフトガニの繁殖地であったが、高度経済成長に伴う海岸の埋め立てや生活排水による汚染などの影響により絶滅寸前の状態にある。このため、保護活動を推進するとともに、汚水処理施設整備を活用し、汚水処理施設整備の準備を進め、小川川の水質汚濁を防止することにより、「カフトガニ天国」の再生を目指し、これをもって市が掲げる「人がつどい、まちが輝く、快適環境実感都市」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								
857	38	愛媛県	38206		西条市	「西条市食品加工流通コンビナート構想」推進計画	西条市の全域	西条市では、農水産地で集荷・加工・貯蔵し消費地に供給するシステムを構築し、農水産業、食品製造業等の食料産業の集積を図る「食品加工流通コンビナート構想」を提唱している。本構想では、1次産業から3次産業の連携のもと、食料産業クラスターの形成(6次産業化)、食料産業の雇用増加、都市間競争力の強化等により、地域経済の活性化を達成するものである。また、当該計画の各種事業の取組みにあたって、食の振興、大規模観光の振興を担う人材育成等を行う観点を整備し、地域産業の活性化と交流人口の増加を目指す。	A3004 C0401	・補助対象施設の有効活用 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	第4回								
858	38	愛媛県	38210		伊予市	「人と水が出会う郷くに」再生プラン	伊予市の全域	伊予市は合併にあたって、新市の将来像「ひと・まち・自然が出会う郷(くに)」を実現するため、住環境の整備と環境の保全を基本政策の一つとし、豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため、総合的な環境保全対策の推進を目標としている。特に、メダカが泳ぎ、ホタルが飛び交うような自然豊かなまちづくりへの努力を掲げている。このため、汚水処理施設の整備を豊かな自然環境保全、美しい景観創出に必要不可欠な事業の一つとして位置づけ、自然との共生・調和がとれ、いつまでも住み続けたいまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成21年3月27日							
859	38	愛媛県	38214		西予市	“標高差1,400mの自然の恵みを手づくり産業へ”多品種農産加工による雇用創造計画	西予市の全域	西予市は、豊かな自然景観や文化遺産を持つが、消費市場から遠い中山間地域であること、製造業や地産産業の集積が少なく、農林水産業への依存度が高い。また、有効求人倍率の低下や従業員数の減少もみられることから、雇用機会の創出が強く求められている。このため、西予市産農林水産物を原材料とした特産品の開発による西予ブランドの育成やITによる販売促進、体験型観光の振興を担う人材育成等を行い、雇用の創造を図る。また、日本政策投資銀行のアドバイスや低利融資等を活用し、企業の新規立地や事業拡大を支援する。	B0902 C0701	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業) ・日本政策投資銀行の低利融資等	第7回 (2)	第8回							
860	38	愛媛県	38215		東温市	生涯健康づくり推進計画	東温市の全域	本市は平成16年9月21日に重信町と川内町が合併して誕生した市で、将来像として「水清く人と緑が輝く夢創造都市」を掲げ、「人にやさしい健康福祉のまちづくり」を基本目標の一つとして、「生涯健康づくりの推進」を行っている。具体的な主要事業は総合保健福祉センターの建設と、現在休止している国民健康センターを保健センターに転用して実施する介護予防給付事業や健康づくり事業の基盤整備である。こうした取り組みにより、住民が住み慣れた地域で健康で安心して暮らせるまちづくりを目指すものである。	A3004	・補助対象施設の有効活用	第1回 (2)								
861	38	愛媛県	38484		松野町	“森の国”の産業おこしと賑わいによる雇用創造計画	愛媛県北宇和郡松野町の全域	松野町は、豊かな自然環境と温暖な気候風土に恵まれ、それらを利用した農業と観光を中心に産業おこしに取り組んできたが、近年は担い手不足や景気低迷のため産業が衰退し、農業も観光も活力を失い、若年層を中心に人口の流出が続いている状態である。このため、農業と観光の振興策をさらに多方向に発展させ、専門的・中核的な人材を育成するセミナーや研修を実施し、事業者の起業や新規分野参入を支援するとともに、求職者に対し雇用機会を提供するものである。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第13回 (1) (平成21年6月30日)								
862	38	愛媛県	38506		愛南町	第1次産業における「愛なんブランド」創出によるまちづくり計画	愛媛県南宇和郡愛南町の全域	愛南町では、地域の資源を活かした新事業の創出または事業拡大、企業誘致を推進するほか、特産品の新規開発を行い、雇用創出につなげる。特産品についてはブランド化を進め、将来的には飲食業や漁業民宿等の観光産業の発展につなげるなど、第1次産業から第3次産業までの総合的な産業振興策を展開することとしており、これらの取組みと相まって、地域提案型雇用創造事業を活用した雇用の創出支援や能力開発など人材育成、情報提供・相談を一体的に実施することにより、雇用機会を増大し、もって地域経済の活性化に努め、地域の再生を図る。	C0901 C0701	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・日本政策投資銀行の低利融資等	第1回 (2)								
863	39	高知県	39000	39387	高知県、仁淀川町	自然とともに輝くまちづくり計画	高知県吾川郡仁淀川町の全域	仁淀川町は、面積の約90%が森林の中山間地である。近年、過疎高齢化の進行、長引く景気の低迷などにより、森林の荒廃が進み、町・林道などの基盤整備も依然として立ち遅れている。このような状況の中、公共施設へのアクセスなど時間距離の短縮は安心・安全なまちづくりに必要不可欠であり、森林の整備は急務である。このため、一体性・利便性の高い道路網の整備を進め、効率的な森林施業を行い林業の振興を図る。また、地域資源を活用することにより交流人口の増加により地域の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成21年3月27日							
864	39	高知県	39000	39428	高知県、黒潮町	親しまれるみなとの空間づくり	高知県幡豆郡黒潮町の区域の一部(上川口港及び瀨瀬港)	黒潮町の上川口港の背後集落は、山と海に挟まれた狭い平地に住宅が密集しており、地域住民が一同に集える場所が不足している。そのため、港湾区域内に緑地を整備することにより、地域住民の憩いの場を提供し、観光産業やスポーツレクリエーション等のイベントによる交流人口を拡大し、地域の住環境整備と活性化を図る。また、瀬瀬港では、防波堤の改良や地盤沈下を行い、台風時においても船舶の水域保管が可能となる港整備を行うことで、利用者の利便性を向上させ、子どもたちからお年寄りまで誰にでも親しまれる港の空間づくりを行う。	A3003	・港整備交付金	第6回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
865	39	高知県	39000	39428	高知県、黒潮町	「知」のネットワークが生む地域の活力アップをういた地域再生プラン	高知県黒潮多郡黒潮町の全域	黒潮町は雇用の場や高等教育機関がないため、若者の流出が進んでおり、労働人口は急激に減少し、雇用問題が大きな課題となっている。このため、通信インフラを整備した学校の合宿教育を、テレワークやSOHO事業者のオフィスとして活用する。これにより、生徒に対する職業観の向上を図る。併せて、高校内にキャリアニングやビジネス塾を身近に実施できる訓練教室を設置し、即戦力となる人材育成を図る。これにより、雇用機会の創出を図り、地域の活性化を図る。	C0901 A0801	・地域提案型雇用創造推進事業 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第1回 (2)	平成18年5月31日	第8回							
866	39	高知県	39000	39304	高知県、安田町	へんろ文化を核としたまちづくり計画	高知県安芸郡安田町の区域の一部	計画区域内の唐浜平野は施設園芸発祥の地であり、園芸作物の栽培が盛んに行われている。また唐浜平野を望む神山山には、四国霊場二十七番札所「神楽寺」があり、年間35万人の巡礼が訪れている。この巡礼文化に育まれた地域をさらに発展させるために、「神楽寺」を核とした観光ネットワークの確立を図る。具体的には「神楽寺」に通じる「新へんろ道」を整備することにより、大型観光バスの進入を可能とし、観光客の増大を図るとともに、地場産品の直接販売を誘致して、観光ネットワークの中に施設園芸を組み込みさらなる地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)									
867	39	高知県	39000	39363	高知県、土佐町	「森・水・人」を核としたまちづくり計画	高知県土佐郡土佐町の区域の一部(地蔵寺地区・瀬戸地区)	土佐町は「四国のみずがめ」と呼ばれる西日本一の多目的ダム「早明浦ダム」を有し、「森と水のまち」を合言葉に、水をはぐくむ森の大切さや水源の町としての存在の大切さを念頭にまちづくりを進めている。今後森を守り、育てるために、町では基幹産業である林業の発展が不可欠であると同時に、観光資源としての森林の活用に着目した整備に取り組んでいく必要があると考えている。このことから、町では森林とまちとのルートを総合的に整備し、林業従事者の拡大や町外からの交流人口の増加、町内の観光スポットへの来客数の増加等を通じた地場産業	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18年3月31日								
868	39	高知県	39000	39386	高知県、いの町	豊かな自然と心に出会えるまちづくり計画	高知県吾川郡いの町の区域の一部(勝賀瀬地区・吾北地区・本川地区)	いの町は、過疎化、高齢化や若者の流出等、地域の担い手の減少により、耕作放棄地が拡大し、森林の適切な管理が難しい状況である。このような中で、地域からは高齢者・障害者をはじめ、すべての住民が安心して暮らせる環境整備が求められている。そこで、町道、林道を一体的・効率的に整備し広域的なネットワークを構築することで、各種公共施設へのアクセス条件の改善や農林業の振興を図り、本町が目指す「自然との共生を基本とし、まちの主役である住民が人どりのふれあいを実感し、心豊かに暮らせるまち」を実現する。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成21年3月27日								
869	39	高知県	39000	39411	高知県、津野町	風と緑のやすらぎの里づくり計画	高知県高岡郡津野町の全域	津野町は、四万十川の源流点や四国カルストなどの豊かな自然と歴史と文化を有する町であり、これらを礎として今日まで地域の基幹産業である農林業や観光交流事業等が営まれてきた。しかしながら、山間地域に属する津野町の道路状況は、通行の安全性は無数の点で地域振興を図るとともに、またまだ十分な状況にあり、早期の対応が求められている。ついで、町道と林道を一体的に整備し、森林の適正管理と生活道のネットワークの強化に取り組み、住む人も訪れる人も安全安心な道路網を構築する。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成21年3月27日								
870	39	高知県	39000	39212	高知県、香美市	高知県食品関連産業中核人材創出及び香美市「柚子の香る里」地域づくり活性化計画	高知県の区域の一部(高知県の全域のうち南国市及び香南市域を除く地域)	本地域は、高齢化の進行による生産者の減少等により、一部では耕作放棄地も発生している。こうした中、農業の担い手育成とともに農産物の加工等による高付加価値化が大きな課題となっており、科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム等により食品関連産業をリードする中核的人材の育成や新たな商品開発等を実施し、収入増加と雇用拡大を図り、地域経済を活性化させる。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第10回 (2)	平成22年11月30日								
871	39	高知県	39000	39425	高知県、四万十町	「元気、活力、友愛」のある里づくり計画	高知県高岡郡四万十町の区域の一部(十和地区)	四万十町十和地区は、豊かな自然を活かしながら、町民との協働による自発的な町づくりを目指しているが、高齢化・過疎化が進行し、高齢者が安心して暮らせる地域づくりが急務となっている。このため、本町十和地区の重要なインフラである町道及び農林道の効率的な整備をすることで、農林業の振興と地域の道路ネットワークの構築を図るとともに、廃校校舎を介護サービス事業所及び地域活動団体の都市の交流拠点として活用し、地域に根ざした介護サービスの充実、交流人口の拡大による高齢者の生きがいづくりを目指す。	A0801 A3001 C2001	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・道整備交付金 ・市民活動団体等支援総合事業	第1回 (1)	平成18年3月20日	第6回	第7回						
872	39	高知県	39201		高知県	高知市「海と森が映える水とみどりのまちづくり」水環境再生計画	高知市の全域	高知市は、高知県の泉域をリードする中核都市として発展を遂げ、循環型社会形成の取組みを進めている。しかしながら、市内の中小河川や水路等においては、未処理の排水や流出される生活排水等により水質汚濁の著しい地域があり、最下流の閉鎖性水域である浦戸湾についても水質改善が進んでいない状況である。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、下水道事業と浄化槽整備事業を効率的・効果的に実施し、公共用水域の水質改善を図り、「海と森が映える水とみどりのまちづくり」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日	平成20年3月31日							
873	39	高知県	39201		高知県	県都がリード！観光、ものづくり産業と中小企業の活性化で輝く未来の創造をめざす人材育成・雇用創出事業	高知市の全域	高知市は、明治22年市制施行以来、県の中心都市として、県域全体の政治・経済・文化をリードしてきた県都である。しかし、全国的に経済・雇用情勢が回復する中、市内総生産等が全国平均を下回る厳しい状況が続く。新卒者を含めた若年者の域外流出が増加し、地域経済の活性化・雇用機会の創出が強く求められている。そのため、ものづくり産業や特産品等の食品製造業の域外競争力の強化を図るための講座やセミナーなどの人材育成事業を進めるとともに、観光客や企業の誘致を行うことにより、地域経済の活性化と雇用の創出・拡大を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回 (2)									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
874	39	高知県	39201		高知市	成長可能性の高い分野で、高度人材を実践的に育成し、さらなる安定雇用を創造!	高知市の全域	地域の雇用拡大と経済活性化を図るため、厚生労働省の地域雇用創造推進事業を活用し、今後特に市場成長の可能性が高い分野で求められている高度人材を実践的に育成する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第16回							
875	39	高知県	39204		南国市	「食育のまちづくり」を活用したブランド食品・食品加工技術人材創出計画	南国市の全域	南国市の農業は、従事者の減少や高齢化が進む中、生産された農産物のほとんどが素材のまま県外に出荷されるなど厳しい競争にさらされており、農産物の加工やブランド化による高付加価値化が喫緊の課題となっている。 このため、市の取組である「食育のまちづくり」等の推進と地域再生基本方針に基づく3つの支援措置を活用し、地域資源を有効に活用できる中核的人材を育成するとともに、新たな雇用の創出を図る。併せて新たな農業生産モデル組織を立ち上げ、農産物の生産・販売システムを構築していく。	B0801 B0902 B0905	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第10回(2)	第13回(1)						
876	39	高知県	39205		土佐市	新しい風がまちの活力を創り出す!おらがまちとどろき地域再生計画	土佐市の全域	土佐市は、温暖な気候を活かし様々な農産物を生産しており、山、川、海でも新鮮な産品が揃えられる。今後はそれらに1.5次から2次加工を施し、付加価値を付けることを目指し、研究開発を推進する。また、豊かな自然環境を有効利用した新たな体験型・滞在型観光メニューを開発し、それに伴うインフラ・ツアー育成や農漁村民泊なども推進する。その他、高齢化が進行する中で今後益々需要の高まる介護分野への就職に役立つ資格やパソコン技能取得に対しても支援をすることで地域雇用拡大及び地域活性化を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第16回							
877	39	高知県	39206		須崎市	すざき雇用増進計画 地場産業を活かした人づくりプロジェクト	須崎市の全域	須崎市では有効求人倍率が低水準で推移しており、求職者にとって厳しい雇用情勢が続いている。そこで、地場産品を用いたオリジナル商品の開発、特産品の営業活動や広告戦略等をなす人材育成を行い、体験型観光の収入態勢を整備し、観光教育旅行ビジネスモデル構築のサポートを行うことにより雇用の拡大を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第12回							
878	39	高知県	39209		土佐清水市	元気だせ!土佐清水「地域の復興に再チャレンジ」	土佐清水市の全域	土佐清水市は、豊かな自然環境と黒潮がもたらす恵まれた水産資源により、農林水産業・観光業を基幹産業として発展してきた。しかし、近年、過疎化・高齢化が進み、基幹産業が衰退してきている。このため、地域資源を活かした特産品開発や体験型滞在型観光の推進を図る。また、産業活性化施策を展開するための中核的人材の育成を図る特産品・新食料開発研修事業や情報提供ホームページ推進事業などの施設整備等に取り組む。これらにより、地域の雇用創出と地域再生を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)							
879	39	高知県	39209		土佐清水市	地域産業連携と福祉の充実に向けた雇用創出「地域の繋がりで元気なまちづくり」計画	土佐清水市の全域	これまで土佐清水市の基幹産業である農林漁業・観光業の再生に取り組んできましたが、それぞれ産業の現状や課題、将来の方向性について、産業界を越えた共有が必要であることを認識し、「食」を通じ、それぞれの産業が連携し、情報発信力を高め、地産が商を推進するとともに、本市で歯止めがかからない高齢化社会において、高齢者が住み慣れた地域で継続して生活出来るよう、働きまちづくりを展開します。産業界の連携と地域の繋がりを大切に、雇用創出と地域再生を図ります。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第16回							
880	39	高知県	39210		四万十市	「四万十の“こだわり”職人を目指して」	四万十市の全域	四万十市は「四万十川」を活かした地域振興に取り組むまちであるが、昨今の経済活動の低迷等により極めて厳しい雇用情勢が続いている。 この状況を改善するため、地域雇用創造推進事業の活用により、農業、林業及び観光産業に新たな付加価値をつけ、四万十市の魅力を全国へ発信するとともに、地域経済の活性化と地域雇用の創出による地域再生を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)							
881	39	高知県	39210		四万十市	「四万十川の水辺(みなも)に輝く観光のまちづくり」計画	四万十市の全域	四万十市では「四万十川」を中心に観光振興に取り組んでいますが、観光産業の停滞のみならず地域経済・雇用情勢も厳しい状況にある。そこで、観光産業・産業の振興による雇用促進プランを達成するために、中核的人材及び専門性の高い人材を、地域提案型雇用創造推進事業で育成する。四万十川流域という地理的な特色を強みとし、観光産業の拡大を図っていき、観光・交流人口の増大、観光客の購買等による経済効果の他産業への波及、定住人口の拡大、雇用の創出に繋げ、地域の再生を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回							
882	39	高知県	39211		香南市	香南市「太陽と水と緑の豊かな町」水環境再生計画	香南市の区域の一部(野市町)(詳細は内閣府において開覧に供する。)	野市町は、物部川下流に位置し、水利条件に恵まれ肥沃な香長平野に広がる田園地帯で、豊かな自然が多く残っている。しかしながら、近年高知市のペーパータウンとしての宅地開発が進行し、人口が増加していることから、公共用水域の水質汚濁が問題となっており、良好な自然環境の保全が課題となっている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽の汚水処理施設を一体的に整備することで、公共用水域の水質を改善し、「生き生きとした美しい町」を目標に、水環境の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月6日	平成19年3月30日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
883	39	高知県	39211		香南市	地域で活躍する企業の育成と地域資源を活用したビジネスクリエーター創出計画	香南市の全域	香南市の基幹産業である農林水産業及び観光業は低調で地域の雇用情勢は、極めて厳しい状況に陥っている。また、製造業においても、本地域においては、いまだ発展には至っていない。 また、県下でも知名度の高い地域資源(山北みかん等一次産物・観光産業など)が活かされていないことや、既存企業の人材ニーズに対応できなかった人材がいることなどが課題となっている。 このようなことから、本支援事業を活用し、一次産物の活用ができる人材、観光資源の活用ができる人材、また、既存企業の人材ニーズに対応できた人材を育成することにより、地域経済の活性化と地域雇用の創出による地域再生を図る。	B0801 B0902	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム ・地域雇用創出推進事業	第10回 (1)									
884	39	高知県	39212		香美市	「夢と希望のあふれる香美市」～輝き、やすらぎ、賑わいをみんなで作るまちづくり～	香美市の全域	香美市は、豊かな自然を有した市であり、その代表である物部川、龍河洞、轟の滝、べふ峡等、自然の魅力を活かした「夢と希望のあふれる香美市」を目指している。しかしながら、生活様式の変化や、中山間地域の高齢化による山林や田圃の荒廃の進展により、水質の悪化が懸念されている。市では以前より公共下水道等の汚水処理施設の整備を進めてきたが、今後さらに整備を進め、美しい水辺の再生と、中山間地域の生活環境を改善し、安心して暮らすことができる賑わいのあるまちを再生する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第6回									
885	39	高知県	39212		香美市	袖予ふる里から世界へ！香美市パワーアップ計画	香美市の全域	平成18年3月に3町村が合併し誕生した香美市であるが、過疎・高齢化と商工業の衰退、観光客の減少で地域の活力が低下している。 このため、雇用に関する支援措置を活用し、担い手育成や新規産業、委託組織の確立を進めると同時に、観光客のニーズの変化に即した企画や地場産業とのコーディネートが可能人材、マーケティングに精通した人材等の育成や誘致を図り、最終的に雇用の場を創出する。	B0902 B0905	・地域雇用創出推進事業 ・地域雇用創出実現事業	第13回 (1)									
886	39	高知県	39302		奈半利町	『加治郷』漁師の郷(さと)に「よってたかっつ」生み出す雇用創出の創出によるまちづくり計画	高知県安芸郡奈半利町の全域	奈半利町では、かつて木材流通拠点、漁業、製糸業等の発展に伴い拡大していった雇用の場が、産業構造の変遷とともに失われ、産業全般における雇用不足は、地域にとって深刻な課題となっている。本地域の再生を図るため、まちの人々の「よってたかっつ」作り上げる精神を地域再生の柱とし、漁業の中心であった「加治郷」漁師の郷で団体や住民が「よってたかっつ」事業を実施する。これにより、地域資源を活用した観光地づくりやSOHO事業者や特産品の商品化等に必要人材育成を進める。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第5回									
887	39	高知県	39304		安田町	清流と黒潮の恵みを活かした1.5次産業へと繋げる雇用創出計画	高知県安芸郡安田町の全域	安田町は、第一次産業の中でも農業が盛んで、施設園芸、ゆず等の栽培を行っている。近年、地域経済が停滞・続けるなかで、若年層の流出に歯止めを効かすためには雇用の場の創出が鍵となる。よって、本町は安田川の清流と黒潮の恵みが豊富にあることから、地域雇用創出推進事業を活用することによって、これらの地域資源を活かした雇用の場の創出と、一次産品として出荷するのみであったものを、地域で加工を施し高付加価値を付け販売する1.5次産業への取り組み及び販路の開拓、製造・販売分野一体とした地域雇用の創出を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第12回									
888	39	高知県	39341		本山町	本山町源流の森と人を守り育てるまちづくり計画	高知県長岡郡本山町の全域	本山町を取り巻く雇用情勢は極めて厳しく、特に基幹産業である農林業の低迷、長引く不景気による商工業の衰退、公共工事の削減等により、若年層の町外流出が加速している。 このため、林業労働者の確保や人材育成、農産物加工品等の6次産業によるコミュニティビジネスの創出及びツーリズム推進による交流人口の拡大を図り、雇用創出の創出を目指す。 この各産業振興施策により、町の基幹産業である農林業の活性化を推進する。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第13回 (1) (平成21年6月30日)									
889	39	高知県	39363		土佐町	自然環境・資源を活用した雇用創出によるまちづくり計画	高知県土佐郡土佐町の全域	土佐町は、過疎化、少子化、高齢化が急速に進んでおり、雇用面においても厳しい状況が続いている。そこで、地域資源を活用し、基幹産業である農・畜・林業を中心に雇用の創出に取り組む。このため、特産品開発及びその販路拡大の人材の育成を図る技術講習会やIT技術者の養成を図る講座を行う。また、観光客やIT企業・希望者の受け入れのため事業等を行う。これらの施策を推進することにより、地域の再生を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業)	第7回 (2)									
890	39	高知県	39386		いの町	～土佐和紙の町・宝物再発見～「いこいの」総合力向上計画	高知県吾川郡いの町の全域	高知市に隣接する町の中心部は、交通条件がそろっており、物流も盛んである。また、町の北部は、瀬戸内や近畿圏からの来訪客も多い。しかし、これらの「地の利」を活かされておらず、交流人口の拡大には至っていない。同時に、町の面積の9割を占める森林資源や伝統産業である「紙」や農産物、3つの道の駅などの直販施設、高齢者など人の持つ知恵や技術を活かして切れない。そこで本事業の導入により、町にある地域固有の資源(宝物)を見つめ直し、潜在する力を引き出すことで町の総合力を高め、雇用の創出を図って行くものである。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第16回									
891	39	高知県	39401		中土佐町	「鏡と四万十源流の里」中土佐町水環境再生計画	高知県高岡郡中土佐町の全域	本町は、県内でも有数の産産量を誇り四万十川源流の町である利点を生かして、多くの人が水に頼り始める魅力ある観光地づくりに取り組んでいる。しかし、近年の生活様式の多様化に伴う生活排水等の増加により、公共用水域の水質悪化が進行し、農林水産業に悪影響を及ぼしつつある。このため、汚水処理施設交付金を活用し、農業集落排水施設の整備及び浄化槽の設置を一層推進することで、豊かな水と緑を守り、美しい自然環境を維持し、住環境に潤いとやすらぎを与え、活気あふれる生活環境を再生する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回									平成19年3月30日

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
892	39	高知県	39405		精原町	であい(交流)から始まる地域産業育成による雇用創造計画	高知県高岡郡精原町の全域	精原町では、近年、地元住民による有料観光ガイドの開始や循環型社会への取り組みが目目を浴び、来町者数が増加傾向にある。また、国道拡幅をきっかけに道を活かした住民主体のまちづくりが始まり、バイオマスボイラーや町産材(FSC認証材含む)を利用した循環型社会を目指す精原町の総合窓口ともいえる町の駅も設置される予定である。地域雇用創造事業を活用し、町外からの転入者・来訪者を維持若しくは増やすとともに産業化を促進することにより、地場産品の掘り起こしや開発を進め、業種を跨いだ取り組みを行い、雇用に繋げることで地域の活性化を図る。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第13回 (1)							
893	39	高知県	39405		精原町	水辺環境再生計画	高知県高岡郡精原町の全域	本町では近年の生活スタイルの多様化、観光客の増加に伴い、公共用水域の水質悪化が懸念されている。県では「四万十川の水質改善と流域の振興に関する基本条例」を制定し、重点地域に位置づけていることから、町でも早期の汚水処理施設整備が急務と考え、生活排水処理構想に基づき、町内全域を下水道、農業排水、合併浄化槽の事業区域として区分設定し、一体的に整備を進める。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、計画的な整備を進め、河川等公共用水域の水質汚濁を防止し、本町の貴重な資源である水環境の再生を図ることで、町内の住環境を改善	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成19年3月30日					
894	39	高知県	39412		四万十町	美しい森や水、自然と生きるまちづくり計画	高知県高岡郡四万十町の全域	本町は生産性の低い第一次産業への依存度が高く、第二次産業・第三次産業も小規模経営が大部分を占めていることから、町民の所得水準は低く、町内に雇用の場が少ないことから若者が都市部へ流出し、人口減少や高齢化が進み地域が衰退している。そのため、豊かな森林、清らかな水の流れなど地域資源を活かしたまちづくりを基本として、人・産業・地域・技術が連携を図りながら、新たな産業の仕組みを構築し、活力ある地域へと再生を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第8回	第17回						
895	39	高知県	39428		黒潮町	地域に活力を生む若者サポートプログラム	高知県幡豆郡黒潮町の区域の一部(馬荷地区)	黒潮町では、不登校、ひきこもり、ニート状態にある若者の自立支援をおこなうとするNPO法人に、休校となった馬荷小学校施設を貸し、一人でも多くの若者が自らの進路を決め、自らの力で進んでいける効果的なサポートプログラムを行う。プログラム実施には地域住民が深く関わり、農作業体験や集落維持活動への参加を促すとともに、高齢化のため後継者不足に悩む農業への新規就農者創出を図り、中山間地域の経済の活性化を併せて進める。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第7回							
896	39	高知県	39428		黒潮町	安心・安全・快適な黒潮ネットワーク整備による地域再生計画	高知県幡豆郡黒潮町の全域	情報通信基盤を整備することにより、都市部と地方及び町内での情報格差を解消し、農村地域の活性化を図る。また、整備後の基盤を活用することにより、基幹産業である第一次産業の経営多角化や安定化を促進し、町内外への情報発信、情報受信量を拡大することにより、地区の活性化、地域振興に結びついていく、具体的な目標として、現在の定住人口の減少緩和と移住促進を目指す。	B1002	・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	第12回							
897	39	高知県	39428		黒潮町	ケースメソッドによる地域人材育成事業	高知県幡豆郡黒潮町の全域	黒潮町は、黒潮の恵を受けた自然を活かす産業を持つだけでなく、土佐一帯にわたる茶文化による、文化的な素地という強みも持つ。しかし、黒潮町の属する幡豆地域には高等教育機関である大学が存在しないため強みを活かしてきていない。そこで、慶應義塾大学と協力し、インターネット等を利用した遠隔地にありながら高等教育を受けることを可能とする取組を行う。育成された人材による地域活性化を図る。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回							
898	39	高知県	39428		黒潮町	地域の価値創造人材育成による地域再生	高知県幡豆郡黒潮町の全域	本町では、NPO砂浜美術館を中心に、町外にあるものをいかにのびのびと活用するのではなく、町にあるものの中に地域価値を見出すという構想を生活文化として定着させるため、これまで様々な取り組みを行ってきた。しかしながら、地域価値を創造し、個々の取組を有機的にネットワークコーディネートする人材、また取組を理解して自ら助ける地域リーダー的人材が不足している。このため、地域再生に資するNPO等の活動支援を活用し、実践的な人材育成事業を実施することで、地域を支える強力な人材、また新たな戦略を企画実行できる人材を育成し	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第2回	平成18年5月31日						
899	39	高知県	39428		黒潮町	黒潮町のさしせそ計画～地域資源の高付加価値化による雇用創造～	高知県幡豆郡黒潮町の全域	黒潮町が平成19年6月に実施した住民意向調査の中で、「今後、町が最も力を入れるべき施策は何か」という設問に対して、10代から50代のいずれの年齢階層でも最も多かった回答が「雇用の場の創出」であり、地域の深刻な雇用状況が浮き彫りになっている。このような状況を克服し、雇用の場を創出するために、カオソを中心とした黒潮の恵みを活用するとともに、黒潮町が自然環境の中に持っている黒砂糖、天日塩、柑橘類、醤油、味噌など、和食の基本「さしせそ」を組み合わせた地域資源の高付加価値化を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回 (1)							
900	40	福岡県	40000	40203	福岡県、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、うきは市、みやま市	田舎を磨け！九州ちくご雇用創出大計画	久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、うきは市及びみやま市の全域	申請市を含む筑後地域は、九州を代表する河川や雄大な山々など豊かな自然に恵まれ、広大な田園地帯を形成してきた。その特性を活かし、この地域では農業が盛んに行われ、伝統工芸品が継承されてきたが、近年の高齢化や生活様式の変化により、後継者不足が慢性化しており、なおも状況は厳しい。そこで、デザイン、ICT、販路開拓、販売促進といったビジネス戦略のサポート体制を構築しながら、既存品に対する付加価値の向上や情報発信など、地域をコーディネートしプロデュースできる創造力豊かな専門性を有した人材を育成し、雇用拡大を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回 (1)							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の 支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6					
901	40	福岡県	40000	40213	福岡県、行橋市、みやこ町	豊かな自然と歴史が織りなす「美夜古」のまちづくり	行橋市並びに福岡県京都郡みやこ町及び築上郡築上町の全域	行橋市、みやこ町及び築上町の地域は、古くは「美夜古」と呼ばれ、弥生・古墳時代には、九州と近畿地方を結ぶ窓口として発展してきた。北部は、北九州市市圏に接する一方で、南部、西部は、それぞれ英彦山山系、扇形に面するなど、豊かな自然環境にも恵まれ、「イチジク」、「豊前海一粒かき」等の特産物が生産されている。こうした中、新北九州空港の開港や東九州自動車道など、基幹となる交通基盤の整備は進みつつある。このため、幹線道路への連絡をする域内道路網の整備を通して、物流の高度化や観光人口の増加により、農林水産業・観光の振興、安全で快適なまちづくりを進めていく。	A3001	・道整備交付金	第6回		平成22年3月23日									
902	40	福岡県	40000	40214	福岡県、豊前市	豊前市「遊・食・自然のまちづくり」	豊前市及び福岡県築上郡上毛町の全域	豊前市では、東九州自動車道の着工に伴い、豊前インターへのアクセス道路や自動車生産150万台構想による産業流通道路網の整備が急務となっている。また、農林業の活性化を促進するには、特に隣接市町村との連携を図る必要がある。広域農道や広域基幹林道の整備が、不可欠である。そのため、道整備交付金を活用した市道、林道の整備を行い、豊前インターを核に観光開発や自動車関連産業の幹線道路を構築する。これにより、快適な市民生活のための環境が整備され、豊前市の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第6回		平成20年3月31日									
903	40	福岡県	40000	40221	福岡県、太宰府市	九州国立博物館を核とした「太宰府市まるごと博物館」計画	太宰府市の全域	太宰府市は、太宰府天満宮など歴史的な文化遺産を多く有しているが、さらに平成17年10月に、九州国立博物館が開館した。それに伴い、市外からの車の流入が増え、市内のいたるところで交通渋滞を起こしているため、交通網を整備するとともに、ハイアウェイ等生活環境の向上を目指すために歩道を整備する。特に、観光客の増加が著しい四王寺林道は国の特別史跡に位置し、生涯学習、レクリエーション等の多目的機能を有していることから、早急に整備する。	A3001	・道整備交付金	第6回		平成20年3月31日									
904	40	福岡県	40000	40224	福岡県、福津市	海と歴史、ロマンのまち、津屋崎再生	福津市の区域の一部(津屋崎地域)	福津市津屋崎地域は、玄海国立公園の一角「恋の浦」や津屋崎千軒民俗館「藍の家」など豊かな自然と歴史的価値を併せ持つ地域である。しかし、その豊かな地域資源をうまく活かしていないため、定住人口や観光客が減少傾向にある。そのため、社会福祉施設を地域交流センターとして活用し、地域・観光交流拠点とする。これにより定住人口や観光客の増加を図り、魅力あるまちづくりを進める。	A0903	・補助対象財産の転用手続の一元化・迅速化	第8回											
905	40	福岡県	40000	40305	福岡県、那珂川町	第2期水と緑、暮らしがとけあう那珂川町促進計画	福岡県筑紫郡那珂川町の全域	都市化が進む当町の市街化区域で、ほぼ下水道が整備されたが、水道取水を行う上流部分の山地・田園部分では、下水道・浄化槽整備が大幅に遅れ、汚水処理施設整備は急務である。第4次那珂川町総合計画の策定により、恵み豊かな環境を享受するとともに、良好な環境を将来の世代に引き継ぎ、住民と一体になった水環境を守る取組みを進めることとしている。環境整備が遅れている町周辺部の集落について、下水道及び浄化槽による生活環境整備を集中的に行うことにより、当該地域の生活水準の向上と町の中心を流れる那珂川の水質改善を進める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第15回		平成23年3月25日									
906	40	福岡県	40000	40202	福岡県、大牟田市	大牟田新ブランドデザイン	大牟田市の全域	大牟田市では、石炭産業なきあとの地域経済の疲弊が続いている。その中で、市内にある常盤大学福岡医療技術学部や有明工業系等専門学校等の「医」「工」関係機関・団体と連携しながら研究及び事業を推進することを通して、ビジネスモデルの構築を図る。併せて、介護事業、製造業、小売業等における雇用面の課題を解決し、雇用を促進させるための研修事業等を行い、地域の活性化を図る。	B0902 C0701	・地域雇用創造推進事業 ・日本政策投資銀行の低利融資等	第3回		第7回(2)									
907	40	福岡県	40000	40203	福岡県、久留米市	「水と緑の人間都市」づくり再生計画	久留米市の全域	久留米市を流れる一級河川筑後川の流域は、市街地及び耕作地帯となっている。このうち、市街地は公共下水道の整備が完了しているが、耕作地帯については生活雑排水による水質汚濁が進行している。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、公共下水道と浄化槽を効率的に整備することにより、公共用水域の水質保全を図る。これに併せて、福岡県が同市を生活排水重点地域に指定し、協働して生活排水対策推進計画の策定・進行管理等を行うことにより、筑後川をはじめとした豊かな自然環境とともに、文化・快適・活力を創進する「水と緑の人間都市」づくり	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回											
908	40	福岡県	40000	40207	福岡県、柳川市	水郷柳川の水環境再生計画	柳川市の全域	柳川市の南部は有明海に面し、市内を矢部川、沖塚川、塩塚川、二ツ川が流れるとともに、網の目のように掘割が巡る風景は、水郷情緒を醸しだし、数多くの薫り高い文化を築いてきた誇りでもあり、農業・漁業の生産基盤や住民の生活環境を支えてきた。これらの海、川、水路などの水環境を保全するため、公共下水道と合併処理浄化槽の整備を推進するとともに、県と市が連携を図りながら環境啓発等を積極的に実施し、地域で生活する住民の快適な生活環境や公共用水域の水質を保全し、ひいては農業・漁業・観光など地域経済の活性化を図り、地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成18年11月16日	平成19年3月30日	平成20年3月31日							
909	40	福岡県	40000	40209	福岡県、朝倉市	福岡県汚水処理構想推進及び朝倉市「水源地」再生計画	朝倉市の全域	本市では、ダムの建設による水資源の開発が進められ、農業用水はもとより福岡市の飲料水として重要な水源地となっている。また、下流の筑後川は、福岡県心部等の重要な水源となり、閉鎖性水域の有明湖へと流れ込んでいる。しかし、本市では近年、生活排水等による河川汚濁が深刻な問題となっており、水源地として市内河川等の水質浄化が急務である。このため、公共下水道整備、農業集落排水事業、浄化槽設置事業の各事業を県と協働してより積極的に推進して市内全域の水質浄化を図り、市民の生活環境はもとより、本市を水源とする県下市町村の生	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
910	40	福岡県	40000	40210	福岡県、八女市、福岡県八女郡上隅町	地産地消でスローライフのまちづくり	八女市及び八女郡上隅町の全域	基幹産業である農業は、担い手・後継者不足や農業活力の減退など課題が多い。農業の持続的発展を支えるためには、「地産地消」を拡大促進し、農産物などの産地直売組織の育成による雇用拡大や新規就農者の雇用創出が求められている。そこで、地域資源である豊かな農産物を活かした、「生産拡大」「販売促進」「消費拡大」を柱とし、農業を持続成長可能な産業に再生することにより地域産業振興と雇用創出を図り、地産地消を大切にするスローライフが実現できるまちづくりを展開していく。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業（パッケージ事業）	第4回								
911	40	福岡県	40000	40210	福岡県、八女市	“かぐや姫さがし”の里づくり計画	八女市の区域の一部（日立花町）	日立花町は、良質のタケノコ産地であり、これまでも産・生活文化の面で竹を住民とは密接につなげてきた。しかし、近年は産生活の急激な変化や安価な輸入産品による地場産タケノコへの需要の低迷や、農業従事者の高齢化による担い手不足等により竹林の荒廃が進んでいる。本計画は、竹を地域資源として改めて捉え直し、有効に活用することで地域再生を図るものである。具体的には、他の地域資源や産業と連携を図りながら生産基盤を整え、竹の活用を促進するとともに、竹産業に知識集約的な要素を取り入れ、産業構造の転換に対応した持続的な成長が可能な産業に	C0901 A0903	・地域提案型雇用創出促進事業（パッケージ事業） ・社会福祉施設の転用の弾力的な承認	第2回	平成22年3月11日							
912	40	福岡県	40000	40210	福岡県、八女市	黒木町「環境共生の里づくり」再生計画	八女市の区域の一部（旧黒木町）	当町ではグリーンピア八女を交流拠点として整備、活用すべく、平成16年3月に廃校となった日立立原東小学校校舎等を体験交流施設に転用してグリーンピア八女と連携したグリーンツーリズム活動の場として都市住民との交流事業を展開するほか、九州大学の学外研修拠点としても活用して環境共生の里づくりに取り組む。なお、本計画の実施に当たっては、公共施設の転用に伴う地方債繰上り償還免除の支援措置の活用や道交基金交付金を活用したアクセス道路の整備を行い、地域としての総合的・一体的な都市住民との交流事業として事業展開し、地域の活性化を目指す。	A3001 A0801 C0401	・道整備交付金 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上り償還免除	第1回 (2)	第2回	第3回	平成22年3月11日					
913	40	福岡県	40000	40210	福岡県、八女市	みどりとロマンが育む山村再生計画	八女市の区域の一部（旧星野村）	星野村は、高級玉露の産地であり、茶と花木、林業が盛んである。近年の木材価格の低迷による林業の不振で、森林整備・道路整備等が遅れ、荒廃森林が年々目立ち始めている。そして、自然景観が阻害され、観光客の低迷、地域住民の生活環境の悪化も懸念されている。よって、本計画で村道・林道の整備を図ることにより、産地の活性化、寄附金促進、都市との交流促進に繋げ、地域の特色を生かした村づくりを創出する。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成21年3月27日	平成22年3月11日						
914	40	福岡県	40000	40214	福岡県、豊前市	創意工夫による文化発信の拠点づくり～廃校からの再出発、ふたたび地域のシンボルを目指す～	豊前市の区域の一部（八屋地区）	豊前市では、文化施設（市民会館、図書館、資料館等）の整備が十分でなく住民のニーズに対応できていない。しかし、新規施設整備は住民に大きな負担を課すことになり難く悩むべきである。そうした中、豊前市では県立高校の再編に伴い廃校となった学校施設をリニューアルし、文化施設（文化財センター、多目的ホール）として再利用することを計画した。その理由は比較的新しい施設については十分に再利用が可能で、デザイン性などを考えなければ、機能面、ソフト面の工夫次第で相応な住民サービスの提供が可能であると判断したためである。	C0402	・公共施設を転用する事業へのリニューアル費の措置	第12回	平成22年3月23日							
915	40	福岡県	40000	40220	福岡県、宗像市	離島の素材を活かした癒しの島づくり計画	宗像市、福岡県遠賀郡戸屋町の区域の一部（大島港、戸屋港及び地島漁港）	本市は合併により大島、地島の2つの離島を有することとなった。これに伴い市では「第一次宗像市総合計画」を策定し、その一環として観光振興と地元一次産業との連携による地域の活性化に取り組んでいる。こうした方針のもと、本計画では戸屋港（福岡県戸屋町）を含めた港湾、漁業拠点等を有機的に連携し、離島地域の素材を活かした地域経済の再生と総合的な観光振興を図るため、「みなど」の拠点づくりをはじめ、フェリー接岸施設整備を行い、観光客誘致施設等と合わせて提案し回遊性を高めるなど元気な島づくりを推進する。	A3003	・港整備交付金	第3回								
916	40	福岡県	40000	40222	福岡県、糸島市	人と自然が共生する都市まえばる再生計画	糸島市の区域の一部（旧前原市域）	福岡市に隣接する前原市は、JR筑肥線緑線化や九州大学の移転計画の進展など、福岡市都市圏の西の拠点として著しい都市機能の発展がみられるとともに、福岡市のベッドタウンとして人口が増加傾向にある。このような宅地化の進展や生活様式の多様化に伴い、未処理の生活雑排水が水路や河川に流れ込み、自然の浄化能力を超えた状況にある。このため、県施策とあわせ、交付金を活用しながら、汚水処理施設を地域特性に応じて整備して自然豊かな美しい河川を取り戻すとともに、児童への環境教育の場として河川等を活用することで、市民の環境への意識を	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日	平成22年1月1日				
917	40	福岡県	40000	40223	福岡県、古賀市	古賀市川辺で遊べる環境づくり計画	古賀市の全域	福岡県は、福岡県浄化槽整備事業補助金等を交付して、福岡県汚水処理構想の推進を図る。本計画の対象区域である古賀市は豊かな自然と有数の工業力を持つ市として発展しているが、生活・産業排水による環境の悪化等の環境問題が課題となっている。既に公共下水道事業等を実施しているが、改善には至っていない状況である。このため地域再生計画では汚水処理施設の一体的な整備に加え、環境負荷を軽減しつつ、産業育成を支援するとともに、児童等への環境学習を実施し、住環境と産業のバランスある快適な町づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成17年10月31日							
918	40	福岡県	40000	40224	福岡県、福津市	「心に残るふるさとの川」再生計画	福津市の全域	福津市では、これまで公共下水道事業等の事業を個別に推進してきたが、市内を流れる西郷川は、人口増加による水質汚染により環境基準を満たすことができない状況が続いている。このため、地域再生基金強化交付金を活用し、総合的に汚水処理施設を拡充することにより水質を改善する。また川の那、プロムナード等の河川整備を実施し、学校や地域の環境学習を支援する。また、福岡県は同市を生活排水重点地域に指定し、協働して生活排水対策推進計画の策定・実行管理その他の事業を実施する。これらの取組みによって「心に残るふるさとの川」を再生	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
919	40	福岡県	40000	40305	福岡県、那珂川町	水と緑、暮らしがとけあ う那珂川町促進計画	福岡県筑紫郡那珂川町の 全域	本町の中心には、清流那珂川が流れ、古くから灌漑 用水としても利用され、現在は水道用水や工業用水の 水源としても利用されている。他方、市街化区域で は、ほぼ下水道が整備されたものの、水道取水を行う 上流部の山地・田園地域では依然、汚水処理施設の 整備が遅れている。このため、下水道及び浄化槽によ る生活環境整備を集中的に行うことにより、当該地域 の水質改善を進め、後世に伝えるまちづくりを進める。ま た、福岡県は、御笠川那珂川流域下水道事業等を実施 しながら、町と協働して当該地域の計画的、	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)	平成20 年3月31 日							
920	40	福岡県	40000	40402	福岡県、鞍手町	福岡県汚水処理構 想推進及び鞍手町「自然 と共生したまちづくり」 再生計画	福岡県鞍手郡鞍手町の 全域	大都市圏に隣接した鞍手町は、のどかな中にも都市 的の魅力のある居住環境をいかんとして調和を図りなが ら創出していかねばならない。鞍手町 では、こうした課題に対応するため、「福岡県汚水処 理構想」に基づき、公共下水道事業を平成8年から、 浄化槽の個人設置型事業を平成13年から展開し、平 成16年には公共下水道を一部供用開始した。福岡県 では遠賀川中流域流域下水道事業の実施、県単独補 助金の交付などを行い、鞍手町は、鞍手町が地域 地域の計画的、効率的な汚水処理の推進を図って いくこととしている。しかしながら、平成1	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)	平成19 年3月30 日							
921	40	福岡県	40000	40545	福岡県、矢部村	山の再生計画	福岡県八女郡矢部村の 全域	森林整備を推進するため、パッケージ事業で林業開 発の企業誘引・創業者及び誘致による雇用機会の創 出を図っていきます。この事業を支えるため、矢部村 独自の事業として、林業の需要拡大を図る森林整備 推進事業、木質廃棄物によるバイオマス利活用推進 事業及び地域特産品のブランド化推進事業を行い、 単事業として森林防衛や水源地の涵養機能の強 化を図る治山事業を行います。	C0901	・地域提案型雇用 創出促進事業(パッ ッケージ事業)	第4回								
922	40	福岡県	40000	40607	福岡県、福智町	「住民が創る健康・福 祉のまち／ふくち」再生 計画	福岡県田川郡福智町の 全域	福岡県方城町では、バリアフリー化を推進する「福 祉のまちづくり整備基本計画」の策定をNPOに依頼 するなど、住民とNPOの連携を促進している。今後も 住民の自主的な活動を基盤とし、企業・福祉作業所・ NPO・大学の専門機関と行政の協働作業を通じて、 町の福祉サービス強化、住民の「生活の質(GO L)」の向上を通して、健康で自立した生活ができるま ちづくりを実現する。	C2001	・地域再生に資する NPO等の活動支援	第1回 (2)	平成18 年3月31 日							
923	40	福岡県	40000	40621	福岡県、苅田町	苅田町次世代に継承 する「きれいな川、う るおいのある水辺」保 全計画	福岡県東都郡苅田町の 全域	町内には、小波瀬川をはじめ複数の河川が流れ、そ れぞれが瀬戸内に流れているが、企業の進出が進む とともに、宅地化や人口の増加が、生活排水など による河川と海域の水質汚染が深刻化している。こ のような状況を踏まえ、汚水処理施設を効果的に整 備して、水の安全性と環境の健全性を確保すると ともに、環境活動や環境学習などを推進することで、次 世代に誇りに感じる自然環境を継承する。また、町 内に面する豊前灘、海浜環境保護特別措置法に 定める瀬戸内海区域であり、福岡県では「化学的酸 素要求量、窒素含有量及びりん含有量に	A3002	・汚水処理施設整 備交付金	第1回 (1)								
924	40	福岡県	40000	40205	福岡県、飯塚市	「e-ZUKAトライバ ル」構想の実現に向 けた雇用増大プラン	飯塚市の全域	飯塚市では、IT関連産業を中心とした新産業の創出 をはじめ、アジア等との連携を視野に入れた産業クラ スタ化を図る「e-ZUKAトライバル」構想を推進 している。このため、進出するコールセンターや自動 車産業への就業に向けた人材育成や、外国人研究 者等の受入を促進する。これにより、内外の高度人材 の集積及び新事業の創出を加速させ、地域経済の活 性化を図る。	C0901 B0502	・地域提案型雇用 創出促進事業 ・外国人研究者等 に対する入国申請手 続に係る優先処理 事業	第1回 (2)	第8回							
925	40	福岡県	40000	40228	福岡県、朝倉市	水を育み街を潤す「共 生」と「交流」を創るま ちづくり計画	朝倉市の全域	朝倉市は、3箇所の高速道路インターチェンジを有 し、大都市圏など市外からのアクセスは容易となっ ているが、幹線道路の整備が遅れていること、地 域の観光資源である水源地の「自然」、特「梨」等の 「農産物」、秋月等の「歴史文化」、原鶴等の「温泉」間 の連携がうまくとれず、観光客数が伸び悩んでいる。 そこで、市道、林道の一体的な整備を行い、森林整備 と環境保護を図りつつ、豊富な観光資源をネットワ ーク化することにより、観光客の増加、市内交通の円滑 化による地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第9回	平成21 年3月27 日	平成22 年3月23 日						
926	40	福岡県	40000	40230	福岡県、糸島市	人と自然が共生し魅力 と交流をばくちまちづ くり計画	糸島市の区域の一部(旧 前原市域)	福岡市に隣接する前原市は、JR筑肥線線路化や九州 大学の移転計画の進展など、福岡都市圏の活の拠 点として著しい都市機能の発展がみられるとともに、 福岡市のベッドタウンとして人口が増加傾向にある。こ のような宅地化の進展や生活様式が多様化に伴い、 未処理の生活排水が水路や河川に流れ込み、自 然の浄化能力を超えた状況にある。このため、県施策 とあわせ、交付金を活用しながら、汚水処理施設を地 域特性に応じて整備して自然豊かな美しい河川を取り 戻すとともに、児童への環境教育の場として河川等を 活用することで、市民の環境への意識を	A3001	・道整備交付金	第9回	平成21 年3月27 日	平成22 年1月1 日	平成22 年3月23 日					
927	40	福岡県	40000	40230	福岡県、糸島市	自然交流ネットワー クづくり	糸島市の区域の一部(旧 二丈市域)	二丈町は豊かな自然環境や生活環境を背景とした 森林水産業を基幹産業として発展してきた。木質材 格の低迷を背景に、担い手不足により山林の保育作 業が十分に行われず、山林の荒廃が進んでいる。また 、キャンプ場や森林公園の整備により町内外からの 観光客が多数訪れているが、アクセス道路の整備が 遅れている。 そこで、既設幹線道路とあわせて林道の改良整備を 行い、交通アクセスの向上や林業の効率化を推進す るとともに、子ども達が森林とのふれあいを体験でき る環境づくりを進め、交流の場のネットワークづくりを 再生する。	A3001	・道整備交付金	第9回	平成22 年1月1 日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
928	40	福岡県	40000	40621	福岡県、苅田町	苅田町「陸に空に」未来にはばたく街づくり計画	福岡県京都郡苅田町の全域	苅田町は臨海工業地帯に大手企業の進出が相次いでいるほか、新北九州空港の建設や九州自動車道のIC供用開始等を控え、町内の産業が活性化している。しかし、町内の工業地帯等々々の上のアクセスポイントをつなぐ道路整備は遅れているため、その整備とあわせてJR苅田駅周辺の開発に伴う周辺道路網の整備を一体的に行うことで地域内の生産活動の振興と住民の生活環境の向上を図り、「空・陸・海の交通体系整備による物流機能等の充実」を実現し、持続的な経済発展と町民の快適な生活環境の両立を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成20年3月31日	平成22年3月23日							
929	40	福岡県	40000		福岡県	福岡県障害者雇用促進計画	福岡県の全域	福岡県では、障害者の職業訓練や職業紹介等の実施、企業への啓発活動を積極的にを行い障害者雇用の促進に努めてきた。しかし、法律で定める障害者雇用率を達成している企業は半数に達しておらず、また、就職を望む障害者が年々増加する中、障害者を積極的に雇う企業の一層の開拓と支援強化を図る必要がある。このため、特例子会社など重度障害者を多数雇用する企業に誘致促進に取り組みるとともに、障害者を積極的に雇っている企業を特定地域雇用会社として指定し、寄附の増進を図ることで経営安定を支援する。	A2002	・再チャレンジ支援寄附金税制(直接型)	第9回									
930	40	福岡県	40100		北九州市	団塊の世代等を対象とした生涯現役型社会の環境づくり	北九州市の全域	全国の政令市の中で高齢化率が最も高い北九州市では、「団塊の世代」を含めた、これまで引退してきたパワフルな方々に、今まで培ってきた能力を眠らせておくことなく、退職後もその技術や経験、能力や人脈などを活かして、産業活動や社会貢献活動などの担い手として活躍してもらうため、人材の発掘と育成を行う「生涯現役夢遊塾」を開塾した。この夢遊塾をコースに、「夢遊い」イベントを開催することにより、塾生をはじめとする高齢者が社会活動に積極的に参加できる「生涯現役型社会」の環境づくりを行う。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第5回									
931	40	福岡県	40100		北九州市	若年人材の育成による重点産業活性化事業	北九州市の全域	北九州市は重化学工業を中心に発展してきたが、産業構造の転換や不況の影響により、極めて厳しい雇用情勢にある。そこで市では産業振興策を、着実に雇用拡大に繋げていくために、専門的な知識や技能・技術を持つ人材の育成が不可欠と考えている。しかし、若年者の雇用環境は、企業の人材ニーズの高度化・多様化や、若年者の職業能力等の問題から特に厳しい状況にあるため、物流・環境、モビリティ分野に重点を置いて、今後の企業活動を支える「若年人材の育成」及び「若年者の就業促進」事業を実施することにより、市場における雇用創出と産業振	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)									
932	40	福岡県	40100		北九州市	「元氣発進！」ひとづくり・まちづくり北九州雇用創出チャレンジ	北九州市の全域	本市はものづくりを中心に発展してきたが、リーマン・ショック後の不況もあり、地域の経済・雇用情勢は厳しいものとなっている。一方、市内GDPや就業構造の割合は、既に第三次産業が7割以上を占めるのが現状である。 このため、求人ニーズの高い医療、福祉などの「生活サービス」、様々な産業を支えるITなどの「知識サービス」、交流人口を拡大し、まちのにぎわいと地域経済の活性化を図る「集客サービス」の各サービス分野において、雇用拡大と人材育成に係る事業を実施し、地域の産業振興策と連携しながら地域再生を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第16回									
933	41	佐賀県	41000	41202	佐賀県、唐津市	地域資源をイカし都市との交流を推進するみなどづくり計画	唐津市の区域の一部(呼子港及び松島漁港)	近年、唐津市の観光客が減少しており、唐津市の島嶼部や沿岸部の振興のためには、イカを代表とする新鮮な水産物や、豊かな自然環境、貴重な歴史遺産等の地域資源を最大限に生かし、都市住民との交流を拡大する必要がある。そのため、イベントや水産物直売会等を開催するとともに、呼子港と松島漁港を結ぶ定期船の利便性を向上させるため、身体的状況、年齢等を問わず、安全に乗降させるための浮体橋整備等を実施し、交流を推進するためのみなどづくりを実現する。	A3003	・港整備交付金	第6回									
934	41	佐賀県	41000	41208	佐賀県、小城市	安全・安心な「県央に光る交流拠点のまち」づくり計画	小城市の全域	小城市は、平成17年3月に合併し県の中央に位置し、地域高規格道路の整備など本市の優れた特性である県央性や交通立地条件のよさを最大限に生かす交流拠点のまちを推進している。 しかし、幹線道路と連携となる市道については、幅員が狭く危険な状態であるため、安全で快適な市道整備を推進していく。 また、林業産業の効率化、森林の多面的機能の高度発揮に向け林道と市道の一体的な整備を進め、安全・安心な「県央に光る交流拠点のまち」づくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成21年3月27日								
935	41	佐賀県	41000	41401	佐賀県、有田町	食と器が融和した観光のまち 有田	佐賀県西松浦郡有田町の全域	有田町では、地元の資源を活用した農業の活性化を促進し、地域が一体となった森林整備、複層林の整備を行う。また、文化的・伝統的な植物産業による観光の促進を図る。そのため、道整備交付金を活用することにより、交通アクセスの改善を図り、人的交流や物流を促進させ、地域の特性を生かした活力ある産業のまちへ向けた再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成20年3月31日								
936	41	佐賀県	41000		佐賀県	コミュニティの活性化による地域防犯の推進再生計画	佐賀県の全域	佐賀県の犯罪の発生(認知)件数は、平成15年をピークに減少しているが、安全を実感するまでには至っていない。そこで、市街地、住宅地、郊外などの生活環境毎に、地域住民が主体的に継続性のある「地域ぐるみの防犯活動」を考え実践する先進事例を行政、企業、支線組織との協働により確立し、他地域との交流や広報等を通して県内全域に取り組みを拡大する。これにより、県内における自主防犯意識の高揚とボランティア活動への参加と活性化を図り、安全の実感できる地域作りを目指す。	C2001	・市民活動団体等支援総合事業	第7回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
937	41	佐賀県	41000	41201	佐賀県、佐賀市	有明海再生を支えるみなとづくり計画	佐賀市及び佐賀県藤津郡太良町の区域の一部	佐賀県有明海地域は、全国一の海苔の産地として知られているが、近年、海苔生産量の不安定化や漁船漁業の不振が顕著になっている。このため、海苔生産だけでなく、夏場の刺し網漁の振興を図る必要がある。 広江漁港は、有明海の最奥部に位置し、県南部の太良町地先まで出漁しているが、天候の急変時の避難場所が必要であり、近くの港湾大浦港に避難場所を確保する必要がある。本文付金を活用し、大浦港、広江漁港の航路・泊地の浚渫を行い、避難場所確保をするとともに海運、海苔養殖業の効率化を図る。	A3003	・港整備交付金	第6回							平成20年11月11日	
938	41	佐賀県	41000	41202	佐賀県、唐津市	天川農山村再生計画	唐津市の区域の一部	唐津市は佐賀県北西部に位置し、美しく変化に富んだ自然と大陸との交流の歴史を背景に、農林水産業をはじめとする産業や伝統的な地域文化が育ち、優れた観光地としても発展してきた。市は平成17年1月1日に1市6町1村が合併、県下第2の市として市内各地の個性を活かした「普賢のまちづくり」を掲げている。本計画では、地区と市街地及び地区内の観光資源を結ぶ市道の整備を行い、生活路兼観光道路の交通の安全確保と利便性の向上を図る。地区内の林道整備も併せて行うことにより、林業の基盤づくりに取り組み、水源地域の森林整備を	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
939	41	佐賀県	41000	41203	佐賀県、鳥栖市	林業の活性化による農山村地域再生計画	鳥栖市の全域	佐賀県東端の鳥栖市は主要産業である林業を重視するとともに、快適な住環境づくりの観点から水源の涵養、土砂災害の防止といった森林の多様な機能の持続を図ってきた。しかし、市内の山間部においては道路網の未整備から到達困難な場所も多く、輸送の実施も伸び悩んでいる。また、木材流通網の一部が市街を通ることから渋滞の一因となっており、市民生活に影響を及ぼしている。このため県及び市では、林道及び市道の一体的整備を図ることによって地域の生活環境の改善と森林・林業の基盤整備を促進し、市内農山村地域を中心とした地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
940	41	佐賀県	41000	41204	佐賀県、多久市	「住みたい美しいまち多久」再生計画	多久市の全域	多久市は、「住みたい美しいまち 多久」をビジョンに各施策を展開し新世紀にふさわしい自治体の実現を目指している。具体的には工業団地や観光施設の活性化を図り、そのために必要な交通体系の整備を行い、誘致企業や観光客に対する利便性の向上を図るほか、市民に対しては公共・商業・医療施設等へのアクセスを整備することによって地域の活性化を図る。また、住環境整備と自然環境の保全の観点から汚水処理施設整備交付金の活用により水洗化の促進を図り、「住みたい美しいまち 多久」の再生を目指す。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成21年3月27日						
941	41	佐賀県	41000	41205	佐賀県、伊万里市	伊万里市農山村再生計画	伊万里市の全域	伊万里市は佐賀県の北西部にあり、農山村集落が点在している。市内全域の集落は過疎化と高齢化、さらに農林業離れ等による耕作放棄地の拡大、山林の荒廃に直面している。市では、「市民一人ひとりの真の体と心と魂の創造」を基本理念としており、生活環境の向上が急務と考えている。このため、生活道路である市道の整備や森林施策等を行うための林道整備を行い、生活面や経済面での安全性、利便性を向上させるほか、森林整備による水源涵養、緑水機能といった森林の多面的機能の発揮も期待できる。これをもって市内農山村地域の生活面及び経済	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
942	41	佐賀県	41000	41205	佐賀県、伊万里市、武雄市、有田町、西有田町、山内町、堀野町	伊万里・有田焼地域再生計画	伊万里市及び武雄市並びに佐賀県西松浦郡有田町、西有田町、村島郡山内町、藤津郡堀野町及び堀野町の全域	有田町を中心とした当該地域は、陶磁器発祥の地として和洋食器を中心に国内有数の陶磁器産地を形成してきたが、低価格輸入品の浸透などによる需要構造の変容から、製造品出荷額は激減し、産地規模の危機に直面している。このようなか、県、市町村、地域経済団体、産地組合等が一体となった産地再生のためのプロジェクトチームをつくり産地の活性化方策を進めることにより、地域経済の活性化、地域雇用の創出を図り、伊万里・有田焼の持続可能な地域再生を実現する。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)								
943	41	佐賀県	41000	41207	佐賀県、鹿島市、太良町	みかんの里の活性化計画	鹿島市及び佐賀県藤津郡太良町の全域	本地域は、多良岳丘陵一帯にみかん園が広がる県内唯一の果樹農業地域である。しかし、農道と農業施設を効果的に連絡する基幹農道がなく、また生活道路の幅員が狭いため、農産物の輸送や日常生活に不便を強いられてきた。このため、多良岳丘陵地域を縦貫する広域農道と住民の生活道路である市・町道を結ぶ。農業経営の合理化と農村環境の改善、及び高齢化社会にも対応した地域の道路ネットワークの整備を行い、多良岳地域全体の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								平成20年3月31日
944	41	佐賀県	41000	41327	佐賀県及び佐賀県神埼郡吉野ヶ里町	住みやすい生き生きとした村づくり計画	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町の区域の一部(旧東脊振村)	東脊振村は佐賀県の北東部の山村で、歴史の道百選に選ばれた筑前街道や国指定天然記念物サザンカの自生北限地帯、吉野ヶ里遺跡等の観光資源があり、村ではこれらの拠点へのアクセス改善を図ってきた。しかし、平成18年開通予定の国道3号東脊振トンネルにより、福岡方面からのアクセス改善に伴う更なる交通量の増加が見込まれるなか、現状では村内の道路網に限界があるため、これらの国道整備や観光拠点整備がもたらす村内道路網の渋滞を招き、村民の生活環境の悪化も懸念される。このため村道と林道の一体的整備を図り、村内の産業活性	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								平成18年3月6日
945	41	佐賀県	41201		佐賀市	豊かな大地と海をたくむまちづくり計画	佐賀市の区域の一部(川副地区)	本町は、東部に筑後川及びその支線の早津江川を有し、有明海に面する町である。古くから農業が盛んで、漁業については全国有数の海苔の産地である。農業についても米麦以外に近年アスパラガスなど施設園芸作物の主な産地としての評価が定着しつつある。この豊かな海、大地も近年、海苔、魚介類の大不作や、生活排水等による公共用水域の汚濁化が進み、危機的状況になりつつある。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道、浄化槽の汚水処理施設を一体的に整備することで、水質汚濁を防止し、豊かな大地と海の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								平成19年11月22日

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
946	41	佐賀県	41202		唐津市	美しく快適な水辺の里づくり計画	唐津市の区域の一部(北波多地区)	唐津市は佐賀県の北西部に位置し、平成17年に1市6町1村が合併、県下第2の新唐津市として市内各地の個性を活かした「響劇のまちづくり」を掲げている。他方で、市内には特別名勝・虹ノ松原や玄海国定公園、特別史跡名護屋城址並びに隣接といった多彩な歴史・文化遺産があり、これらの環境を活かした観光産業を振興するために自然環境の保全、生活環境の向上に注力している。この取り組みの一環として、市では水辺の乗校整備事業やエコミュージアムの実現を推進するほか、本計画による汚水処理施設の整備を通じ、地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日							
947	41	佐賀県	41202		唐津市	唐津焼グローバルブランド創出計画	唐津市の全域	唐津市では、伝統工芸産業である唐津焼の経営環境の悪化という課題を抱えており、これに対し、佐賀大学と連携した「戦略的発信能力を持った唐津焼産産人材養成」プログラムの実施、ならびに唐津焼産産ネットワーク事業等を進めることにより、唐津焼産産人材の育成および産産振興を図る。	B0801	・科学技術振興調査費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第10回(2)								
948	41	佐賀県	41203		鳥栖市	自然と共生の街「とす」清流再生計画	鳥栖市の全域	鳥栖市は、佐賀県の東部に位置し、九州縦貫・横断自動車道のロスポイントであるほか、唐津鳥栖線・長崎本線の分岐点となっており、内陸型の工業地帯を形成しているほか、流通関連企業の進出が目立ち、人口も緩やかに増加しているが、着実な伸びを見せている。近年ではこうした環境変化に伴い、市街地周辺部の汚水処理施設整備に課題があることから、市では早期にこの地域の汚水処理施設整備を進め、市内における公共用水域の水質改善を通して、「うるおいとゆとりある快適安心のまちづくり」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成20年3月31日							
949	41	佐賀県	41205		伊万里市	美しい伊万里湾に抱かれた快適な生活環境づくり計画	伊万里市の全域	伊万里市では公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽の個人設置補助事業を展開してきたが、平成16年度末の汚水処理人口普及率は57.6%にとどまっている。汚水処理施設(公共下水道事業及び浄化槽の個人設置補助事業)のより一層の整備促進を行うとともに、伊万里湾の環境保全、美化活動を推進することにより、伊万里湾をはじめとする伊万里市の豊かな自然環境を保全しながら、快適な生活環境の創出を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成21年3月27日							
950	41	佐賀県	41206		武雄市	「泉都武雄」の生活環境の改善と観光都市としてのイメージアップ計画	武雄市の区域の一部(武雄町、朝日町、橋町、若木町、武内町、東川登町、百川登町)(詳細は本府庁において閲覧に供する。)	本市は、佐賀県西部地域の中心都市であり、古来より「いって湯と陶芸の里」として発展してきた。リゾート地域の指定を受け観光保養都市としてイメージアップを図り、「温泉と保養のイメージ」を大切に培ってきた。しかしながら、他の自治体に比べ汚水対策が遅れているのが現状であり、快適な水の循環体系を確保するための排水対策が急務となっている。そこで、市民社会の衛生の維持・向上及びまちづくりの観点から、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の特性に具した計画策定整備を進め、「泉都武雄」の生活環境の改善と観光都市として一層	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月6日	平成19年3月30日						
951	41	佐賀県	41206		武雄市	いって湯と陶芸の里にふれる音楽のまちづくり	武雄市の全域	武雄市では地元青少年育成の観点から吹奏楽を愛する市民ジュニアバンドオーケストラの活動を通じて子供たちの豊かな心や、文化芸術を愛する心の育成を促進する。具体的には吹奏楽の専門家による技術指導を受けることにより、将来の音楽活動の基礎となる技術の習得や、子どもたちの音楽活動を通じて住民同士の連帯感を高め、地域ぐるみで文化が育つまちづくりを目指す。子どもたちの指導者となる地域文化リーダーとしての活動を進め、これまで以上に吹奏楽の技術を研鑽することを目指す。	C0801	・文化芸術による創造のまち支援事業の活用	第1回(2)	平成18年3月31日							
952	41	佐賀県	41321		神埼市	自然と歴史と人が輝く未来都市再生計画	神埼市の全域	本市では水資源を活用した第一次産業が基幹産業となっており、国の名勝や史跡等、文化遺産に恵まれ、遊歩道等の建設を受けた地域景観が豊かである。しかし、汚水処理人口普及率が38.8%(H16年度)と低く、近年の生活様式の向上に伴う生活雑排水の増加により河川等の水質汚濁が進行している。この結果、歴史的建造物や豊かな自然からなる地域環境への影響が懸念されている。このため本計画で汚水処理施設を整備して快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図る。また、行政と地域住民が一体となり、恵まれた自然の再生と居住環境の	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回								
953	41	佐賀県	41387		玄海町	ホテル飛び交う清流の里再生計画	佐賀県東松浦郡玄海町の全域	玄海町では、平成7年実施の「玄海のまちづくりのための住民アンケート」をベースに、住民が望む町の将来像「自然に恵まれた静かで住みよい町」生活環境を整備した美しい町を目指している。その一環として、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を目的とする汚水処理施設整備を実施してきた。しかし、近年、水質汚濁による漁業等への影響も深刻化しており、今後汚水処理施設整備交付金と関連事業を実施することにより、主要河川の清流の再生と湖内の浄化を促進し、定住条件の改善と納涼ホテル祭りに取り組むことにより、活力ある地域の再生	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)								
954	41	佐賀県	41401		有田町	伝統産業有田焼と有田の食づくりの振興を通じた雇用拡大計画	佐賀県東松浦郡有田町の全域	有田焼生産額は最盛期の1/3に減り、窯元の従業員も半分にと減少するなど、今日の有田焼を取り巻く環境は伝統産業存続の危機感を醸成している。対策として、有田焼産産人材養成プログラムの実施により有田焼の需要を拡大させ、産地内の雇用を拡大させる必要がある。その方策として、地域雇用創造推進事業を活用して、生産技術者や商人の養成をはじめ、市場動向に合わせて商品開発の促進や産地基盤を再整備して地域の雇用機会を増大に努める。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の 支援措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
955	41	佐賀県	41401		有田町	やすらぎに満ちた快適な生活環境づくり計画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	本町は、佐賀県の西部に位置し、美しい景観を誇る田園地帯や麻立公園等に指定されている。豊かな自然に恵まれ、陶磁器産産で有名なまちである。しかし、近年の生活様式の変化に伴い、各家庭からの生活排水が増大し、河川や農業用水路の水質汚濁が進行していることから、ホタルやメダカ等の生物が激減した。地、湧水期に於ける農作物への影響が懸念されている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽の一体的な整備を促進することで、地域の水質改善を図るとともに、有田川の清流を再生し、地域のイメージアップを図ることで当該地域への来訪者を増加させ、陶磁器のまち有田の活性化に繋げるものとする。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回		平成19年3月30日							
956	41	佐賀県	41424		江北町	水と緑の快適環境のまちづくり計画	佐賀県杵臼郡江北町の全域	本町は自然と歴史、社会的特性を生かした個性豊かな地域づくりを図ることを目的として、まちの将来像「人とひとが輝くふれあい交流拠点の町「江北」を構築し、住民と行政が一体となった新しいまちづくりに邁進している。しかし、近年では水質汚染による農業への影響も懸念されており、安定的な農業経営に向けた環境整備と快適な住環境整備を目的とした汚水処理施設の整備によって公共用水域の水質保全に取り組み、生活環境の改善及び公共用水域の環境改善のため汚水処理人口普及率の向上を目指すことで、快適な環境のまちとして再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)									
957	41	佐賀県	41425		白石町	ゆとりある快適な住みよいまちづくり計画	佐賀県杵臼郡白石町の全域	白石町は、平成17年1月1日に白石町、福富町、有明町の三町が合併し、新「白石町」として誕生した。当町では、近年の生活水準の向上と産業活動の発展に伴い、家庭及び産業排水による水質汚濁が進行し、住みよい生活環境が失われつつある。このような状況下で、住民が快適で安心して暮らせる生活環境を創出するため、公共下水道、農業排施設、浄化槽の汚水処理施設整備が求められている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、農業排施設及び浄化槽整備事業を一体的に進め、公共用水域の水質改善を図り、ゆとりある快適な住みよいまちづく	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成18年3月31日	平成19年3月30日							
958	42	長崎県	42000		長崎県	長崎県水産再生のための人材育成の拠点形成	長崎県の全域	長崎県の水産業は、生産額全国第2位であり、地域の経済や雇用をひいてきた基幹産業のひとつであるが、近年、沿岸海域の環境の悪化や磯焼けなどさまざまな要因による漁業資源の減少により、厳しい状況にある。この課題を解決するため、長崎県の水産業の基盤をより持続性の高いものとして再構築していくため、長崎大学と国・県の水産関係研究機関、さらには産業界の連携のもと、海洋環境の保全・修復、水産資源の育成・利用、ブランド魚の加工・流通などの多岐にわたる分野で、新分野・新産業の創出に役立つ人材を育成し、将来の技術開発を支援する。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第7回									
959	42	長崎県	42000	42201	長崎県、長崎市	交通ネットワーク整備を中心とした長崎市活性化計画	長崎市の全域及び西海市の一部(大瀬戸町の区域)	長崎市の市内中心部は特有の斜面市街地になっており、坂道等が多いほか、幅員4.5メートル未満の道が50%以上を占めている。また、幹線道路は市内中心部への一集中型道路網であるため、交通量は飽和状態にある。また、市内の54%が森林であるため、洪水の緩和による生活環境改善のためには、市街地の市道や森林地帯の林道を一体的な交通ネットワークと捉えて一体的に整備する必要がある。これにより、渋滞解消と都市部へのアクセス向上による安全で効率的な輸送体系を実現し、林産物の搬出と森林施策の向上を図り、地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成20年3月31日	平成22年3月23日							
960	42	長崎県	42000	42211	長崎県、五島市、新上五島町	『つばき輝く世界遺産の島』へ向けた基盤づくりによる雇用機会の増大	五島市及び長崎県南松浦郡新上五島町の全域	五島市及び新上五島町は、人口流出、少子高齢化や過疎化などの課題を抱え、これらが地域産業に与える影響は大きく、雇用機会の創出に向け、島外からの企業誘致や新産業育成の取組のほか、地域における雇用機会の増大に繋がる取組が必要となっている。そこで、情報サービスの企業誘致実現のための人材育成・確保、世界遺産登録後の観光客増加を見据えた各種基盤整備や観光関連産業の戦略的人材育成、地場企業の農林水産業などへの新分野進出、新事業展開を支援するための企業内の中核的人材の育成などをい新規雇用を創出する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)									
961	42	長崎県	42000	42321	長崎県、東彼杵町	地場産業の振興と都市交流を活かした町づくり計画	長崎県東彼杵郡東彼杵町の全域	東彼杵町は、長崎県のほぼ中央に位置し、農業を地場産業とする町である。地形は平地が少なく、起伏に富んだ丘陵地に集落が点在し、道路整備や農業基盤整備を行うには非常に厳しい地形条件である。農家は施設園芸への転換や生産地の造成、農作業の機械化など積極的な営農活動に取り組んでいる。このため、農業振興の支援策として生活基盤である町道と生産基盤である広域農道とを一体的に整備し、生活環境、営農環境並びに生産流通体制の確立を図ることで、地場産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成21年11月26日	平成23年3月25日							
962	42	長崎県	42201	42307	長崎市、長与町、時津町	ものづくり・観光・福祉・情報関連分野を活かした長崎地域の雇用創出計画	長崎市並びに長崎県西彼杵郡長与町及び時津町の全域	長崎地域において、雇用の拡大と地域経済活性化のために、地域雇用創造推進事業を活用し、雇用・就業機会の創出を図る。具体的には、ものづくり関連分野、観光関連分野、福祉関連分野、情報通信技術、情報関連分野について地域の特色を活かした雇用・就業機会の創出を行う。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)									
963	42	長崎県	42201		長崎市	「ものづくり」と「観光」のまち長崎の再生を核とした雇用創出計画	長崎市の全域	少子・高齢化の進展、人口の減少、産業活動の停滞、厳しい雇用環境など長崎市の置かれる状況は極めて切迫していることから、雇用創出、雇用機会の拡大を導かなければならない。そのためには、本市の産業振興施策の展開と同時に、「ものづくり」のまち長崎を再生させるための人材の育成・確保、誘致企業二重に対応する人材確保、観光や地産地消の中核となる「食」関連分野の産業における人材育成に関する事業を展開し、雇用機会の拡大を加速させるため、地域再生の支援措置を活用する。	C0901 C3001	・地域提案型雇用創造推進事業(パッケージ事業) ・国民生活金融公庫の「新創業融資制度」の要件緩和	第4回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
964	42	長崎県	42202		佐世保市	「自然と共に生きるまち“させば”水環境再生計画	佐世保市の全域	閉鎖性海域であり希少野生生物が生息する大村湾と、本市の貴重な観光資源である十九島の環境を保全するために、平成17年度から平成21年度の5年間で汚水処理施設整備交付金を集中的に投入することにより、早期に汚水処理施設整備を進め、市民の居住環境の向上にさせるとともに、本市の水環境に関するイメージを向上させ、「自然と共に生きるまち“させば”」の水環境再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成18年7月3日						
965	42	長崎県	42202		佐世保市	エコツーリズムの推進による魅力あふれる観光資源の活用と、情報通信産業の集積を核とした雇用機会の増大	佐世保市の全域	佐世保市では、基幹産業の一つである観光産業の雇用吸収力の強化・安定化、産業基盤の多様化が課題となっている。このため、佐世保パークなどの地域産品のグルメ観光に加え、エコツアーガイドの養成などにより十九島のエコツーリズム等を推進し、観光と連携した地域振興を図る。また、企業誘致を進めている情報通信産業（コールセンター、コンテンツ産業等）向けの人材養成を図るオペレーター等の育成事業などを行い、雇用確保と産業振興を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業（新パッケージ事業）	第7回（2）								
966	42	長崎県	42204		諫早市	「おいしい農のふるさと・諫早」観光空間再生計画	諫早市の全域	諫早市は長崎県の中央部に位置し、有明海、橋湾、大村湾の3つの湾に囲まれ、多良山麓のふもとなどの丘陵部や県内第一の穀倉地帯である諫早平野があり、豊かな自然に恵まれている。現在、国営諫早干拓事業により調整池が創出された諫早池や閉鎖性海域である大村湾、豊富な水産資源を有する橋湾の水質保全や水辺空間づくりについての施策、対策が課題となっている。そこで、本計画により、水質汚濁の要因となっている河川流域の排水対策等を講じ、農業生産の向上や観光空間の再生により自然環境と調和した暮らしの実現を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成21年3月27日						
967	42	長崎県	42205		大村市	「次世代につなげる海づくり・大村湾」再生計画	大村市の全域	大村市は、多良山系と大村湾に囲まれた豊かな自然環境に恵まれている。しかし、近年は、宅地開発等による農地や山林などの自然環境の減少、人口増加に伴う生活排水などによる大村湾の水質汚濁が進んでいる。そのため、汚水処理施設整備交付金を活用して公共下水道等の整備を進め、生活基盤の確立と生活環境の充実に努める。また、環境教育や環境学習、魚場環境の整備など、各種事業を展開し、大村湾の水質改善に取り組む。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成21年3月27日						
968	42	長崎県	42208		松浦市	松浦市「自然のめぐみを活かした個性きらめく交流ふれあいのとくもりのあるまち」再生計画	松浦市の全域	松浦市は、日本有数のアジ・サバの水産基地であるが、近年の少子化を受け、水産加工を行う企業誘致による定住人口の拡大と共に水産資源や体験旅行などを活かして交流人口の拡大を図っている。一方、定住・交流人口の拡大のため不可欠な社会資本整備は途上の段階にあり、特に日常生活と密接な関係にある生活排水の処理に関しては、公共下水道においても未供用の状況である。このため、公共下水道事業及び浄化槽設置事業による汚水処理施設の整備を促進し、水環境の保全を行うとともに、清潔で豊かな生活環境を確保し、定住・交流人口の拡大を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成18年3月31日						
969	42	長崎県	42209	42210	五島市、壱岐市、対馬市、新上五島町	「ながさきしま自慢ネットワーク観光」による地域活性化計画	五島市、壱岐市及び対馬市並びに長崎県南松浦郡新上五島町の全域	本計画は、長崎県の大型離島である五島、壱岐、対馬の3つの地域を、体験型観光のひとつの舞台と位置づけ、各地域のテーマを明確にした広域連携の観光ルート等を設定する。また、観光情報等を横断的且つ一元的に発信するホームページ等の情報発信体制の構築を行う。質の高い観光ガイドや体験型観光インストラクターを育成するほか、3地域の回遊性を高めるための各種割引制度等の新サービスの提供等により、離島ならではの体験型観光地としての地域ブランドの創出を図り、地域の雇用創出を狙い、活性化を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）	第1回（2）								
970	42	長崎県	42211		五島市	廃校を活用した定住促進及び障害者福祉向上の取り組みによる地域再生	五島市の全域	五島市は、農林水産業が基幹産業であるが、若年層を中心に島外への人口流出が続く、過疎化・高齢化が急速に進行している。このため、廃校となっている2つの小学校の施設を、農業を行う田舎暮らしを志向する都市生活者の研修施設や、障害者の社会参加・共同作業のための小規模福祉作業所として活用する。これにより、定住促進事業などの都市との交流事業や、障害者の社会参画などの社会福祉事業を進め、地域の再生を図る。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第8回								
971	42	長崎県	42213		雲仙市	農業・観光分野等での地場産業再生・雇用創出による地域活性化計画	雲仙市の全域	雲仙市は、農業や観光業を基幹産業としているものの、人口減少や高齢化の急速な進行により、産業界全体が停滞傾向に陥っている。また、平成19年5月現在の全国の有効求人倍率0.96倍に対し、市の有効求人倍率は0.61倍と厳しい水準にある。そこで、行政や地元経済界が一体となり、地場産業の振興や地域資源を活かした分野で企業の求める人材を育成する訓練講座の開設などを行う。こうして、企業誘致、観光、農業を柱とした地域活性化を実現する。	B0902	・地域雇用創造推進事業（新パッケージ事業）	第7回（2）								
972	42	長崎県	42308		時津町	時津町「自然と町並みが調和のとれた住みやすい町」再生計画	長崎県西彼杵郡時津町の全域	本町は、長崎県の中央部に広がる大村湾南部に位置し、古くから陸海の交通の要衝として、地元の中企業を中心に発展してきた。近年ではこうした発展と多くの住宅や工業団地の造成開発が進み、人口増加、生活様式・形態の変化などによる生活環境全体の悪化を招いている。このため、公共下水道及び浄化槽設置事業に取り組むことや、関連の道路整備、区画整理や公有水面埋立等の事業により、町全体としての水質保全の再生を図り、「自然と町並みが調和のとれた住みやすい町」をつくり、住民の定住増加を図ることを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回（1）								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
982	43	熊本県	43000	43482	熊本県、芦北町、津奈木町	元気ある芦北地域づくり計画	水俣市並びに熊本県葦北郡芦北町及び津奈木町の全域	本計画対象区域は熊本県の南西に位置し、一次産業を中心に発展してきたが、高齢化や不況に伴う産業の衰退に直面している。このため、新たな産業の育成として観光産業の振興に集力しているが、こうした取り組みと連携して新鮮かつ豊富な地元一次産品を観光拠点に供給するための物流網の整備と観光拠点へのアクセスの改善が急務となっている。その一環として、本計画による町道及び農道の一体的整備に取り組み、観光施設の利用増加や物産館での売上増加につなげ、地域の産業の活性化を通じた地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
983	43	熊本県	43000	43505	熊本県、多良木町	健全な森林造成と安全安心まちづくり計画	熊本県球磨郡多良木町の全域	多良木町は、熊本県の南部に位置し、町の中央部を球磨川が流れ、町の面積の約3%が森林に覆われている。このため古くから農林業が盛んな町である。また、町の地形が山間部を含めて、南北に細長い。高齢化が進む地域住民のニーズに対応するために、林道と町道の一体的整備による道路網の整備が不可欠である。このことにより、「健全な森林造成と安全安心まちづくり」を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
984	43	熊本県	43000	43514	熊本県、あさぎり町	あさぎり町「森と親しめるまちづくり」計画	熊本県球磨郡あさぎり町の全域	本町は熊本県の南部に位置し、総面積の66%が森林である。主要産業の一つとして林業と観光産業があるが、林業については高齢化による担い手の減少と高コスト化により停滞傾向にある。観光産業については町内の観光拠点へのアクセス網の整備が課題となっている。このため、町では、国道や県道と町道、農道、林道のネットワーク化により、町内を15分で移動できるようにする「15分間構想」を推進しているが、集落間の道路網など未整備箇所も多い。この課題に取り組み、道路網整備による基幹産業の効率化、観光資源へのアクセス時間短縮等に	A3001	・道整備交付金	第1回(1)								
985	43	熊本県	43000	43529	熊本県、天草市	天草市「安心・元気なまちづくり」計画	天草市の区域の一部(旧新和町)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)	新和町は熊本県の南西部に位置し、海岸地域での柑橘類栽培、平野部での稲作、山間部での木材生産と果樹栽培を主力産業としてきた。しかし近年、地域の高齢化と共に農林業の後継者不足に伴う耕作放棄地や荒廃林が目立ち、過疎化が著しく進んでいる。町では高齢化に対応して中心部に福祉施設群「ひだまりの里」を整備してきたが、こうした施設に高齢者が安全かつ容易にアクセスできる遊歩整備が急務となっている。このため、町内道路網の整備による集落から町中心部へのアクセス改善や農産物物流の効率化、森林施業の効率化を図り安心・元気なまちづく	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月27日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
986	43	熊本県	43000		熊本県	「地域の緑がわ」熊本モデルづくり計画	熊本県の全域	県営団地の建て替えと併せて1階に整備した福祉サービス拠点施設(健康くらしきささえ工房)において、地域資源を活用した新たな地域福祉サービス創出のノウハウや、「基礎づくり」に必要な人材供給のシステムを活用・さらに発展させる。そこで新たに地域で浮き彫りとなった課題解決を図るため、地域住民や商店街等の関係機関とのパートナーシップを通して、「地域の福祉力」と「地域の教育力」の創生・再生を行い、「地域の緑がわ」のモデルを形成する。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第1回(2)	平成18年7月3日							
987	43	熊本県	43000	43202	熊本県、八代市	恵まれた資源を活かして、発展する豊かな八代再生計画	八代市の全域	八代市において、道路整備を実施し、森林施業の効率化、生産コスト低減による林業事業の促進を図ること、急速な高齢化や木材価格の低迷による林業離れを改善するとともに、除間伐等の実施による森林保全の維持に繋げる。 また、八代市は豊富な水産資源の宝庫である。漁場が同一である2港(鏡港、榑瀬漁港)の水域施設の埋塞が著しく、安全な航行、安定した出漁機会が制限され、漁民の意気も下がりがつある。このため、両港の航路等の浚渫を行い、安全な航行を図り、出漁機会の増加を可能にし、地域再生を目指す。	A3001 A3003	・道整備交付金 ・港整備交付金	第6回								
988	43	熊本県	43201		熊本市	熊本市「水と緑の都」水環境再生計画	熊本市の全域	熊本市は九州の中央に位置し、阿蘇を源として67万の市民全ての生活用水を湧く地下水に恵まれている。しかし、近年生活排水による阿蘇川の汚染に伴い、地下水質への影響が懸念されており、市では地下水の保全を最重要施策と位置づけ、公共下水道整備や個人設置型浄化槽への補助を通じて整備に取り組んできた。その成果は汚水処理人口普及率86.1%という数字にも表れているが、未だに完成されていないため、本計画によりこうした取り組みを継続し、地下水を含む水環境の保全を確かなものとしていく。また、住環境の改善と併せて、水で熊本	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日							
989	43	熊本県	43201		熊本市	熊本町再生計画～人に活力、まちに魅力、未来に発展するうえき～	熊本市の区域の一部(旧熊本町)	熊本町は、県都熊本に隣接することから、そのベッドタウンとして発展を続け、町としては熊本県第2位の人口規模となっている。近年、人口の増加と各種産業の発展に伴い、公共用水域の水質汚濁が著しく進行しており、汚水処理設備が急務となっている。そこで、汚水処理施設の整備とともに河川環境保護、水資源の有効活用等の環境教育を行い、生活基盤の安定と住環境の改善を図る。さらに、水質の向上により高品質の農作物の生産が可能となるため、米や野菜、果樹のブランド化など農業振興の取組みを進め、活力あふれる「まちづくり」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成22年3月23日							
990	43	熊本県	43202		八代市	「実りのくに」づくり再生計画	八代市の全域	本市は、平成17年8月1日に1市2町3村が合併して誕生した市であり、これまで旧町村においてそれぞれの地域特性を生かして個性豊かな「まち」が形成されてきた。本計画は、その「まち」が持っている力を結集し、市全体が一つの力強い自治体となるための取組を推進するものであり、まず公共下水道と浄化槽の効率的な整備により生活環境の改善を図り、併せて水質保全の取組や体験型観光事業の推進、農林水産業の振興を図る取組を推進するなど、地域主体による環境保全・魅力発信を進めることで、「実りのくに」としての再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
991	43	熊本県	43204		荒尾市	地場産業の新分野進出とマイスター育成による雇用機会の増大	荒尾市の全域	地場産業のつながりによる内発的かつ創造的な雇用の受け皿の創出をおこなうため、農工学連携での経営革新や新分野進出のための取り組みを、異業種交流事業や地域力連携拠点事業により支援を行う。それとともに雇用の促進を促すためにも地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)を活用し、雇用者、求職者双方のより専門的能力向上を図りながら、農商連携、農工連携、福祉サービス分野における就業促進等の支援を行い地場産業力の底上げを図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第14回								
992	43	熊本県	43204		荒尾市	地場産業と住民の共生対流による起業創造と雇用機会の増大	荒尾市の全域	荒尾市は、三池炭鉱の閉山に伴う人口の流失や関連産業の衰退により、経済力が停滞している。このため、地域住民のコミュニティの形成と地域の農水産物資源を活用した手づくり加工品の製造業の起業・法人化を推進し、中核的・専門的人材を育成しながら地域循環型モデルビジネスの創出を図る。さらに、継続的な産業育成を図る観点から、より専門的な技術の育成と市民と共同して地域に貢献できる人材づくりのため、高専や企業等との連携を推進する。	C0901 B0802	・地域提案型雇用創造推進事業(パッケージ事業) ・現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)	第1回(2)	第5回							
993	43	熊本県	43205		水俣市	環境首都を目指す元気な水俣再生計画	水俣市の全域	水俣市は、水俣病の発生により地域が混乱し、まちが疲弊してしまっていたが、水俣病を教訓とした「環境モデル都市づくり」に行政と市民が一体となり取り組んできた結果、平成16、17年度環境首都コンテスト総合第一位に輝き、環境学習都市づくりや環境関連産業の芽も生まれている。そこで、さらなる環境首都に向けた取り組みを進めるために、これら新しい芽や住民協働の環境モデル都市づくりをリードする人材づくりが必要であることから、水俣から世界に環境保全の大切さを発信することが出来る担い手を養成し、人を基盤にしたまちづくりを充実させ、地域再生を目指す。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第7回								
994	43	熊本県	43212		上天草市	食を活かした雇用創出プロジェクト	上天草市の全域	本地域は、豊富な自然を背景とした農水産業などの第一次産業と、風光明媚な景勝地として天草五橋の開通以来、飛躍的に発展した観光業などの第三次産業を基幹産業として、これまで発展を遂げてきた地域である。しかし、近年の少子高齢化、景気低迷による地場産業の衰退などにより、地域経済及び雇用情勢の低迷が続いている。そこで、農水産物や地域資源を活用し、魅力ある商品開発等ができる人材の育成を行い、地場産業の経営基盤強化や新事業の展開を図り、農水産業、観光関連産業による地域活性化並びに雇用創出を目指すものである。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回								
995	43	熊本県	43213		宇城市	宇城の地のもんコラボレーションによる雇用推進計画	宇城市の全域	宇城市は、熊本県のほぼ中央に位置する交通の要所であり、優良な農産物の生産地であるなど、地理的及び産業面の優位性を有している。しかし、これを地域における雇用につなげることができず、雇用情勢は依然厳しい状態が続いている。そこで、農産物を原料としたオリジナル商品の開発により起業や地場産業の第二創業を誘導する。こうして、農業・工業・商業の連携を強化し、雇用創出と活気溢れる地域社会の実現を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								
996	43	熊本県	43214		阿蘇市	大阿蘇の地域資源、農村空間を活かした環境体験産業づくり	阿蘇市の全域	阿蘇市は、「緑いきづく火の神の里」を将来像に、豊かな自然と美観あふれる国際環境観光都市を目指す。この取り組みを進めるために、地域全体を屋根のない博物館に立立て、地域資源を活かし農業と商工業と観光業の連携による住民主体の交流活動や環境学習の展開を図る。「ASO田園空間博物館構想」をベースに、参加者が楽しんで交流が盛り返し返される仕組みとして地域通貨モデルシステムを導入し、都市との交流が盛んな活力ある地域の再生を目指す。	C0404	・地域通貨モデルシステム導入支援	第1回(2)								
997	43	熊本県	43348		美里町	里山を活かした産業の活性化と雇用の拡大	熊本県下益城郡美里町の全域	美里町は熊本県のほぼ中央に位置しており、総面積144.03km ² のうち森林が75%を占める中山間地域であり、農業を基幹産業として推移してきた。しかし、産業構造の変化による若者の町外への流出や少子高齢化等による人口減少もあり、衰退の一途をたどっている。こうした課題を解決するために、地域雇用創造推進事業を活用し、里山を活かした産業の活性化と雇用の拡大に取組み、50人の新規雇用を創出し活気あふれる地域社会の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回								
998	43	熊本県	43363		玉名市	「みかん」と「草花」の里エココミュニティ推進プロジェクト	玉名市の区域の一部(旧天水町)	天水町は熊本県の北部に位置し、特産の「みかん」を始め、多様な農産物に恵まれた農業地帯である。農業情勢が厳しい中、素晴らしい環境を次世代に継承し、快適な住環境を実現することは、今後の担い手確保、地域社会の維持の観点からも重要である。しかし、本町の生活排水処理率は周辺地域に比べ低く、その一方、平成14年には「有明海及び八代海を再生するための特別措置に関する法律」が施行され、生活排水対策は急務となっている。このため本町では農業排水と合併浄化槽の効率的・効果的な連携事業により、町全体の整備をより一層促進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年10月3日	平成18年11月16日						
999	43	熊本県	43424		小国町	人と人とのつながりによる福祉とツーリズムの推進計画	熊本県阿蘇郡小国町の全域	小国町は、少子高齢化の影響により共助による自治・福祉機能が低下しつつある。この計画では、福祉や医療、教育といった面で充実を目標として取り組み「地域コミュニティの再生・推進」、そして町内と町外の住民の繋がりを創り出す、「つまり」ツーリズムの推進」という2つの取り組みを、地域通貨というツールを通して融合させ、産業の活性化と福祉の充実を図ることを目的としている。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
1000	43	熊本県	43501		錦町	錦町コミュニティ資源と農村空間を活かしたまちづくり	熊本県球磨郡錦町の全域	錦町は、「まちづくり」は人づくりからという理念のもとに、平成8年から各種講座を開催し、人材の育成を図ってきた。しかし、経済的不振、環境問題の顕在化、少子高齢化の急激な進展は本町でも大きな課題となっている。このような中、地域コミュニティの再生や住民主体のまちづくりの取組など地域を核とする新たな活動が展開されつつある。このため、本町が長年育成してきた人材を活用しつつ、地域通貨を導入することにより、自治体運営の原動力として期待されているNPOやボランティア活動の活性化を図る。	C0404	・地域通貨モデルシステムの導入支援	第5回								
1001	43	熊本県	43531		苓北町	苓北町「青い海、きれいな川」再生計画	熊本県天草郡苓北町の全域	苓北町は、豊かな自然に恵まれ、また歴史文化面でも特徴的な資源を有しているが、現在、本町を取り巻く状況は人口の減少や少子高齢化の進行による地域活力の低下など、必ずしも楽観できない状態にある。本計画は、本町の重点プロジェクトである「ふるさとを誇りにできるまちづくり」を目標とするものであり、汚水処理施設の整備や生ゴミの堆肥化等による生活環境の整備、環境管理やグリーンツーリズムの推進等による地域が主体となる環境の保全・活用の取組を進め、自然の魅力と歴史の趣を感じる美しい景観を守り育む意識を醸成し、地域活力の	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日	平成20年7月9日						
1002	44	大分県	44000	44213	大分県、由布市	いのちの循環を大切にしたい、住み良さ日本一のまち・由布市づくり計画	由布市の全域	由布市は、平成17年10月1日に、挾間町、庄内町、壽院町の3町が合併し誕生し、大分県中央部に位置する市である。年間400万人もの観光客が訪れる湯布院地域と県都大分市のベッドタウンとして発展を遂げた挾間地域、農林業の盛んな庄内地域の道路整備を一体的かつ効率的に実施する。これにより、地域産業の振興、地域間の距離短縮、新たな観光地・観光ルートの創出、広域的な観光ルートの構築等を図り、地産地消を推進し、経済と暮らしと生産が循環した新たなまちづくりを行う。	A3001	・道整備交付金	第6回	平成21年11月26日							
1003	44	大分県	44000	44201	大分県、大分市	あらゆる世代が安心していきいきと希望をもって暮らすことのできる「元氣な大分」づくり計画	大分市の全域	市道、広域農道を活用した広域道路ネットワークを整備し、都市部と周辺地域の移動時間の短縮による物流の効率化や定住、交流人口の拡大のほか、病院・社会福祉施設・商業施設などへのアクセス改善による市民生活環境の向上、さらには地域雇用の創出等による地域経済の活性化などを実現し、「あらゆる世代が安心していきいきと希望をもって暮らすことのできる「元氣な大分」づくり」を通じた地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日							
1004	44	大分県	44000	44203	大分県、中津市	那馬の「もり」のめぐみを受け、「ひと」が育ち、「もの」がうまれる新しいまちづくり計画	中津市の全域	新中津市は平成17年3月の合併で誕生した。市内は農業を中心とし高齢化の進む山間部と、工業集積により東北経済の拠点となっている野新・新橋づつられる。市では住民の高齢化と産業集積に対応した国道10号からのアクセス改善が課題となっている。このため、市道・林道・広域農道の一体的整備により、拠点施設へのアクセス改善、農林業の振興、市民参画及び健康増進、道路ネットワークの構築、広域的観光ルート形成が期待されることから、将来像である那馬の「もり」のめぐみを受け、「ひと」が育ち、「もの」がうまれる新しいまちづくりを行	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日						
1005	44	大分県	44000	44205	大分県、佐伯市	地場産業の活性化と民生安定と都会との交流を推進する地域づくり計画	大分市、佐伯市及び臼杵市の区域の一部(浦代港、臼杵港、小浦漁港、間越漁港、下浦漁港、東深江漁港及び元猿漁港)	本計画対象区域では水産業が基幹産業であり、特に浦代港及び小浦漁港を中心に養殖漁業が盛んである。しかし、養殖及び漁港施設の老朽化により、荷揚げ作業等の安全性・省力化が確保できないため、港の施設整備により、物流の効率化、労働環境改善を促進し、地場産業の振興を図る。また、本地区は南海東南海地帯に隣接する津波被害が予想され、物資などの供給のためには日中津波の避難準備からの支援が必要である。このため地震時における県南各地への物資の荷揚げ地である緑地整備を行い、非常時における民生の安定を図り、安全性と産業の効率化を通じた地	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日						
1006	44	大分県	44000	44205	大分県、佐伯市	自然と共生した快適な地域づくり計画	佐伯市の全域	本市は、多様な豊かな自然と城跡等の様々な史跡を有する地域資源豊かなまちである。しかし、西部の中山間地域では各集落間を結ぶ市道の幅員が狭く、交通に支障をきたしている。また、木材面積の低下や担い手不足等により、森林の適切な維持・管理が課題となっており、木材搬出の効率化等を図るため、林道整備が求められている。このため、道整備交付金を活用し、市道・林道を一体的に整備することで、地域における交通の円滑化及び林業の振興を図ると共に、観光ルートの構築による交流人口の拡大、地域間の連携・交流を推進して地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成19年3月30日							
1007	44	大分県	44000	44209	大分県、豊後高田市	「ムラ」のやすらぎと「マチ」のにぎわいの観光ルートづくり計画	豊後高田市の全域	豊後高田市は国東半島の西側に位置する。基幹産業は農林水産業だが、市内には六郷湖山仏教文化の史跡や中世荘園村落の景観を誇る田楽寺、昭和30年代をテーマとした商店街、さらには高田そばや白ネギ、魚介類などの「山・街・海・温泉」さらには「食」といった観光資源に恵まれている。しかし、市内の地形は両子山から放射状に谷や峰々が伸びているためこれらの観光資源を横に結ぶ道路整備が遅れている。これらの観光資源を相互に有機的につなぎ、相乗効果を市内全域に波及させる道路網整備を行い、地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成21年3月27日						
1008	44	大分県	44000	44210	大分県、杵築市	いきがよい行きがよい生きがよいのある環境にやさしい町づくり計画	杵築市の全域	本市は、大分県の北東部に位置し、広大な干潟に生息する「生きていく化石カブトガニ」や、往時の面影を残す武家屋敷や商家等の豊富な観光資源を有し、豊かな森林と美しい田園が広がる農林水産を基幹産業とする地域である。しかし、当地域については、地形に関する課題もあり、各集落を結ぶ道路幅員が狭く、道路整備が遅れている。そこで、市民生活の利便性や住民間交流、地域産業の発展等を図るためにも道路整備が求められている。このため、道整備交付金を活用し、市道と林道を一体的に整備することで、高速道路等を含めた広域交通網の体系的な整備を図ると共に、本地域の基幹産業である農林水産業とスポーツ振興を目指した地域再生を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成19年3月30日							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 県番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
1009	44	大分県	44000	44212	大分県、豊後大野市	豊後大野「歴史」と「観光」の交流ネットワーク計画	豊後大野市の全域及び臼杵市の区域の一部(野津町)	本地域は、大分県の南部に位置し、緑豊かな自然に恵まれた豊後山岳地域であり、古くから大野川流域石仏文化による数多くの伝説・道徳等で有名な地域である。しかし、高齢化の進行や都市部との生活利便性の格差が原因で、若年層の流出が進み、地域の担い手不足が生じ、農林業や伝統文化の保存・継承活動に支障をきたしている。このため、道整備交付金を活用し、市道・林道・広域農道を一体的に整備することで、市内拠点施設へのアクセス及び大分市からのアクセスを改善し、市民生活の利便性の向上を図り、定住人口の増加に繋げる。併せて農林業の振興及び、都市と農村交流の活性化による観光交流人口の増加を図り、地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第3回		平成18年11月16日						
1010	44	大分県	44000		大分県	男女共同参画の視点等での人材育成によるコミュニティ再生計画	大分県の全域	大分県では少子高齢化や過疎化が著しく、コミュニティの維持に苦慮している地域も多い。これを克服するために、新たな視点に立ったコミュニティの再生、地域づくりが必要であり、特に男女共同参画の視点などに立ったコミュニティの再生が求められている。そこでCNPOと行政が協働して大分県内各地で地域リーダーの実践活動を支援するとともに、地域づくりへの女性リーダーの参画を図るために、ソーシャル・ビジネス、コミュニティ・ビジネスにチャレンジする地域リーダーなどの育成とネットワークを形成する。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第13回(2)								
1011	44	大分県	44000		大分県	安全で安定した漁業環境づくり計画	中津市及び豊後高田市の区域の一部(高田港及び今津漁港)	本計画対象区域の沿岸は、距岸10,000mで水深15m前後の遠浅の地形と3,000haにも及ぶ広大な干潟域を有しており、その地形を活かした浅海域での刺網、小型底曳網等の沿岸漁船漁業や干潟域での採貝業やリ業漁業等が営まれている。しかし、その地形の特性により、沿岸にある港や漁港では、航路や泊地が慢性的に埋塞し、漁船等小型船舶の安全な航行、安定した漁業活動に支障が生じている状況にあるため、港湾及び漁港整備を行うことでこれを改善し、安全で安定した漁業環境の構築を目指す。	A3003	・道整備交付金	第3回	平成20年3月31日	平成21年3月27日						
1012	44	大分県	44000	44204	大分県、日田市	ひたの自然と人が共生する環境と、地域の個性を生かした活力あるまちづくり計画	日田市の全域	本市は、大分県の西部に位置し、夏の高温多雨の気候により豊かな森林資源に恵まれている。また、古くから木材関連産業が基幹産業となり、当地域の産業・経済を支えてきた。しかし、近年の輸入外材による木材不況に加え、少子高齢化・過疎化の進行により、農林業の担い手不足が問題となっており、未整備森林や耕作放棄地の増加が自然環境・生活環境を悪化させ災害等をもたらしている。このため、道整備交付金を活用し、市道と林道の整備により利便性の高い道路交通体系を構築し、原木搬入の効率化から木材関連産業の再生を図る。また、集落から市街地へのアクセス改善により、地域住民の生活利便性の向上と都市地域との交流推進を図る。	A3001	・道整備交付金	第3回	平成22年3月23日							
1013	44	大分県	44201		大分市	「豊の川・豊の海」水環境再生計画	大分市の全域	大分市を流れる二本の一級河川大野川、大分川は、親しみとやすらぎの場として多くの市民に利用されているとともに、上水道の水源にもなっており、大分市民にとっては貴重な河川となっている。しかし近年の都市化による人口増や生活様式の変化により川、海の水質汚濁が進んできている。そこで、効果的な公下水道の整備及び浄化槽設置の促進を図ることと、きれいな川、きれいな海を取り戻し、安全で住みやすい大分の再生を進める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成21年3月27日						
1014	44	大分県	44202		別府市	地域通貨を活用したまちづくり活動とONSEN・健康ライフの促進	別府市の全域	別府市は市内の多様な温泉文化等の資源を活用し、ボランティア活動の活性化や市民の健康意識の高揚を促進し、住民主体のまちづくりに健康やスポーツを取り込み、世界の健康回復都市「別府」として「きれい、元気づくり」を推進し地域再生を図る。市民が住みやすいまちづくりを進めるためのツールとして、地域通貨モデルシステムを導入し、住民主体のまちづくりの推進、地域コミュニティの再構築を図るとともに、健康・スポーツを活用した元気なまちづくりを推進し、「ウェルネス都市」としての発展を目指す。	C0404	・地域通貨モデルシステムの導入支援	第1回(2)								
1015	44	大分県	44203		中津市	清らかな水が流れる文化都市「中津市」	中津市の全域	中津市では、商業地域に人口の一種集中化の傾向が見られ生活排水の汚染が進んでいる。そのため、中津市全域を対象に生活排水処理施設整備を行い、かつての清流を蘇らせることを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年11月16日	平成21年3月27日						
1016	44	大分県	44204		日田市	「水郷ひた」の復興～水と緑あふれる安らぎのまちづくり～	日田市の全域	日田市は九州を代表する一級河川・筑後川の上流域に位置し、古くは木材運搬の重要な交通の要衝として、また風情あふれる観光地として知られてきた。しかし河川の水質悪化や道路交通網の発達などから人々は川から離れた生活を営むようになった。こうした状況をふまえ、水源地域としての水質保全への責任を改めて自覚し、公下水道等と浄化槽の計画的な整備を進め、河川浄化・水質保全に努める。また川に親しむイベント等を推進し、森林の保水機能の回復を図り、環境共生都市「水郷ひた」の復興を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成20年3月31日						
1017	44	大分県	44205		佐伯市	佐伯市水環境再生計画	佐伯市の全域	佐伯市は大分県の南東部に位置し、市内の番匠川が地域のシンボリック存在である。その流域の平野部には市街地が進展し、水質汚濁が進んでいる。このため市では、汚水処理施設整備交付金の活用により、地域の特性に応じた公下水道事業、浄化槽の設置による生活排水の浄化を図り、水環境の保全、自然と調和した衛生的な居住環境の中で市民の健康を守り、ゆとりと潤いのある地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回		平成20年3月31日	平成21年3月27日					

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
1018	44	大分県	44206		臼杵市	元気の3本柱再生計画 ～山が元気、川が元気、海が元気～	臼杵市の全域	臼杵市では、生活排水や工場・事業所等の排水が原因となり水質の保全が十分でなく生活排水対策の遅れは否めません。臼杵市全域を対象に生活排水処理施設整備を行い、水辺環境の保全、田圃の保全など自然と調和した衛生的な居住環境の中で市民の健康を守り、ゆとりある地域の再生を目指します。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回 (1)	平成20年3月31日	平成21年3月27日					
1019	44	大分県	44211		宇佐市	美しい環境都市づくり計画	宇佐市の全域	平成17年3月31日に、宇佐市、安心院町、院内町、の1市2町が市町村合併した。新しい宇佐市では、防犯の水準、平野部の土地利用、農業、中山間部での高付加価値農業、グリーンツーリズム等の産業活動が活発である。このように自然環境を基盤とする産業が重要な地場産業となっていることから、市では汚水処理施設整備を重要施策の1つと位置づけ、これらの取り組みをさらに推進するために、公共下水道ならびに浄化槽設置整備事業を実施し、流れる川に清流がよみがえり「このまちに住んでよかった」と実感してもらえる地域づくりに取り組む。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成20年3月31日						
1020	44	大分県	44211		宇佐市	宇佐市三ツ星“いな”づくり構想	宇佐市の全域	宇佐市は、多様な資源を活用したツーリズムを推進し、交流人口の拡大を積極的に推進しているが、近年、高齢化の進展に伴い、人口は断続的に減少し、激化する地域間競争の中で地域の産業が衰退していくなど、雇用創出が求められている。そこで、合併を機に一つとなった地域の持つそれぞれの魅力をさらにパワーアップし、相互の連携を強化することでツーリズム推進等に基盤となる人材育成により新たな雇用を促進し、美しい自然環境の保全管理、豊かな伝統文化の継承を行うことで、『住む人』、『来る人』、『働く人』に選ばれ地域として再生・活性化を図っていく。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回 (1)							
1021	44	大分県	44213		由布市	とびだせ 由布の地域力！ ～由布市未来雇用創造プロジェクト～	由布市の全域	由布市では、農業生産力の低下が進み、商工や観光も経済情勢の低迷で安定的な経営が厳しい状況であり、産業間の相互連携と創意工夫による産業振興が必要である。本市には高いブランド力を誇る観光地湯布院があり、農業・観光の連携で地産地消を推進し、更に農産加工等による特産品開発とそのブランド化で付加価値を高め、また、地域資源を活かした都市農村交流の推進により農村地域の活性化を進めるなど、今後は農業+観光地、農業+食品加工、農業+ツーリズムの取り組みを農工商職の連携で推進し、雇用の創出を図り地域再生を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回							
1022	44	大分県	44341		日出町	日出町次世代育成のまちづくり	大分県速見郡日出町の全域	住民、地域団体、NPO、企業などと行政が協働して、子供が、親が、地域が育つ、子育て応援の町を目指したまちづくりを推進するためのツールとして地域通貨を導入することにより、日出町が今後目指すべき将来像として掲げる「人と自然が調和したふれあいと活力あふまら」に向けた、「人」を大切にすまちづくり活動を支援する。	C0404	・地域通貨モデルシステムの導入支援	第4回							
1023	45	宮崎県	45000	45201	宮崎県、宮崎市、清武町、国富町、綾町	みやざきITクラスター形成による雇用促進プラン	宮崎市並びに宮崎県宮崎郡清武町、東諸県郡国富町及び綾町の全域	宮崎東諸県地域は、電気・電子産業や情報通信関連産業などのIT産業が限内で最も集積した地域で、これまで各種施策で同産業の振興を図ってきた。今回、7市町及び経済団体等と連携を図りながら、本地域にIT産業クラスターを形成する上で、雇用面の課題となっている①高度な技術を有する人材の育成・誘致、②新規創業の促進による産業基盤の充実、③質の高い労働力の確保と安定的な供給、④求職者等への就職支援を行い、地域の雇用の拡大やIT産業の振興を図る。	C0901	・地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）	第1回 (2)	平成18年1月1日						
1024	45	宮崎県	45000	45203	宮崎県、延岡市	人・物・情報が活発に行き来する交流拠点都市づくり	延岡市の全域	延岡市は県北部の工業集積地であり、教育・文化・産業・経済の中心として発展してきた。今後は、今以上に個性豊かで豊かな延岡の再生と創造をめざし、「交流拠点づくり」、「産業拠点づくり」、「交通ネットワーク都市づくり」という3つの基本目標のもと、大学を活かしたまちづくりやアスリートタウンづくり、シェアパーク延岡の整備充実と企業誘致の推進、道路ネットワーク機能の強化等に取り組み、活力ある地域づくりを図る。特に本計画では、他地域との交流の基盤となる道路網の一体的整備により、「人・物・情報が活発に行き来する交流拠点都市	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成20年3月31日						
1025	45	宮崎県	45000	45203	宮崎県及び延岡市	千支のまち元気再生計画	延岡市の区域の一部（北方町）（詳細は内閣府において開覧に供する。）	北方町は宮崎県北部の山岳地帯の町で、町の89.1%は森林である。このため農林業が盛んだったが、木材価格の低迷や高齢化により、一部の産業振興と、高齢者にも住みやすいまちづくりが課題となっている。このため、町では森林資源のもつ経済的機能と公共的機能を引き出す施策のひとつとして林道整備に取り組み、森林施行を促進する。また、これ併せて町内の各集落を軸とする道の整備を行い、将来的には現在進行中の福祉バス（きわや号）等の経路運送車両の運行を可能にすることで福祉需要に柔軟に対応できる体制を整え、高齢者等にとっての安全	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18年3月6日	平成20年3月31日					
1026	45	宮崎県	45000	45207	宮崎県、串間市	しあわせで住みよい豊かな串間の創造	串間市の全域	本市の76.4%は山林であるため、一次産業を中心に発展してきた。しかし、近年は少子高齢化が顕著なため、市では高齢者が安心して暮らせる環境作りを重視している。特に交通基盤整備は市の掲げる最重要課題の一つであることから、本交付金の活用により市民病院や総合運動公園といった各種施設へのアクセスを改善すると共に、宮崎自動車道のアクセスを改善することで農畜産物の輸送合理化を図る。また、これらの取組みとあわせて、総合保健福祉センターの建設や地場産品のフロント構築を図ることで生活環境の改善と地場産業の活性化を通じた地	A3001	・道整備交付金	第3回							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県 番号	都道府県 名	地方公 共団体 コード1	地方公 共団体 コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援 措置の 番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6				
1027	45	宮城県	45000	45208	宮城県、西都市	魅力と活力にあふれた 農山村地域再生計画	西都市の全域	本市は県央北部に位置し、総面積のうち77%が急峻な山林で占められる市で、農林業を基幹産業としている。こうした環境から山間部の農山村では過疎高齢化が進み、適正な森林管理や集落の維持が特に重要な課題となっている。また、農林業を取り巻く環境も依然として厳しく、価格低迷や後継者不足が深刻化している。そこで、本市において地域の重要なインフラである道路網の整備を促進することにより、農山村の振興と生活環境の向上及び都市農山村交流の活性化を図り、「魅力と活力にあふれた農山村」を目標に地域再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成20 年3月31 日								
1028	45	宮城県	45000	45422	宮城県及び日向市	牧水郷農山村再生計 画	日向市の区域の一部(東 郷町)(詳細は内閣府に おいて閲覧に供する。)	東郷町は、「21世紀にはばたく牧水のふるさとづくり」をスローガンに掲げ、産業基盤、教育文化、生活環境等の整備を図っている。その一環として生産基盤、流通機能の向上を目指しているが、近年は特に高齢化の進行により多くの輸送や移動手段を必要とする生活形態になっていることから町内の道路網整備が急務となっている。このため町では町道と林道を整備し、日常生活の利便性の向上や森林施策を通じて広域的な交流を促進し、魅力的で住みやすい活力ある農山村の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月6 日	平成20 年3月12 日								
1029	45	宮城県	45000	45427	宮城県、延岡市	清流と自然美を活かした ふるさとづくり	宮城県延岡市の区域の 一部 (北川区域)	延岡市は、市民が将来にわたって自然と親しみ、定住できる魅力ある美しいまちづくりを目指している。この取り組みをさらに推進するため、延岡市は、宮城県と協力して、市道の改良、林道の改良、舗装事業を実施する。このことにより、地域間交流の拡大を促進し、活力のある延岡市の区域の一部(北川区域)の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成19 年5月31 日	平成21 年3月26 日								
1030	45	宮城県	45000	45429	宮城県、諸塚村	魅力ある全村森林公園 づくり計画	宮城県東臼杵郡諸塚村 の全域	本村は「魅力ある全村森林公園づくり」を村おこしの方針とし、村の再生を進めている。この取組みを推進するため、人づくり、地域づくり、産業振興の基盤となる自治公民館組織の再生と充実、地産産業の振興と販路拡大を図る。具体的には、(財)ウッドピア諸塚の育成と自立と、施工主と山主が交流をしながら進めている産直住宅の取り組みの拡大、さらに森林の魅力が都市部に伝える交流の促進を行う方針だが、そのためには村内の道路網の構築が不可欠である。したがって、村おこしの基盤整備という観点から本計画を推進して道路網を整備し、地域再生	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成20 年3月31 日								
1031	45	宮城県	45000	45430	宮城県、椎葉村	安全・安心な暮らしを創 造する地域再生計画	宮城県東臼杵郡椎葉村 の全域	椎葉村は宮城県の北西に位置し、面積の96%が急峻な山林原野で占められている。こうした厳しい立地の中で住みやすい住環境を実現するため、村ではこれまでにも村内の道路網整備に取り組んできた。この結果、村内の集落間は村道または林道で結ばれているが、その整備状況は必ずしも十分ではなく、村の高齢化が進む中、一部でへりによる患者の搬送を兼ねなくされるなど、救急搬送路の確保・充実は課題となっている。このため、村では村道、林道の一体的整備と同時に医療体制を整備し、住民の住環境の向上と、高齢者が安心して働くことのできる村づく	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成19 年3月30 日									
1032	45	宮城県	45000	45431	宮城県、美郷町	自然とともに安心して暮 らせるまちづくり計画	宮城県東臼杵郡美郷町 の区域の一部(西郷区)	美郷町西郷区では、「自然とともに安心して暮らせるまち」を将来像に、自然環境を活かしたまちづくりに取り組んでいる。この取組をさらに推進するため、町道及び林道の改良整備を中心に、交通・通信体系等の生活・生産基盤を有機的に整備する。このことにより、自然環境を活かす、利便性と快適性が確保された生活環境の形成を図り、活力ある中山間地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年1月1 日	平成20 年11月 11日								
1033	45	宮城県	45000	45431	宮城県、美郷町	自然と笑顔の美しいま ちづくり計画	宮城県東臼杵郡美郷町 の区域の一部(北郷区)	美郷町北郷区では、恵まれた豊かな自然の中で、健康で楽しく、笑顔で生活できるまちを目標に、「自然と笑顔の美しいまちづくりに」取り組んでいる。この取組を更に推進するため、主要町道や林道を整備し、区の生産業である林業の振興を図るとともに、都市農山村交流を促進する。このことにより、林業就労の場や自然と親しむ交流の場づくりを推進し、活力ある農山村地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年1月1 日	平成20 年11月 11日								
1034	45	宮城県	45000	45441	宮城県、高千穂町	日本のふるさと高千穂 づくり計画	宮城県西臼杵郡高千穂 町の全域	高千穂町は、「日本のふるさと高千穂づくり」を将来像に、観光と農林業の振興を目指している。具体的には「ひむかす街道」や「フォレストピア神宮街道」の開通を行ったほか、農業においても生産基盤の整備や高性能機械等の導入による農業従事者の支援を行う予定である。この取組みと同時に町道、林道の整備事業を実施することで、農林業の活性化を図る。またこれらの取組みによって町内の観光資源へのアクセスを確保し、地域住民はもとより、観光客にとっても快適かつ安全な交通事情を保つことで観光産業の基盤整備の一環とし、活力のある高千	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成18 年3月31 日	平成21 年3月27 日								
1035	45	宮城県	45000	45442	宮城県、日之影町	「自然の恵みが人を呼ぶ ふる里」ひのかげ再生計 画	宮城県西臼杵郡日之影 町の全域	本町は、美しい自然や伝統的な文化など豊富で多彩な地域資源を有し、これらを自然の恵みと位置付け、「自然の恵みが人を呼ぶふる里」づくりを目指している。この取り組みをさらに推進するため、豊富な森林資源を活かし、基幹産業としての林業振興を図るほか、森林セラピーなど新たな魅力の創出を図り、観光やレクリエーション機能にも留意した総合的な森林活用事業を展開する。これらの目標を達成するために町道と林道を一体的に整備し、かつ他の関連事業との連携性を図りながら、「自然の恵みが人を呼ぶふる里」づくりをさらに推進する。	A3001	・道整備交付金	第1回 (1)	平成20 年3月31 日									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
1036	45	宮崎県	45000		宮崎県	活気ある漁村づくり	串間市の区域の一部(福島港及び本城漁港)	福島港及び本城漁港が所在する宮崎県串間市は、県の最南端に位置している。大小の半島がリアス式海岸を形成している沿岸部は黒潮による暖流の影響で好漁場にも近く、水産業が基幹産業となっている。このため福島港では諸物資の内港な流通を確保するための拠点として充分に機能できるよう防波堤、物揚橋、船着き場の整備を行う。また、本城漁港では防波堤の整備を行い、港内静穏度を確保し、荒天時の福島港への避難を解消し出漁日の増加を図る。こうした取り組みとともに、水産物の直売などを積極的に実施し、水産業を中心とした活気のある地域づく	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年11月16日							
1037	45	宮崎県	45000		宮崎県	地域に密着した港づくり	宮崎市、日向市及び延岡市並びに宮崎県児湯郡都農町及び新富町の全域(平岩港及び古江港並びに都農漁港及び富田漁港)	平岩港、古江港、都農漁港及び富田漁港のある日向市、延岡市、都農町及び新富町は、黒潮の影響で古くから漁業が盛んな地域であり、海産物を中心とした観光振興にも注力している。しかし、荒天時における港内の静穏性や航路の安全性の問題、漁船の操縦等により港の利用に支障を来している状況にある。このため港整備交付金による整備により、港内静穏度及び航路の安全性の確保、水揚げの効率化を図り、海産物による観光産業の振興等の地域の活性化を図る。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成21年3月27日					
1038	45	宮崎県	45201		宮崎市	宮崎市「清らかな水環境」再生計画	宮崎市の区域の一部(旧佐土原町、旧田野町)	平成18年1月1日に1市3町の合併により誕生した新・宮崎市の旧佐土原町域、旧田野町域は、野菜や葉煙草の栽培が盛んなほか、アカウミガメの産卵地や世界的に珍しい植物が自生する地域である。しかし、近年では工場排水等で河川の水質・水産共に低下しているほか、平成16年度末の汚水処理人口普及率がそれぞれ56.7%、24.1%と低水準であるため、新市においても当該地域での汚水処理施設整備が急務と考えられている。これらの取組みは、自然の恵みを活かした農業・観光産業等の振興を図る上でも極めて重要なため、本計画による公共用水域	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年3月30日	平成20年3月31日					
1039	45	宮崎県	45202	45341	都城市、三股町	「地域資源を活かした“アンチエイジング都市”の創造」による地域再生計画	都城市及び宮崎県北諸県郡三股町の全域	都城市及び三股町は、物流や文化の交流拠点として発展してきたが、有効求人倍率は全国平均値を下回り、建設関連業の衰退や商店街の疲弊等地域経済が停滞している。平成18年度「地域雇用創造調査研究事業」において、基幹産業である農業と食品関連産業、卸小売業、飲食店などの関連産業を振興し「食の魅力」を創出することが課題として抽出された。これらの解決策として、地域都市像を「アンチエイジング都市」と定め、農産物をはじめとする地域資源や人材の磨き上げによって重点分野関連産業を支援し、均衡ある産業構造の構築を図る。	B0902 B0906	・地域雇用創造推進事業 ・雇用創造先導的創業等奨励金	第13回(1)								
1040	45	宮崎県	45203		延岡市	「延岡市工業振興ビジョンの実現及び中心市街地活性化」による地域再生計画	延岡市の全域	延岡市は、大正時代より工業都市として発展してきたが、近年では製造業における事業数等の減少や、市民の流出が進む等、地域経済の停滞が顕著である。そのため、平成19年3月に官民協働で策定した「延岡市工業振興ビジョン」の具現化推進により、対外的競争力のある自立型企業群の集積を図り、製造業の活性化による生産・労務工程の求人拡大に繋げるとともに、地方都市であることを利点に市街地型産業の立地を行い、中心市街地を活性化し、求職希望の多い事務系・サービス系の雇用の創出を図ることを目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)								
1041	45	宮崎県	45203		延岡市	潤いと賑わいに満ちた水とみどりの都市づくり	延岡市の区域の一部(小峰舞野地区、吉野地区、貝の畑地区)	延岡市は、水の郷百道にも選ばれている自然豊かなまちであるが、近年市街地周辺部の農村地域において、公共用水域の水質悪化が著しくなった。このような状況の改善を図るため、生活排水対策総合計画に基づき取り組みを進めてきたが、水質と生活環境の改善は十分ではなく、早急な対策が求められてきている。今後、汚水処理施設整備の促進による生活排水の適正処理に向け、農業集落排水と浄化槽(市設置型)を一体的に整備し農村地域の汚水処理人口普及率の向上を図り、水質保全と生活環境の改善に努め、潤いと賑わいのある延岡市を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成19年3月30日	平成22年3月23日						
1042	45	宮崎県	45205		小林市	こばやしエコプロジェクト	小林市の全域	小林市は豊かな自然環境に恵まれており、暮らしの中の多くをそれに依存し恩恵を受けている。しかし、生活様式が多様化に伴い、未処理の生活排水が河川に流入し、農業用水の水質悪化、下流域の水産資源への影響が顕著となってきた。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、市街地における生活排水は公共下水道事業を、下水道区域外は浄化槽個人設置型事業を推進し、汚水処理人口普及率を60%に向上して、公共用水域の水質保全に努める。これらの事業により、生活環境の改善が図られ快適で住みやすいまちづくりが実現できる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第9回								
1043	45	宮崎県	45208		西都市	「元気な日本のふるさと西都」地域再生プラン	西都市の全域	本市の基幹産業である農業については施設園芸を中心として発展してきたが、燃料費の高騰などにより急速に農業経営を取り巻く環境は悪化してきている。また、近年の不況による雇用状況の悪化の問題も深刻化している。本市には日本最大級の古墳群「西都原古墳群」もあるが、観光メニューが確立しておらずその魅力を十分に活かされていない。そこで、農商工が連携し、地域資源の付加価値化を図る産業を創出するために、地域雇用創造推進事業・地域雇用創造実現事業を活用し、雇用の場の創出を図るものである。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・雇用創造先導的創業等奨励金	第16回								
1044	45	宮崎県	45382		国富町	国富町「美しい自然と共生するまちづくり」地域再生計画	宮崎県東諸県郡国富町の全域	豊かな山と川そして田畑に囲まれた国富町は、生活の中の多くをそれに依存し恩恵を受けている。町では地場産品のPRに注力しているほか、動・にじます釣りのイベントも開催してきた。しかし、近年の人口増加と生活様式の変化に伴い未処理の生活排水が河川に流入し、水質の悪化を招いており、環境悪化に伴う地域の魅力の低下が懸念される。そこで町では本交付金の活用による汚水処理施設の整備を通して水質保全に努めることにより、快適な暮らしの確保と持続可能な農業の推進を図り、豊かな自然環境との共生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第3回	平成21年11月26日							

計画期間が終了した計画【都道府県別】

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
1045	45	宮崎県	45383		綾町	照葉樹林を生かした環境保全と文化の継承計画	宮崎県東諸郡綾町の全域	綾町では貴重な地域資源である照葉樹林について、関係機関等と協定を締結して照葉樹林の保護・復元を図る「緑の照葉樹林プロジェクト」に取り組んでいるところである。住民パートナーシップ確立のための支援事業により、当該プロジェクトの活動を輪を広げ、官民の協働をより推進する。また、こうした取組を核として、照葉樹林を生かした環境保全と文化の継承を推進することにより、課題となっている町内の商業活動を再生し、さらには転入事業者の増加やUJカーンの移住を促進することにより地域の活性化を図る。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回(2)									
1046	45	宮崎県	45404		木城町	木城町「自然とともに生きるまちづくり」地域再生計画	宮崎県児湯郡木城町の全域	木城町では、快適で安全な暮らしを確保し、豊かな自然環境との共生を図りながら、生活環境を改善するため、汚水処理施設整備交付金を活用し、普及率の向上を目指す(普及率60%)ほか、下水道計画区域外は浄化槽個人設置型事業を推進することにより、公共用水域の水質保全に努める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第2回	平成19年3月30日	平成21年3月27日							
1047	45	宮崎県	45405		川南町	川南町「豊かな自然を活かした」地域再生計画	宮崎県児湯郡川南町の全域	川南町には、県内でも有数の水揚高を誇る川南漁港や国指定天然記念物川南湿原植物群落があるが、未処理生活雑排水の垂れ流し等により、漁獲高は減少し、湿原植物の一部が絶滅するなど、河川や海水の汚染が進んでいることから、公共用水域の水質保全並びに自然環境の保護対策が喫緊の課題となっている。このため、汚水処理施設整備交付金と関連事業との連携を図りながら、生活雑排水の処理に取り組み、自然と田園環境を活かした潤いのある地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成19年3月30日	平成21年3月27日							
1048	45	宮崎県	45441	45442	高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町	「着地型旅行関連ビジネスの創出」による地域再生計画	宮崎県西臼杵郡高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の全域	宮崎県西臼杵地区は、山間地に位置する地理条件などから就業環境に恵まれていない。そのため、有効求人倍率も、全国的に低い宮崎県の中でも、一段と低い地域である。そこで、旅行需要の開拓を図り産業を活性化するため、「食や宿」交通サービス「体験プログラム」など様々な旅行サービスに携わる人材の育成と就業確保を図る人材育成カレッジ等に取り組む。また、関連地場産業の事業力強化のため、ビジネス能力開発講座などの取組を推進する。これにより、旅行ニーズに応える多様なサービス産業を広く創出し、地域に根ざし細やかに良質な旅企画	B0902	・地域雇用創出推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
1049	45	宮崎県	45443		五ヶ瀬町	五ヶ瀬町廃校舎を活用した共生のまちづくり計画	宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町の全域	五ヶ瀬町は、森林が大部分を占め、農林業を主産業としている地域であるが、近年、人口減少と高齢化が進行しており、高齢化への対策と地域コミュニティの形成による活性化が求められている。このことから、廃校舎を転用し、複合型福祉施設と地域コミュニティスペースを整備することで、福祉サービスの充実と地域の交流を促進する。このような取り組みにより、地域の活力を高め、地域の再生を実現する。	C0401 C0402	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除 ・公共施設を転用する事業へのリニューアル債の措置	第9回									
1050	46	鹿児島県	46000	46404	鹿児島県、長島町	恵み豊かな海づくり「あづまの鯛王」ブランド推進計画	鹿児島県出水郡長島町の区域の一部(本浦港及び三船漁港)(詳細は内閣府において関係に供する。)	東町は恵まれた自然、産業、文化を活動させることにより「健康ですみよい潤いのある町あづまの建設」を進めている。この取り組みをさらに推進するため水産業の基地となる港湾、漁港の計画的整備を行うとともに若者に魅力ある漁業集落の環境整備を図るほか、日本一の養殖生産地として更に水産業拡大を進めるため、漁場の保全、経営体質の強化、流通網の整備を進める。また、漁獲量に対しては資源の減少に対処するため、種苗の放流、産場の造成など資源培養管理型漁業を進めるとともに、HACCPの充実を図り、「あづまの鯛王」ブランドを推進して産業を中心とする地域の再生につなげる。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年3月20日	平成19年3月30日							
1051	46	鹿児島県	46000	46201	鹿児島県、鹿児島市	桜島と共存・共栄する「安心・安全で活気のある港」づくり計画	鹿児島市の区域の一部(白浜港、長谷港、野尻港、赤水漁港)	対象区域である桜島港野尻地区、白浜地区、長谷地区、赤水漁港は、桜島西部に位置し、養殖漁業が盛んな地域であり、かつ、桜島爆発時の避難地としての役割も担っている。しかし、当区域は桜島爆発時や台風、集中豪雨、地震などの自然災害により、主要道路が寸断された場合、地域が孤立する危険性が高い状況にある。このため、交付金を活用し、港湾・漁港の一体的整備を進め、荒天時における避難が可能となるよう防波堤の整備を図るとともに、災害時の緊急輸送体制や養殖漁業の活性化を促して、地域再生を目指す。	A3003	・港整備交付金	第3回	平成21年3月27日								
1052	46	鹿児島県	46000	46206	鹿児島県、阿久根市、大口市、薩摩川内市、さつま町	川上から川下に至る豊かな地域資源を核としたまちづくり	阿久根市、大口市及び薩摩川内市並びに鹿児島県薩摩郡さつま町の全域	本地域は、鹿児島県の北西部に位置し、「山」「川」「温泉」「食」という地域資源、自然環境に恵まれた農林業地域である。この地域資源を最大限に活かすよう、地域に密着した物産品販売所を核(場)として、観光(自然体験)、農園(農業体験)と連携し、都市住民のふれあい、自然に親しむ学ぶ情報の発信を行い、地域の活性化を目指す。その一環として、町道、広域農道、林道を一括的に整備して農山村の生活環境の改善や地域資源の保全を図り、温泉地や地域特産品販売所へのアクセスの改善、森林施作の効率化等による、産業を中心とする地域再生を	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成20年3月31日							
1053	46	鹿児島県	46000	46214	鹿児島県、垂水市	錦江湾の恵みを活かしたキラリ輝く元気なまちづくり計画	垂水市の区域の一部(垂水港、垂水南漁港)	垂水港及び垂水南漁港が所在する鹿児島県垂水市は、大隅半島の玄関口として県都鹿児島市を結ぶ交通要衝のまちで、古くから漁業の盛んな港町として栄えてきた。近年においては、交流人口増を図るため、都市や道の新たなみず、遊憩の大型加工施設等で水産物を中心とした販売により、市内外からの集客が好評を得ている。しかしながら、垂水港は港内の静穏度が悪いための防波堤改良や陸揚が容易になる浮橋の整備を行い、垂水南漁港においては、物揚場や船道階の整備を行い、水産物生産コストの軽減を図り、養殖漁業・漁船漁業の活性化に繋げる。	A3003	・港整備交付金	第3回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
1054	46	鹿児島県	46000	46216	鹿児島県、日置市	食と農の総合交流拠点づくり計画	日置市の全域	日置市は、平成17年5月に4町が合併して誕生した市である。このため旧町間を接続する市内道路網の整備による一体性の確保と、過疎化、少子高齢化に対応した定住促進や交流人口の拡大が必要となっている。このため、地域の地理的メリットを生かすよう、道の整備を主眼として、安全(集積地・有機栽培)な野菜、特産品を供給する場と農村の安らぎを生かした都市住民との交流を促進し、活力ある地域を目指すものである。	A3001	・道整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日						
1055	46	鹿児島県	46000	46404	鹿児島県、長島町	地域の資源を活かした「安全でゆたかな漁村」づくり計画	鹿児島県出水郡長島町の区域の一部(指江港及び蔵之元漁港)	本町では、振興計画において「個性豊かでうおいに満ちた町民が主役の町づくり」の基本理念のもと、「地域の特性を生かし個性に満ちた産品づくり」、「町民が主役の快適な生活環境づくり」を振興施策の大綱とし、水産業の振興を掲げ、漁港や漁場の整備を促進することとしている。そこで、これら施策の実現のため、相互に依存関係にある地方漁港と第一種漁港についてさらなる機能分担を図りつつ、漁業者の財産である漁船を安全に係留できる港を整備し、地域漁民の漁業振興及び生活基盤の安定を図る。	A3003	・港整備交付金	第1回(1)	平成18年7月3日						
1056	46	鹿児島県	46000	46504	鹿児島県、屋久島町	世界遺産屋久島と水産資源を生かした魅力ある港まちづくり計画	指宿市並びに鹿児島県指毛郡上屋久島町の区域の一部(指宿港、宮之浦港、安房港及び栗生漁港)	屋久島は東に太平洋、西に東シナ海と良好な漁場を有し水産資源が豊富な地域であるが、近年水産資源の減少等厳しい現状に直面している。また、屋久島は世界遺産に登録され多くの観光客が訪れているが、今後は鹿児島県本土との観光交流の拠点である指宿地域との交流促進による観光振興が課題となっている。これらの課題に対処するため、漁港及び港湾施設を効率的に整備し、水産業及び観光の振興を図り、水産資源と世界遺産屋久島を生かした魅力ある港まちづくりを目指す。	A3003	・港整備交付金	第3回	平成20年3月31日	平成22年3月23日					
1057	46	鹿児島県	46000		鹿児島県	かごしまリネッサンスアカデミー(醸造産業人材育成)地域活性化計画	鹿児島県の全域	本県は、過疎・高齢化が進み、総じて景況は厳しい。しかし、本県製造業の主要な地位を占める焼酎や無糖などの醸造製品は、全国的に認知され始めた。そこで、産学連携の下、製品開発能力やブランド力を高めるための経営センス、健康・環境・歴史など醸造文化の教養を併せ持つ人材を育成する人材養成ユニットを鹿児島大学に設置し、原料生産から販売等まで本県経済への影響が大きい醸造産業の持続的発展に資するものとし、産業や観光産業等ととも、新規産業の創出による地域再生を図る。	B0901	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第4回							
1058	46	鹿児島県	46201		鹿児島市	かごしま清流と水辺の再生計画	鹿児島市の全域	鹿児島市では、都市化の進展や人口の増大に伴う河川の水質汚濁に対処するため、良好な水環境の保全と創出を目指す。河川の源流地域や山村地域の水環境の整備に努めてきた。この結果、平成16年度末の汚水処理人口普及率は85.6%にまで達したが、未だ水質保全目標を達成できない河川もあり、鹿児島市の富栄養化現象も解消されていない。このためさらなる汚水処理施設整備を進め、市内各河川の汚濁を発生させることにより、水質の安全性や快適性の回復を図る。その一環として本計画による整備を進め、住環境の改善による地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)							
1059	46	鹿児島県	46201		鹿児島市	「にぎわいと活力あふれるまち 元気都市・かごしま」を目指す人材育成・雇用創出事業	鹿児島市	鹿児島市は、中心市街地での歩行普通歩行量や小売業年間商品販売額等の減少や、若年者を中心に全国との有効求人倍率の格差が大きいなど、経済状況や雇用情勢における課題が大きい。このようなことから、地域雇用創出推進事業を活用して、「情報関連産業」、「コールセンター」、「特産品をはじめとする観光関連産業」の3つの産業について人材育成・雇用創出事業に取組み、3年間で516人の雇用を創出することにより、地域経済の活性化を図り、地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)							
1060	46	鹿児島県	46203		鹿屋市	「食(農林水産物)」と「観光」を連携させた内発型産業構造への転換による雇用の創出	鹿屋市の全域	事業効果の大きい食関連分野(農業振興分野、水産業振興分野、商業振興分野、工業振興分野(食品製造業)、及び観光振興分野を、重点分野として定め、地域雇用創出推進事業(パッケージ事業)と本市独自事業の連携した取組みを進めることにより、地域産業の活性化や新産業の創出を促進するとともに、地域内の雇用機会の増大を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第16回							
1061	46	鹿児島県	46206		阿久根市	「アクネウまいネ自然だネ」雇用創出プラン	阿久根市の全域	フレッシュフード産業の育成による食のまちづくりに向けて、行政や各種団体、生産者等が連携し、地域提案型雇用創出推進事業(パッケージ事業)を活用しながら、食の関連産業の振興に資する。新たな技術やノウハウの導入や人材育成を行い、地域雇用の創出を図る。さらに、食の関連産業の立地促進や関連分野における創業支援、農水産振興の拠点施設や産業基盤の整備、生産地の振興施策など、地域独自の施策を上記事業と一体的に展開することにより、事業の相乗効果を高めながら、本地域における食のまちづくりを達成する。	C0901	・地域提案型雇用創出推進事業(パッケージ事業)	第4回							
1062	46	鹿児島県	46210		指宿市	「アジアの」健康・保養・観光地づくりによる産業活性化及び雇用創出	鹿児島県指宿市の全域	指宿市は、観光と第1次産業を基幹産業としており、年間約300万人が訪れる九州屈指の温泉保養観光地であるとともに、健康の源である食についても、農産物から海産物まで多岐にわたる。しかしながら、平成20年3月期における管内の有効求人倍率は1.053と依然として低く、雇用創出は喫緊の課題である。このため、地域雇用創出推進事業を推進することにより、食品・観光関係を中心に平成20年度から3か年間で304人の雇用の創出を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)							

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
1063	46	鹿児島県	46213		西之表市	「ものづくり」「ひとづくり」「ふれあい」による地域の再生	西之表市の全域	西之表市は、脆弱な産業基盤のため雇用の場が少なく、また、地域経済の低迷により雇用環境が悪化していることから、新たな産業の振興と雇用の場の確保が喫緊の課題である。一方で、地域産業の担い手となる「人」を育てるためには、人口の流出から交流そして定住の可能性を拓く施策の推進が必要である。このため、地域雇用創造推進事業を活用し、新たな事業分野への参入支援、観光、特産品及びIT関連産業の育成や人材育成を行い、産業再生の基礎づくりを行うとともに、新たな雇用の創出や就業の支援を図り、地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)								
1064	46	鹿児島県	46214		垂水市	コミュニティビジネスの育成による垂水市の雇用創造計画	垂水市の全域	垂水市は、日本有数の水産養殖業や温泉等の食資源、特徴ある自然資源など産業づくりの基盤となる地域資源が豊富にある。このため、高度水産加工等技術者育成事業等により、食関連産業の高度化・多角化、自然体験型観光の推進、さらに地域密着型福祉サービスの育成等を促進し、「多業種・小規模」の地域密着型産業の育成を図る。併せて、創業や新規事業分野進出を促進するための支援や、産業や観光振興のための専門・特約人材の育成を進め、地域密着の多彩なコミュニティビジネスを育成する。これらの取組により、活力ある地域を創造する。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								
1065	46	鹿児島県	46214		垂水市	地域資源を活用したツーリズムの振興と地域特産物の新たな活用による地域再生計画	垂水市の全域	少子高齢化による過疎の進行で、消費人口が減退する現状を打破するために、豊かな自然環境や文化、豊かな農水産物を活かしたツーリズムを推進し、体験型の教育旅行の誘致や基幹産業である農水産物の販売強化等により都市部との交流人口を増やすことで消費の拡大を行い、観光産業を中心とした雇用の創出による地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第17回								
1066	46	鹿児島県	46215		薩摩川内市	市民総ぐるみのシニアーズによる雇用創造プロジェクト	薩摩川内市の全域	本市は鹿児島県の北西部に位置し本土地域と振島地域からなる人口約10万人の都市であるが、人口動態は依然として減少傾向にあり、地域経済の停滞等で事業所数・従業員数も同様の傾向にある。この状況を打開すべく、九州新幹線全線開業を平成23年春に控える本市では、その効果を最大限に活かす次世代の礎となる政策を展開するため、既存事業所の経営基盤強化と安定的な雇用確保及び新規事業分野への進出や起業による新たな雇用環境を整備することで、2年間に130人の雇用を創出し、地域経済の活性化と地域の再生を目指す。	B0902 B0905	・地域雇用創造推進事業 ・地域雇用創造実現事業	第18回								
1067	46	鹿児島県	46217		曾於市	曾於市「ふるさと清流」再生計画	曾於市の全域	曾於市は、鹿児島県の北東部に位置し市の北部が大淀川水系、南部が豊田川水系の流域となっている。両水系は旧町の市街地へ人口が集中したことや生活様式の変化に伴う未処理生活雑排水が流入し水質が悪化している。農村地域についても農畜産業系の汚水流入等により水質が悪化している。これらの改善のため浄化槽整備事業や公共下水道整備事業を実施しているが普及率は18.9%と低い。このようなことから地域環境の改善について生活汚水対策や畜産系汚水対策、自然環境再生対策など総合的に取り組むことにより地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成17年8月1日	平成18年3月31日	平成21年11月26日					
1068	46	鹿児島県	46222		奄美市	羅島奄美の特性を生かした創意的で多様な産業の活性化計画	奄美市の全域	奄美市では、基幹産業である天鳥輪の生産額が、着物離れ等により急激に落ちている。また、発注の減少等により、建設従事者などの他産業への転換が喫緊の課題となっている。一方、貴重な動植物が生息する環境から、世界自然遺産の候補地として登録されているほか、2009年には皆既日食が観測できる地域として観光産業への期待が高まっている。そのため、地域再生計画では地域提案型雇用創造推進事業よりさらに積極的取り組みを推進し、特産品の販売促進や観光ビジネスの展開を支援してきたところであるが、これらの取組を地域雇用創造推進事業の実施により引き継ぎ、本地域の伝統的な音楽や地域資源を活かし、伝統産業の付加価値アップ、産物・農産物の表紙印刷などの事業を実施し、雇用の拡大と地域の活性化を図る。	C0901 B0902	・地域提案型雇用創造推進事業(パッケージ事業) ・地域雇用創造推進事業	第1回(2)	第10回(1)							
1069	46	鹿児島県	46222		奄美市	「海に学び、海を活かす」海の駅づくりによる中核海洋都市の再生計画	奄美市の全域	奄美地域は、アジアに連なる南北600kmの琉球弧の中心に位置し、奄美を経由して相互に交流を図る、いわば架け橋的な役割を果たしており、その昔「島の島」として重要な役割を担っていた。本計画は、「海」を地域活性化のキーワードとして捉え、「海」から生まれた宝、すなわち長い歴史の中で培った文化や伝統を基盤としながら、交流ネットワークの形成に向けた現状と可能性を市民とともに「知り」そして「学び」、新たな交流と地域振興のための具体的な方策を探りながら特色ある本市の発展(活用)につなげることを目標とする。	C2001	・地域再生に資するNPO等の活動支援	第4回								
1070	46	鹿児島県	46224		伊佐市	伊佐地域の特性を活かした第六次産業創出・育成による雇用創出	伊佐市の全域	伊佐地域の基幹産業は第一次産業であるが、担い手の高齢化、後継者不足、遊休農地の増加等、大変厳しい状況にある。しかし、厳しい状況の中でも、地域の特性や生産者の努力により、「伊佐米」や焼酎、黒豚などブランド農産物やブランド商品として認知されている産品が多数ある。このような地域の優れた素材を活用して、第一次産業から第二次産業を組み合わせた第六次産業を確立し、地域の特性を活かし、雇用創出を図ることを目的として人材育成や先進地研修、講座や研修の開催等総合的に実施する。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1) (平成21年6月30日)								
1071	46	鹿児島県	46344		南九州市	「清流に水車がまわりホテル舞う平和のまち」再生計画	鹿児島県川辺郡知覧町の全域	本町は、鹿児島県の薩摩半島の南部中央に位置し、人口13,604人(平成17年3月31日現在)、面積120.19平方キロメートルである。北には山々が、中央には平坦な大地が広がり、南には海岸のある、情緒あふれる自然豊かな町である。本町は、町の将来に「人」が豊かな自然と健やかに共生する「くらしのまち」を掲げ、まちづくりに取り組んでいる。そうした取り組みの一環として、下水道施設の整備により、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図り、自然と共生するまちを構築し、地域の再生を図ることを目標とする。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	第1回(1)	平成18年3月31日	平成19年12月1日						

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
1072	46	鹿児島県	46491		南大隈町	最南端の地域資源を活用した雇用創造計画	鹿児島県肝属郡南大隈町の全域	南大隈町の基幹産業は農業等の第一次産業であるが、著しい人口減少、高齢化により生産額は減少し、耕作放棄地の増大やコミュニティ機能の低下等、厳しい状況が続いている。 そこで、「地域雇用創造推進事業」を活用して、基幹産業である農業技術者育成や、本町の農林水産物や自然環境等の地域資源を活かした加工・製造技術者育成、また、新規創業・既存事業者の事業拡大支援等を行い、第六次産業化を展開し雇用創出を図り、少子高齢化により低迷する経済活性化を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第14回									
1073	46	鹿児島県	46502		南種子町	高齢者が生きがいを持ち、共に暮らす町づくり	鹿児島県熊毛郡南種子町の全域	種子島の南端にある南種子町では、県平均を上回るペースで高齢化が進んでおり、一人暮らし高齢者、寝たきり老人など介護を必要とする老人が年々増加傾向にある。しかし、町内には特別養護老人ホームが1施設あるのみで、常に待機者がいる飽和状態にあることから、施設整備やサービス内容の一層の向上が喫緊の課題となっている。このため、旧平山中学校の校舎と体育館をNPOに譲渡し、民間資金の導入により介護支援施設として転用すること、高齢者福祉の質の向上を図るとともに、地域経済の活性化と地域雇用の創出を図り、「高齢者が生きがい	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	第2回									
1074	46	鹿児島県	46505		屋久島町	「世界自然遺産屋久島」の地域資源を生かした人づくり・物づくり・地域づくりの推進による雇用拡大	鹿児島県熊毛郡屋久島町の全域	屋久島町では、自然との共生を基調とする農林水産業をはじめ、世界自然遺産の登録を活かした観光産業や観光客との関連が大きい商業・サービスを基幹産業としているものの、近年は、少子・高齢化による後継者不足、離島という地理的条件、多様なニーズに対応できず雇用情勢は非常に厳しい状況にある。 そこで本計画を活用し、コンサルティングや研修による企業の支援及び人材育成・新たな雇用機会の創出による雇用拡大を図るものとする。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第18回									
1075	46	鹿児島県	46524		宇検村	誘致企業・住民・行政の連携によるシマ(うげん)の活性化	鹿児島県大島郡宇検村の全域	宇検村では、若者の流出や少子高齢化により人口が減少傾向にあり、地場産業の低迷、雇用不振等多くの課題がある。 このため、本村の地域資源・特性を活かした地場産業の活性化及び雇用創出に向け、誘致企業・住民・行政が連携し、地域雇用創造推進事業を活用しながら、農業関連産業、焼酎製造・堆肥製造、観光産業分野における人材を育成することにより、地域の活性化を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第11回									
1076	46	鹿児島県	46530		徳之島町	健康的な特産品開発「ヘルシーブランド」構想による雇用機会の創出計画	鹿児島県大島郡徳之島町の全域	徳之島町は農業が基幹産業で、温暖な気候を利用し、基幹作物であるさとうきびを中心に、野菜・花卉・畜産を組み合わせた複合経営に取り組んでいる。しかし少子高齢化の中で、人口は確実に減少傾向にある。近年Uターンで島に帰る若者が増えているが、雇用の場の不足から定住できないのが現状である。昨年農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業が認可され、現在特産物加工センターの建設計画が進められている。 支援措置を活用し地元素材を生かしたヘルシーな加工品の開発と加工センターでの雇用創出28名を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)									
1077	46	鹿児島県	46532		伊仙町	「健康長寿・癒しの町」づくりを目指した地域再生計画	鹿児島県大島郡伊仙町の全域	伊仙町は、長寿と子宝の町として誇れる実績を持ちながら、近年ではメタボリックシンドロームなど、生活習慣病の増加が引き起こす健康水準の低下による壮年層の早世が目立っている。そのため、予防医療の展開、また高齢化に伴う介護サービスの需要は大きく、それらの現場で必要とされる人材の育成が急務となっている。また、町民の健康を取り戻すことにより、町の基幹産業である農業をはじめとした産業の強化を図る。これにより、雇用の拡大を推進し、長寿と癒しをテーマとした地域づくりを目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第11回									平成21年3月27日
1078	46	鹿児島県	46533		和泊町	活力と潤いと魅力あふれる花の町づくり	鹿児島県大島郡和泊町全域	和泊町では、近年の少子高齢化の進展に伴い、若者の流出、地場産業の低迷、経済・雇用不振等が進み、人口は減少傾向にあり、就業の場、雇用の場の創出が喫緊の課題である。そのため、花き類の品種改良等に関する知識習得のための研修会や、タフテラピー(海洋療法)インストラクター育成のための講習会を開催し、産業の振興や雇用の創出を図る。これにより、和泊町の基本理念である「活力と潤いと魅力あふれる花の町」を推進し、地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)									
1079	46	鹿児島県	46534		知名町	「南国知名町の人間地域資源を活かしたまちづくり」を将来像とした雇用の創出	鹿児島県大島郡知名町の全域	観光分野、介護福祉分野、IT分野、農業分野を重点分野とし、地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)と本町独自で実施している事業の連携した取り組みを進めることで、地域の産業の活性化を推進し、雇用の創出を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第16回									
1080	46	鹿児島県	46535		与論町	地域資源を活かした観光・特産品開発等の振興による雇用機会の創出計画	鹿児島県大島郡与論町の全域	島の地域資源・特性を生かしたオンリーワンの産業づくりにむけて、行政や各種団体、関係者等が連携し、地域提案型雇用創造推進事業(パッケージ事業)を活用しながら、観光産業分野、特産品開発分野、S Oの経産化分野、ICT分野活性化等における、新たな技術・ノウハウの導入や、人材育成を行い、起業化を図ることにより、地域雇用の創出を図る。さらに、各種観光関連イベントや、各種産業基盤の整備等の、地域独自の施策を、上記事業と一体的に展開することにより、事業の相乗効果を高めながら、オンリーワンの島づくりを推進する。	C0901	・地域提案型雇用創造推進事業(パッケージ事業)	第4回									

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6		
1081	47	沖縄県	47000	47213	沖縄県、うるま市、宜野座村、金武町	沖縄県環金武湾地域雇用創造プラン	うるま市並びに沖縄県国頭郡宜野座村及び金武町の全域	環金武湾地域においては、基地を中心とした経済構造からの脱却を図るために、情報通信関連産業、観光・リゾート関連産業、製造関連産業及び地域の特性を活かした産業の振興を図るとともに、企業誘致を促進し、地域内の雇用の場の拡大、創出を図る。 また、国の支援策「地域雇用創造推進事業」を活用して人材育成や求職者の就職促進等の雇用対策を実施し、皆が生きがいを持って働き、自立した豊かな社会の実現及び地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第13回(1)								
1082	47	沖縄県	47000		沖縄県	沖縄県アジアOJセンター計画	沖縄県の全域	沖縄県においては、アジア各国と連携・協調することによる情報通信関連産業の集積発展が望まれているが、全国的にIT人材不足が深刻化しつつある中、人材の育成と集積が課題となっている。この対策として「アジアOJセンター」を設置し、海外の情報処理技術者に対して日本で活躍するための研修等を行い、県内企業でこの人材を受け入れる。これにより、優れた海外情報処理技術者の集積を図り、沖縄とアジア諸国との人的交流を活発化させ、相互ビジネスを拡大し、沖縄情報通信関連産業の高度化と活性化を表現する。	B0502	・外国人研究者等に対する入国申請手続に係る優先処理事業	第11回								
1083	47	沖縄県	47000	47027	沖縄県、石垣市	地域資源を活用した観光・IT関連産業活性化計画	石垣市の区域の一部(石垣島の全域)	石垣市は、日本最南端の国境都市として、第一次産業を核としつつ観光産業等の他産業との連携により成り立っている。近年は、人口も微増傾向が続くなど活況を呈している。反面、島内に大学等の教育機関がないため地元高校卒業生のほとんどが島外へ流出するという構造的課題を抱えている。一方で、光ファイバーの供用開始によりIT関連ビジネスの基盤が整ったことから、若年層をはじめとする雇用創出が求められており、好調な観光産業の更なる発展を促進するためにも高度な人材の育成と企業誘致により地域の活性化を図るものである。	A3004 C0901	・補助対象施設の有効活用 ・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	第4回								
1084	47	沖縄県	47000	47211	沖縄県、沖縄市、嘉手納町、北谷町	沖縄県中部中央地域雇用創造プラン	沖縄市並びに沖縄県中頭郡嘉手納町及び北谷町の全域	本地域は米軍基地が集中するが故に、土地利用が大きく制限され、米軍基地を中心とした「基地経済」を強いられ、基地を取り巻く情勢等によって経済が大きく左右されてきた。 このような経済構造から脱却を図るため、地域の特性を活かした産業の振興や、情報通信関連産業等の企業誘致を促進し、地域内の雇用の拡大、創出を図るとともに、国の支援措置を活用して人材育成や求職者の就職促進等の雇用対策を実施し、皆が生きがいを持って働き、自立した豊かな社会の実現及び地域の再生を目指す。	B0902	・地域雇用創造推進事業	第10回(1)								
1085	47	沖縄県	47201		那覇市	「飛びたて社会へ」自立支援応援隊	那覇市の全域	那覇市では雇用対策を重点施策として推進しているところ、特に失業率の高い若年世代に焦点をあてた取組が必要と考え、若年・障害者を雇用して一定の条件を満たした企業に対し、奨励金を支給する等の事業を行っている。しかし都市化の進んだ本市では、オフィス型の企業誘致等に努めているものの、大量の雇用を生み出す工場等の誘致が難しいため、技術的な解決には至っていない。このような厳しい就労環境のストロキートンになる事もあつた。BBS活動や訪問相談等を通じて再チャレンジ意欲を高めさせ、就労・社会復帰を促進する。	B0904	・地域における若者自立支援ネットワーク整備モデル事業のうち地域若者サポートステーション事業に係る支援	第12回								
1086	47	沖縄県	47201		那覇市	「あけもどろの那覇自立経済への第一歩」雇用創出プロジェクト	那覇市の全域	那覇市では、失業率が全国平均の約2倍であり、その中でも、特に若年者の失業率が高いことが、大きな特徴である。そこで、沖縄独自の即職カプレンシステムを養成する人材育成事業を行い、琉球エステシヤンをテーマにブランド化し、リゾートホテルに雇用を創出する。併せて、IT人材を育成する講座を開講し、企業誘致しやすいIT分野企業への就職促進を図る。これらの取組により、雇用の創出を促進し、若年者の失業率改善に繋げ、地域の活性化を図る。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								
1087	47	沖縄県	47201		那覇市	なは情報通信産業の集積・振興による地域活性化計画	那覇市の全域	那覇市では、沖縄県の施策と連携しコールセンターを中心とした情報通信関連企業の誘致に積極的に取り組んだ結果、50社以上の情報通信関連企業が集積した。こうしたこれまでの成果を活かし、本計画では琉球大学地域共同研究センターと連携して官学連携による強制的IT技術者の育成等の事業に積極的に取り組むことで、更なる情報通信産業の持続的発展・集積を目指すとともに、雇用の創出につなげることで地域の活性化を推進する。	B0801	・科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム	第4回								
1088	47	沖縄県	47205		宜野湾市	市民が主役の「わたての都市(まち)・ぎのわんの活性化	宜野湾市の全域	宜野湾市では、産業基盤整備の遅れや、雇用のミスマッチ等により、平成17年度の失業率が12.9%となるなど、雇用状況が極めて悪い。このため、地域の関係者が有機的に連携し、起業家育成のためのマーケティング講習や従業員の能力向上のためのパソコン講習、観光ガイドや翻訳・通訳者養成のための語学講習等を開催し、雇用の創出・促進を目指す。これらの取組により、地域の活性化を図り、安心して暮らせる個性と活力ある都市(まち)を創造する。	B0902	・地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)	第7回(2)								
1089	47	沖縄県	47208		浦添市	一人ひとりが輝く男女共同参画社会のまちづくり	浦添市の全域	『第2次浦添市男女共同参画行動計画(平成17年度策定)』に基づく「メンズキッテンデー」を主体とした男女共同参画社会関連事業を展開するに当たり地域通貨を導入し、同業者への参加を促す。これにより計画の周知と理解を深め、個々がその個性を発揮できる地域コミュニティの構築や地域経済の活性化を図り、一人ひとりが輝く男女共同参画社会のまちづくりを目指す。	C0404	・地域通貨モデルシステムの導入支援	第5回								

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名(地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6	
1090	47	沖縄県	47208		浦添市	企業誘致による新規雇用の創出・地域経済の活性化計画	浦添市の全域	浦添市は、県都那覇市に隣接している人口10万人余の都市である。県都に隣接している地理的条件により、市外への通勤者が多く、市外へ消費が流出している状況であることから、市の経済活性化を図るため、固定資産税の免除など市独自の産業支援やIT産業振興策を行い優良企業の誘致に努めてきた。この状況の中、更なる地域活性化策として、土地地区画整理事業及び西海開発事業を行い、市外への消費流出を防ぎ、企業を誘致することで「利便性(居・職・住)の高い都市機能を備えた都市型住宅地」を形成し、地域経済の活性化を図る。	C3004	・公有地の拡大の推進に関する法律による先買いに係る土地を供することができ用達の範囲の拡大	第7回							
1091	47	沖縄県	47208		浦添市	「でだこの都市(まち)ものづくりタウン計画	浦添市全域	沖縄県内で8%台の失業率が続く中で、雇用の創出、物作り産業の振興・観光振興が喫緊の課題となっている。本市は、県内の都市部の中で地理的にも中心に位置し、交通の利便性と産業活動の機動性にすぐれた優位性を保持している。また、琉球王朝の発祥の地という歴史、文化遺産にめぐる今後の活用に期待がもたれている。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回							
1092	47	沖縄県	47209		名護市	名護市地域雇用創出プラン	名護市の全域	沖縄本島北部に位置する名護市は、北部地域の中核的都市である。また、日本で唯一の金融・情報特区に指定され、雇用の創出を目的に情報通信金融関連企業の誘致を積極的推進している。しかしながら、本市における若年層(15歳～29歳)の失業率は19.4%と非常に高い状況が続いており、雇用機会の創出に伴う人材の育成・確保が求められている。そこで、本市の第4次総合計画において、重点プロジェクトと定められている「金融・情報通信国際都市構想の推進」と連動し、金融・情報特区に係る人材を育成し、更なる雇用の創出を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第14回							
1093	47	沖縄県	47209		名護市	名護市雇用創出計画	名護市の全域	沖縄本島北部に位置する名護市は、北部地域の中核的都市である。しかし、本島中南部に比べ産業基盤はいまだ脆弱であり、本市は、自立型経済に向け数々の施策を実施している。中でも「北部振興事業」「国際情報通信・金融特区」などの事業・制度等を活用した事業は、成果をあげており、さらにそれらの事業効果をあげるための優良人材の育成・確保は喫緊の課題である。本計画では、産業支援センター、金融・情報特区に係る人材を育成するパッケージ事業を活用し、雇用を促進していくことを目的とする。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第4回							
1094	47	沖縄県	47210		糸満市	糸満「海幸・陸幸」資源活用型人材育成事業～夢の持てる、住み続けたいまち実現プロジェクト～	糸満市の全域	本市内外の観光客の拡大を図る「観光産業分野」の更なる向上とそれらを支える「農商工連携分野」を重点的に実施し、結びつけることにより市生活の質を高める新たなサービスの創出やまちの魅力向上といった波及効果に繋げる。「高齢化福祉分野」についても幅広い人材育成を重点的に実施する。産官学と民との連携・協業で、地域資源の積極的な活用と人材育成事業として地域雇用創出推進事業を活用し、観光産業、農商工連携、高齢化福祉、情報通信産業等の分野において更なる雇用の創出を促し、地域経済の活性化を目指す。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第17回							
1095	47	沖縄県	47211		沖縄市	「国際文化観光都市チャンプルー・ルネッサンス計画」	沖縄市の全域	本市は文化のかけこみ美しいまち、平和で豊かなまち、調和のとれた産業を発展させるまちを推進する「国際文化観光都市」の実現をめざしており、特に文化においては、沖縄の戦後文化の発信都市として、多様な芸術・産能を創出してきた。一方、本市の産業構造は財政支出や基地経済の影響を大きく受けており、また、完全失業率も全国平均の2倍以上で推移し、極めて厳しい雇用情勢が続いている。このような構造的課題の解決や地域の再生をめざし、文化資源の産業化や人材の発掘・育成を促進し、新産業の創出と雇用の拡大を図る。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第1回(2)							
1096	47	沖縄県	47212		豊見城市	オキナワゲートウェイエリアの活性化に向けた考案型人材育成事業	豊見城市の全域	豊見城市は、那覇空港と至近距離にあり、那覇空港自動車道路の起点・終点となるインターチェンジを有し、県内外への表玄関「オキナワゲートウェイ・エリア」としての役割を担っている。南西側では豊見地区の埋立工事が完了し企業立地が順調に推移している。その一方で、平成17年の失業率は11.3%であり、求職者にとって厳しい雇用情勢が続いている。このため、オキナワゲートウェイ・エリアという地の利を活かし、今後の発展が期待される観光・IT産業において、地域の特性を活かした産業振興を図る上で必要な即戦力となる人材育成や就職支援等の事業を展開し、雇用の拡大と地域経済の活性化を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第10回(1)							
1097	47	沖縄県	47213		うるま市	うるま市振興QOLプロジェクト	うるま市の全域	うるま市は、健康・長寿・美をテーマに産官連携による健康長寿産業の創成と人々のQOL向上を目的に、環健康長寿振興QOLプロジェクトを推進している。具体的には、健康長寿産業の活性化と雇用創出(食・保健・医療等)、農水畜産分野における雇用創出(建設業のソフト)、移動産業の育成(観光体験等)、IT人材の形成(即戦力人材養成等)、地域活動の促進(リーダー育成事業等)を実施し、地域産業の活性化と雇用機会の増大、地域コミュニティの再生を目指す。	C0901 C2001 B2001	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業) ・市民活動団体等支援総合事業 ・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第4回	第7回	第11回					
1098	47	沖縄県	47214		宮古島市	宮古島らしい"もてなし"観光とIT新産業による地域雇用の創出	宮古島市の全域	宮古島市内には、新たに雇用を必要とする企業が少なく、また、例年一定の雇用枠を提供することができ企業がないため、就業を希望する市民は沖縄本島や県外へ転出している。そのような中、市内において、地域資源を活かした観光や地元産材等を活用した特産品開発のほか、新たに立地したIT産業に取り組みことのできる人材の育成・確保により、宮古島らしいもてなしを提供する観光産業の確立とIT新産業の展開を推進し、地域雇用の創出と地域の活性化を図る。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第11回			平成21年3月27日				

計画期間が終了した計画 [都道府県別]

番号	都道府県番号	都道府県名	地方公共団体コード1	地方公共団体コード2	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の名称	認定回	変更1	変更2	変更3	変更4	変更5	変更6			
1099	47	沖縄県	47215		南城市	～観光と農工商連携による南城市新観光の可能性から実現する雇用創出～ハートフルなんじょう。魅力発掘人材育成事業	南城市の全域	南城市の重点分野として位置づけている、観光関連分野、農工商連携分野において必要としている人材の確保・育成を目的として、基礎的な知識・技術研修を行いつつ、徹底的に本市主要産業の拡大・成長可能性を高めるための現場対応力を備えた人材を育成・就職させる事で、市全体の産業活性化を実現する。	B0902	・地域雇用創出推進事業	第18回									
1100	47	沖縄県	47301		国頭村	持続可能な環境保全型産業構築による「命の里」づくり計画	沖縄県国頭郡国頭村の全域	国頭村では、人口の流出、少子高齢化等の問題が顕在化してきており、地域活力の低下や農地、森林の荒廃等が急速に進んでいる。そこで、これらの課題を解決するため、官民協働による支援事業を活用し、エコツーリズム等の環境保全型観光の推進や、村内で活動するNPOが培ってきた人づくりやイベント運営のノウハウを活かし、「命の里」づくりの土台となる人材育成や地域環境保全の普及啓発活動を積極的に実施する。これにより、国頭村における交流人口の増加と、環境保全型産業構造を構築し、さらなる地域活性化を目指す。	B2001	・官民パートナーシップ確立のための支援事業	第10回 (2)									
1101	47	沖縄県	47315		伊江村	伊江島産業活性化計画	沖縄県国頭郡伊江村の全域	伊江村は沖縄本島の北西に浮かぶ、面積22.8k㎡、人口5,210名の離島である。産業は第1次産業に大きく依存しており、離島特有の過疎化・高齢化が進み、生産年齢人口が少ないという課題を抱え、雇用確保は喫緊の課題となっている。そこで、地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)を活用して、農水産業の改善と島内の豊かな自然を活かしたアイランドツーリズムを軸とする観光産業の振興を図り、雇用創出と地域再生を目指す。	C0901	・地域提案型雇用創出促進事業(パッケージ事業)	第5回									
1102	47	沖縄県	47315		伊江村	地域資源を活用した「ハイビスカス物語」創出プロジェクト	沖縄県国頭郡伊江村の全域	伊江村は、「夕日とロマンのフラワーアイランド」をキャッチフレーズに地域活性化に向けた取組みを展開しており、花を活用した地域特産品(加工商品)の開発を推進している。一方、本村では「高ハイオマス量さとうきび」という全く新しいさとうきびを原料に、食料と競合しないバイオエタノールの製造事業を行った。今回の取組みは、既存の施設を利用し地元産の原料を活用したハイビスカス酒や、地ソーダ等の地域特産品を製造し、地域活性化、雇用の創出を図り、地域経済の自立へ向けた取組みを推進する。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	第14回	平成22年11月30日								